

青少年の意識と行動調査  
【中学生・高校生等、青年等(18～39歳)】

令和5年度

福岡市



# < 目 次 >

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査設計及び回収結果	1
3.	調査主体	1
4.	調査結果の見方	1
II	中学生・高校生等調査結果	3
第1章	あなたのことについて	3
1.	居住区	3
2.	性別	4
3.	同居家族	5
4.	過去1年間に利用した公共施設	7
5.	地域の中で所属している団体	9
6.	ひきこもりの状況	10
第2章	スマートフォンやインターネットの使用状況について	12
1.	スマートフォンやパソコンの所有の有無	12
2.	スマートフォンやパソコンの使用目的	13
3.	インターネット・SNSの平日1日当たり使用時間	15
4.	インターネットやSNS使用上の経験	16
5.	インターネットやSNS等の使用上の家庭のルール	18
6.	インターネットの危険性について学んだ経験	22
第3章	就学・就業状況について	26
1.	就学・就業状況	26
2.	現在学生でない人の状況	27
(1)	最終学歴	27
(2)	経済的に支えている人	27
(3)	就職または進学希望	27
(4)	就職の悩みについての相談先	27
(5)	就職の悩みを相談したい場所	27
(6)	就職の悩みを相談したくない理由	27
第4章	現在の生活状況	28
1.	就寝時刻・起床時刻	28
2.	自分でしていること	30
3.	ヤングケアラーの状況	31
(1)	自分のしたいことができないことの有無	31
(2)	「ヤングケアラー」という言葉の認知度	32
(3)	ヤングケアラーの自覚	33
4.	自宅での過ごし方	34
5.	生活時間	36
6.	休日の過ごし方	39
7.	放課後や休日に一緒に過ごす相手	41
8.	居心地のいい場所	43
(1)	居心地のいい場所	43
(2)	もっとあったらいいと思う場所	45
9.	普段の外出について	47
(1)	外出頻度	47
(2)	外出を普段しなくなった年齢	48
(3)	外出を普段しなくなってからの期間	49
(4)	外出を普段しなくなったきっかけ	50

(5) 相談先（外出を普段しない人）	52
(6) 相談したいと思える場所（外出を普段しない人）	54
(7) 相談したくない理由（外出を普段しない人）	55
第5章 友だちや交際相手との関係について	56
1. 友だちとのつきあいで経験したこと	56
2. 交際相手との関係について	58
(1) DV・デートDVの経験	58
(2) DV・デートDVについての考え	60
(3) 「DV」「デートDV」という言葉の認知度	62
(4) 交際相手からの暴力に関する相談先の認知度	63
第6章 あなたが日ごろ考えていることについて	64
1. 将来の目標	64
2. 将来希望する仕事	65
3. 高校などの選択のときに大切にすること	67
4. 高校などで学びたいこと	69
5. 無気力感や気分の減退	71
6. 「子どもの権利条約」についての認知	73
7. 悩みや心配ごと	74
(1) 悩みや心配ごと	74
(2) 悩みや心配ごとの相談先として知っているもの	76
(3) 悩みや心配ごとの相談相手	77
第7章 家族や家庭について	79
1. 家庭生活の満足度	79
2. 保護者との会話	80
3. 保護者の日ごろの様子について	81
第8章 地域での活動やボランティア活動について	83
1. 地域での活動やボランティア活動への参加経験・参加意向	83
2. 近所の大人との関係	86
第9章 自由意見	87

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果 91

第1章 あなたのことについて	91
1. 居住区	91
2. 年齢・性別	92
3. 同居家族	93
4. 経済的に支えている人	94
5. 普段の外出について	95
(1) 外出頻度	95
(2) ひきこもりの状況	96
(3) 外出を普段しなくなった年齢	97
(4) 外出を普段しなくなってからの期間	98
(5) 外出を普段しなくなったきっかけ	99
(6) 相談先（外出を普段しない人）	101
(7) 相談したいと思える場所（外出を普段しない人）	103
(8) 相談したくない理由	105
6. 居心地のいい場所	106
7. 自宅での過ごし方	108
8. 今の生活の満足度	110
9. 過去1年間に利用した公共施設	112
10. 近所づきあいの程度	114
11. 地域の中で所属している団体	116

12. もっとあったらいいと思う場所.....	117
第2章 就業・就学状況について.....	119
1. 就学状況・最終学歴・現在の就業状況.....	119
2. 現在働いていない人の状況.....	123
(1) 現在働いていない理由.....	123
(2) 現在働いていない人の就労経験.....	125
(3) 現在働いていない人の就職・進学希望.....	127
(4) 現在働いていない人の就職活動の状況.....	128
(5) 現在働いていない人の相談先.....	129
(6) 就職の悩みを相談したいと思える場所.....	131
(7) 就職の悩みを相談したくない理由.....	132
第3章 日ごろの悩みなどについて.....	133
1. 無気力感や気分の減退.....	133
2. 悩みや心配ごと.....	135
(1) 悩みや心配ごと.....	135
(2) 悩みや心配ごとの相談相手.....	138
(3) 悩みや心配ごとの相談先として知っているもの.....	142
第4章 価値観について.....	143
1. 人生において優先したいこと.....	143
2. 結婚の状況について.....	145
(1) 婚姻状況.....	145
(2) 結婚相手と出会ったきっかけ.....	147
(3) 結婚していない理由.....	149
3. 子どもの状況について.....	152
(1) 子どもの有無と人数.....	152
(2) 将来の子どもの希望.....	155
(3) 理想の子どもの人数.....	157
(4) 子どもがほしいと思わない理由.....	159
4. 結婚や出産についての考え方.....	162
5. 婚活について.....	164
(1) 婚活の経験の有無.....	164
(2) 経験がある婚活の種類.....	165
(3) 婚活をしない理由.....	168
6. 子育てと仕事の両立に必要なだと思うこと.....	170
第5章 自由意見.....	173

IV 調査票.....	179
-------------	-----



# I 調査概要



# I 調査概要

## 1. 調査の目的

青少年の意識や生活実態などについて把握し、「第6次福岡市子ども総合計画」(令和7～11年度)を策定するための基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。

## 2. 調査設計及び回収結果

	中学生・高校生等調査	青年等(18～39歳)調査
調査対象者	中学生・高校生等	青年等(18～39歳)
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出	住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収・WEB回収	郵送配布、郵送回収・WEB回収
配布数	2,000	4,000
有効回収数 (有効回収率)	548 (27.4%)	1,001 (25.0%)
調査期間	令和5年11月	令和5年11月

## 3. 調査主体

福岡市子ども未来局子ども政策部子ども政策課

## 4. 調査結果の見方

- 回答比率の合計は百分比のポイント以下2位を四捨五入しているため、必ずしも100%になるとは限らない。
- 2つ以上の回答を要する(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は100%を超えることがある。
- 数表、図表、文中に示すnは、比率算出上の基数(標本数)である。分析項目によっては対象者が限定されるため、全体の標本数と合わないことがある。
- 「問〇-〇」は、前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して、続けて行った質問である。
- 文中の選択肢の表記は「」で行い、選択肢のうち2つ以上のものを合計して文中に表記する場合は『』としている。
- 今回の調査は、次の資料と比較分析を行っている。  
「平成30年度青少年の意識と行動調査」平成31年1月～2月実施  
※本報告書においては、「前回調査」と記載している。
- 本文または図表中の質問文及び回答選択肢については、コンピュータ入力の都合上、省略して表記している場合があるため、詳細は「IV 調査票」を参照のこと。
- ひきこもりに関する定義は、内閣府『子ども・若者の意識と生活に関する調査』報告書(令和5年3月)の15～39歳対象調査における定義に従った。詳細は「ひきこもりの定義」(中高生等調査:10ページ、青年等(18～39歳)調査:96ページ)を参照のこと。



## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

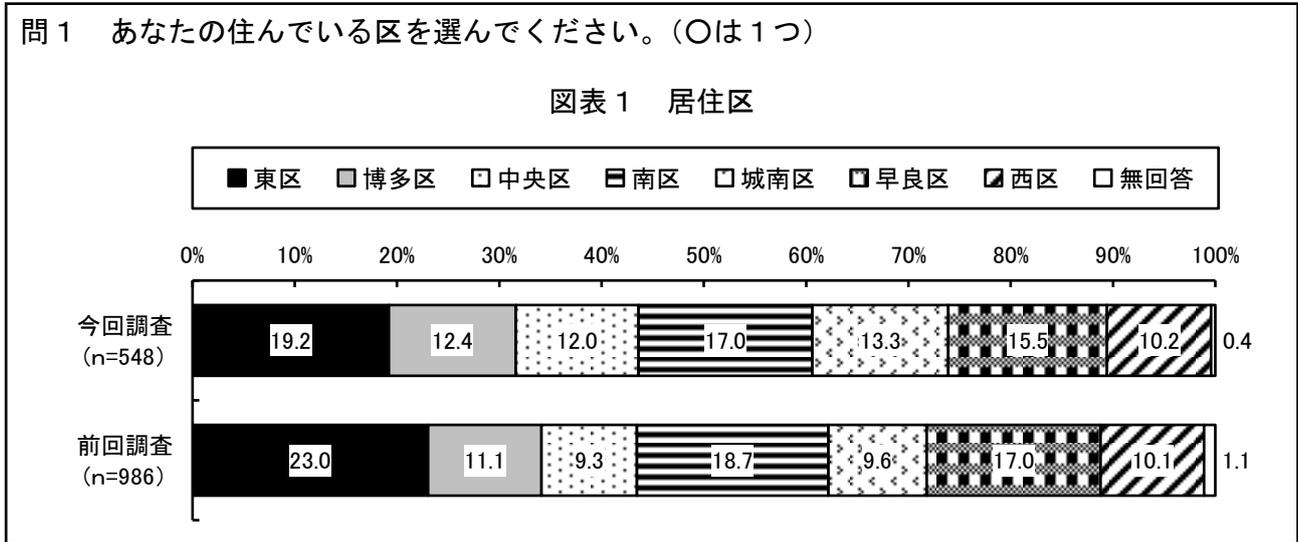


## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

### 第1章 あなたのことについて

#### 1. 居住区

問1 あなたの住んでいる区を選んでください。(○は1つ)



居住区については、「東区」の割合が19.2%で最も高く、次いで「南区」が17.0%で、以下「早良区」が15.5%、「城南区」が13.3%、「博多区」が12.4%、「中央区」が12.0%、「西区」が10.2%の順となっている。

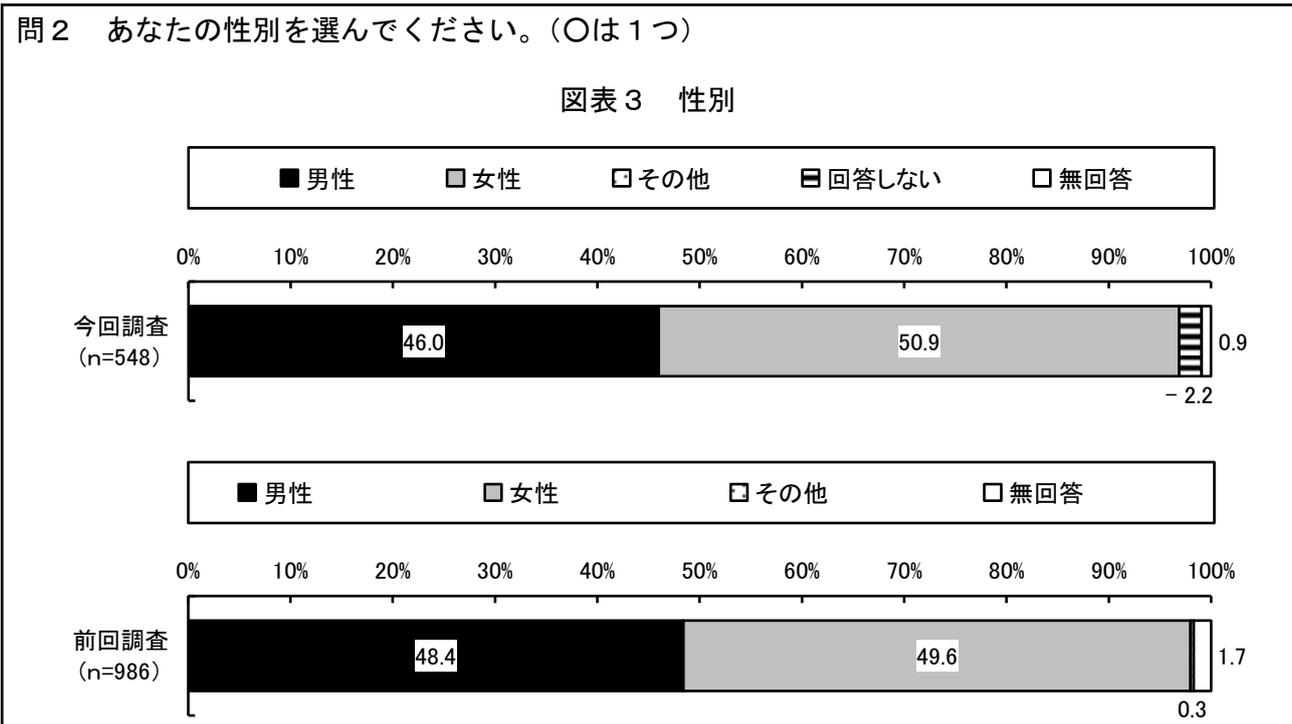
図表2 世代別 居住区

(単位: %)

		標本数 (人)	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答
全体		548	19.2	12.4	12.0	17.0	13.3	15.5	10.2	0.4
世代別	中学生	299	15.4	12.4	12.0	13.4	14.0	17.1	15.4	0.3
	高校生世代	247	23.9	12.6	11.7	21.5	12.6	13.4	4.0	0.4
	無回答	2	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-

## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

### 2. 性別



回答者の性別については、「男性」が46.0%、「女性」が50.9%となっており、女性の割合が若干高くなっている。

図表4 世代別 性別

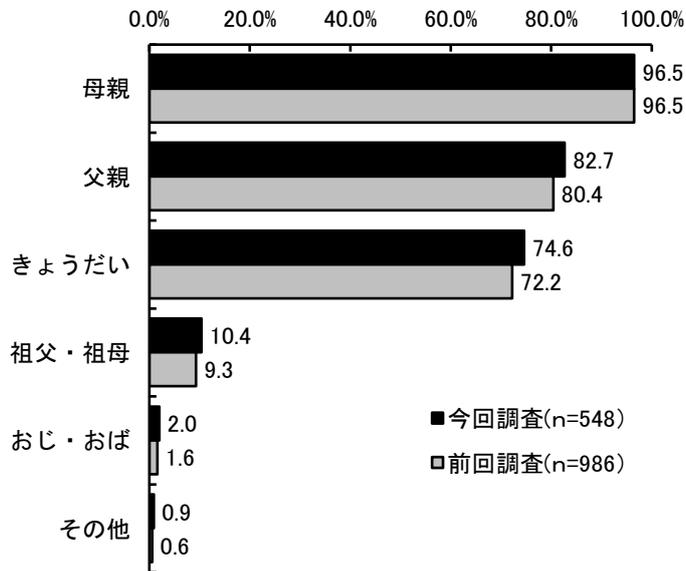
(単位: %)

		標本数 (人)	男性	女性	その他	回答しない	無回答
全体		548	46.0	50.9	-	2.2	0.9
世代別	中学生	299	43.8	53.2	-	1.7	1.3
	高校生世代	247	48.6	48.2	-	2.8	0.4
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-

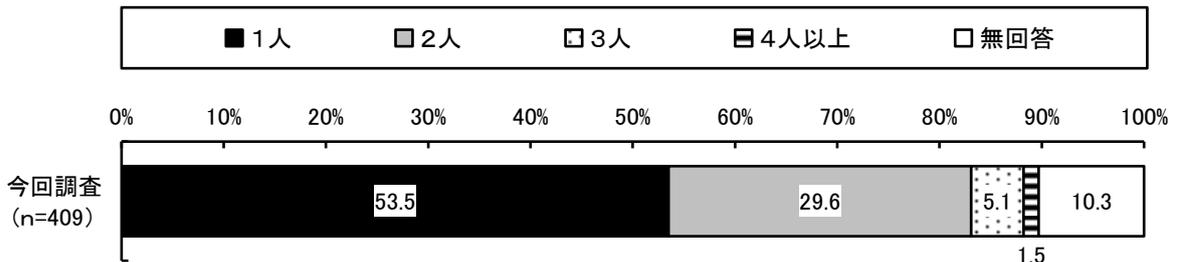
3. 同居家族

問3 同居している家族について選んでください。(あてはまるものすべてに○)

図表5 同居家族



図表6 きょうだいの人数



同居家族については、「母親」の割合が96.5%で最も高く、次いで「父親」が82.7%、「きょうだい」が74.6%、「祖父・祖母」が10.4%、「おじ・おば」が2.0%となっている。

自分を除いたきょうだいの人数としては、「1人」の割合が53.5%で最も高く、次いで「2人」が29.6%となっている。

図表7 世代別 同居家族

(単位:%)

		標本数(人)	父親	母親	きょうだい	祖父・祖母	おじ・おば	その他	無回答
全 体		548	82.7	96.5	74.6	10.4	2.0	0.9	0.5
世 代 別	中学生	299	86.0	97.3	79.9	7.7	2.7	1.3	0.7
	高校生世代	247	78.5	95.5	68.0	13.4	1.2	0.4	0.4
	無回答	2	100.0	100.0	100.0	50.0	-	-	-

図表8 世代別 きょうだいの人数

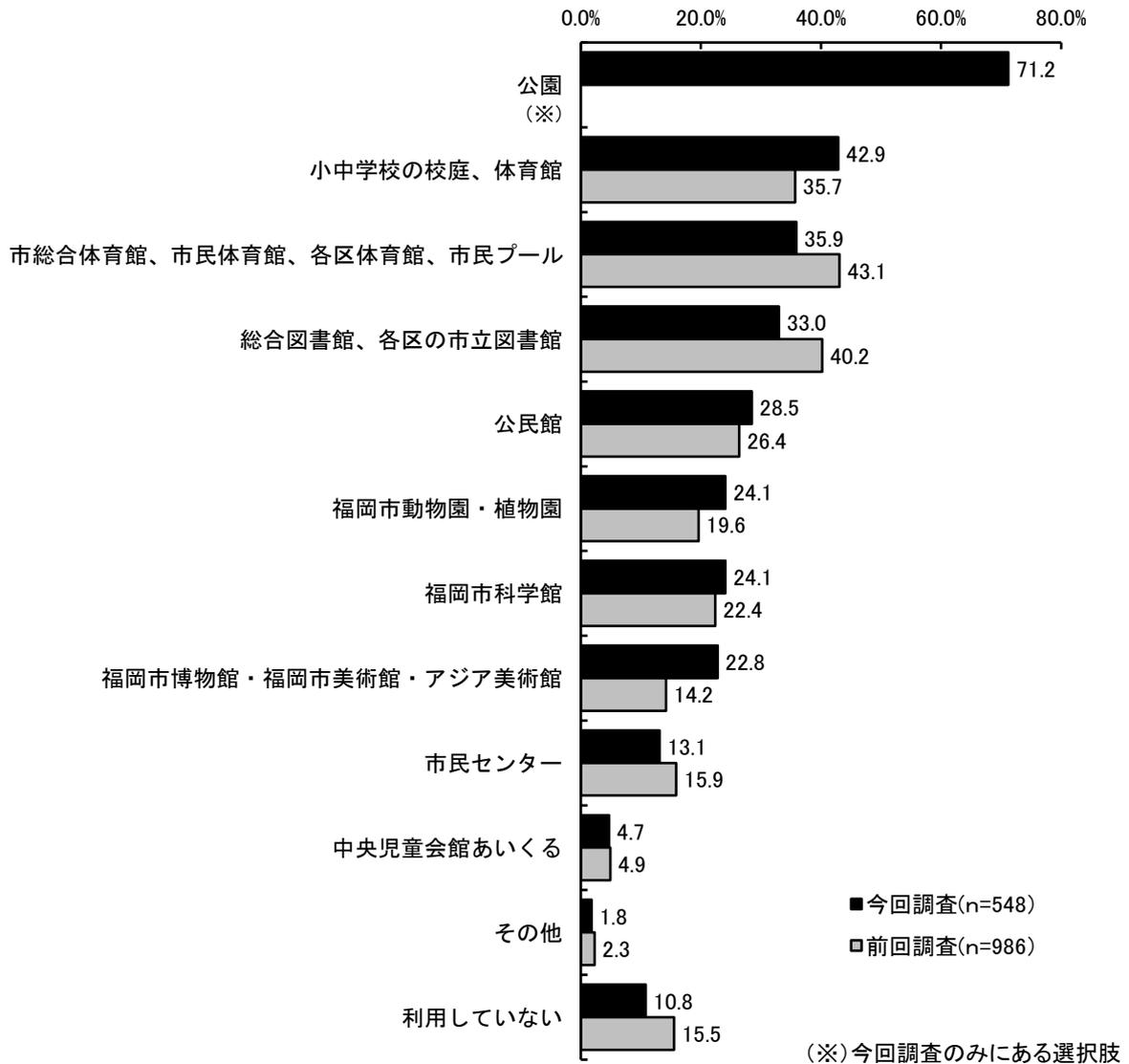
(単位:%)

		標本数(人)	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全 体		409	53.5	29.6	5.1	1.5	10.3
世 代 別	中学生	239	53.1	31.0	5.0	0.8	10.0
	高校生世代	168	54.2	28.0	5.4	2.4	10.1
	無回答	2	50.0	-	-	-	50.0

4. 過去1年間に利用した公共施設

問4 あなたが過去1年間に、学校の授業や部活動以外で利用したことがある公共施設はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

図表9 過去1年間に利用した公共施設



過去1年間に学校の授業や部活動以外で利用した公共施設としては、「公園」の割合が71.2%で最も高く、次いで「小中学校の校庭、体育館」が42.9%、「市総合体育館、市民体育館、各区体育館、市民プール」が35.9%、「総合図書館、各区の市立図書館」が33.0%、「公民館」が28.5%、「福岡市動物園・植物園」が24.1%、「福岡市科学館」が24.1%、「福岡市博物館・福岡市美術館・アジア美術館」が22.8%、「市民センター」が13.1%、「利用していない」が10.8%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「福岡市博物館・福岡市美術館・アジア美術館」の割合は8.6ポイント増加し、「小中学校の校庭、体育館」の割合は7.2ポイント増加し、「市総合体育館、市民体育館、各区体育館、市民プール」及び「総合図書館、各区の市立図書館」の割合はそれぞれ7.2ポイント減少している。

## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、中学生では「公民館」、「小中学校の校庭、体育館」、「公園」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。

図表10 世代別 過去1年間に利用した公共施設

(単位: %)

		標本数(人)	公民館	市民センター	総合図書館、各区の市立図書館	市総合体育館、市民体育館、各区体育館	小中学校の校庭、体育館	公園	福岡市動物園・植物園	福岡市博物館・美術館・福岡市美術館
全体		548	28.5	13.1	33.0	35.9	42.9	71.2	24.1	22.8
世代別	中学生	299	36.5	14.7	33.8	40.1	51.2	75.9	25.1	21.7
	高校生世代	247	19.0	11.3	32.0	31.2	33.2	65.2	23.1	24.3
	無回答	2	-	-	50.0	-	-	100.0	-	-

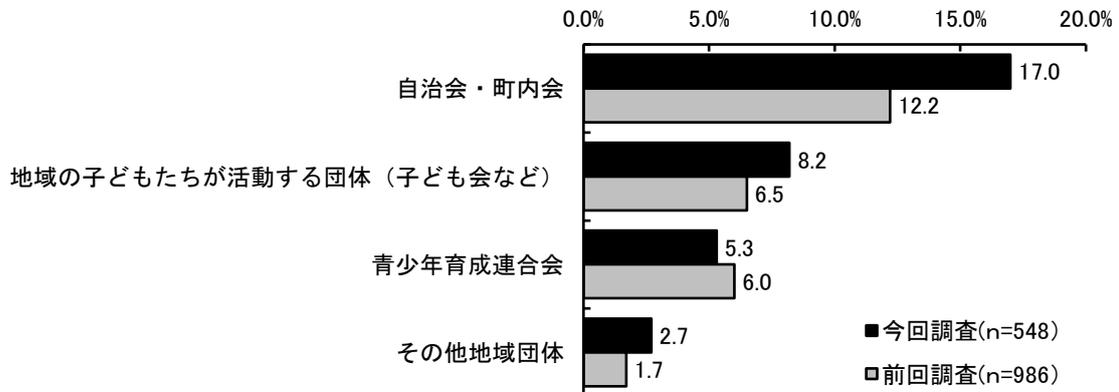
(単位: %)

		標本数(人)	中央児童会館あいくる	福岡市科学館	その他	利用していない	無回答
全体		548	4.7	24.1	1.8	10.8	0.9
世代別	中学生	299	6.4	27.8	2.0	6.7	0.3
	高校生世代	247	2.8	19.8	1.6	15.8	1.6
	無回答	2	-	-	-	-	-

5. 地域の中で所属している団体

問5 あなたは、地域の中で何らかの団体に所属していますか。(あてはまるものすべてに○)

図表11 地域の中で所属している団体



地域の中で所属している団体については、「自治会・町内会」の割合が17.0%で最も高く、次いで「地域の子どもたちが活動する団体(子ども会など)」が8.2%、「青少年育成連合会」が5.3%、「その他地域団体」が2.7%となっている。

世代別にみると、中学生では「地域の子どもたちが活動する団体(子ども会など)」の割合は1割となっている。

図表12 世代別 地域の中で所属している団体

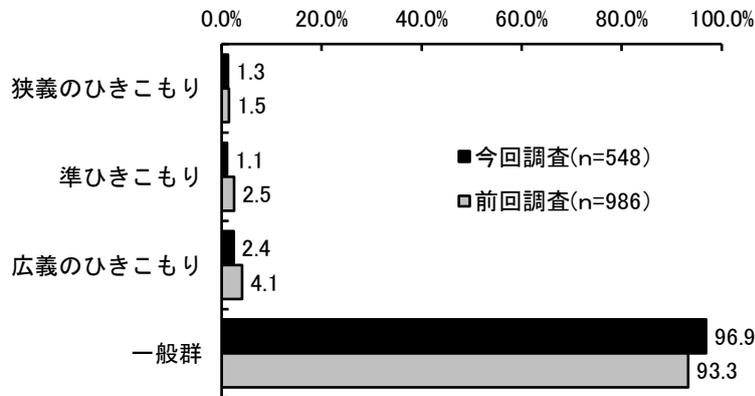
(単位:%)

		標本数(人)	自治会・町内会	青少年育成連合会	どす地域の団体(子どもたちが活動)	その他地域団体	無回答
全体		548	17.0	5.3	8.2	2.7	71.7
世代別	中学生	299	18.1	8.0	11.7	2.7	65.6
	高校生世代	247	15.8	2.0	4.0	2.8	78.9
	無回答	2	-	-	-	-	100.0

6. ひきこもりの状況

問14（自宅での過ごし方）、問19（外出頻度）などの回答から、**ひきこもりの定義**にもとづきまとめると以下ようになる。

図表13 ひきこもりの状況



**ひきこもりの定義**

〔広義のひきこもり群〕

（問19「ふだんどのくらい外出していますか」の回答が5～8のいずれか）かつ  
 （問19-1②「ふだんから家にいるようになってどのくらい経ちますか」の回答が2～6のいずれか）の者  
 から

（問19-1③「ふだんから家にいるようになったきっかけは何ですか」の回答が7、8のいずれか もしくは  
 [9に、自宅での仕事をしている旨や、育児をしている旨を記入]）又は  
 （問14「ふだん自宅にいる時に、よくしていることは何ですか」の回答が6、9～11のいずれか）の者  
 を除いた群

〔準ひきこもり群〕 = 〔広義のひきこもり〕のうち、問19の回答が5の群

〔狭義のひきこもり群〕 = 〔広義のひきこもり〕のうち、問19の回答が6～8の群

〔一般群〕 = 全回答者（有効回収数） - 〔広義のひきこもり群〕

ひきこもりの状況を見ると、〔広義のひきこもり〕は2.4%（狭義のひきこもり1.3%+準ひきこもり1.1%）となっている。

世代別にみると、「広義のひきこもり」に分類される中学生は2.0%（狭義のひきこもり1.0%+準ひきこもり1.0%）、高校生世代は2.8%（狭義のひきこもり1.6%+準ひきこもり1.2%）となっている。

中学生及び高校生世代（12歳～17歳）全体の有効回答数（548人）のうち「広義のひきこもり」に分類される割合は2.37%（13人）であり、この出現率2.37%を市内12～17歳人口84,814人（令和5年11月末）にかけた「広義のひきこもり」推計人口は、2,010人となる。

図表14 世代別 ひきこもりの状況

（単位：%）

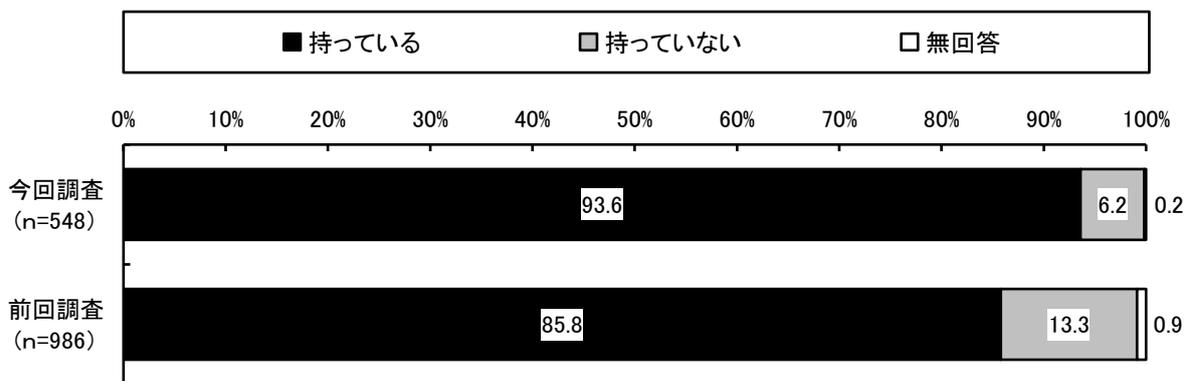
		標本数 (人)	狭義の ひきこもり	準 ひきこもり	広義の ひきこもり	一般 群	無 回答
全 体		548	1.3	1.1	2.4	96.9	0.7
世 代 別	中学生	299	1.0	1.0	2.0	97.0	1.0
	高校生世代	247	1.6	1.2	2.8	96.8	0.4
	無回答	2	-	-	-	100.0	-

## 第2章 スマートフォンやインターネットの使用状況について

### 1. スマートフォンやパソコンの所有の有無

問6 あなたは携帯電話やスマートフォン、パソコンを持っていますか。(○は1つ)  
※学校から配布されているものは除く。

図表15 スマートフォンやパソコンの所有の有無



携帯電話やスマートフォン、パソコンの所有状況については、「持っている」の割合が93.6%となっている。

前回調査と比較すると、「持っている」の割合は7.8ポイント増加している。

世代別にみると、「持っている」の割合は中学生では88.6%、高校生世代では99.6%となっている。

図表16 世代別 スマートフォンやパソコンの所有の有無

(単位: %)

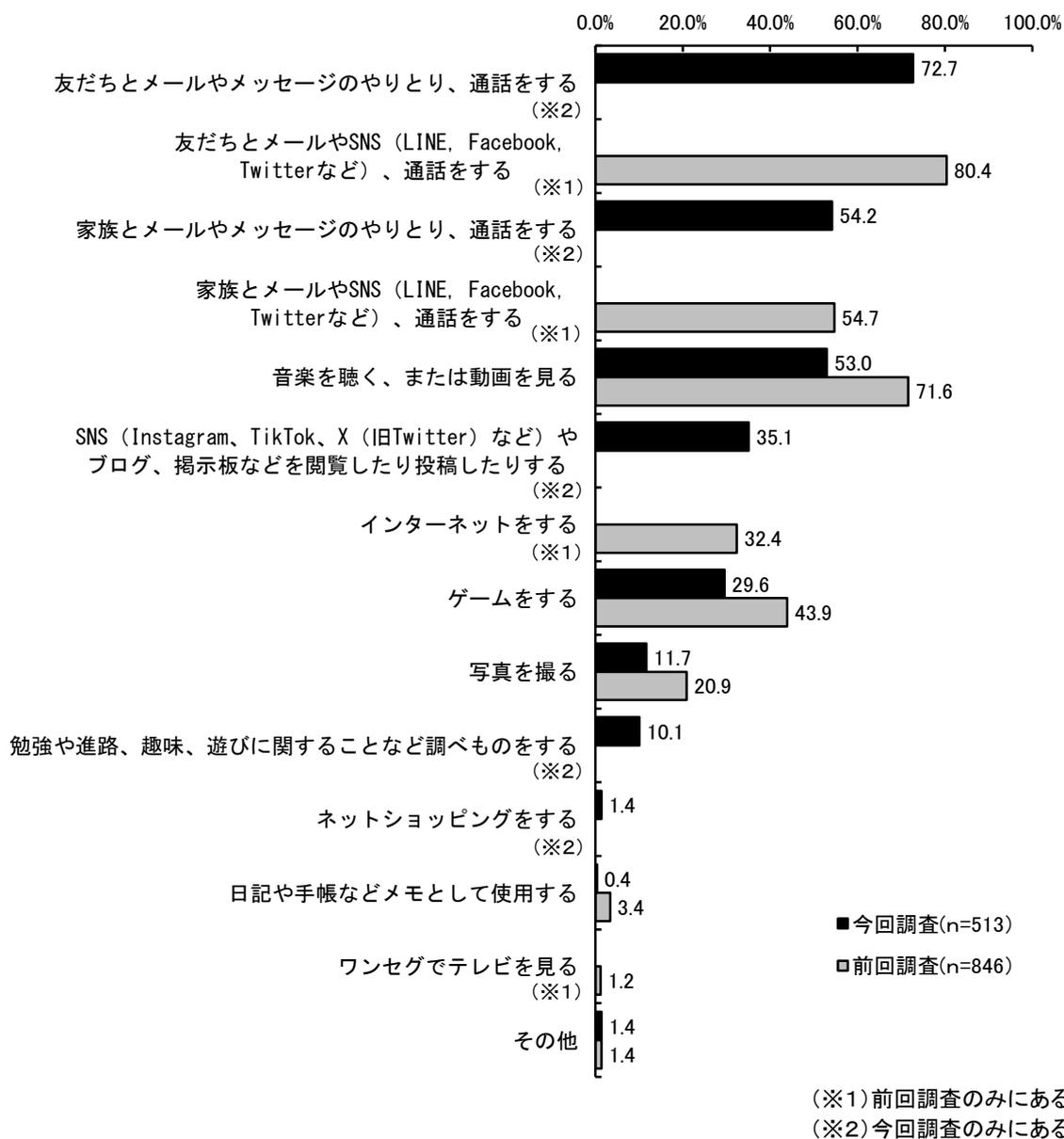
		標本数 (人)	持っている	持っていない	無回答
全体		548	93.6	6.2	0.2
世代別	中学生	299	88.6	11.0	0.3
	高校生世代	247	99.6	0.4	-
	無回答	2	100.0	-	-

2. スマートフォンやパソコンの使用目的

問6で「1」（持っている）を選んだ方にうかがいます。

問6-1 携帯電話やスマートフォンやパソコンなどをどのような目的で使うことが多いですか。  
（○は3つまで）

図表17 スマートフォンやパソコンの使用目的



携帯電話やスマートフォン、パソコンの使用目的については、「友だちとメールやメッセージのやりとり、通話をする」の割合が72.7%で最も高く、次いで「家族とメールやメッセージのやりとり、通話をする」が54.2%、「音楽を聴く、または動画を見る」が53.0%、「SNS (Instagram、TikTok、X (旧 Twitter) など) やブログ、掲示板などを閲覧したり投稿したりする」が35.1%、「ゲームをする」が29.6%、「写真を撮る」が11.7%、「勉強や進路、趣味、遊びに関する事など調べ物をする」が10.1%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「ゲームをする」の割合は14.3ポイント減少し、「音楽を聴く、または動画を見る」の割合は18.6ポイント減少している。

## II 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、高校生世代では「SNS (Instagram、TikTok、X (旧 Twitter) など) やブログ、掲示板などを閲覧したり投稿したりする」の割合が中学生に比べて高くなっている。

性・世代別にみると、中学生及び高校生世代の男性では「ゲームをする」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。また、高校生世代の女性では「SNS (Instagram、TikTok、X (旧 Twitter) など) やブログ、掲示板などを閲覧したり投稿したりする」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕では「音楽を聴く、または動画を見る」の割合が一般群に比べて高く、「友達とメールやメッセージのやりとり、通話をする」の割合が一般群に比べて低くなっている。

図表18 世代別、性・世代別、ひきこもりの状況別 スマートフォンやパソコンの使用目的

		(単位: %)								
		標本数 (人)	家族のやりとり、メールやメッセージをする	友達とメールやメッセージのやりとり、通話をする	SNS (Instagram、TikTok、X (旧 Twitter) など) やブログ、掲示板などを閲覧・投稿したりする	ゲームをする	音楽を聴く、または動画を見る	勉強や進路、趣味、遊びに関することなど調べをする	写真を撮る	日記や手帳などメモとして使用する
全体		513	54.2	72.7	35.1	29.6	53.0	10.1	11.7	0.4
世代別	中学生	265	53.6	73.2	23.8	31.3	49.8	12.1	13.6	-
	高校生世代	246	54.9	72.4	47.6	28.0	56.5	8.1	9.8	0.8
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-
全体		513	54.2	72.7	35.1	29.6	53.0	10.1	11.7	0.4
性・世代別	中学生:男性	115	47.8	71.3	18.3	50.4	42.6	11.3	7.8	-
	中学生:女性	143	57.3	76.2	29.4	16.1	55.2	12.6	17.5	-
	中学生:その他	5	80.0	60.0	-	20.0	40.0	-	20.0	-
	高校生世代:男性	120	50.0	72.5	36.7	45.0	56.7	10.0	6.7	0.8
	高校生世代:女性	118	59.3	73.7	56.8	11.9	59.3	5.9	12.7	-
	高校生世代:その他	7	57.1	42.9	71.4	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3
	無回答	5	60.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	-
全体		513	54.2	72.7	35.1	29.6	53.0	10.1	11.7	0.4
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	42.9	42.9	42.9	28.6	100.0	28.6	14.3	-
	準ひきこもり	5	60.0	40.0	40.0	40.0	60.0	-	-	-
	広義のひきこもり	12	50.0	41.7	41.7	33.3	83.3	16.7	8.3	-
	一般群	498	54.4	73.5	34.9	29.7	52.4	10.0	11.8	0.4
	無回答	3	33.3	66.7	33.3	-	33.3	-	-	-

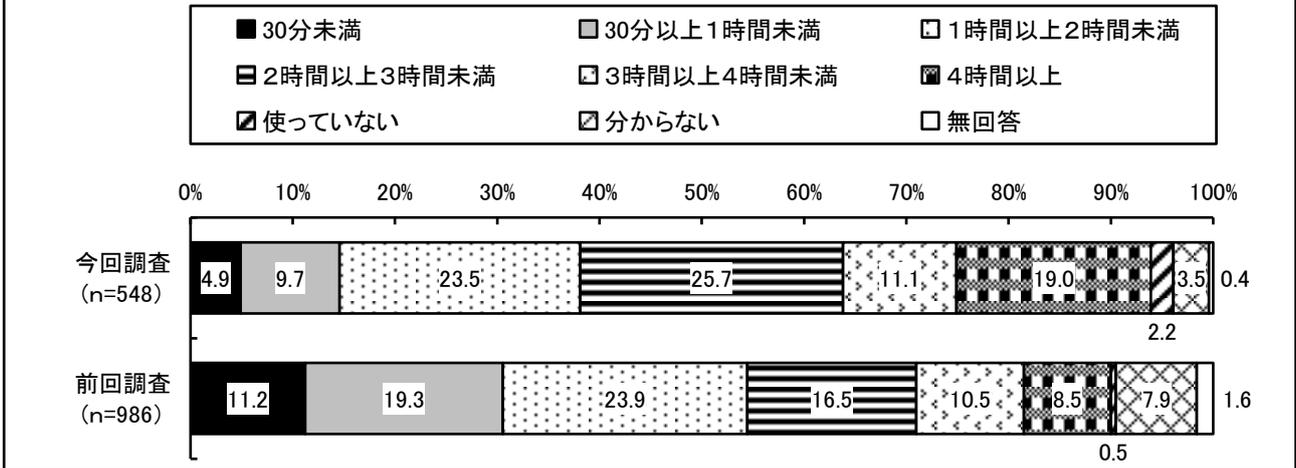
		(単位: %)			
		標本数 (人)	ネットショッピングをする	その他	無回答
全体		513	1.4	1.4	8.2
世代別	中学生	265	1.1	1.5	10.9
	高校生世代	246	1.6	1.2	4.9
	無回答	2	-	-	50.0
全体		513	1.4	1.4	8.2
性・世代別	中学生:男性	115	0.9	-	13.0
	中学生:女性	143	1.4	2.8	9.1
	中学生:その他	5	-	-	20.0
	高校生世代:男性	120	0.8	0.8	4.2
	高校生世代:女性	118	1.7	1.7	5.1
	高校生世代:その他	7	14.3	-	14.3
	無回答	5	-	-	20.0
全体		513	1.4	1.4	8.2
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	-	-	-
	準ひきこもり	5	-	-	20.0
	広義のひきこもり	12	-	-	8.3
	一般群	498	1.4	1.4	8.0
	無回答	3	-	-	33.3

3. インターネット・SNSの平日1日当たり使用時間

すべての方にうかがいます。

問7① あなたは、平日1日あたりどれくらいインターネットやSNS（Instagram、TikTok、X（旧Twitter）など）を使用していますか。（○は1つ）

図表19 インターネット・SNSの平日1日当たり使用時間



インターネット・SNSの平日1日当たり使用頻度については、「2時間以上3時間未満」の割合が25.7%で最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が23.5%、「4時間以上」が19.0%、「3時間以上4時間未満」が11.1%となっている。

前回調査と比較すると、「4時間以上」の割合は10.5ポイント増加し、「30分以上1時間未満」の割合は9.6ポイント減少している。

世代別にみると、高校生世代では「4時間以上」の割合が中学生に比べて高くなっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者（〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕）では「4時間以上」の割合が一般群に比べて高くなっている。

図表20 世代別、ひきこもりの状況別  
インターネット・SNSの平日1日当たり使用時間

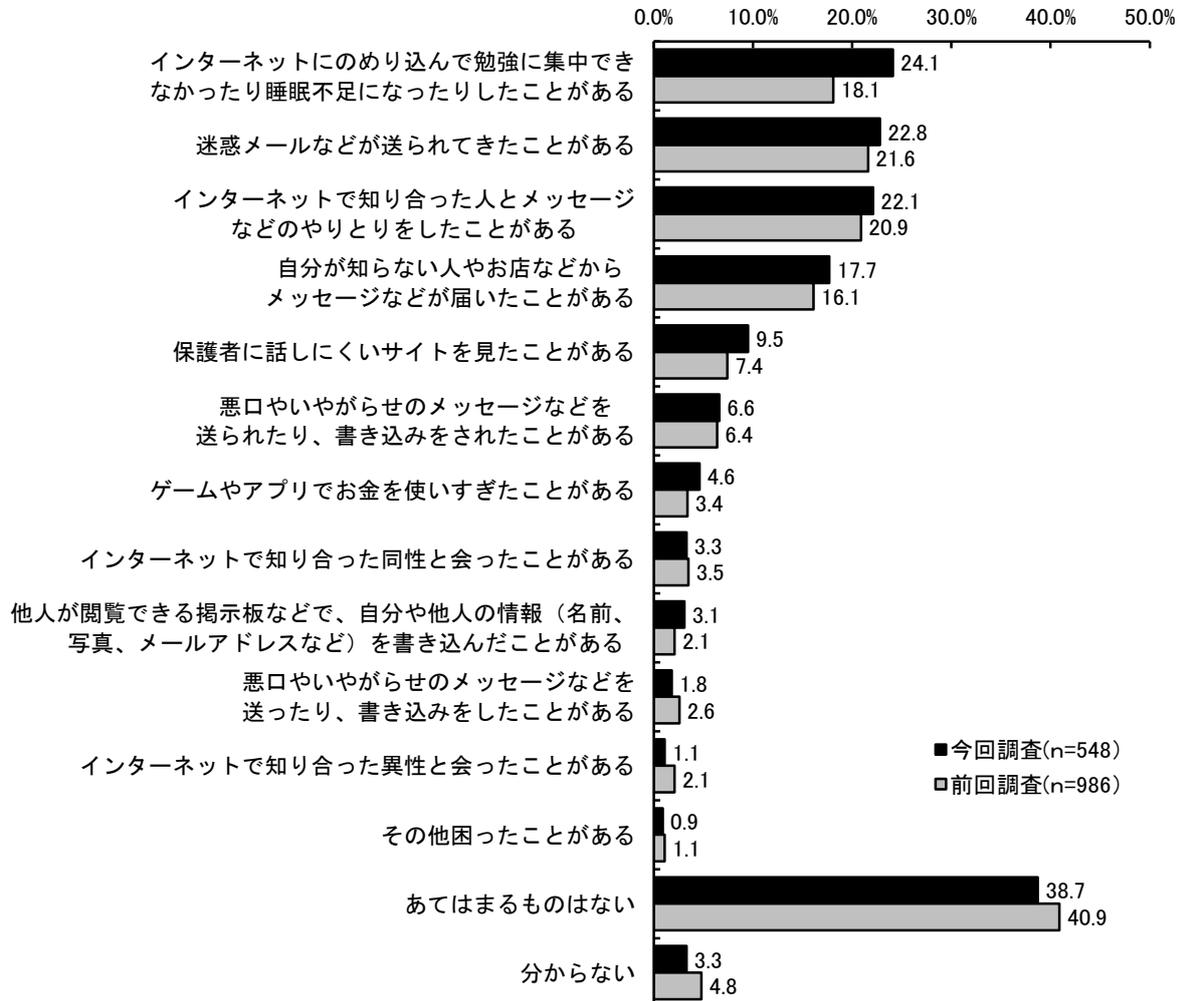
(単位: %)

		標本数(人)	30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上	使っていない	分からない	無回答
全体		548	4.9	9.7	23.5	25.7	11.1	19.0	2.2	3.5	0.4
世代別	中学生	299	7.0	11.4	25.4	25.1	9.7	13.7	3.7	3.3	0.7
	高校生世代	247	2.4	7.7	20.6	26.7	13.0	25.5	0.4	3.6	-
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
全体		548	4.9	9.7	23.5	25.7	11.1	19.0	2.2	3.5	0.4
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	14.3	-	-	-	-	71.4	14.3	-	-
	準ひきこもり	6	-	-	16.7	16.7	-	50.0	-	16.7	-
	広義のひきこもり	13	7.7	-	7.7	7.7	-	61.5	7.7	7.7	-
	一般群	531	4.7	10.0	24.1	26.2	11.5	17.7	2.1	3.4	0.4
	無回答	4	25.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-

4. インターネットやSNS使用上の経験

問7② あなたは、インターネットやSNS（Instagram、TikTok、X（旧Twitter）など）を使っていて以下のようなことを経験したことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

図表21 インターネットやSNS使用上の経験



インターネットやSNS使用上の経験は、「あてはまるものはない」の割合が38.7%で最も高くなっており、次いで「インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかつたり睡眠不足になつたりしたことがある」が24.1%、「迷惑メールなどが送られてきたことがある」が22.8%、「インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある」が22.1%、「自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある」が17.7%となっている。

前回調査と比較すると、「インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかつたり睡眠不足になつたりしたことがある」の割合は6.0ポイント増加している。

## 第2章 スマートフォンやインターネットの使用状況について

世代別にみると、中学生では「あてはまるものはない」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。また、高校生世代では「自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある」、「迷惑メールなどが送られてきたことがある」の割合が中学生に比べて高くなっている。

性・世代別にみると、高校生世代の女性では「インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある」、「インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかったり睡眠不足になったりしたことがある」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。

図表22 世代別、性・世代別 インターネットやSNS使用上の経験

(単位:%)

		標本数(人)	と が あ る	セ ー ジ の や り と り を し た こ と が あ る	悪 口 や い や が ら せ ら れ た こ と が あ る	悪 口 や い や が ら せ ら れ た こ と が あ る	書 き 込 み を し た こ と が あ る	悪 口 や い や が ら せ ら れ た こ と が あ る	き 込 み を し た こ と が あ る	等 身 写 真 な ど を 掲 示 し た こ と が あ る	他 人 の 情 報 を 漏 れ て し た こ と が あ る	保 護 者 に 話 し た こ と が あ る	使 い ず ぎ た こ と が あ る	ゲ ー ム や ア プ リ で お 金 を 使 い ず ぎ た こ と が あ る	自 分 が 知 ら な い 人 や お 店 な ど か ら メ ッ セ ー ジ な ど が 届 い た こ と が あ る	迷 惑 メ ー ル な ど が 送 ら れ た こ と が あ る	合 つ た 人 と メ ッ セ ー ジ な ど の や り と り を し た こ と が あ る	合 つ た 人 と メ ッ セ ー ジ な ど の や り と り を し た こ と が あ る	
全 体		548	6.6	1.8	3.1	9.5	4.6	17.7	22.8	22.1									
世 代 別	中学生	299	4.3	2.3	2.7	8.0	3.3	13.0	12.7	14.4									
	高校生世代	247	8.9	1.2	3.6	10.9	6.1	23.5	35.2	31.6									
	無回答	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-									
全 体		548	6.6	1.8	3.1	9.5	4.6	17.7	22.8	22.1									
性 ・ 世 代 別	中学生:男性	131	3.8	3.8	2.3	6.9	3.8	9.2	13.0	13.0									
	中学生:女性	159	5.0	1.3	3.1	8.8	2.5	16.4	12.6	14.5									
	中学生:その他	5	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0	40.0									
	高校生世代:男性	120	5.8	2.5	0.8	15.0	9.2	20.0	36.7	26.7									
	高校生世代:女性	119	10.1	-	5.9	7.6	3.4	26.9	35.3	35.3									
	高校生世代:その他	7	42.9	-	14.3	-	-	14.3	14.3	57.1									
	無回答	7	14.3	-	-	14.3	14.3	14.3	-	14.3									

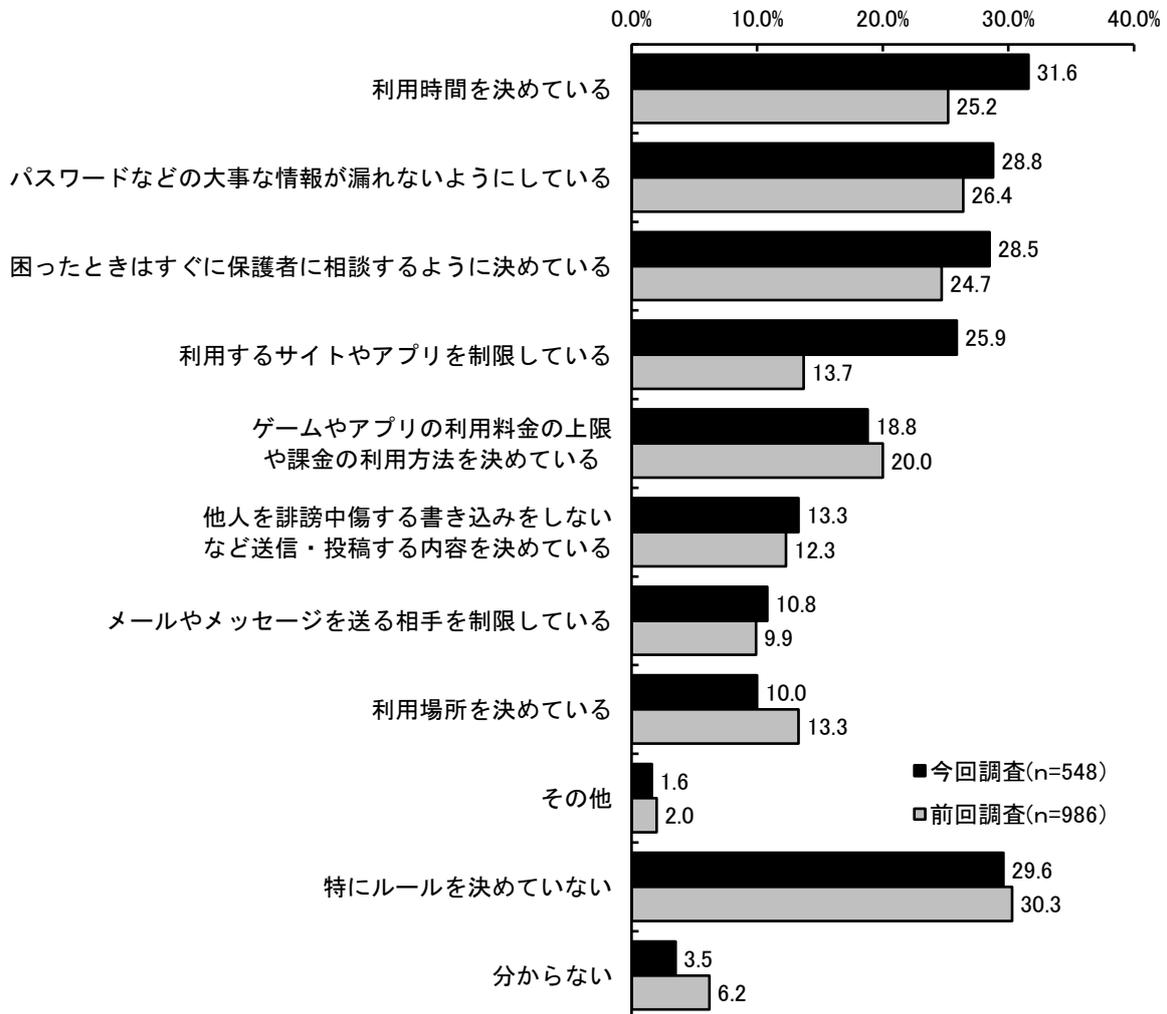
(単位:%)

		標本数(人)	あ て は ま る も の は な い						
全 体		548	3.3	1.1	24.1	0.9	38.7	3.3	5.3
世 代 別	中学生	299	1.3	-	20.7	1.7	45.5	3.7	7.0
	高校生世代	247	5.7	2.4	27.5	-	30.8	2.8	3.2
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-	-
全 体		548	3.3	1.1	24.1	0.9	38.7	3.3	5.3
性 ・ 世 代 別	中学生:男性	131	1.5	-	19.1	1.5	45.8	6.1	6.9
	中学生:女性	159	0.6	-	22.0	1.9	45.3	1.9	6.3
	中学生:その他	5	-	-	20.0	-	40.0	-	20.0
	高校生世代:男性	120	1.7	2.5	25.8	-	32.5	4.2	4.2
	高校生世代:女性	119	10.1	2.5	31.1	-	29.4	1.7	1.7
	高校生世代:その他	7	-	-	-	-	28.6	-	14.3
	無回答	7	14.3	-	42.9	-	28.6	-	14.3

5. インターネットやSNS等の使用上の家庭のルール

問8 あなたの家では、インターネットやSNS（Instagram、TikTok、X（旧Twitter）など）、メールの使い方について何かルールはありますか。（あてはまるものすべてに○）

図表23 インターネットやSNS等の使用上の家庭のルール



家庭内で定めているインターネットやSNS等の使い方のルールとしては、「利用時間を決めている」の割合が31.6%で最も高く、次いで「特にルールを決めていない」が29.6%、「パスワードなどの大事な情報が漏れないようにしている」が28.8%、「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」が28.5%、「利用するサイトやアプリを制限している」が25.9%、「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」が18.8%、「他人を誹謗中傷する書き込みをしないなど送信・投稿する内容を決めている」が13.3%、「メールやメッセージを送る相手を制限している」が10.8%、「利用場所を決めている」が10.0%となっている。

前回調査と比較すると、「利用するサイトやアプリを制限している」の割合は12.2ポイント増加し、「利用時間を決めている」の割合は6.4ポイント増加している。

第2章 スマートフォンやインターネットの使用状況について

世代別にみると、中学生では「利用時間を決めている」、「利用するサイトやアプリを制限している」の割合が高校生世代に比べ高くなっている。また、高校生世代では「特にルールを決めていない」の割合が中学生に比べ高くなっている。

性・世代別にみると、中学生の男性では「利用時間を決めている」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。また、中学生の女性では「利用するサイトやアプリを制限している」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。さらに、高校生世代の男性では「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」の割合が他の性・世代に比べて低く、「特にルールを決めていない」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。

図表24 世代別、性・世代別 インターネットやSNS等の使用上の家庭のルール

(単位:%)

	標本数(人)	利用時間を決めている	利用場所を決めている	メールやメッセージを送る相手やメッセージを送る相手やメッセージを送る相手を決めている	利用するサイトやアプリを制限している	他人を誹謗中傷する書き込みや内容を決定している	他人を誹謗中傷する書き込みや内容を決定している	他人を誹謗中傷する書き込みや内容を決定している	他人を誹謗中傷する書き込みや内容を決定している	他人を誹謗中傷する書き込みや内容を決定している	他人を誹謗中傷する書き込みや内容を決定している
全体	548	31.6	10.0	10.8	25.9	13.3	28.8	18.8	28.5		
世代別	中学生	299	45.8	14.0	12.4	36.8	12.7	31.8	21.4	32.8	
	高校生世代	247	14.6	5.3	8.9	13.0	14.2	25.5	15.8	23.5	
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	548	31.6	10.0	10.8	25.9	13.3	28.8	18.8	28.5		
性・世代別	中学生:男性	131	51.1	10.7	10.7	33.6	11.5	32.1	19.8	30.5	
	中学生:女性	159	42.1	17.0	13.2	40.9	13.2	32.7	23.3	35.2	
	中学生:その他	5	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	
	高校生世代:男性	120	15.8	6.7	8.3	9.2	12.5	25.8	15.0	15.8	
	高校生世代:女性	119	12.6	4.2	9.2	16.0	16.0	25.2	16.0	31.1	
	高校生世代:その他	7	28.6	-	14.3	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	
	無回答	7	-	-	-	-	14.3	14.3	-	14.3	

(単位:%)

	標本数(人)	その他	特にルールを決めていない	分からない	無回答	
全体	548	1.6	29.6	3.5	0.9	
世代別	中学生	299	2.0	19.1	4.3	0.7
	高校生世代	247	1.2	42.5	2.4	0.4
	無回答	2	-	-	-	100.0
全体	548	1.6	29.6	3.5	0.9	
性・世代別	中学生:男性	131	1.5	18.3	5.3	0.8
	中学生:女性	159	2.5	18.2	3.1	0.6
	中学生:その他	5	-	20.0	20.0	-
	高校生世代:男性	120	0.8	45.8	2.5	-
	高校生世代:女性	119	1.7	38.7	2.5	0.8
	高校生世代:その他	7	-	57.1	-	-
	無回答	7	-	42.9	-	28.6

## II 中学生・高校生等調査結果

インターネットやSNSでの経験別にみると、「悪口やいやがらせのメッセージなどを送られたり、書き込みをされたことがある」や「自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある」と回答した人の3割半ばから4割弱は「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」となっている。また、「自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある」人の3割半ばは「利用するサイトやアプリを制限している」となっている。

図表25 インターネットやSNS使用上の経験別  
インターネットやSNS等の使用上の家庭のルール（1/2）

(単位:%)

	標本数(人)	利用時間を決めている	利用場所を決めている	メールやメッセージを送る相手を制限している	制限しているサイトやアプリを	利用する内容を決定している	他人を誹謗中傷する書き込み	報告が漏れないようにしている	パスワードやアプリの使用方法を	ゲームやアプリの利用料金を	困ったときはすぐに保護者に
全体	548	31.6	10.0	10.8	25.9	13.3	28.8	18.8	28.5		
インターネットやSNS使用上の経験別	悪口やいやがらせのメッセージなどを送られたり、書き込みをされたことがある	36	25.0	5.6	8.3	27.8	5.6	27.8	22.2	38.9	
	悪口やいやがらせのメッセージなどを送ったり、書き込みをしたことがある	10	40.0	10.0	-	20.0	10.0	30.0	40.0	30.0	
	他人が閲覧できる掲示板等で、自分や他人の情報(名前、写真など)を書き込んだことがある	17	29.4	17.6	11.8	35.3	17.6	29.4	5.9	52.9	
	保護者に話しにくいサイトを見たことがある	52	21.2	11.5	13.5	25.0	11.5	30.8	25.0	21.2	
	ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある	25	16.0	8.0	4.0	12.0	12.0	12.0	16.0	20.0	
	自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある	97	33.0	10.3	13.4	34.0	12.4	25.8	24.7	36.1	
	迷惑メールなどが送られてきたことがある	125	20.0	9.6	10.4	27.2	17.6	28.8	25.6	32.0	
	インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある	121	25.6	2.5	8.3	18.2	9.9	24.0	20.7	24.8	
	インターネットで知り合った同性と会ったことがある	18	16.7	5.6	5.6	11.1	11.1	38.9	33.3	22.2	
	インターネットで知り合った異性と会ったことがある	6	-	-	16.7	-	16.7	50.0	16.7	-	
	インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかったり睡眠不足になったりしたことがある	132	26.5	8.3	13.6	26.5	14.4	28.8	24.2	34.1	
	その他困ったことがある	5	60.0	40.0	20.0	60.0	20.0	80.0	80.0	60.0	
	あてはまるものはない	212	34.9	12.3	10.4	29.2	12.3	30.2	15.1	28.3	
	分からない	18	11.1	5.6	-	-	-	11.1	-	5.6	
無回答	29	37.9	6.9	6.9	13.8	13.8	34.5	13.8	24.1		

図表26 インターネットやSNS使用上の経験別  
インターネットやSNS等の使用上の家庭のルール（2/2）

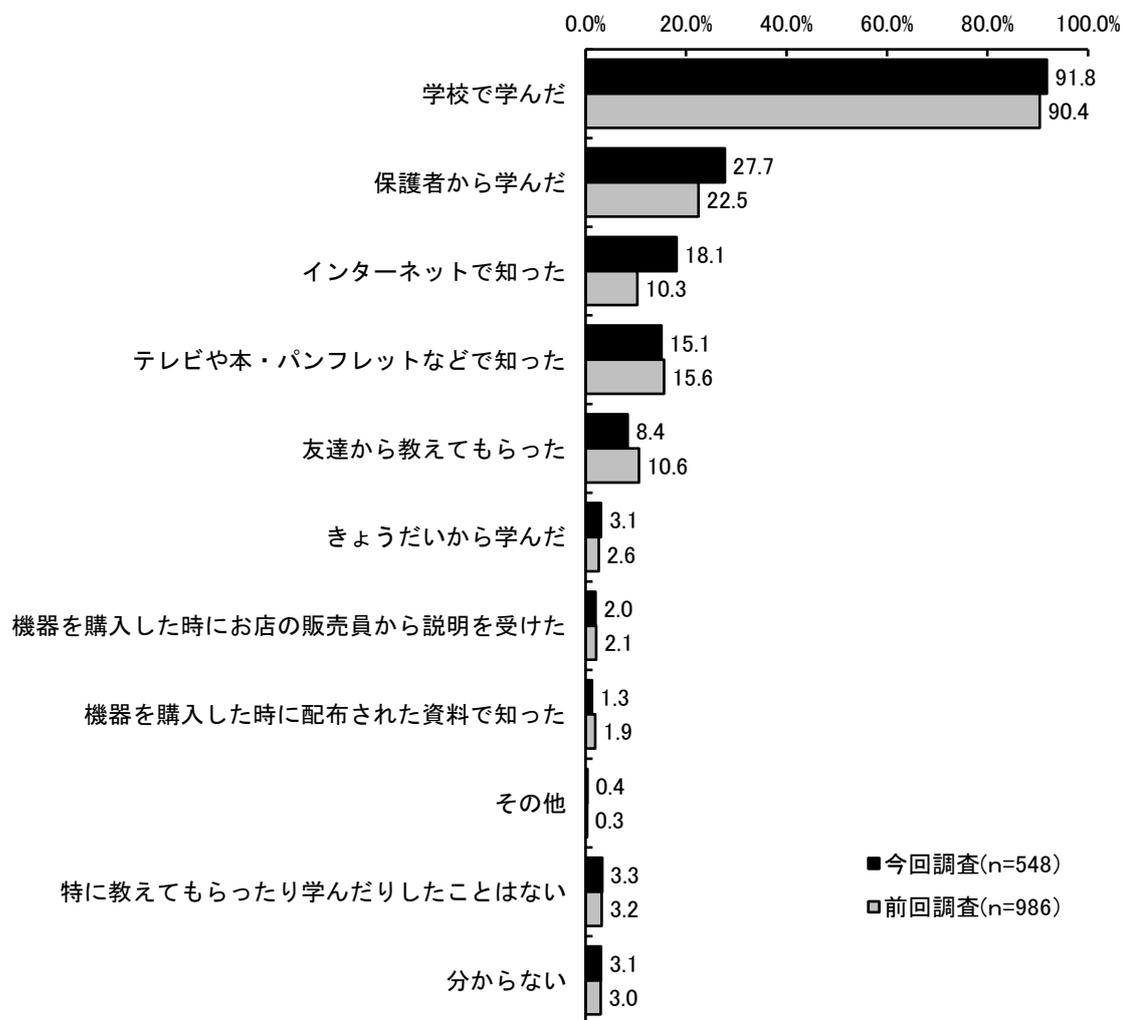
（単位：％）

		標本数（人）	その他	い特にルールを決めていない	分からない	無回答
全体		548	1.6	29.6	3.5	0.9
インターネットやSNS使用上の経験別	悪口やいやがらせのメッセージなどを送られたり、書き込みをされたことがある	36	-	25.0	2.8	2.8
	悪口やいやがらせのメッセージなどを送ったり、書き込みをしたことがある	10	-	30.0	-	-
	他人が閲覧できる掲示板等で、自分や他人の情報（名前、写真など）を書き込んだことがある	17	5.9	29.4	-	-
	保護者に話しにくいサイトを見たことがある	52	3.8	34.6	1.9	1.9
	ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある	25	8.0	44.0	4.0	-
	自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある	97	2.1	25.8	2.1	-
	迷惑メールなどが送られてきたことがある	125	1.6	32.0	3.2	-
	インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある	121	2.5	34.7	3.3	-
	インターネットで知り合った同性と会ったことがある	18	-	33.3	-	-
	インターネットで知り合った異性と会ったことがある	6	-	50.0	-	-
	インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかったり睡眠不足になったりしたことがある	132	3.8	24.2	1.5	1.5
	その他困ったことがある	5	-	20.0	-	-
	あてはまるものはない	212	1.4	30.7	2.8	0.9
	分からない	18	-	38.9	33.3	-
無回答	29	-	31.0	3.4	3.4	

6. インターネットの危険性について学んだ経験

問9 あなたは、青少年に不適切なサイト（出会い系やアダルトサイトなど）やネットいじめの問題などインターネットの危険性について、これまでに説明を受けたり学んだりしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

図表27 インターネットの危険性について学んだ経験



インターネットの危険性について学んだ経験としては、「学校で学んだ」の割合が91.8%で最も高く、次いで「保護者から学んだ」が27.7%、「インターネットで知った」が18.1%、「テレビや本・パンフレットなどで知った」が15.1%となっている。

前回調査と比較すると、「インターネットで知った」の割合は7.8ポイント増加し、「保護者から学んだ」の割合は5.2ポイント増加している。

## 第2章 スマートフォンやインターネットの使用状況について

世代別にみると、中学生では「保護者から学んだ」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。性・世代別にみると、高校生世代の男性では「保護者から学んだ」の割合が他の性・世代に比べて低くなっている。

図表28 世代別、性・世代別 インターネットの危険性について学んだ経験

(単位: %)

		標本数(人)	学校で学んだ	保護者から学んだ	きょうだいから学んだ	たの機器を販売員から説明を受けた時にお店	機器を購入した時に配布された資料で知った	友達から教えてもらった	テレビや本・パンフレットなどで知った	インターネットで知った
全体		548	91.8	27.7	3.1	2.0	1.3	8.4	15.1	18.1
世代別	中学生	299	90.0	31.1	3.0	2.0	1.0	9.0	16.4	16.4
	高校生世代	247	94.7	23.9	3.2	2.0	1.6	7.7	13.8	20.2
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		548	91.8	27.7	3.1	2.0	1.3	8.4	15.1	18.1
性・世代別	中学生:男性	131	88.5	30.5	3.1	1.5	-	9.9	11.5	14.5
	中学生:女性	159	92.5	32.1	1.9	2.5	1.9	8.8	19.5	17.6
	中学生:その他	5	60.0	20.0	-	-	-	-	40.0	20.0
	高校生世代:男性	120	90.0	18.3	1.7	2.5	2.5	10.0	10.8	19.2
	高校生世代:女性	119	99.2	30.3	5.0	1.7	0.8	5.9	16.8	20.2
	高校生世代:その他	7	100.0	14.3	-	-	-	-	14.3	28.6
	無回答	7	57.1	14.3	28.6	-	-	-	14.3	28.6

(単位: %)

		標本数(人)	その他	特に教えたこととはなり学	分からない	無回答
全体		548	0.4	3.3	3.1	0.4
世代別	中学生	299	0.3	4.0	4.0	-
	高校生世代	247	0.4	2.4	2.0	-
	無回答	2	-	-	-	100.0
全体		548	0.4	3.3	3.1	0.4
性・世代別	中学生:男性	131	0.8	4.6	6.1	-
	中学生:女性	159	-	1.9	2.5	-
	中学生:その他	5	-	40.0	-	-
	高校生世代:男性	120	-	4.2	4.2	-
	高校生世代:女性	119	-	0.8	-	-
	高校生世代:その他	7	14.3	-	-	-
	無回答	7	-	14.3	-	28.6

Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

図表29 インターネットやSNS使用上の経験別  
インターネットの危険性について学んだ経験（1/2）

（単位：％）

	標本数（人）	学校で学んだ	保護者から学んだ	きょうだいから学んだ	たの機器販売員から説明を受けた	機器を購入した時に配布された資料で知った	友達から教えてもらった	テレビや本・パンフレットなどで知った	インターネットで知った	
全体	548	91.8	27.7	3.1	2.0	1.3	8.4	15.1	18.1	
インターネットやSNS使用上の経験別	悪口やいやがらせのメッセージなどを送られたり、書き込みをされたことがある	36	97.2	38.9	2.8	5.6	2.8	22.2	19.4	47.2
	悪口やいやがらせのメッセージなどを送ったり、書き込みをしたことがある	10	100.0	50.0	10.0	-	-	20.0	30.0	60.0
	他人が閲覧できる掲示板等で、自分や他人の情報（名前、写真など）を書き込んだことがある	17	100.0	41.2	-	5.9	-	23.5	29.4	35.3
	保護者に話にくいサイトを見たことがある	52	92.3	34.6	1.9	1.9	1.9	9.6	19.2	44.2
	ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある	25	92.0	56.0	16.0	-	4.0	16.0	12.0	32.0
	自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある	97	99.0	40.2	4.1	4.1	2.1	12.4	21.6	32.0
	迷惑メールなどが送られてきたことがある	125	94.4	34.4	3.2	4.8	3.2	11.2	18.4	27.2
	インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある	121	99.2	30.6	2.5	4.1	1.7	14.0	22.3	35.5
	インターネットで知り合った同性と会ったことがある	18	100.0	27.8	11.1	5.6	5.6	11.1	22.2	38.9
	インターネットで知り合った異性と会ったことがある	6	100.0	16.7	-	-	-	16.7	16.7	50.0
	インターネットにのめり込んで勉強に集中できなくなったり睡眠不足になったりしたことがある	132	91.7	33.3	3.0	0.8	0.8	12.9	19.7	31.8
	その他困ったことがある	5	100.0	60.0	20.0	-	-	20.0	40.0	60.0
	あてはまるものはない	212	89.2	23.6	3.3	1.9	0.9	5.2	12.7	9.4
	分からない	18	77.8	22.2	-	-	-	5.6	5.6	-
無回答	29	96.6	13.8	3.4	-	-	10.3	6.9	13.8	

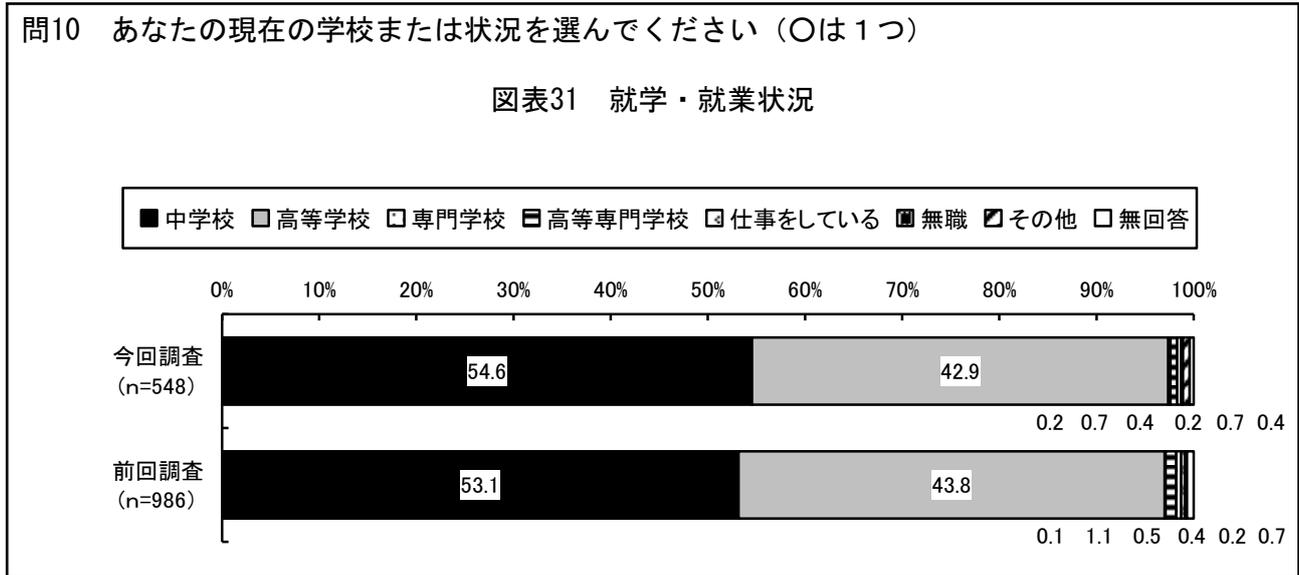
図表30 インターネットやSNS使用上の経験別  
インターネットの危険性について学んだ経験（2/2）

(単位:%)

	標本数 (人)	その他	特に教えてもらったり学	分からない	無回答	
全体	548	0.4	3.3	3.1	0.4	
インターネットやSNS使用上の経験別	悪口やいやがらせのメッセージなどを送られたり、書き込みをされたことがある	36	5.6	-	-	2.8
	悪口やいやがらせのメッセージなどを送ったり、書き込みをしたことがある	10	-	-	-	-
	他人が閲覧できる掲示板等で、自分や他人の情報(名前、写真など)を書き込んだことがある	17	-	-	-	-
	保護者に話しにくいサイトを見たことがある	52	1.9	1.9	1.9	1.9
	ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある	25	-	-	4.0	-
	自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある	97	-	-	-	-
	迷惑メールなどが送られてきたことがある	125	0.8	0.8	2.4	-
	インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある	121	0.8	0.8	-	-
	インターネットで知り合った同性と会ったことがある	18	-	-	-	-
	インターネットで知り合った異性と会ったことがある	6	-	-	-	-
	インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかったり睡眠不足になったりしたことがある	132	0.8	1.5	2.3	1.5
	その他困ったことがある	5	-	-	-	-
	あてはまるものはない	212	-	6.6	3.3	-
	分からない	18	-	-	22.2	-
無回答	29	-	-	3.4	-	

第3章 就学・就業状況について

1. 就学・就業状況



回答者の現在の就学や就業の状況としては、「中学校」の割合が54.6%で最も高く、次いで「高等学校」が42.9%、「高等専門学校」が0.7%、「仕事をしている」が0.4%、「専門学校」が0.2%、「無職」が0.2%となっている。

図表32 世代別 就学・就業状況

(単位: %)

		標本数 (人)	中学校	高等学校	専門学校	高等専門学校	仕事をしている	無職	その他	無回答
全体		548	54.6	42.9	0.2	0.7	0.4	0.2	0.7	0.4
世代別	中学生	299	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	高校生世代	247	-	95.1	0.4	1.6	0.8	0.4	1.6	-
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0

## 2. 現在学生でない人の状況

### (1) 最終学歴

問10で「5」(仕事をしている)または「6」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問10-1 あなたが最後に卒業(中退)した学校はどれですか。(〇は1つ)

現在仕事をしている人(2人)・無職の人(1人)の最終学歴は、「中学校」となっている。

### (2) 経済的に支えている人

問10で「6」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問10-2 あなたの家の暮らしを経済的に一番支えているのはどなたですか(仕送りも含む)。経済的に支えている方が何人いる場合は、主な人をお答えください。(〇は1つ)

現在無職の人(1人)に、回答者の暮らしを経済的に支えている人をたずねたところ、「母」と回答している。

### (3) 就職または進学希望

問10で「6」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問10-3① 現在、就職又は進学を希望していますか。(〇は1つ)

現在無職の人(1人)に、就職または進学希望をたずねたところ、「進学したい」と回答している。

### (4) 就職の悩みについての相談先

問10で「6」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問10-3② 現在、就職の悩みについてどこかに相談していますか。(あてはまるものすべてに〇)

現在無職の人(1人)に、就職の悩みについての相談先をたずねたが、回答がなかった。

### (5) 就職の悩みを相談したい場所

問10-3②で「9」(過去に相談していたが今は相談していない)または「10」(過去も今も相談していない)を選んだ方にうかがいます。

問10-3③ どのような場所なら相談したいと思えますか(あてはまるものすべてに〇)

問10-3②に回答がなかったため、この設問には回答対象者が存在しない。

### (6) 就職の悩みを相談したくない理由

問10-3③で「8」(相談したいとは思わない)を選んだ方にうかがいます。

問10-3④ 相談したいとは思わない理由は何ですか(あてはまるものすべてに〇)

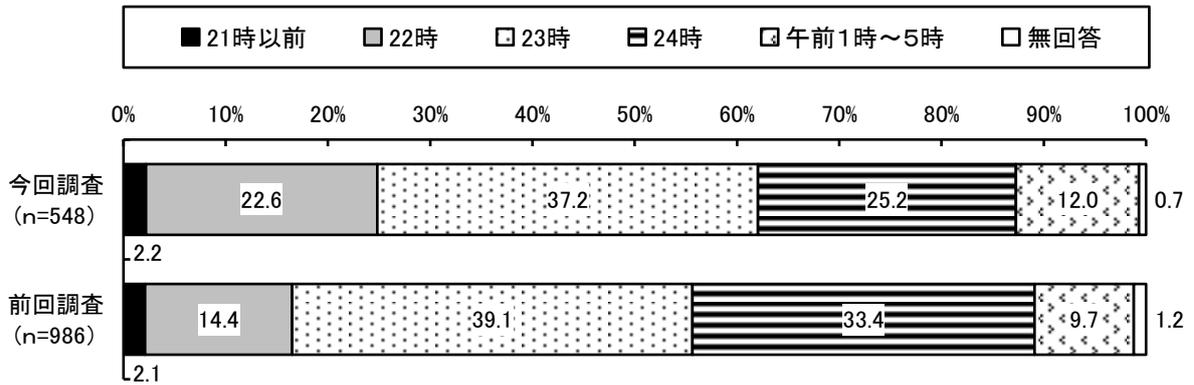
問10-3③に回答対象者が存在しないため、この設問にも回答対象者が存在しない。

第4章 現在の生活状況

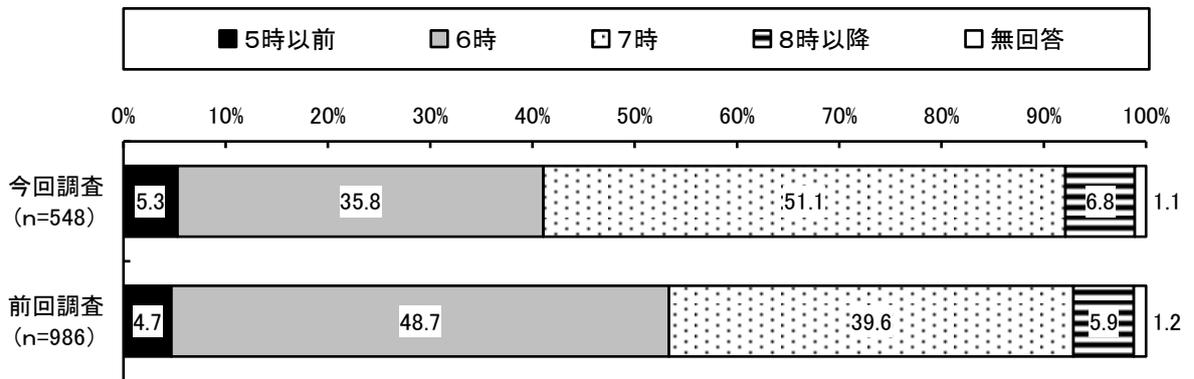
1. 就寝時刻・起床時刻

問11 あなたは、ふだん何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。枠内に数字を記入してください。(時間は24時間制で記入してください)

図表33 就寝時刻



図表34 起床時刻



就寝時刻については、「23時」の割合が37.2%で最も高く、次いで「24時」が25.2%、「22時」が22.6%、「午前1時～5時」が12.0%となっている。

前回調査と比較すると、「22時」の割合は8.2ポイント増加し、「24時」の割合は8.2ポイント減少している。

また起床時刻については、「7時」の割合が51.1%で最も高く、次いで「6時」が35.8%となっている。

前回調査と比較すると、「7時」の割合は11.5ポイント増加し、「6時」の割合は12.9ポイント減少している。

就寝時刻について世代別にみると、中学生では「23時」の割合が最も高く、高校生世代では「24時」の割合が最も高くなっている。また、高校生世代では「午前1時～5時」の割合が2割となっている。

起床時刻について世代別にみると、中学生では「7時」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。

図表35 世代別 就寝時刻

(単位:%)

		標本数 (人)	2 1 時 以前	2 2 時	2 3 時	2 4 時	午前 1 時 ～ 5 時	無 回 答
全 体		548	2.2	22.6	37.2	25.2	12.0	0.7
世 代 別	中学生	299	3.3	34.4	42.8	13.4	5.4	0.7
	高校生世代	247	0.8	8.1	30.4	39.7	20.2	0.8
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	-

図表36 世代別 起床時刻

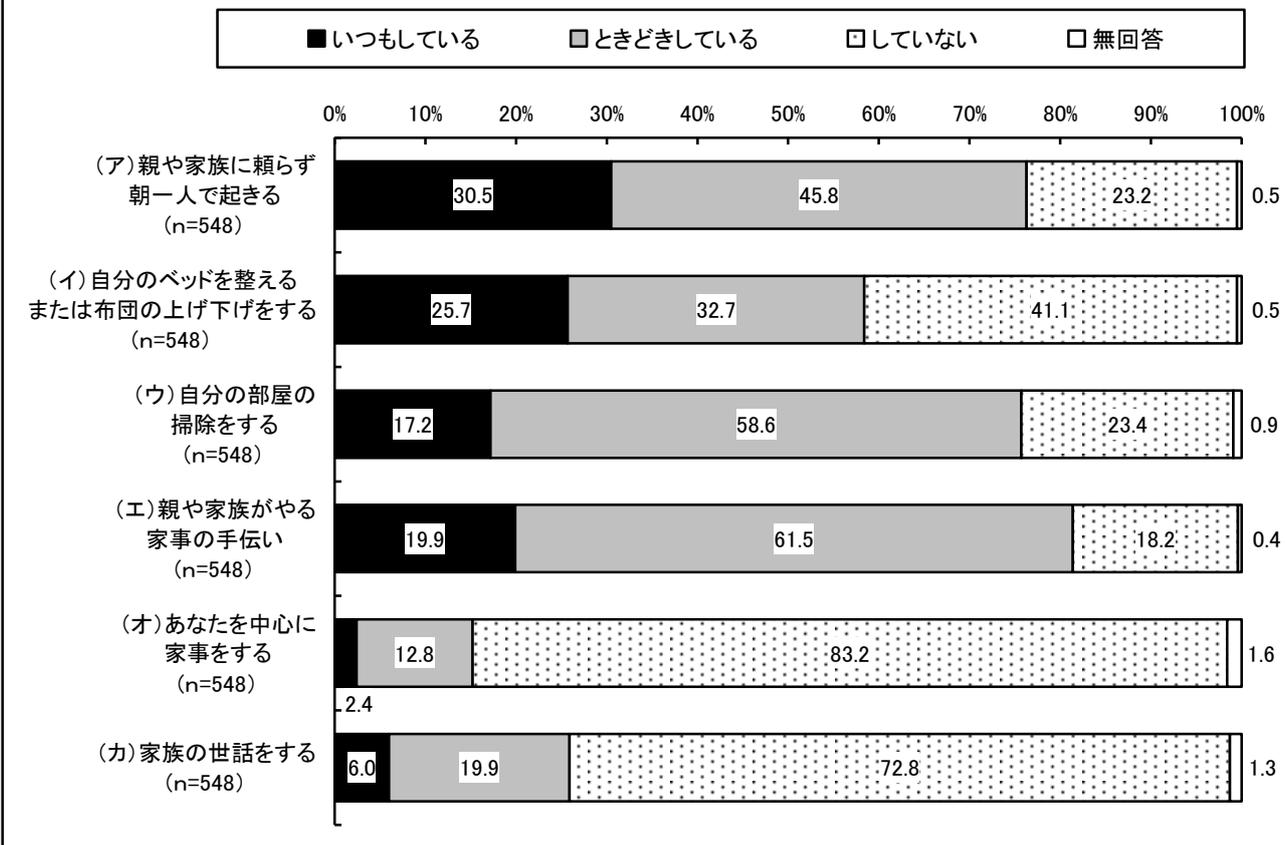
(単位:%)

		標本数 (人)	5 時 以前	6 時	7 時	8 時 以降	無 回 答
全 体		548	5.3	35.8	51.1	6.8	1.1
世 代 別	中学生	299	2.7	33.4	57.9	5.4	0.7
	高校生世代	247	8.1	38.9	42.9	8.5	1.6
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-

2. 自分でしていること

問12 あなたは次のようなことをどの程度していますか。(ア)から(カ)のそれぞれについて、1つずつ選んでください。

図表37 自分でしていること



日常生活において自分で「いつもしている」割合をみると、  
 <(ア) 親や家族に頼らず朝一人で起きる>は、30.5%、  
 <(イ) 自分のベッドを整えるまたは布団の上げ下げをする>は、25.7%、  
 <(ウ) 自分の部屋の掃除をする>は、17.2%、<(エ) 親や家族がやる家事の手伝い>は、19.9%、  
 <(オ) あなたを中心に家事をする>は、2.4%、  
 <(カ) 家族の世話をする>は、6.0%となっている。

世代別にみると、「いつもしている」の割合は、高校生世代では<(ア) 親や家族に頼らず朝一人で起きる>が、中学生に比べて高くなっている。

図表38 世代別 自分でしていること(「いつもしている」の割合)

(単位: %)

	標本数(人)	朝(ア)一人で起きる	げ(イ)をする	を(ウ)をする	事(エ)の手伝い	事(オ)をする	(カ)家族の世話をする	
全体	548	30.5	25.7	17.2	19.9	2.4	6.0	
世代別	中学生	299	21.1	23.7	15.1	20.4	1.7	6.7
	高校生世代	247	41.7	27.9	19.4	19.0	3.2	5.3
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-

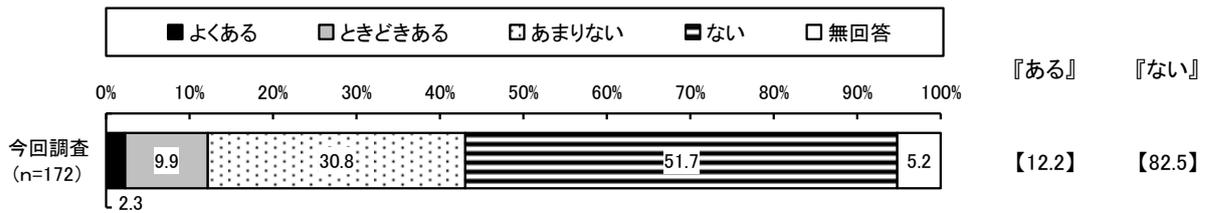
3. ヤングケアラーの状況

(1) 自分のしたいことができないことの有無

問12で (オ) もしくは (カ) を「1. いつもしている」「2. ときどきしている」に○をした方にかがいます。

問12-1 家事や家族の世話をすることで、自分のことをする時間が取れなかったり、やりたいこと(勉強・部活・遊び・睡眠等)ができなかったりすることがありますか。(○は1つ)

図表39 自分のしたいことができないことの有無



家事や家族の世話をすることによって自分のしたいことができないことの有無については、『ある』(「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合)が12.2%、『ない』(「あまりない」と「ない」を合わせた割合)が82.5%となっている。

図表40 世代別 自分のしたいことができないことの有無

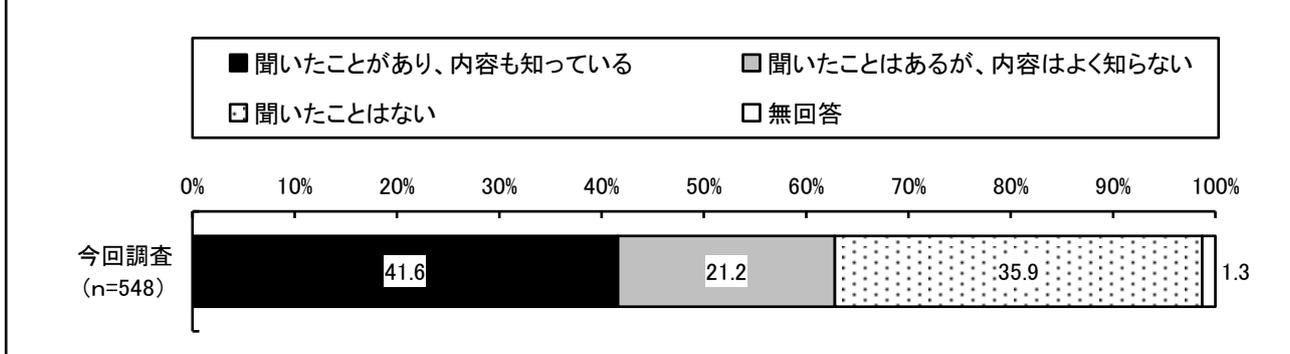
(単位: %)

世代別	標本数 (人)	よくある	ときどきある	あまりない	ない	無回答	集計	
							『ある』	『ない』
全体	172	2.3	9.9	30.8	51.7	5.2	12.2	82.5
中学生	98	2.0	9.2	29.6	56.1	3.1	11.2	85.7
高校生世代	74	2.7	10.8	32.4	45.9	8.1	13.5	78.3
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-

(2) 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

問13 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。(〇は1つ)  
 ※「ヤングケアラー」とは、本来大人が行うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どものこととされています。

図表41 「ヤングケアラー」という言葉の認知度



「ヤングケアラー」という言葉の認知度としては、「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が41.6%で最も高く、次いで「聞いたことはない」が35.9%、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が21.2%となっている。

世代別にみると、高校生世代では「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表42 世代別 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

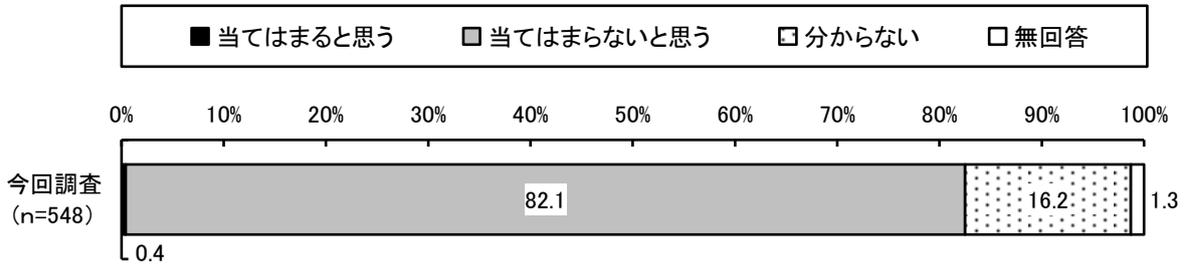
(単位: %)

		標本数 (人)	も聞いたことがあり、内容	容聞はいたよく知らなくはありますが、内	聞いたことはない	無回答
全体		548	41.6	21.2	35.9	1.3
世代別	中学生	299	37.5	26.1	34.8	1.7
	高校生世代	247	46.6	15.4	37.2	0.8
	無回答	2	50.0	-	50.0	-

(3) ヤングケアラーの自覚

問13-1 あなた自身は、「ヤングケアラー」に当てはまると思えますか。(〇は1つ)

図表43 ヤングケアラーの自覚



自分自身がヤングケアラーに当てはまるかどうかについては、「当てはまらないと思う」の割合が82.1%で大半を占めている。一方、「当てはまると思う」(0.4%)との回答もみられる。

図表44 世代別 ヤングケアラーの自覚

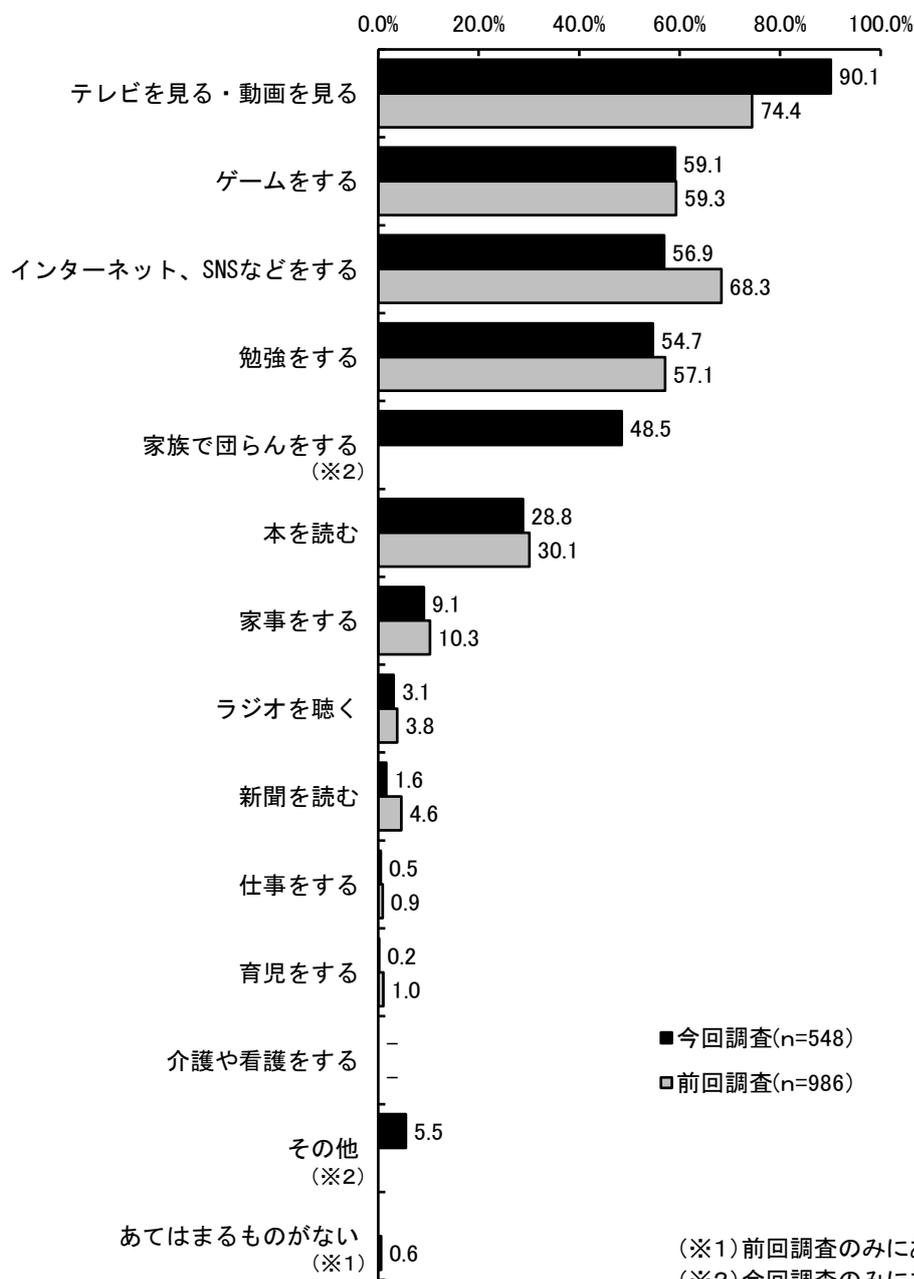
(単位: %)

		標本数(人)	当てはまると思う	当てはまらないと思う	分からない	無回答
全体		548	0.4	82.1	16.2	1.3
世代別	中学生	299	0.7	78.3	19.1	2.0
	高校生世代	247	-	86.6	13.0	0.4
	無回答	2	-	100.0	-	-

4. 自宅での過ごし方

問14 ふだん自宅にいる時に、よくしていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表45 自宅での過ごし方



ふだん家にいるときによくしていることとしては、「テレビを見る・動画を見る」の割合が90.1%で最も高く、次いで「ゲームをする」が59.1%、「インターネット、SNSなどをする」が56.9%、「勉強をする」が54.7%、「家族で団らんをする」が48.5%、「本を読む」が28.8%となっている。選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「テレビを見る・動画を見る」の割合は15.7ポイント増加し、「インターネット、SNSなどをする」の割合は11.4ポイント減少している。

世代別にみると、中学生では「本を読む」、「勉強をする」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。また、高校生世代では「インターネット、SNSなどをする」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表46 世代別 自宅での過ごし方

(単位:%)

		標本数(人)	ゲームをする	テレビを見る・動画を見る	ラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	仕事をする	勉強をする	家族で団らんをする
全体		548	59.1	90.1	3.1	28.8	1.6	0.5	54.7	48.5
世代別	中学生	299	60.5	92.0	2.7	36.5	1.7	0.7	59.5	50.2
	高校生世代	247	57.1	87.9	3.6	19.4	1.6	0.4	49.0	46.6
	無回答	2	100.0	100.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0

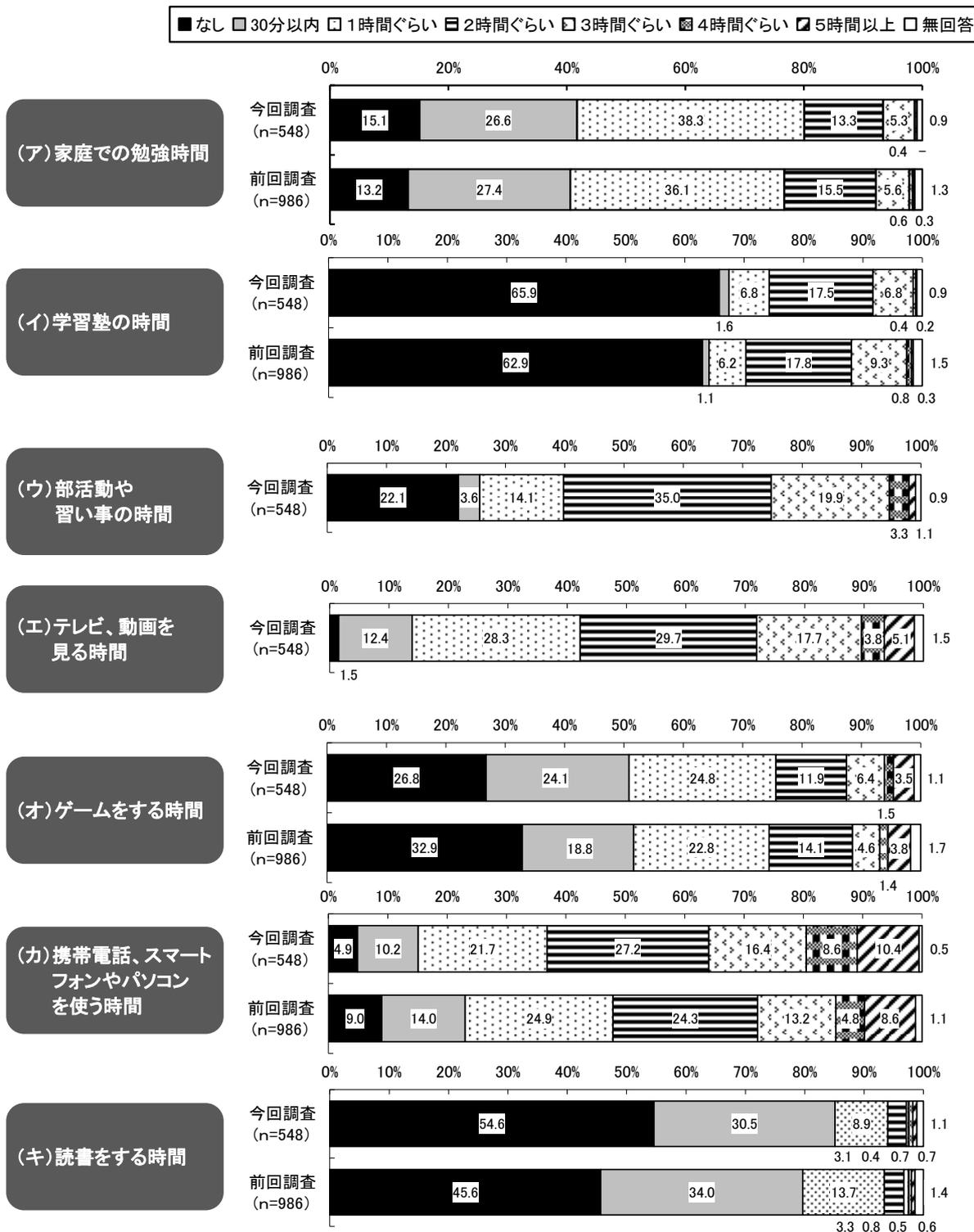
(単位:%)

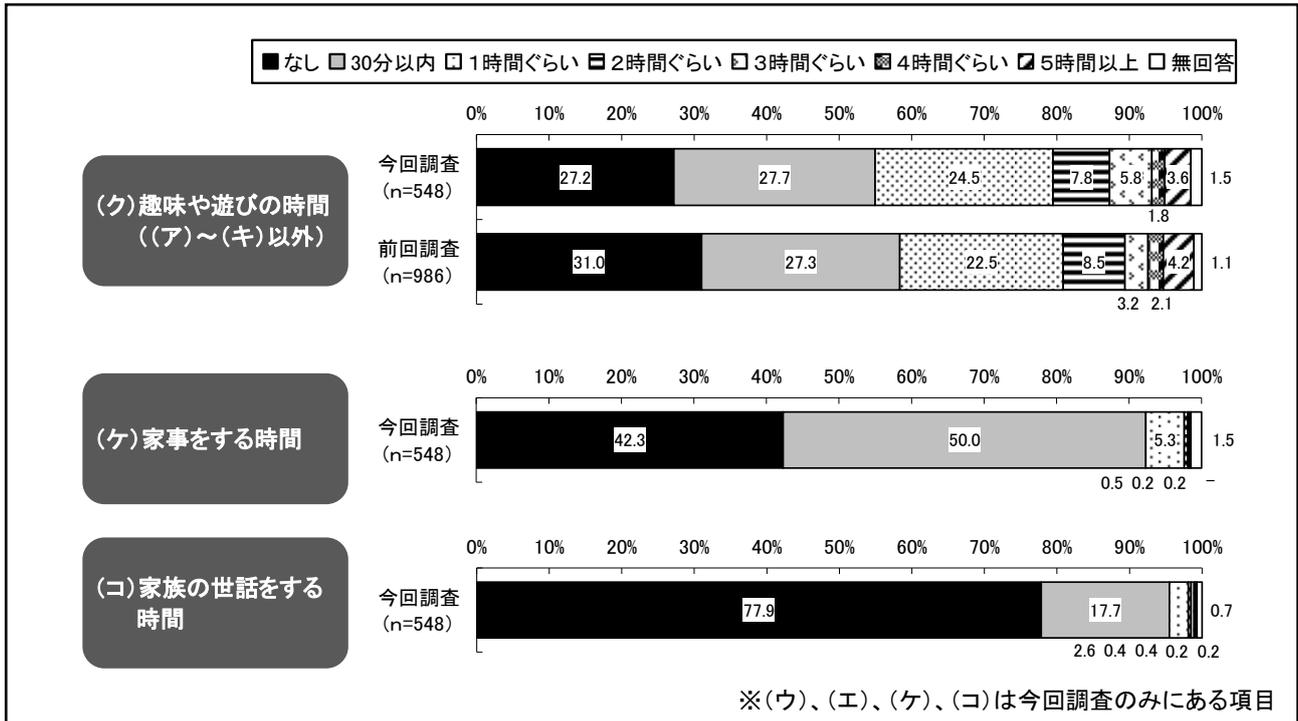
		標本数(人)	家事をする	育児をする	介護や看護をする	インターネット、SNSなどをする	その他	無回答
全体		548	9.1	0.2	-	56.9	5.5	0.5
世代別	中学生	299	6.7	0.3	-	49.5	6.0	0.7
	高校生世代	247	12.1	-	-	66.0	4.9	0.4
	無回答	2	-	-	-	50.0	-	-

5. 生活時間

問15 あなたの勉強、テレビ、遊びなどの時間は、平日で1日当たり平均してどのくらいですか。  
 (ア) から (キ) についてそれぞれ1つずつ選んでください。

図表47 生活時間





生活時間について、それぞれたずねた。

＜(ア) 家庭での勉強時間＞については、「1時間ぐらい」の割合が38.3%で最も高く、次いで「30分以内」が26.6%、「なし」が15.1%、「2時間ぐらい」が13.3%となっている。

＜(イ) 学習塾の時間＞については、「なし」の割合が65.9%で最も高く、次いで「2時間ぐらい」が17.5%となっている。

＜(ウ) 部活動や習い事の時間＞については、「2時間ぐらい」の割合が35.0%で最も高く、次いで「なし」が22.1%、「3時間ぐらい」が19.9%、「1時間ぐらい」が14.1%となっている。

＜(エ) テレビ、動画を見る時間＞については、「2時間ぐらい」の割合が29.7%で最も高く、次いで「1時間ぐらい」が28.3%、「3時間ぐらい」が17.7%、「30分以内」が12.4%となっている。

＜(オ) ゲームをする時間＞については、「なし」の割合が26.8%で最も高く、次いで「1時間ぐらい」が24.8%、「30分以内」が24.1%、「2時間ぐらい」が11.9%となっている。

＜(カ) 携帯電話、スマートフォンやパソコンを使う時間＞については、「2時間ぐらい」の割合が27.2%で最も高く、次いで「1時間ぐらい」が21.7%、「3時間ぐらい」が16.4%、「5時間以上」が10.4%、「30分以内」が10.2%となっている。

＜(キ) 読書をする時間＞については、「なし」の割合が54.6%で最も高く、次いで「30分以内」が30.5%となっている。

＜(ク) 趣味や遊びの時間＞については、「30分以内」の割合が27.7%で最も高く、次いで「なし」が27.2%、「1時間ぐらい」が24.5%となっている。

＜(ケ) 家事をする時間＞については、「30分以内」の割合が50.0%で最も高く、次いで「なし」が42.3%となっている。

＜(コ) 家族の世話をする時間＞については、「なし」の割合が77.9%で最も高く、「30分以内」で17.7%となっている。

## II 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、高校生世代では<(ア)家庭での勉強時間>、<(イ)学習塾の時間>、<(ウ)部活動や習い事の時間>、<(オ)ゲームをする時間>、<(キ)読書をする時間>、<(ク)趣味や遊びの時間>について、「なし」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表48 世代別 生活時間

(単位:%)

	標本数(人)	(ア)家庭での勉強時間								(イ)学習塾の時間								
		なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	
全体	548	15.1	26.6	38.3	13.3	5.3	0.4	-	0.9	65.9	1.6	6.8	17.5	6.8	0.4	0.2	0.9	
世代別	中学生	299	9.4	29.4	42.1	13.4	4.3	-	-	1.3	54.2	1.3	9.0	23.7	10.0	0.3	0.3	1.0
	高校生世代	247	21.9	23.5	33.6	13.4	6.5	0.8	-	0.4	79.8	2.0	4.0	10.1	2.8	0.4	-	0.8
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

	標本数(人)	(ウ)部活動や習い事の時間								(エ)テレビ、動画を見る時間								
		なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	
全体	548	22.1	3.6	14.1	35.0	19.9	3.3	1.1	0.9	1.5	12.4	28.3	29.7	17.7	3.8	5.1	1.5	
世代別	中学生	299	11.0	2.7	19.1	40.8	19.1	5.0	1.7	0.7	1.0	10.4	28.4	32.8	17.4	3.3	5.0	1.7
	高校生世代	247	35.6	4.9	8.1	27.5	21.1	1.2	0.4	1.2	2.0	15.0	27.9	25.9	18.2	4.5	5.3	1.2
	無回答	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-

(単位:%)

	標本数(人)	(オ)ゲームをする時間								(カ)携帯電話、スマートフォンやパソコンを使う時間								
		なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	
全体	548	26.8	24.1	24.8	11.9	6.4	1.5	3.5	1.1	4.9	10.2	21.7	27.2	16.4	8.6	10.4	0.5	
世代別	中学生	299	22.4	24.7	27.4	13.7	6.4	1.7	2.3	1.3	8.0	11.7	25.1	25.1	15.4	8.7	5.7	0.3
	高校生世代	247	32.4	23.1	21.9	9.3	6.5	1.2	4.9	0.8	1.2	8.1	17.8	29.6	17.8	8.5	16.2	0.8
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-

(単位:%)

	標本数(人)	(キ)読書をする時間								(ク)趣味や遊びの時間((ア)~(キ)以外)							
		なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答
全体	548	54.6	30.5	8.9	3.1	0.4	0.7	0.7	1.1	27.2	27.7	24.5	7.8	5.8	1.8	3.6	1.5
世代別	中学生	299	48.5	33.1	10.4	4.7	0.3	1.0	1.0	22.4	29.8	26.1	9.4	5.7	2.0	3.0	1.7
	高校生世代	247	62.3	26.7	7.3	1.2	0.4	0.4	1.2	32.8	25.5	22.3	6.1	6.1	1.6	4.5	1.2
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-

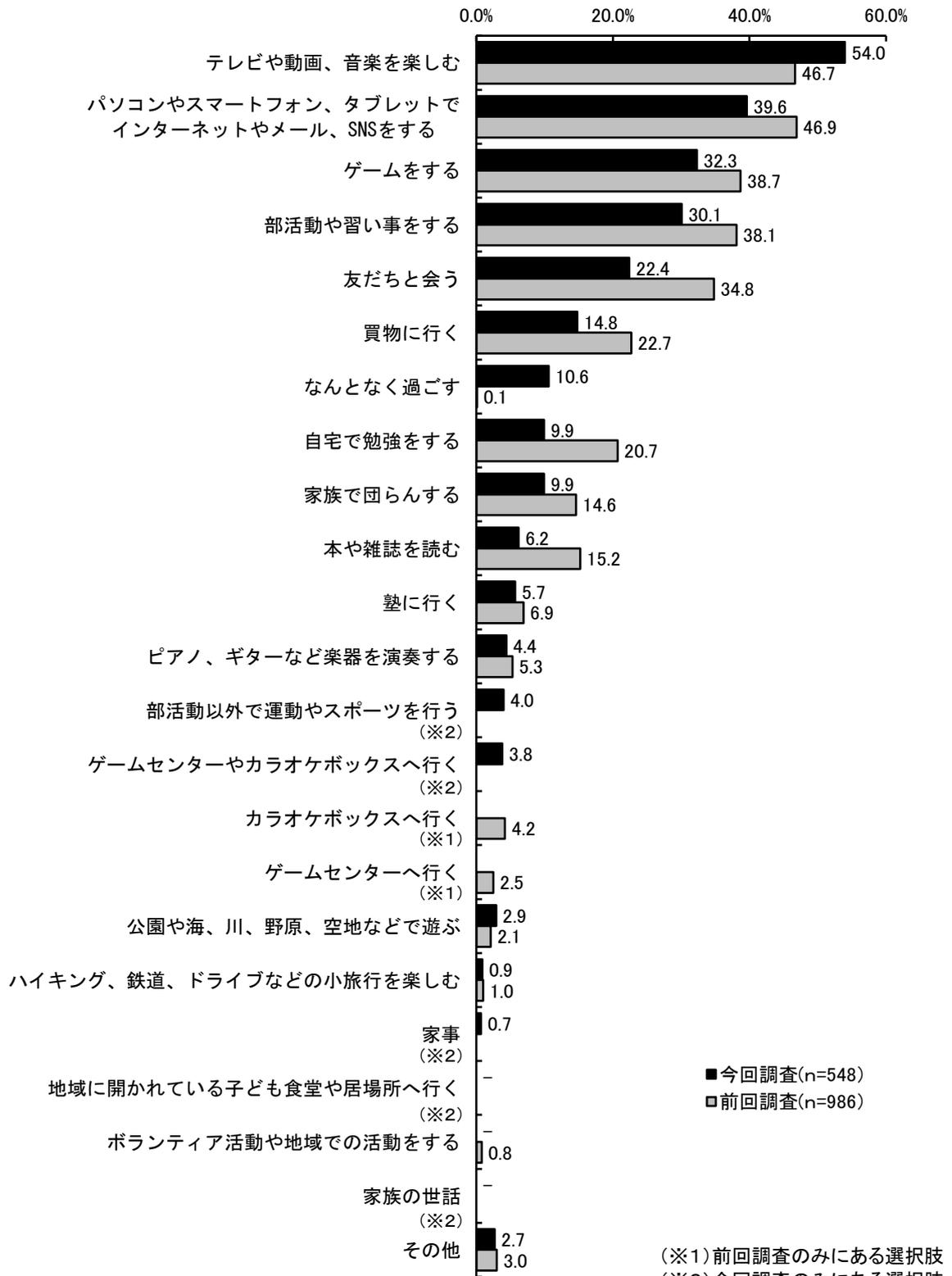
(単位:%)

	標本数(人)	(ケ)家事をする時間								(コ)家族の世話をする時間							
		なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答	なし	30分以内	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間ぐらい	4時間ぐらい	5時間以上	無回答
全体	548	42.3	50.0	5.3	0.5	0.2	0.2	-	1.5	77.9	17.7	2.6	0.4	0.4	0.2	0.2	0.7
世代別	中学生	299	43.5	48.5	6.4	0.3	-	-	1.3	78.6	16.4	3.0	-	0.7	0.3	0.3	0.7
	高校生世代	247	41.3	51.4	4.0	0.8	0.4	0.4	1.6	76.9	19.4	2.0	0.8	-	-	-	0.8
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

6. 休日の過ごし方

問16 あなたは、学校が休みの日はどのように過ごすことが多いですか。(○は3つまで)

図表49 休日の過ごし方



## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

休日の過ごし方は、「テレビや動画、音楽を楽しむ」の割合が54.0%で最も高く、次いで「パソコンやスマートフォン、タブレットでインターネットやメール、SNSをする」が39.6%、「ゲームをする」が32.3%、「部活動や習い事をする」が30.1%、「友だちと会う」が22.4%、「買物に行く」が14.8%、「なんとなく過ごす」が10.6%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「なんとなく過ごす」の割合は10.5ポイント増加し、「友だちと会う」の割合は12.4ポイント減少している。

世代別にみると、高校生世代では「パソコンやスマートフォン、タブレットでインターネット等をする」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表50 世代別 休日の過ごし方

(単位:%)

		標本数(人)	パソコンやスマートフォン、タブレット等をする	テレビや動画、音楽を楽しむ	ゲームをする	本や雑誌を読む	買物に行く	自宅で勉強をする	塾に行く	ピアノ、ギターなど楽器を演奏する	部活動や習い事をする	部活動以外で運動やスポーツを行う	友だちと会う
全体		548	39.6	54.0	32.3	6.2	14.8	9.9	5.7	4.4	30.1	4.0	22.4
世代別	中学生	299	33.1	54.5	35.1	7.4	12.4	8.0	5.4	4.7	32.8	4.7	19.7
	高校生世代	247	47.8	53.4	29.1	4.5	17.8	11.7	6.1	4.0	27.1	3.2	25.9
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-

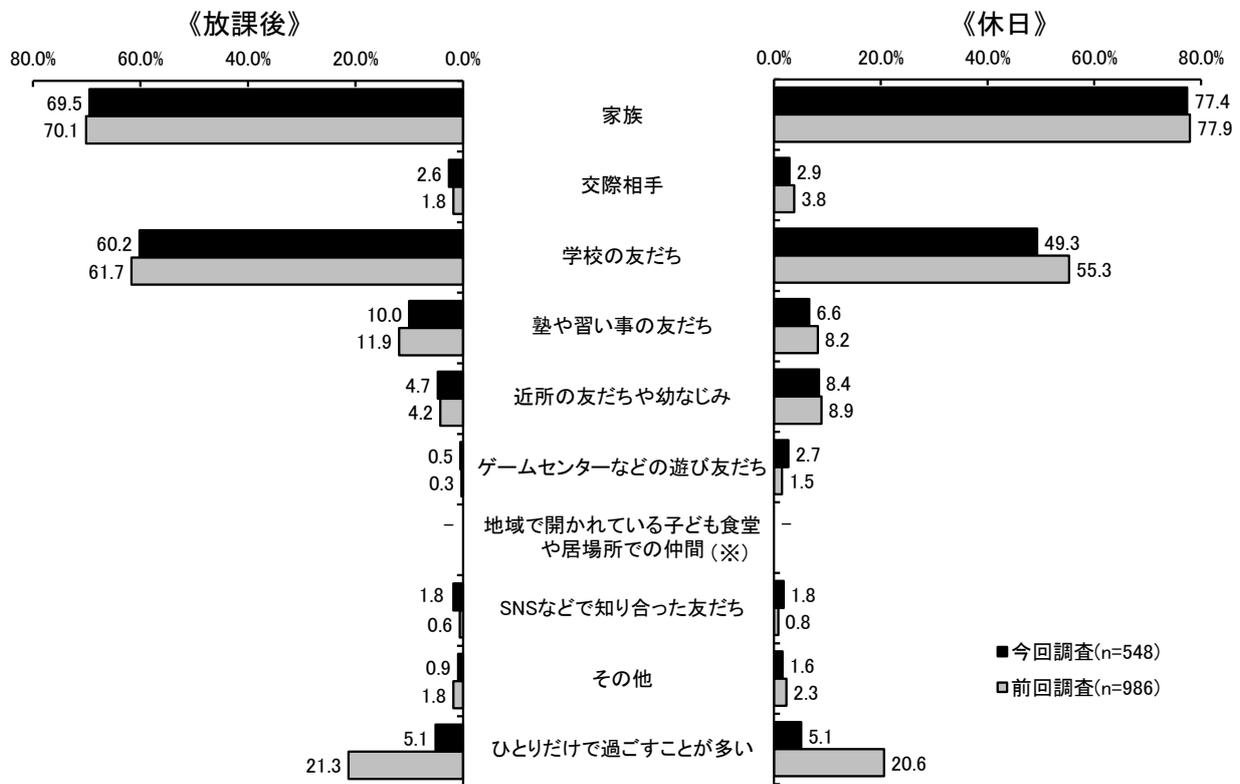
(単位:%)

		標本数(人)	ゲームセンターやカラオケボックスへ行く	地域に開かれている子ども食堂や居場所へ行く	公園や海、川、野原、空地などで遊ぶ	ドライブなどの小旅行を楽しむ	ボランティア活動や地域での活動をする	家事	家族の世話	家族で団らんする	なんとなく過ごす	その他	無回答
全体		548	3.8	-	2.9	0.9	-	0.7	-	9.9	10.6	2.7	10.4
世代別	中学生	299	2.7	-	3.3	1.0	-	0.3	-	10.4	10.4	1.7	14.0
	高校生世代	247	5.3	-	2.4	0.8	-	1.2	-	9.3	10.9	4.0	5.7
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0

7. 放課後や休日と一緒に過ごす相手

問17 あなたは日ごろ、放課後や学校が休みの日には、誰といっしょに過ごすことが一番多いですか。それぞれ2つまで選んで、下の欄の中に番号を記入してください。オンライン上の空間（SNSやYouTube、オンラインゲームなど）で過ごすものも含めて選んでください。

図表51 放課後や休日と一緒に過ごす相手



(※)今回調査のみにある選択肢

放課後と一緒に過ごす相手としては、「家族」の割合が69.5%で最も高く、次いで「学校の友だち」が60.2%、「塾や習い事の友だち」が10.0%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「ひとりだけで過ごすことが多い」の割合は16.2ポイント減少している。

休日に一緒に過ごす相手としても、「家族」の割合が77.4%で最も高く、「学校の友だち」が49.3%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「ひとりだけで過ごすことが多い」の割合は15.5ポイント減少している。

世代別にみると、中学生では、放課後、休日ともに「家族」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。また、高校生世代の放課後では「学校の友だち」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表52 世代別 放課後に一緒に過ごす相手

(単位:%)

		標本数(人)	家族	交際相手	学校の友だち	塾や習い事の友だち	近所の友だちや幼なじみ	ゲームセンターなどの遊び友だち	地域で開かれていたりも食堂や居場所での仲間	SNSなどで知り合った友だち
全体		548	69.5	2.6	60.2	10.0	4.7	0.5	-	1.8
世代別	中学生	299	76.3	1.0	55.5	13.0	4.0	1.0	-	1.0
	高校生世代	247	61.1	4.5	66.0	6.1	5.7	-	-	2.8
	無回答	2	100.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-

(単位:%)

		標本数(人)	その他	がひとりだけで過ごすこと	無回答
全体		548	0.9	5.1	1.1
世代別	中学生	299	1.0	4.7	1.7
	高校生世代	247	0.8	5.7	0.4
	無回答	2	-	-	-

図表53 世代別 休みの日に一緒に過ごす相手

(単位:%)

		標本数(人)	家族	交際相手	学校の友だち	塾や習い事の友だち	近所の友だちや幼なじみ	ゲームセンターなどの遊び友だち	地域で開かれていたりも食堂や居場所での仲間	SNSなどで知り合った友だち
全体		548	77.4	2.9	49.3	6.6	8.4	2.7	-	1.8
世代別	中学生	299	81.9	1.3	48.5	10.4	6.0	4.7	-	1.0
	高校生世代	247	71.7	4.9	50.2	2.0	11.3	0.4	-	2.8
	無回答	2	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-

(単位:%)

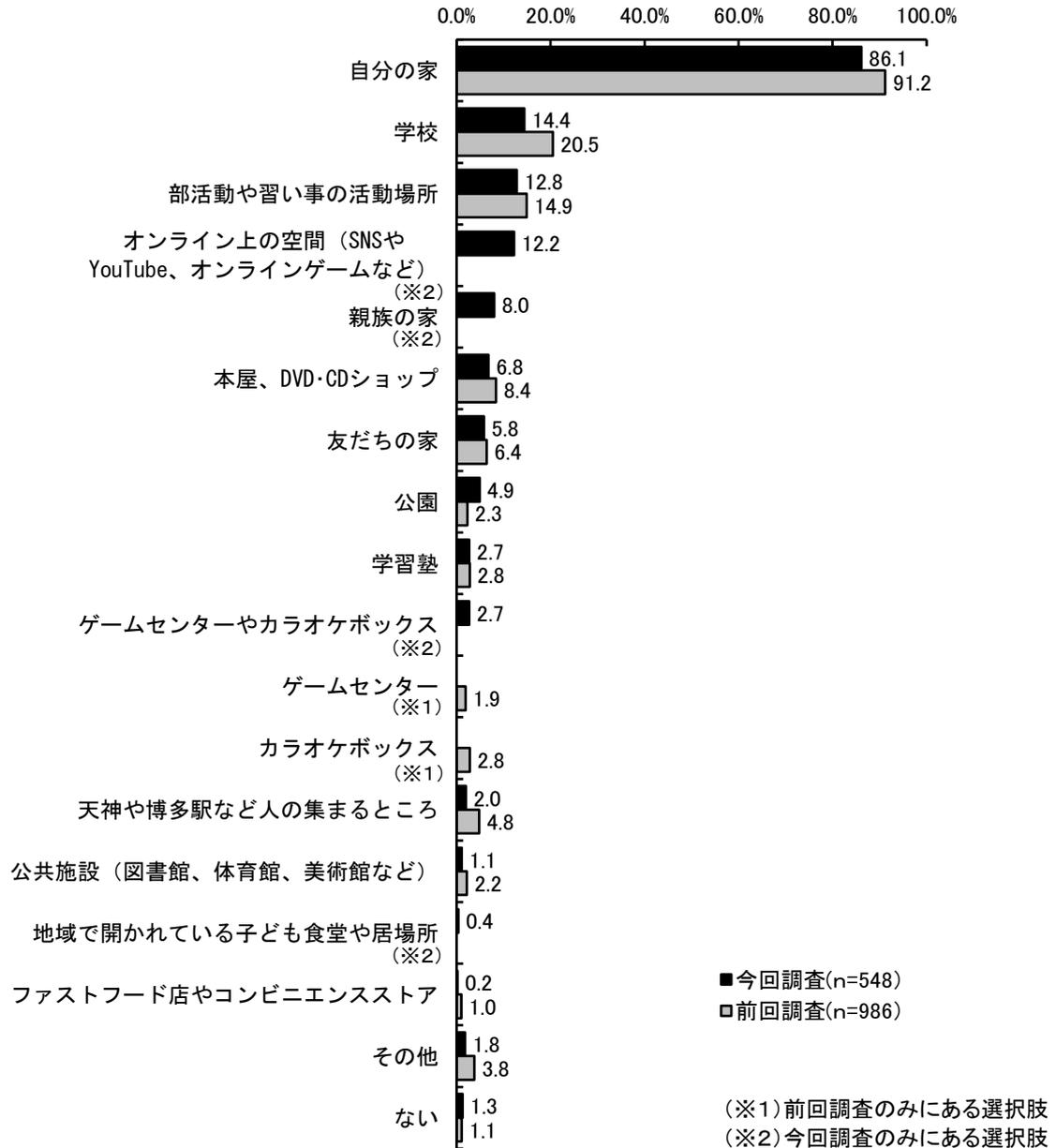
		標本数(人)	その他	がひとりだけで過ごすこと	無回答
全体		548	1.6	5.1	1.1
世代別	中学生	299	2.0	2.0	1.7
	高校生世代	247	1.2	8.9	0.4
	無回答	2	-	-	-

8. 居心地のいい場所

(1) 居心地のいい場所

問18 あなたが居心地のいい場所はどこですか。(〇は2つまで)

図表54 居心地のいい場所



居心地のいい場所としては、「自分の家」の割合が86.1%で最も高く、次いで「学校」が14.4%、「部活動や習い事の活動場所」が12.8%、「オンライン上の空間 (SNS や YouTube、オンラインゲームなど)」が12.2%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「自分の家」の割合は5.1ポイント減少し、「学校」の割合は6.1ポイント減少している。

## II 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、中学生では「オンライン上の空間（SNS や YouTube、オンラインゲームなど）」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。

図表55 世代別 居心地のいい場所

(単位:%)

		標本数 (人)	自分の家	親族の家	友だちの家	学校	学習塾	所部活動や習い事の活動場	地域で開かれて いる子ども食堂や居場所	公園	オンライン上の空間 (SNSやYouTube、 オンラインゲームなど)
全体		548	86.1	8.0	5.8	14.4	2.7	12.8	0.4	4.9	12.2
世代別	中学生	299	84.6	8.0	6.0	12.0	3.0	13.7	0.7	5.7	15.4
	高校生世代	247	88.3	8.1	5.7	17.0	2.4	11.7	-	4.0	8.5
	無回答	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-

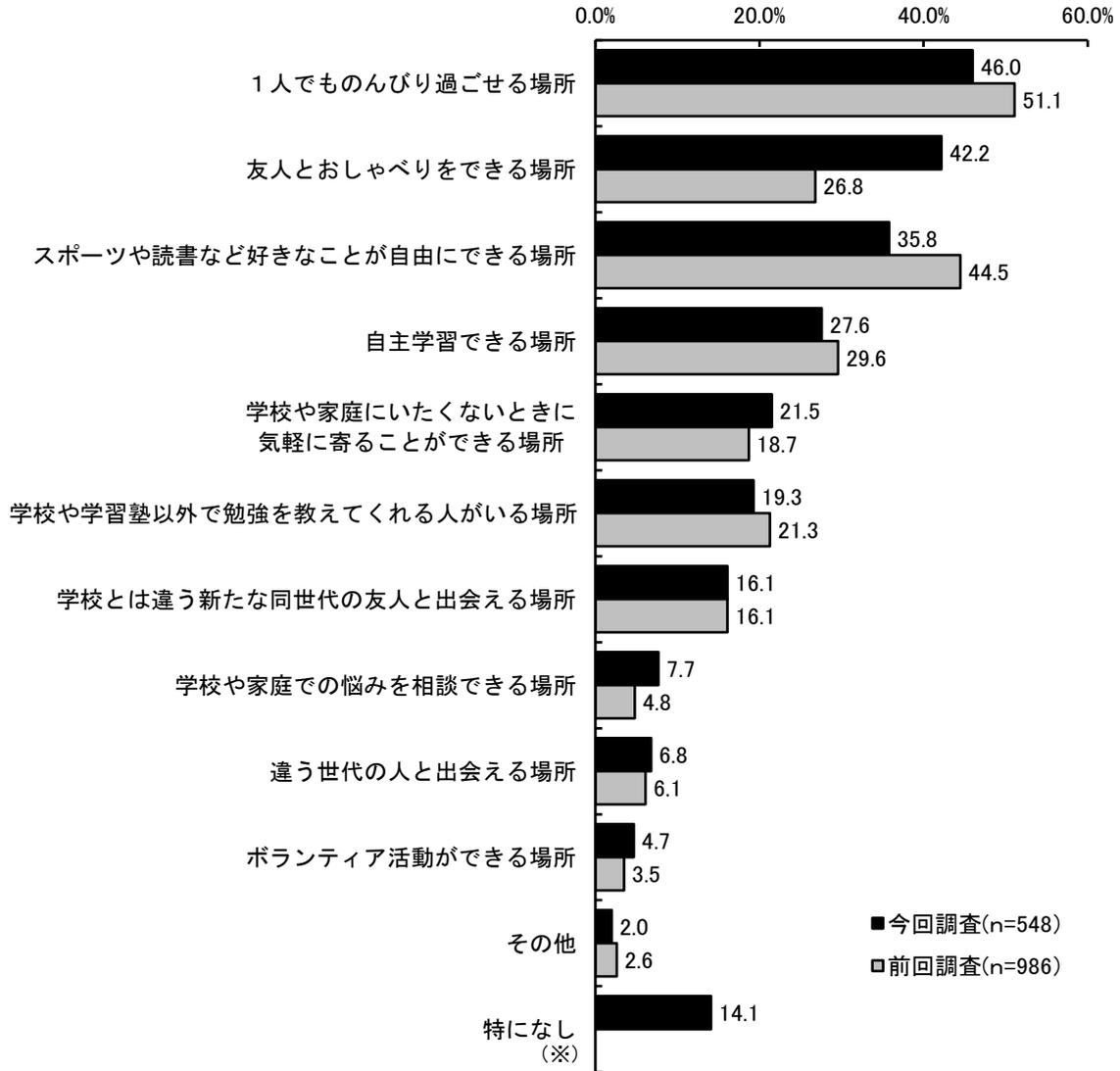
(単位:%)

		標本数 (人)	ファミレスやコンビニエンスストア	ゲームセンターやカラオケ	本屋、DVD・CDショップ	天神や博多駅など人の集まる場所	公共施設(図書館、美術館など)	その他	ない	無回答
全体		548	0.2	2.7	6.8	2.0	1.1	1.8	1.3	3.6
世代別	中学生	299	-	1.7	6.7	3.0	1.3	1.3	0.7	5.7
	高校生世代	247	0.4	4.0	6.9	0.8	0.8	2.4	2.0	0.8
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0

(2) もっとあったらいいと思う場所

問18-1 問18の選択肢以外で、もっとあったらいいと思う場所はどんな場所ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

図表56 もっとあったらいいと思う場所



(※)今回調査のみにある選択肢

もっとあったらいいと思う場所については、「1人でものんびり過ごせる場所」の割合が46.0%で最も高く、「友人とおしゃべりをできる場所」が42.2%、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」が35.8%、「自主学習できる場所」が27.6%、「学校や家庭にいたくないときに気軽に寄ることができる場所」が21.5%、「学校や学習塾以外で勉強を教えてくれる人がいる場所」が19.3%、「学校とは違う新たな同世代の友人と出会える場所」が16.1%、「特になし」が14.1%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「友人とおしゃべりをできる場所」の割合は15.4ポイント増加し、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」の割合は8.7ポイント減少している。

## II 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、中学生では「友人とおしゃべりができる場所」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。また、高校生世代では「自主学習できる場所」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表57 世代別 もっとあったらいいと思う場所

(単位:%)

		標本数(人)	自主学習できる場所	学校や学習塾以外で勉強を教える人がいる場所	スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所	友人とおしゃべりができる場所	ボランティア活動ができる場所	学校とは違う新たな世代の友人と出会う場所	違う世代の人と出会う場所	1人でものんびり過ごせる場所
全体		548	27.6	19.3	35.8	42.2	4.7	16.1	6.8	46.0
世代別	中学生	299	21.4	18.7	38.8	48.8	5.0	17.1	5.7	46.8
	高校生世代	247	34.8	19.8	32.0	34.0	4.5	15.0	8.1	45.3
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-

(単位:%)

		標本数(人)	学校や家庭での悩みを相談できる場所	学校や家庭にいたくないときや気軽にできる場所	その他	特になし	無回答
全体		548	7.7	21.5	2.0	14.1	1.6
世代別	中学生	299	9.4	23.7	2.3	12.7	2.0
	高校生世代	247	5.3	19.0	1.6	15.8	1.2
	無回答	2	50.0	-	-	-	-

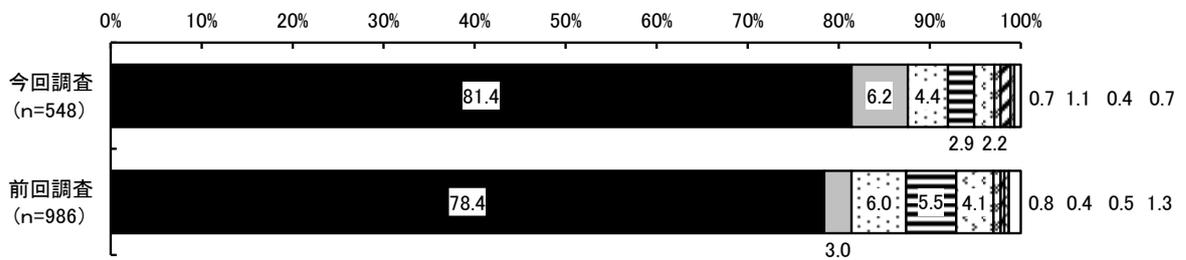
9. 普段の外出について

(1) 外出頻度

問19 ふだんどのくらい外出していますか。(もっとも近いもの1つに○)

図表58 外出頻度

- 学校や仕事で平日は毎日外出する
- 学校や仕事で週に3~4日外出する
- 遊びなどで頻繁に外出する
- ▣ 人付き合いのためにときどき外出する
- ▤ ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する (選択肢5)
- ▥ ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける (選択肢6)
- ▧ 自分の部屋からは出るが、家からは出ない (選択肢7)
- ▨ 自分の部屋からほとんど出ない (選択肢8)
- 無回答



普段の外出頻度については、「学校や仕事で平日は毎日外出する」の割合が81.4%で大半を占めている。一方、「自分の部屋からは出るが、家からは出ない」(1.1%)、「自分の部屋からほとんど出ない」(0.4%)との回答も見られる。

図表59 世代別 外出頻度

(単位: %)

	標本数(人)	学校や仕事で平日は毎日外出する	学校や仕事で週に3~4日外出する	遊びなどで頻繁に外出する	人付き合いのためにときどき外出する	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自分の部屋からは出るが、家からは出ない	自分の部屋からほとんど出ない	無回答	
全体	548	81.4	6.2	4.4	2.9	2.2	0.7	1.1	0.4	0.7	
世代別	中学生	299	80.3	5.0	6.0	3.7	2.7	-	1.3	-	1.0
	高校生世代	247	82.6	7.7	2.4	2.0	1.6	1.6	0.8	0.8	0.4
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

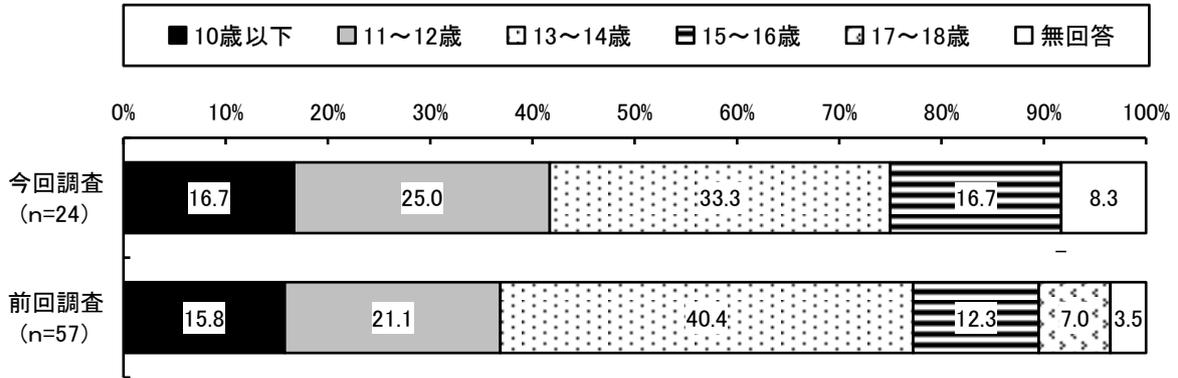
### (2) 外出を普段しなくなった年齢

問19で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問19-1① ふだんから家にいることが多くなったのはあなたが何歳ごろからですか。

(枠内に数字を記入)

図表60 外出を普段しなくなった年齢



外出を普段しなくなった年齢については、「13～14歳」の割合が33.3%で最も高く、次いで「11～12歳」が25.0%、「10歳以下」が16.7%、「15～16歳」が16.7%となっている。

前回調査と比較すると、「17～18歳」の割合は7.0ポイント減少し、「11～12歳」の割合は3.9ポイント増加している。

図表61 世代別 外出を普段しなくなった年齢

(単位: %)

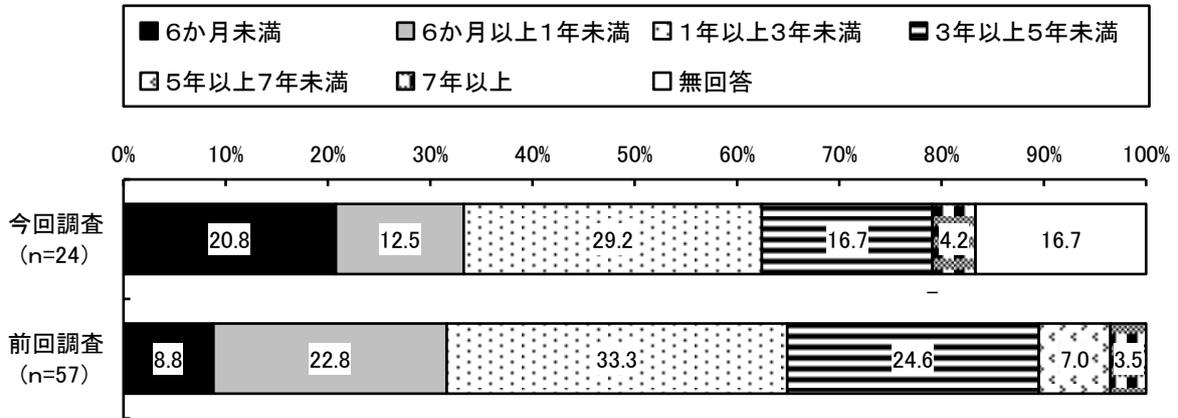
		標本数 (人)	10歳以下	11～12歳	13～14歳	15～16歳	17～18歳	無回答
全体		24	16.7	25.0	33.3	16.7	-	8.3
世代別	中学生	12	25.0	25.0	41.7	-	-	8.3
	高校生世代	12	8.3	25.0	25.0	33.3	-	8.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-

(3) 外出を普段しなくなってからの期間

問19で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問19-1② ふだんから家にいるようになってどのくらい経ちますか。(〇は1つ)

図表62 外出を普段しなくなってからの期間



外出を普段しなくなってからの期間については、「1年以上3年未満」の割合が29.2%で最も高く、次いで「6か月未満」が20.8%、「3年以上5年未満」が16.7%、「6か月以上1年未満」が12.5%となっている。

前回調査と比較すると、「6か月未満」の割合は12.0ポイント増加し、「6か月以上1年未満」の割合は10.3ポイント減少している。

図表63 世代別 外出を普段しなくなってからの期間

(単位: %)

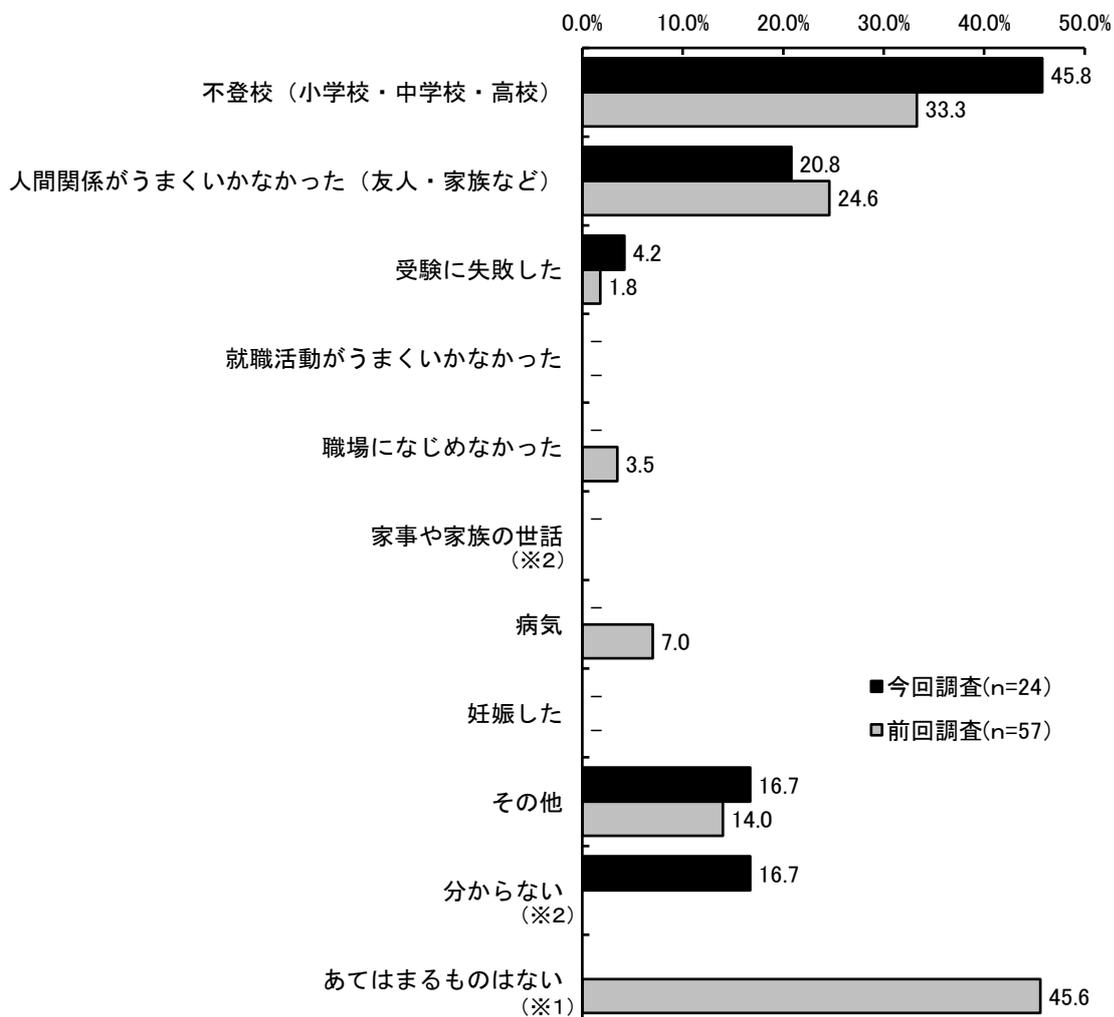
		標本数(人)	6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上7年未満	7年以上	無回答
全体		24	20.8	12.5	29.2	16.7	-	4.2	16.7
世代別	中学生	12	33.3	16.7	25.0	-	-	8.3	16.7
	高校生世代	12	8.3	8.3	33.3	33.3	-	-	16.7
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-

(4) 外出を普段しなくなったきっかけ

問19で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問19-1③ ふだんから家にいるようになったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表64 外出を普段しなくなったきっかけ



(※1) 前回調査のみにある選択肢  
(※2) 今回調査のみにある選択肢

外出を普段しなくなったきっかけとしては、「不登校 (小学校・中学校・高校)」の割合が45.8%で最も高く、次いで「人間関係がうまくいかなかった (友人・家族など)」が20.8%、「分からない」が16.7%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「不登校 (小学校・中学校・高校)」の割合は12.5ポイント増加し、「病気」の割合は7.0ポイント減少している。

図表65 世代別 外出を普段しなくなったきっかけ

(単位:%)

		標本数(人)	不登校(小学校・中学校・高校)	受験に失敗した	就職活動がうまくいかなかった	職場になじめなかった	人間関係がうまくいかなかった(友人・家族など)	家事や家族の世話	病気	妊娠した
全体		24	45.8	4.2	-	-	20.8	-	-	-
世代別	中学生	12	50.0	-	-	-	25.0	-	-	-
	高校生世代	12	41.7	8.3	-	-	16.7	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

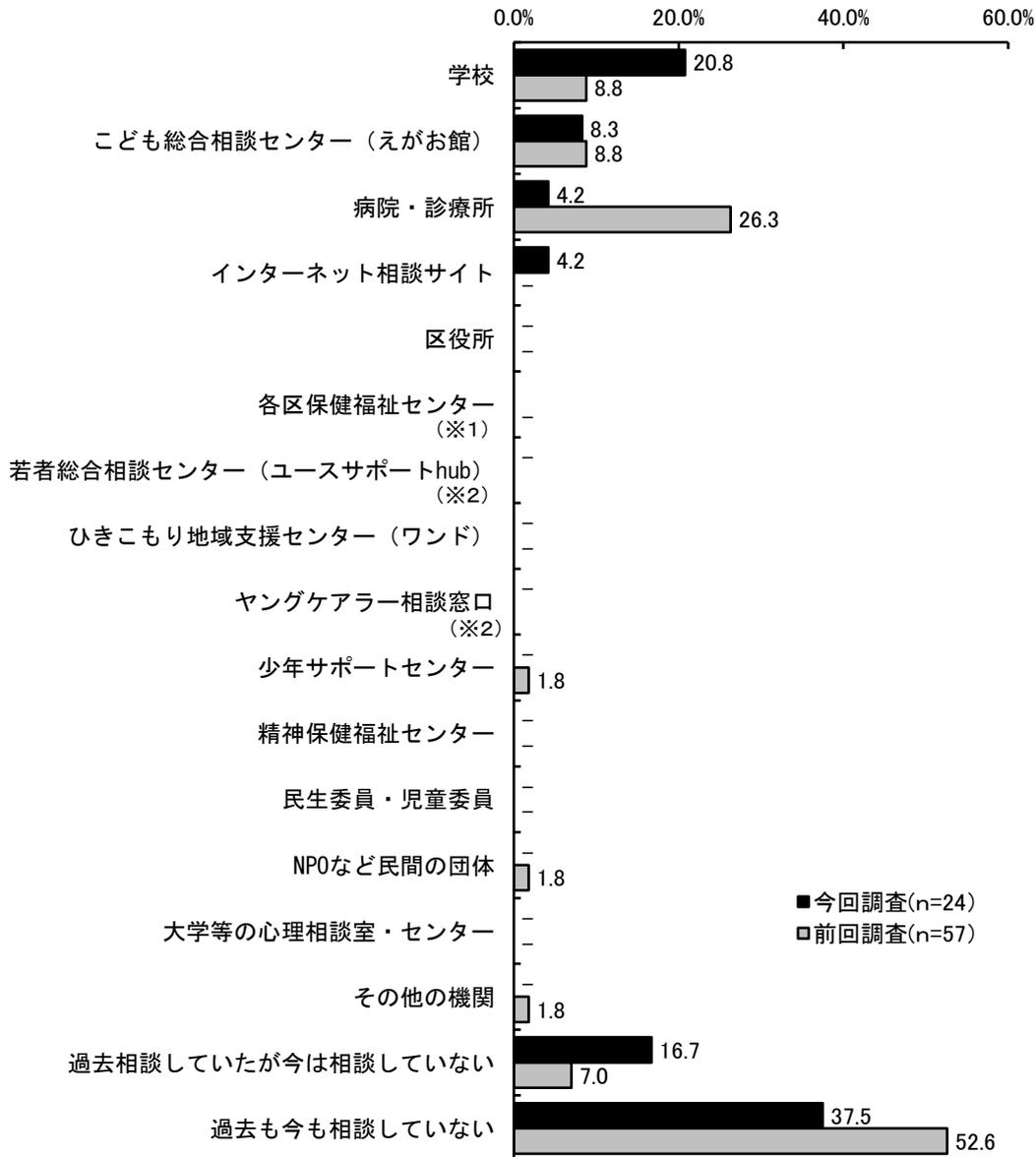
		標本数(人)	その他	分からない	無回答
全体		24	16.7	16.7	16.7
世代別	中学生	12	16.7	16.7	16.7
	高校生世代	12	16.7	16.7	16.7
	無回答	0	-	-	-

(5) 相談先 (外出を普段しない人)

問19で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問19-1④ 現在、以下のいずれかの場所に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

図表66 相談先 (外出を普段しない人)



(※1) 前回調査のみにある選択肢  
(※2) 今回調査のみにある選択肢

外出を普段しない人に、相談先をたずねたところ、「過去も今も相談していない」の割合が37.5%で最も高く、次いで「過去相談していたが今は相談していない」が16.7%、「学校」が20.8%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「学校」の割合は12.0ポイント増加し、「過去相談していたが今は相談していない」の割合は9.7ポイント増加し、「過去も今も相談していない」の割合は15.1ポイント減少し、「病院・診療所」の割合は22.1ポイント減少している。

図表67 世代別 相談先（外出を普段しない人）

(単位:%)

		標本数(人)	学校	こども総合相談センター (えがお館)	区役所	若者総合相談センター (ユースサポートhub)	ひきこもり地域支援センター (ワンド)	ヤングケアラー相談窓口	少年サポートセンター	精神保健福祉センター	病院・診療所
全体		24	20.8	8.3	-	-	-	-	-	-	4.2
世代別	中学生	12	41.7	8.3	-	-	-	-	-	-	-
	高校生世代	12	-	8.3	-	-	-	-	-	-	8.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

		標本数(人)	民生委員・児童委員	NPOなど民間の団体	大学等の心理相談室・センター	インターネット相談サイト	その他の機関	過去相談していたが今は相談していない	い過去も今も相談していない	無回答
全体		24	-	-	-	4.2	-	16.7	37.5	16.7
世代別	中学生	12	-	-	-	8.3	-	8.3	25.0	16.7
	高校生世代	12	-	-	-	-	-	25.0	50.0	16.7
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

(6) 相談したいと思える場所 (外出を普段しない人)

問19-1④で「15」(過去相談していたが今は相談していない) または「16」(過去も今も相談していない) を選んだ方にうかがいます。  
 問19-1⑤ ふだんから家にいるようになったことについてどのような場所なら相談したいと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

外出を普段しておらず、相談をしていない人(13人)に、相談したいと思える場所についてたずねたところ、「相談したくない」(12人)、「親身に話を聴いてくれる」(1人)と回答している。

図表68 世代別 相談したいと思える場所 (外出を普段しない人)

(単位:%)

		標本数(人)	親身に話を聴いてくれる	医学的な助言をしてくれる	心のケアの専門家がいます	精神科医がいます	同じ悩みを持つ人と出会える	匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる	無料で相談できる	公的機関の人や医療の専門家ではない団体(NPOなど)である
全体		13	7.7	-	-	-	-	-	-	-
世代別	中学生	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	高校生世代	9	11.1	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

		標本数(人)	自宅に専門家が来てくれる	自宅から近い	その他	相談したくない	無回答
全体		13	-	-	-	92.3	-
世代別	中学生	4	-	-	-	100.0	-
	高校生世代	9	-	-	-	88.9	-
	無回答	0	-	-	-	-	-

(7) 相談したくない理由 (外出を普段しない人)

問19-1⑤で「12」(相談したくない)を選んだ方にうかがいます。  
 問19-1⑥ 相談したくない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

相談したくない人(12人)にその理由についてたずねたところ、「相談する必要性を感じないから」(7人)、「相談しても解決できないと思うから」(2人)、「あてはまるものはない」(2人)、「何を聴かれるか不安だから」(1人)、「その他」(1人)と回答している。

図表69 世代別 相談したくない理由 (外出を普段しない人)

(単位:%)

		標本数(人)	何を聴かれるか不安だから	相手にうまく話せないから	相談していること(家族含む)に知られたくないから	自分のことを他人に知られたくないから	相談しても解決できないと思うから	お金がかかるから	相談する場所が近くにならぬから	相談する必要性を感じないから
全体		12	8.3	-	-	-	8.3	-	-	58.3
世代別	中学生	4	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0
	高校生世代	8	12.5	-	-	-	-	-	-	62.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

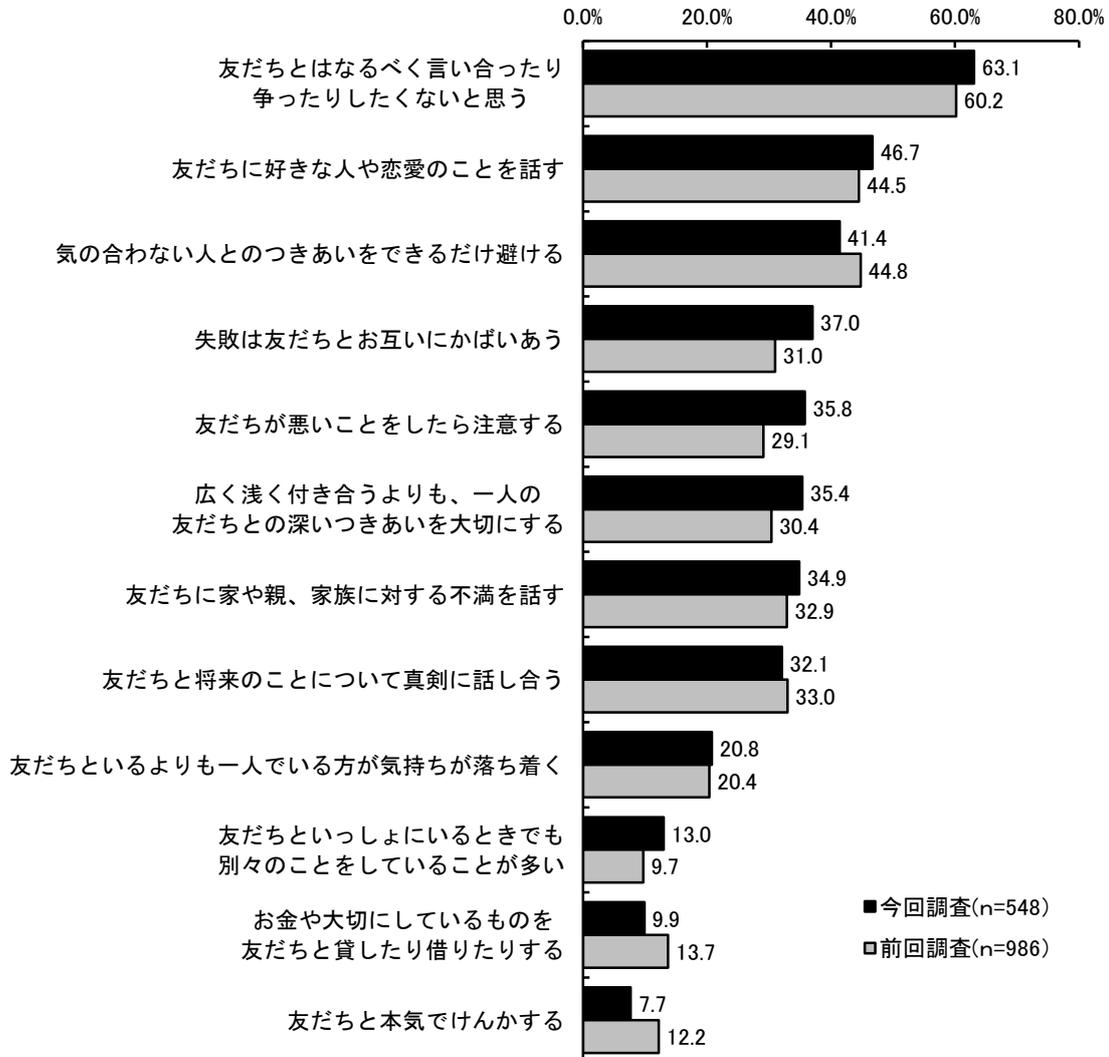
		標本数(人)	その他	あてはまるものはない	無回答
全体		12	8.3	16.7	16.7
世代別	中学生	4	-	-	50.0
	高校生世代	8	12.5	25.0	-
	無回答	0	-	-	-

第5章 友だちや交際相手との関係について

1. 友だちとのつきあいで経験したこと

問21 あなたと友だち（交際相手を除く）とのつきあいの中で、次のようなことがありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

図表70 友だちとのつきあいで経験したこと



友だちとのつきあいの中で経験したことについては、「友だちとはなるべく言い合ったり争ったりしたくないと思う」の割合が63.1%で最も高く、次いで「友だちに好きな人や恋愛のことを話す」が46.7%、「気の合わない人とのつきあいをできるだけ避ける」が41.4%、「失敗は友だちとお互いにかばいあう」が37.0%、「友だちが悪いことをしたら注意する」が35.8%、「広く浅く付き合うよりも、一人の友だちとの深いつきあいを大切にする」が35.4%、「友だちに家や親、家族に対する不満を話す」が34.9%、「友だちと将来のことについて真剣に話し合う」が32.1%、「友だちというよりも一人の方が気持ちが落ち着く」が20.8%、「友だちといっしょにいるときでも別々のことをしていることが多い」が13.0%となっている。

前回調査と比較すると、「友だちが悪いことをしたら注意する」の割合は6.7ポイント増加し、「失敗は友だちとお互いにかばいあう」の割合は6.0ポイント増加している。

世代別にみると、高校生世代では「友だちと将来のことについて真剣に話し合う」の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表71 世代別 友だちとのつきあいで経験したこと

(単位:%)

		標本数(人)	の友だちと好きな人や恋愛	友だちと将来のことについて真剣に話し合う	友だちに家や親、家族に不満を話す	失敗は友だちとお互いにかばいあう	友だちとはなるべく言い争ったりしたくないと思う	友だちが悪いことをしたら注意する	友だちと本気でけんかする	お金を大切にしているお金の貸し借り
全体		548	46.7	32.1	34.9	37.0	63.1	35.8	7.7	9.9
世代別	中学生	299	42.5	21.7	33.8	40.5	65.9	39.1	8.4	5.7
	高校生世代	247	51.4	44.5	36.0	32.8	60.3	31.6	6.5	15.0
	無回答	2	100.0	50.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-

(単位:%)

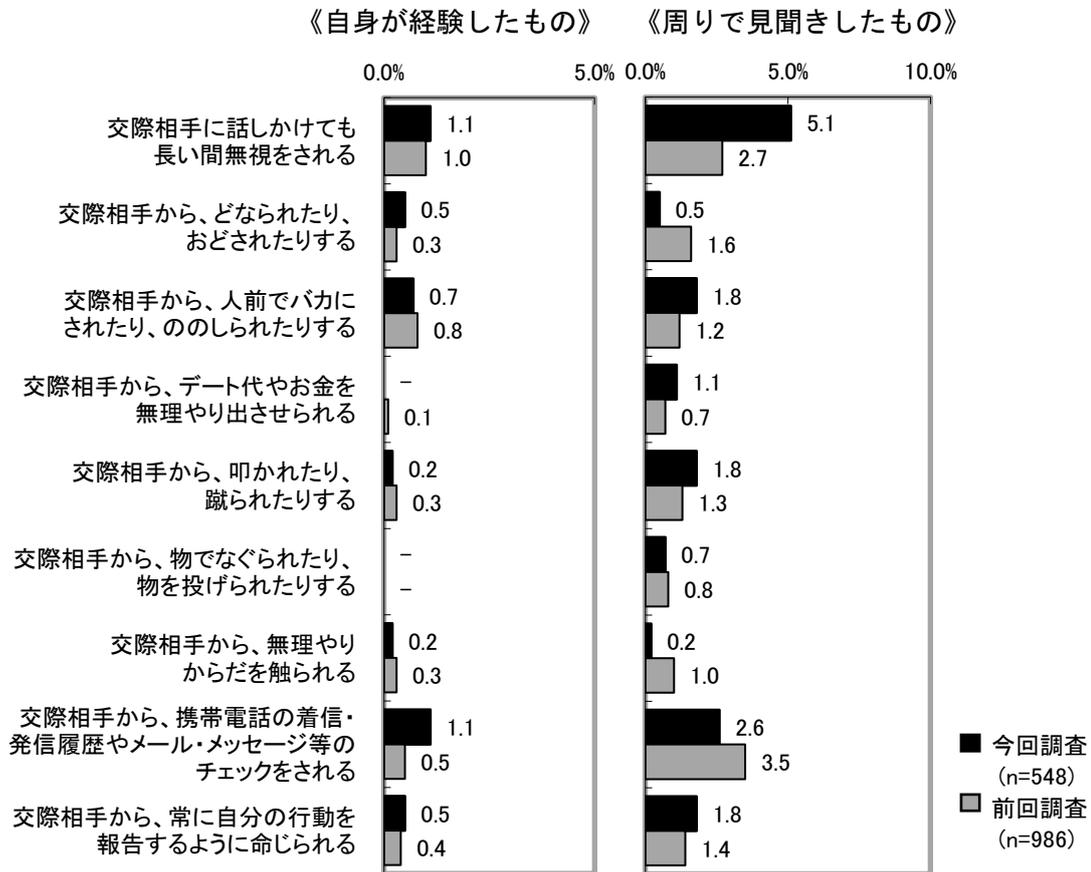
		標本数(人)	いも広く浅く付き合うより深い	友だちといつても別々のことをしている	気の合わないだけ避けつきあえない	友だちとい方が気持ち落ちる	無回答
全体		548	35.4	13.0	41.4	20.8	3.6
世代別	中学生	299	35.1	12.0	38.1	20.1	4.3
	高校生世代	247	36.0	14.2	45.7	21.9	2.8
	無回答	2	-	-	-	-	-

2. 交際相手との関係について

(1) DV・デートDVの経験

問22 次のような行為を、あなた自身が経験したり、または周りの人の中で見たり聞いたりしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

図表72 DV・デートDVの経験



DV・デートDVの経験がある人は、いずれの選択肢も0.1%~1.1%となっている。

具体的な自身の経験としては、「交際相手に話しかけても長い間無視をされる」(1.1%)、「交際相手から、携帯電話の着信・発信履歴やメール・メッセージ等のチェックをされる」(1.1%)などとなっている。

周りで見聞きしたこととしては、「交際相手に話しかけても長い間無視をされる」(5.1%)、「交際相手から、携帯電話の着信・発信履歴やメール・メッセージ等のチェックをされる」(2.6%)、「交際相手から、人前でバカにされたり、ののしられたりする」(1.8%)、「交際相手から、常に自分の行動を報告するように命じられる」(1.8%)、「交際相手から、叩かれたり、蹴られたりする」(1.8%)、「交際相手から、デート代やお金を無理やり出させられる」(1.1%)などとなっている。

図表73 世代別 自身が経験したもの（DV・デートDV）

(単位: %)

		標本数(人)	長い交際相手無視をされる	交際相手から、おどされたりする	交際相手から、人前でバカにされたりする	交際相手から、デート代やお金を無理やり出させられる	交際相手から、叩かれたり、蹴られたりする	交際相手から、物でなぐられたり、物を投げられたりする	交際相手から、無理やりからだを触られる	交際相手から、携帯電話・着信履歴やメッセージ等を盗まれる
全体		548	1.1	0.5	0.7	-	0.2	-	0.2	1.1
世代別	中学生	299	1.3	0.7	0.7	-	0.3	-	0.3	0.7
	高校生世代	247	0.8	0.4	0.8	-	-	-	-	1.6
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位: %)

		標本数(人)	命の危険を報告するようになり	無回答
全体		548	0.5	97.1
世代別	中学生	299	-	97.7
	高校生世代	247	1.2	96.4
	無回答	2	-	100.0

図表74 世代別 周りで見聞きしたもの（DV・デートDV）

(単位: %)

		標本数(人)	長い交際相手無視をされる	交際相手から、おどされたりする	交際相手から、人前でバカにされたりする	交際相手から、デート代やお金を無理やり出させられる	交際相手から、叩かれたり、蹴られたりする	交際相手から、物でなぐられたり、物を投げられたりする	交際相手から、無理やりからだを触られる	交際相手から、携帯電話・着信履歴やメッセージ等を盗まれる
全体		548	5.1	0.5	1.8	1.1	1.8	0.7	0.2	2.6
世代別	中学生	299	5.0	0.3	1.3	1.3	1.7	0.3	-	2.0
	高校生世代	247	5.3	0.8	2.4	0.8	2.0	1.2	0.4	3.2
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位: %)

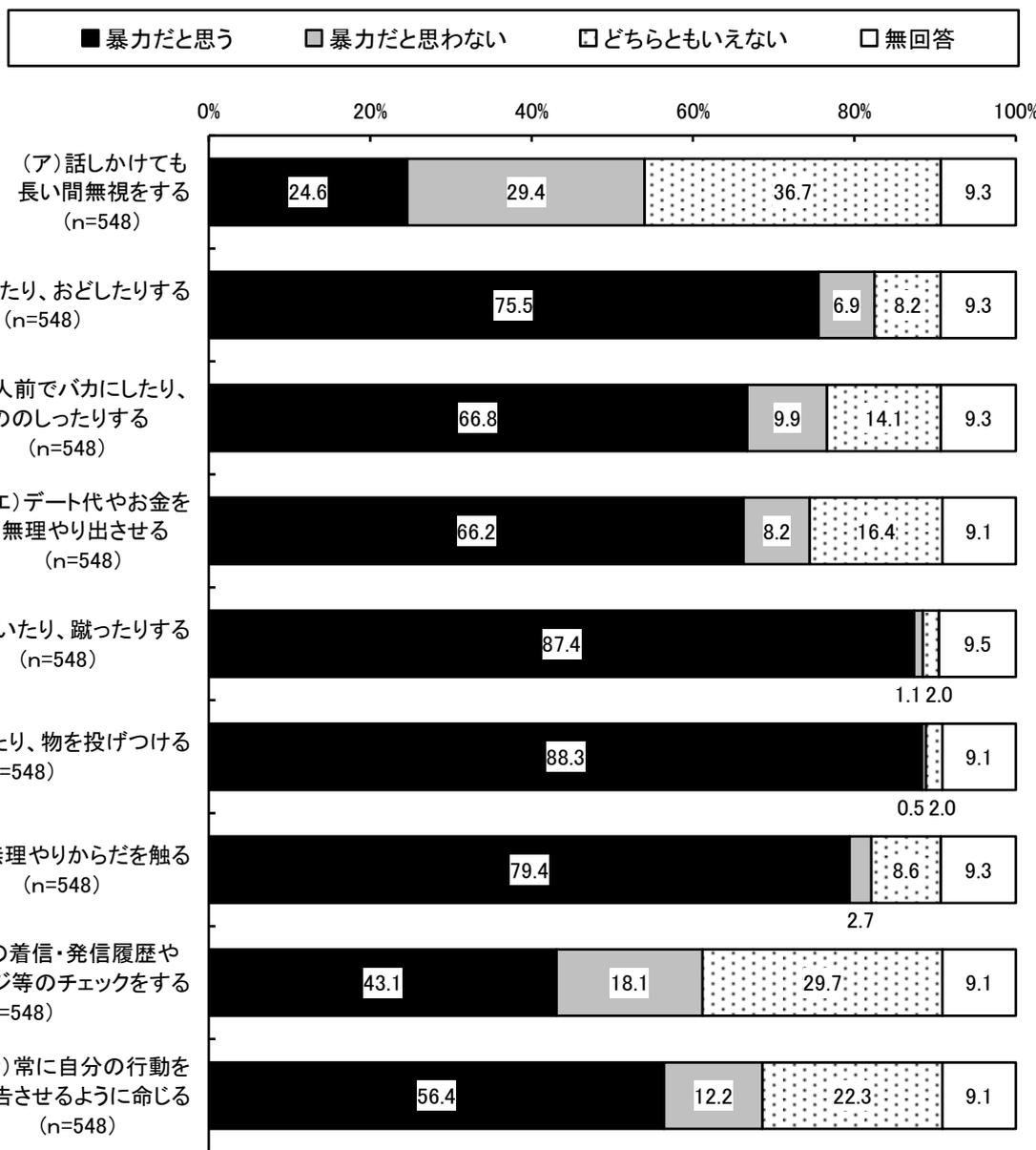
		標本数(人)	命の危険を報告するようになり	無回答
全体		548	1.8	90.1
世代別	中学生	299	1.0	91.0
	高校生世代	247	2.8	89.1
	無回答	2	-	100.0

(2) DV・デートDVについての考え

問23 交際相手から以下のような行為があった場合、あなたはどのように思いますか。(ア)から(ケ)についてそれぞれ1つずつ選んでください。

※交際相手がいない場合は、交際相手がいる場合を想定して回答してください。

図表75 DV・デートDVについての考え



「暴力だと思う」の割合をみると、

- < (ア) 話しかけても長い間無視をする >は、24.6%、
- < (イ) どなったり、おどしたりする >は、75.5%、
- < (ウ) 人前でバカにしたり、ののしったりする >は、66.8%、
- < (エ) デート代やお金を無理やり出させる >は、66.2%、
- < (オ) 叩いたり、蹴ったりする >は、87.4%、
- < (カ) 物でなぐったり、物を投げつける >は、88.3%、
- < (キ) 無理やりからだを触る >は、79.4%、
- < (ク) 携帯電話の着信・発信履歴やメール・メッセージ等のチェックをする >は、43.1%、
- < (ケ) 常に自分の行動を報告させるように命じる >は、56.4%となっている。

世代別にみると、高校生世代ではく（イ）どなったり、おどしたりする>、く（キ）無理やりからだを触る>について、「暴力だと思う」の割合が中学生に比べ高くなっている。

図表76 世代別 DV・デートDVについての考え（「暴力だと思う」の割合）

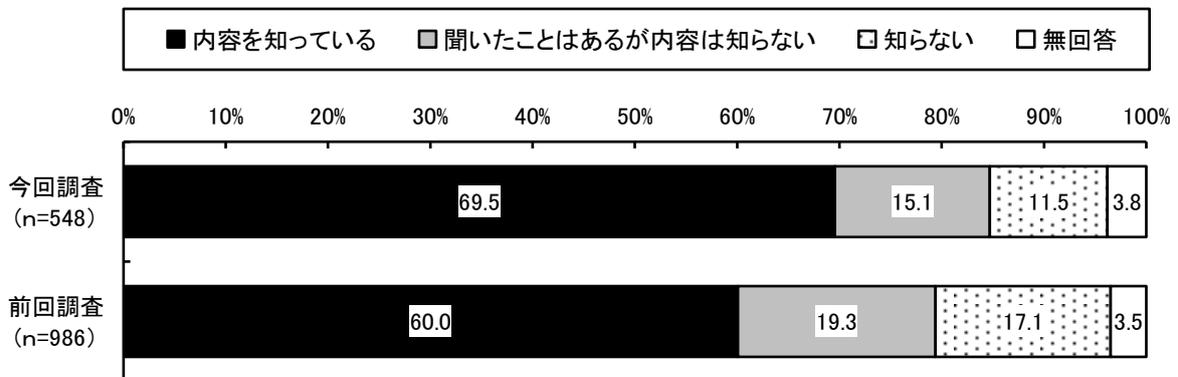
（単位：％）

	標本数（人）	間無視をす （ア）話しかけても長い	したりす （イ）どなったり、おど	り、ののしつたりす （ウ）人前でバカにした	無理やり出させる （エ）デート代やお金を	りす （オ）叩いたり、蹴った	物を投げつける （カ）物でなぐったり、	触る （キ）無理やりからだを	発信履歴やメール等の着信・ （ク）携帯電話の	報告させるように自分の行動を （ケ）常に	
全 体	548	24.6	75.5	66.8	66.2	87.4	88.3	79.4	43.1	56.4	
世 代 別	中学生	299	24.4	70.9	64.5	64.9	83.3	84.3	74.6	39.1	54.5
	高校生世代	247	24.3	81.0	69.2	67.6	92.3	93.1	85.0	47.4	58.3
	無回答	2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

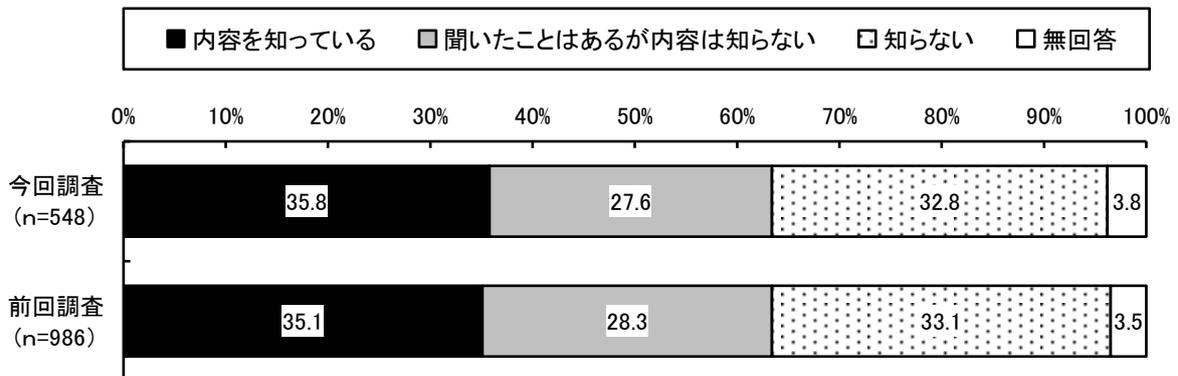
(3) 「DV」「デートDV」という言葉の認知度

問24 「DV」「デートDV」という言葉について、あなたはどの程度知っていますか。(ア)(DV)(イ)(デートDV)についてそれぞれ1つずつ選んでください。  
 ※「DV」とは、ドメスティックバイオレンスの略です。

図表77 「DV」という言葉の認知度



図表78 「デートDV」という言葉の認知度



「DV」という言葉について、「内容を知っている」割合は69.5%、「聞いたことはあるが内容は知らない」割合は15.1%、「知らない」割合は11.5%となっている。

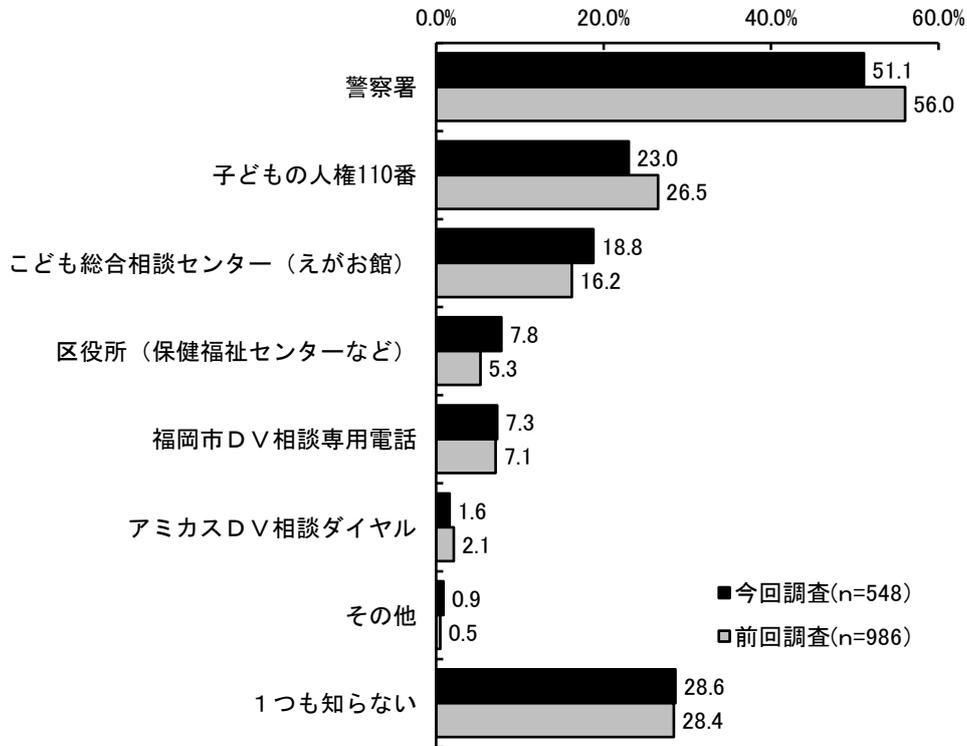
「デートDV」という言葉について、「内容を知っている」割合は35.8%、「聞いたことはあるが内容は知らない」割合は27.6%、「知らない」割合は32.8%となっている。

前回調査と比較すると「DV」という言葉の「内容を知っている」の割合は9.5ポイント増加している。

(4) 交際相手からの暴力に関する相談先の認知度

問25 交際相手からの暴力に関する相談ができる専門の場所について、あなたは知っていますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

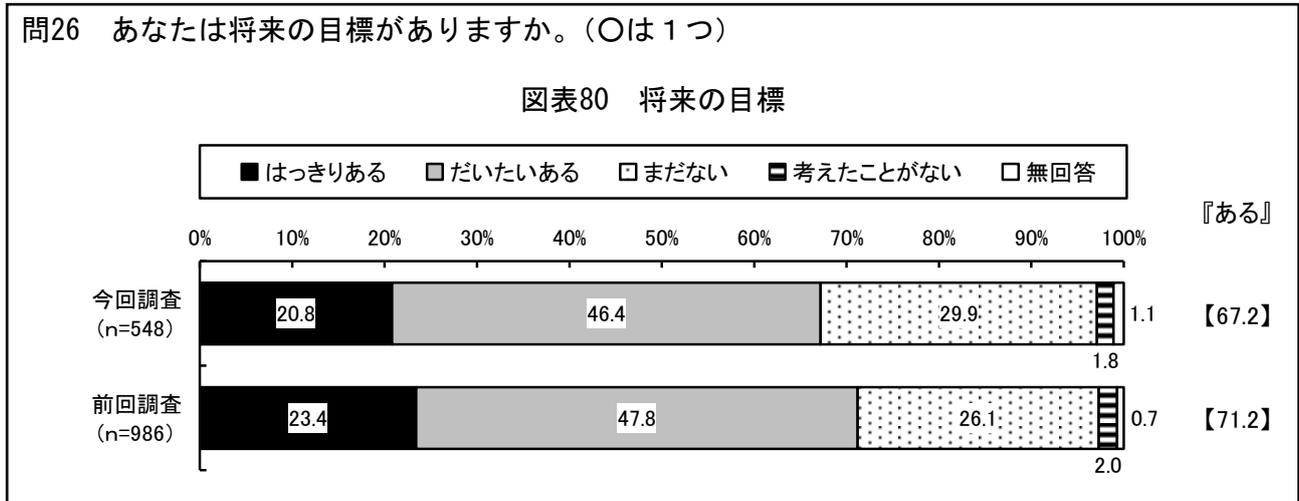
図表79 交際相手からの暴力に関する相談先の認知度



交際相手からの暴力に関する相談先の認知度は、「警察署」の割合が51.1%で最も高く、次いで「1つも知らない」が28.6%、「子どもの人権110番」が23.0%、「こども総合相談センター(えがお館)」が18.8%となっている。

第6章 あなたが日ごろ考えていることについて

1. 将来の目標



将来の目標が『ある』（「はっきりある」と「だいたいある」を合わせた割合）は67.2%となっている。

世代別にみると、『ある』の割合は中学生で65.2%、高校生世代で69.7%となっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者（〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕）と一般群に大きな違いは見られない。

図表81 世代別、ひきこもりの状況別 将来の目標

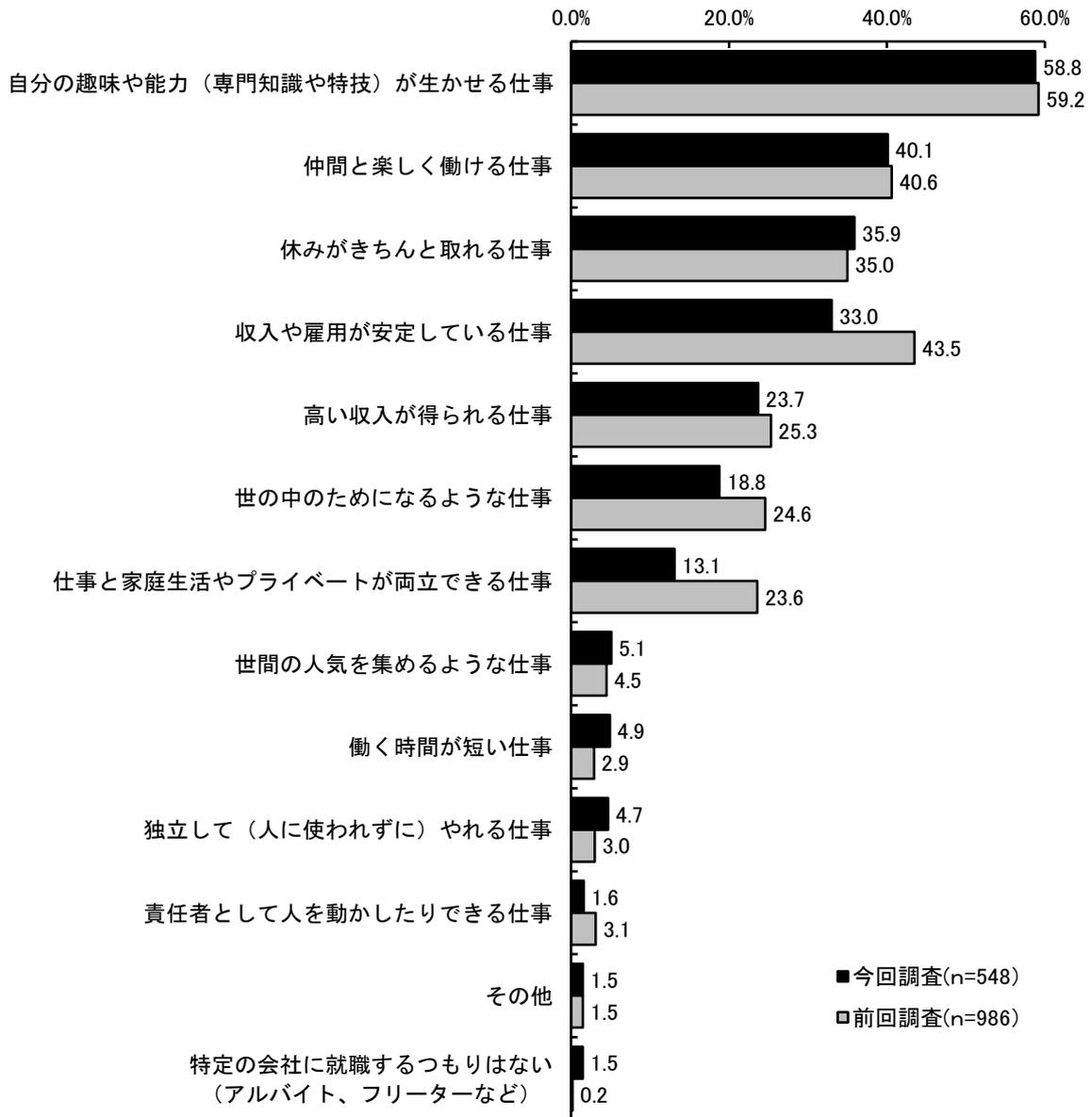
(単位:%)

		標本数(人)	はっきりある	だいたいある	まだない	考えたことがない	無回答	『ある』
全体		548	20.8	46.4	29.9	1.8	1.1	67.2
世代別	中学生	299	18.7	46.5	31.4	2.0	1.3	65.2
	高校生世代	247	23.1	46.6	27.9	1.6	0.8	69.7
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0
全体		548	20.8	46.4	29.9	1.8	1.1	67.2
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	42.9	28.6	14.3	14.3	-	71.5
	準ひきこもり	6	33.3	33.3	33.3	-	-	66.6
	広義のひきこもり	13	38.5	30.8	23.1	7.7	-	69.3
	一般群	531	20.5	46.7	30.1	1.5	1.1	67.2
	無回答	4	-	50.0	25.0	25.0	-	50.0

2. 将来希望する仕事

問27 将来、あなたが希望する仕事は次のどれですか。(〇は3つまで)

図表82 将来希望する仕事



将来希望する仕事としては、「自分の趣味や能力（専門知識や特技）が生かせる仕事」の割合が58.8%で最も高く、「仲間と楽しく働ける仕事」が40.1%、「休みがきちんと取れる仕事」が35.9%、「収入や雇用が安定している仕事」が33.0%、「高い収入が得られる仕事」が23.7%、「世の中のためになるような仕事」が18.8%、「仕事と家庭生活やプライベートが両立できる仕事」が13.1%となっている。

前回調査と比較すると、「収入や雇用が安定している仕事」、「仕事と家庭生活やプライベートが両立できる仕事」の割合はそれぞれ10.5ポイント減少している。

Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、中学生では「仲間と楽しく働ける仕事」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。また、高校生世代では「収入や雇用が安定している仕事」の割合が中学生に比べて高くなっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕では「働く時間が短い仕事」、「独立して（人に使われずに）やれる仕事」の割合が一般群に比べて高く、「自分の趣味や能力（専門知識や特技）が生かせる仕事」の割合が一般群に比べて低くなっている。

図表83 世代別、ひきこもりの状況別 将来希望する仕事

(単位:%)

		標本数(人)	仕事知識や特技が生かせる	仲間と楽しく働ける仕事	働く時間が短い仕事	休みがきちんと取れる仕事	収入や雇用が安定している仕事	パートが両立できる仕事	高い収入が得られる仕事	責任者として人を動かしたりできる仕事
全体		548	58.8	40.1	4.9	35.9	33.0	13.1	23.7	1.6
世代別	中学生	299	57.2	45.8	5.4	36.5	26.8	13.7	23.4	2.3
	高校生世代	247	60.3	33.2	4.5	35.2	40.5	12.6	24.3	0.8
	無回答	2	100.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-
全体		548	58.8	40.1	4.9	35.9	33.0	13.1	23.7	1.6
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	42.9	-	14.3	14.3	-	14.3	-	-
	準ひきこもり	6	33.3	16.7	33.3	-	16.7	16.7	33.3	-
	広義のひきこもり	13	38.5	7.7	23.1	7.7	7.7	15.4	15.4	-
	一般群	531	59.1	41.1	4.5	36.9	33.7	13.2	24.1	1.7
	無回答	4	75.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-

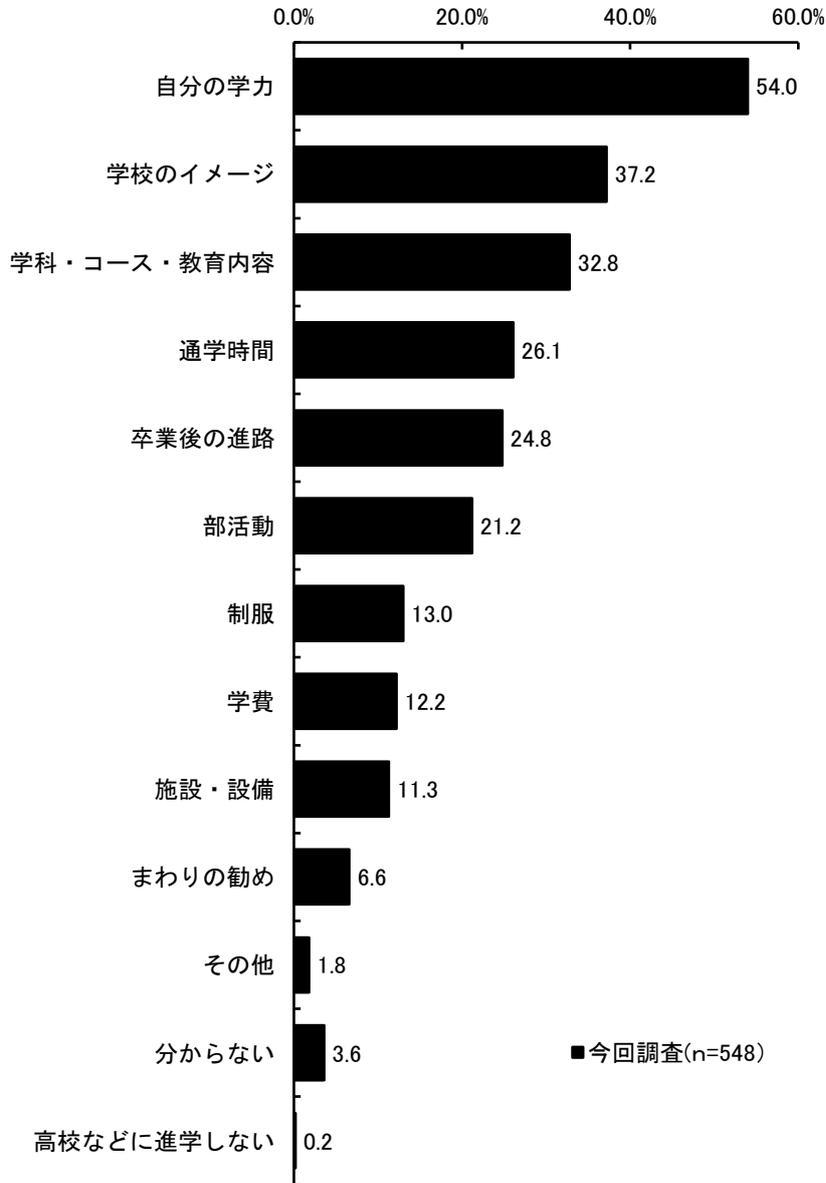
(単位:%)

		標本数(人)	独立して（人に使われずに）やれる仕事	世の中のためにやる仕事	世間の人気を集めるような仕事	その他	特定の会社（フリーターなど）に就職するつもりはない	無回答
全体		548	4.7	18.8	5.1	1.5	1.5	3.5
世代別	中学生	299	4.7	16.4	4.7	1.7	1.7	4.0
	高校生世代	247	4.9	21.5	5.7	1.2	1.2	2.8
	無回答	2	-	50.0	-	-	-	-
全体		548	4.7	18.8	5.1	1.5	1.5	3.5
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	14.3	14.3	-	-	28.6	-
	準ひきこもり	6	16.7	-	-	-	-	16.7
	広義のひきこもり	13	15.4	7.7	-	-	15.4	7.7
	一般群	531	4.3	19.2	5.1	1.5	0.9	3.4
	無回答	4	25.0	-	25.0	-	25.0	-

3. 高校などの選択のときに大切にすること

問28 あなたが高校などを選ぶときに大切にすること(した)ことは次のどれですか。  
(○は3つまで)

図表84 高校などの選択のときに大切にすること



高校などを選ぶときに大切にすることについては、「自分の学力」の割合が54.0%で最も高く、次いで「学校のイメージ」が37.2%、「学科・コース・教育内容」が32.8%、「通学時間」が26.1%、「卒業後の進路」が24.8%、「部活動」が21.2%、「制服」が13.0%、「学費」が12.2%、「施設・設備」が11.3%となっている。

図表85 世代別 高校などの選択のときに大切にすること

(単位:%)

		標本数(人)	学校のイメージ	学科・コース・教育内容	自分の学力	卒業後の進路	通学時間	制服	部活動	施設・設備
全体		548	37.2	32.8	54.0	24.8	26.1	13.0	21.2	11.3
世代別	中学生	299	39.8	30.4	57.9	23.1	25.4	15.4	23.4	13.0
	高校生世代	247	34.4	35.6	49.4	27.1	26.7	10.1	18.6	9.3
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-

(単位:%)

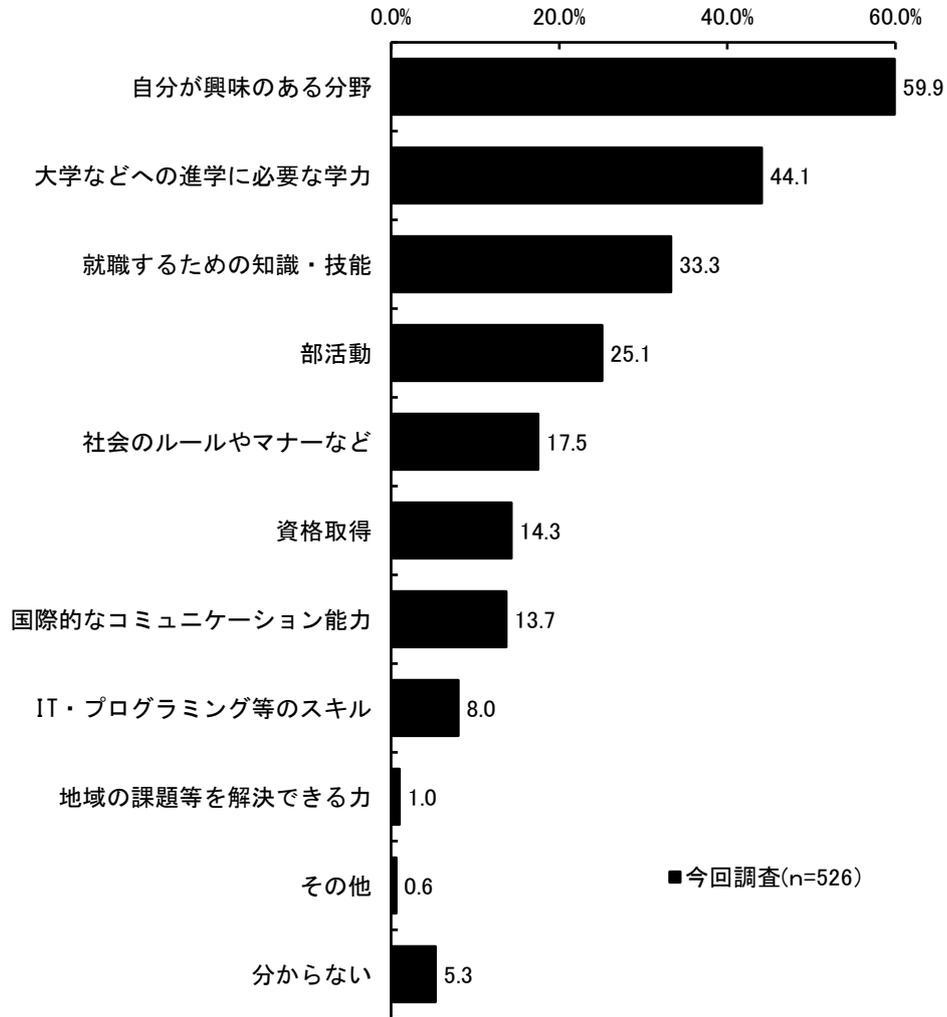
		標本数(人)	まわりの勧め	学費	その他	分からない	高校などに進学しない	無回答
全体		548	6.6	12.2	1.8	3.6	0.2	3.8
世代別	中学生	299	3.7	12.0	2.3	4.0	-	4.3
	高校生世代	247	10.1	12.6	1.2	3.2	0.4	2.8
	無回答	2	-	-	-	-	-	50.0

4. 高校などで学びたいこと

問28で「1」～「12」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問28-1 あなたが高校などで学びたいことは次のどれですか。(〇は3つまで)

図表86 高校などで学びたいこと



高校などで学びたいこととしては、「自分が興味のある分野」の割合が59.9%で最も高く、次いで「大学などへの進学に必要な学力」が44.1%、「就職するための知識・技能」が33.3%、「部活動」が25.1%、「社会のルールやマナーなど」が17.5%、「資格取得」が14.3%、「国際的なコミュニケーション能力」が13.7%となっている。

## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、中学生では「自分が興味のある分野」の割合が高校生世代に比べ高くなっている。また、高校生世代では「大学などへの進学に必要な学力」の割合が中学生に比べ高くなっている。

図表87 世代別 高校などで学びたいこと

(単位:%)

		標本数(人)	自分が興味のある分野	大学などへの進学に必要な学力	就職するための知識・技能	地域の課題等を解決できる力	社会のルールやマナーなど	国際的なコミュニケーション能力	IT・プログラミング等のスキル	部活動
全体		526	59.9	44.1	33.3	1.0	17.5	13.7	8.0	25.1
世代別	中学生	286	65.0	37.4	36.7	1.0	14.7	12.9	7.7	23.1
	高校生世代	239	54.0	51.9	29.3	0.8	20.9	14.2	8.4	27.2
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-	100.0

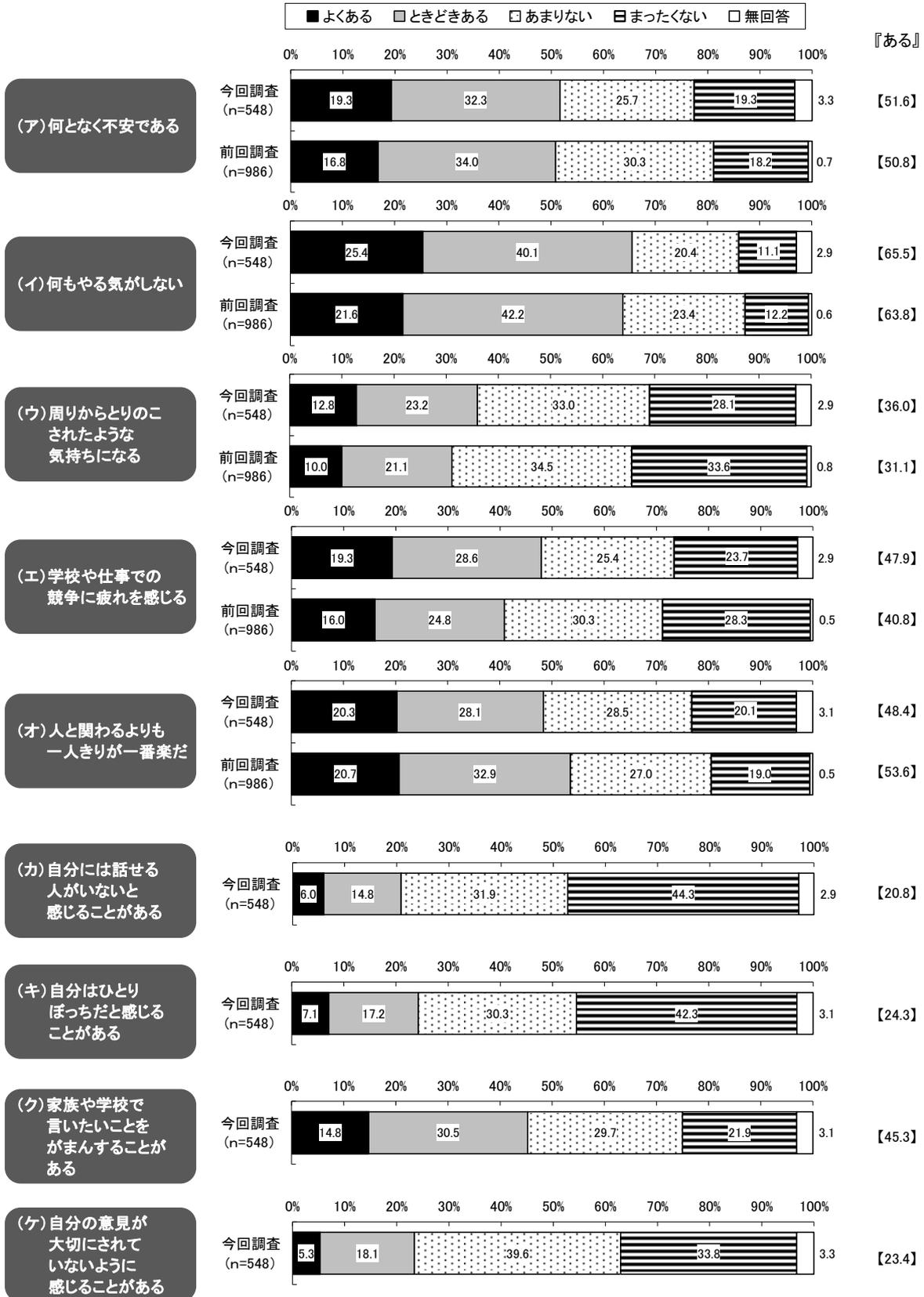
(単位:%)

		標本数(人)	資格取得	その他	分からない	無回答
全体		526	14.3	0.6	5.3	3.0
世代別	中学生	286	13.6	0.3	7.0	3.8
	高校生世代	239	15.1	0.8	3.3	2.1
	無回答	1	-	-	-	-

5. 無気力感や気分の減退

問29 あなたは日ごろ、次の(ア)から(ケ)のような気持ちになることがどのくらいありますか。それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

図表88 無気力感や気分の減退



※(カ)～(ケ)は今回調査のみにある項目

## Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

日ごろ無気力感や気分の減退を感じる程度について、『ある』（「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合）をみると、

- <（ア）何となく不安である>は、51.6%、
- <（イ）何もやる気がしない>は、65.5%、
- <（ウ）周りからとりのこされたような気持ちになる>は、36.0%、
- <（エ）学校や仕事での競争に疲れを感じる>は、47.9%、
- <（オ）人と関わるよりも一人きりが一番楽だ>は、48.4%、
- <（カ）自分には話せる人がいないとすることがある>は、20.8%、
- <（キ）自分はひとりぼっちだとすることがある>は、24.3%、
- <（ク）家族や学校で言いたいことをがまんすることがある>は、45.3%、
- <（ケ）自分の意見が大切にされていないようにすることがある>は、23.4%となっている。

前回調査と比較すると、<（エ）学校や仕事での競争に疲れを感じる>は、前回調査から約7ポイント増加している。

『ある』の割合について世代別にみると、高校生世代では<（ア）何となく不安である>、<（イ）何もやる気がしない>、<（オ）人と関わるよりも一人きりが一番楽だ>が中学生に比べて高くなっている。

性・世代別にみると、いずれの世代でもすべての項目において、男性に比べて女性の割合が高くなっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕では<（イ）何もやる気がしない>、<（ウ）周りからとりのこされたような気持ちになる>、<（エ）学校や仕事での競争に疲れを感じる>、<（オ）人と関わるよりも一人きりが一番楽だ>、<（カ）自分には話せる人がいないとすることがある>、<（キ）自分はひとりぼっちだとすることがある>の割合が一般群に比べて高くなっている。また、<狭義のひきこもり〕では<（ク）家族や学校で言いたいことをがまんすることがある>、<（ケ）自分の意見が大切にされていないようにすることがある>の割合が高くなっている。

図表89 世代別、性・世代別、ひきこもりの状況別 無気力感や気分の減退（『ある』の割合）

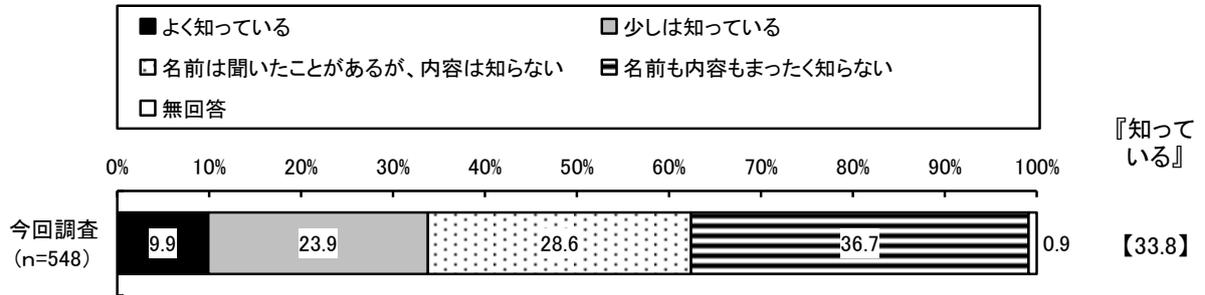
(単位：%)

	標本数(人)	ア 何となく不安である	イ 何もやる気がしない	ウ 周りからとりのこされたような気持ちになる	エ 学校や仕事での競争に疲れを感じる	オ 人と関わるよりも一人きりが一番楽だ	カ 自分には話せる人がいないとすることがある	キ 自分はひとりぼっちだとすることがある	ク 家族や学校で言いたいことをがまんすることがある	ケ 自分の意見が大切にされていないようにすることがある	
全体	548	51.6	65.5	36.0	47.9	48.4	20.8	24.3	45.3	23.4	
世代別	中学生	299	50.1	61.2	36.8	48.8	45.2	21.7	27.5	45.8	25.8
	高校生世代	247	53.9	71.2	35.3	47.3	52.7	19.8	20.7	44.5	20.6
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
全体	548	51.6	65.5	36.0	47.9	48.4	20.8	24.3	45.3	23.4	
性・世代別	中学生：男性	131	37.4	55.0	26.7	45.1	32.8	10.7	16.0	35.1	22.1
	中学生：女性	159	60.4	65.4	44.7	51.6	53.4	29.5	35.8	53.5	27.7
	中学生：その他	5	60.0	80.0	40.0	60.0	80.0	40.0	40.0	60.0	40.0
	高校生世代：男性	120	45.8	65.9	24.2	38.3	43.3	15.0	14.2	35.0	17.5
	高校生世代：女性	119	61.3	75.7	43.7	55.5	59.7	23.6	26.1	52.1	22.7
	高校生世代：その他	7	57.2	85.8	71.5	57.2	85.7	28.6	28.6	71.5	28.6
	無回答	7	42.9	57.2	42.9	42.9	57.2	42.9	42.9	71.5	42.9
全体	548	51.6	65.5	36.0	47.9	48.4	20.8	24.3	45.3	23.4	
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	57.2	100.0	57.2	71.5	71.4	42.9	42.9	71.5	57.2
	準ひきこもり	6	50.0	83.3	50.0	66.6	66.6	33.4	33.4	16.7	16.7
	広義のひきこもり	13	53.9	92.3	53.9	69.3	69.2	38.5	38.5	46.2	38.5
	一般群	531	51.8	65.0	35.6	47.6	48.0	20.3	23.9	45.4	23.0
	無回答	4	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0

6. 「子どもの権利条約」についての認知

問30 「子どもの権利条約」について、あなたはどの程度知っていますか（○は1つ）

図表90 「子どもの権利条約」についての認知



子どもの権利条約について、『知っている』（「よく知っている」と「少しは知っている」を合わせた割合）は33.8%となっている。

世代別にみると、高校生世代では『知っている』の割合が中学生に比べて高くなっている。

図表91 世代別 「子どもの権利条約」についての認知

(単位: %)

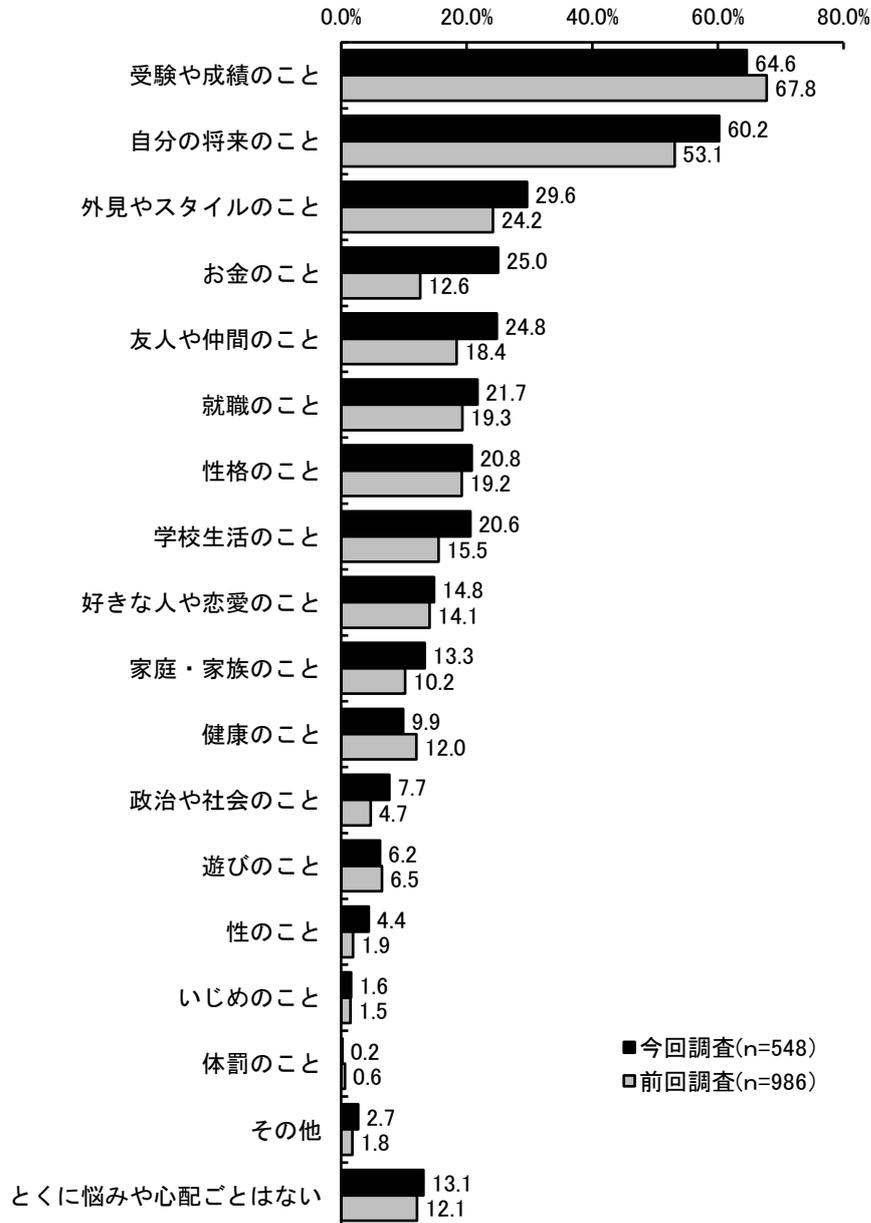
世代別	標本数 (人)	よく知っている	少しは知っている	名前も内容もまったく知らない	名前も内容もまったく知らない	無回答	『知っている』
全体	548	9.9	23.9	28.6	36.7	0.9	33.8
中学生	299	7.7	19.7	26.8	44.5	1.3	27.4
高校生世代	247	12.6	28.7	31.2	27.1	0.4	41.3
無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	50.0

7. 悩みや心配ごと

(1) 悩みや心配ごと

問31 あなたには現在、どんな悩みや心配ごとがありますか。(あてはまるものすべてに○)

図表92 悩みや心配ごと



悩みや心配ごととしては、「受験や成績のこと」の割合が64.6%で最も高く、次いで「自分の将来のこと」が60.2%、「外見やスタイルのこと」が29.6%、「お金のこと」が25.0%、「友人や仲間のこと」が24.8%、「就職のこと」が21.7%、「性格のこと」が20.8%、「学校生活のこと」が20.6%、「好きな人や恋愛のこと」が14.8%、「家庭・家族のこと」が13.3%、「とくに悩みや心配ごとはない」が13.1%となっている。

前回調査と比較すると、「お金のこと」の割合は12.4ポイント増加している。

世代別にみると、中学生では「受験や成績のこと」、「友人や仲間のこと」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。

性・世代別にみると、中学生の女性では「受験や成績のこと」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。また、高校生世代の女性では「自分の将来のこと」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。さらに、いずれの世代でも「友人や仲間のこと」、「性格のこと」、「外見やスタイルのこと」の割合は男性に比べて女性で高くなっている。

図表93 世代別、性・世代別、ひきこもりの状況別 悩みや心配ごと

(単位:%)

		標本数(人)	受験や成績のこと	就職のこと	自分の将来のこと	家庭・家族のこと	友人や仲間のこと	好きな人や恋愛のこと	お金のこと	遊びのこと	性格のこと	健康のこと
全体		548	64.6	21.7	60.2	13.3	24.8	14.8	25.0	6.2	20.8	9.9
世代別	中学生	299	69.6	18.4	56.5	14.4	29.8	12.4	26.8	7.0	24.4	13.0
	高校生世代	247	58.7	25.9	65.2	12.1	19.0	17.8	23.1	4.9	16.6	6.1
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
全体		548	64.6	21.7	60.2	13.3	24.8	14.8	25.0	6.2	20.8	9.9
性・世代別	中学生:男性	131	62.6	18.3	49.6	7.6	19.1	7.6	32.8	9.2	15.3	10.7
	中学生:女性	159	75.5	17.0	62.3	19.5	37.7	15.7	22.0	5.0	30.8	13.8
	中学生:その他	5	60.0	40.0	60.0	20.0	80.0	40.0	40.0	20.0	60.0	40.0
	高校生世代:男性	120	55.8	23.3	59.2	8.3	13.3	16.7	20.0	4.2	11.7	7.5
	高校生世代:女性	119	63.0	27.7	71.4	14.3	22.7	18.5	25.2	5.0	20.2	5.0
	高校生世代:その他	7	42.9	28.6	57.1	28.6	42.9	28.6	42.9	14.3	42.9	-
無回答	7	57.1	42.9	42.9	28.6	14.3	-	-	14.3	14.3	14.3	
全体		548	64.6	21.7	60.2	13.3	24.8	14.8	25.0	6.2	20.8	9.9
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	42.9	-	42.9	-	28.6	-	14.3	-	14.3	-
	準ひきこもり	6	83.3	33.3	83.3	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7
	広義のひきこもり	13	61.5	15.4	61.5	15.4	23.1	7.7	23.1	7.7	15.4	7.7
	一般群	531	64.8	22.0	60.3	13.2	24.7	15.1	24.9	6.0	20.9	9.6
	無回答	4	50.0	-	50.0	25.0	50.0	-	50.0	25.0	25.0	50.0

(単位:%)

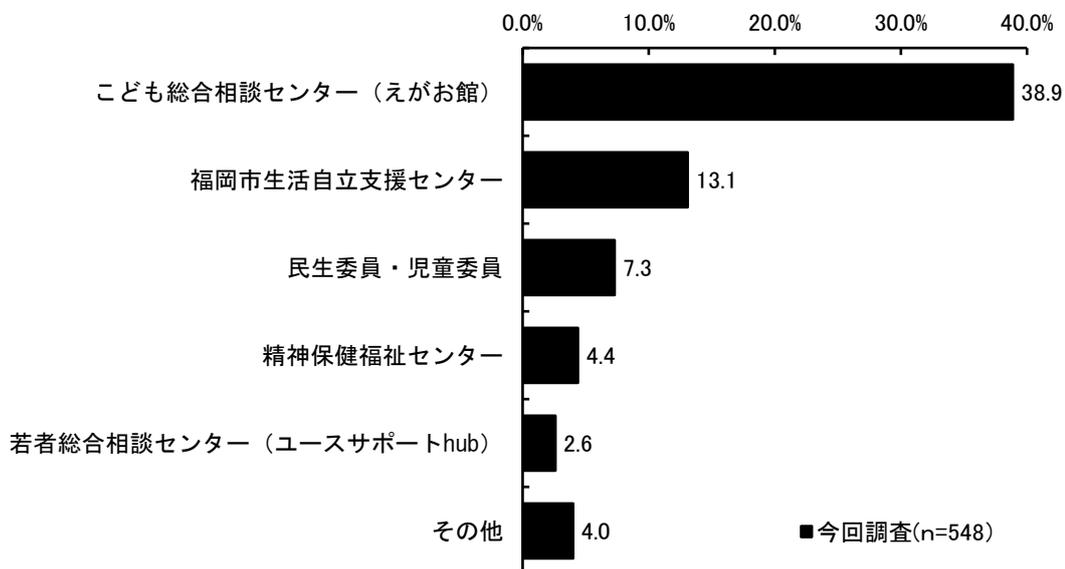
		標本数(人)	性のこと	外見やスタイルのこと	政治や社会のこと	学校生活のこと	体罰のこと	いじめのこと	その他	なとくに悩みや心配ごとは	無回答
全体		548	4.4	29.6	7.7	20.6	0.2	1.6	2.7	13.1	1.3
世代別	中学生	299	4.3	27.8	7.0	22.4	0.3	2.7	3.0	13.7	1.7
	高校生世代	247	4.5	32.0	8.5	18.6	-	0.4	2.4	12.6	0.8
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		548	4.4	29.6	7.7	20.6	0.2	1.6	2.7	13.1	1.3
性・世代別	中学生:男性	131	0.8	10.7	7.6	22.1	-	2.3	2.3	16.0	1.5
	中学生:女性	159	6.3	40.9	6.9	23.3	0.6	3.1	3.8	11.3	1.9
	中学生:その他	5	40.0	40.0	-	-	-	-	-	20.0	-
	高校生世代:男性	120	3.3	17.5	10.0	13.3	-	0.8	3.3	15.8	1.7
	高校生世代:女性	119	3.4	44.5	6.7	23.5	-	-	1.7	10.1	-
	高校生世代:その他	7	42.9	57.1	14.3	14.3	-	-	-	-	-
無回答	7	-	42.9	-	28.6	-	-	-	-	14.3	-
全体		548	4.4	29.6	7.7	20.6	0.2	1.6	2.7	13.1	1.3
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	-	14.3	14.3	28.6	-	-	-	28.6	-
	準ひきこもり	6	-	33.3	33.3	16.7	-	-	-	16.7	-
	広義のひきこもり	13	-	23.1	23.1	23.1	-	-	-	23.1	-
	一般群	531	4.5	29.9	7.2	20.3	0.2	1.5	2.8	12.8	1.3
	無回答	4	-	-	25.0	50.0	-	25.0	-	25.0	-

## II 中学生・高校生等調査結果

### (2) 悩みや心配ごとの相談先として知っているもの

問20 悩みや心配ごとの相談先としてあなたが知っているものがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

図表94 悩みや心配ごとの相談先として知っているもの



悩みや心配ごとの相談先として知っているものについては、「子育て総合相談センター (えがお館)」の割合が38.9%で最も高く、次いで「福岡市生活自立支援センター」が13.1%となっている。

図表95 世代別 悩みや心配ごとの相談先として知っているもの

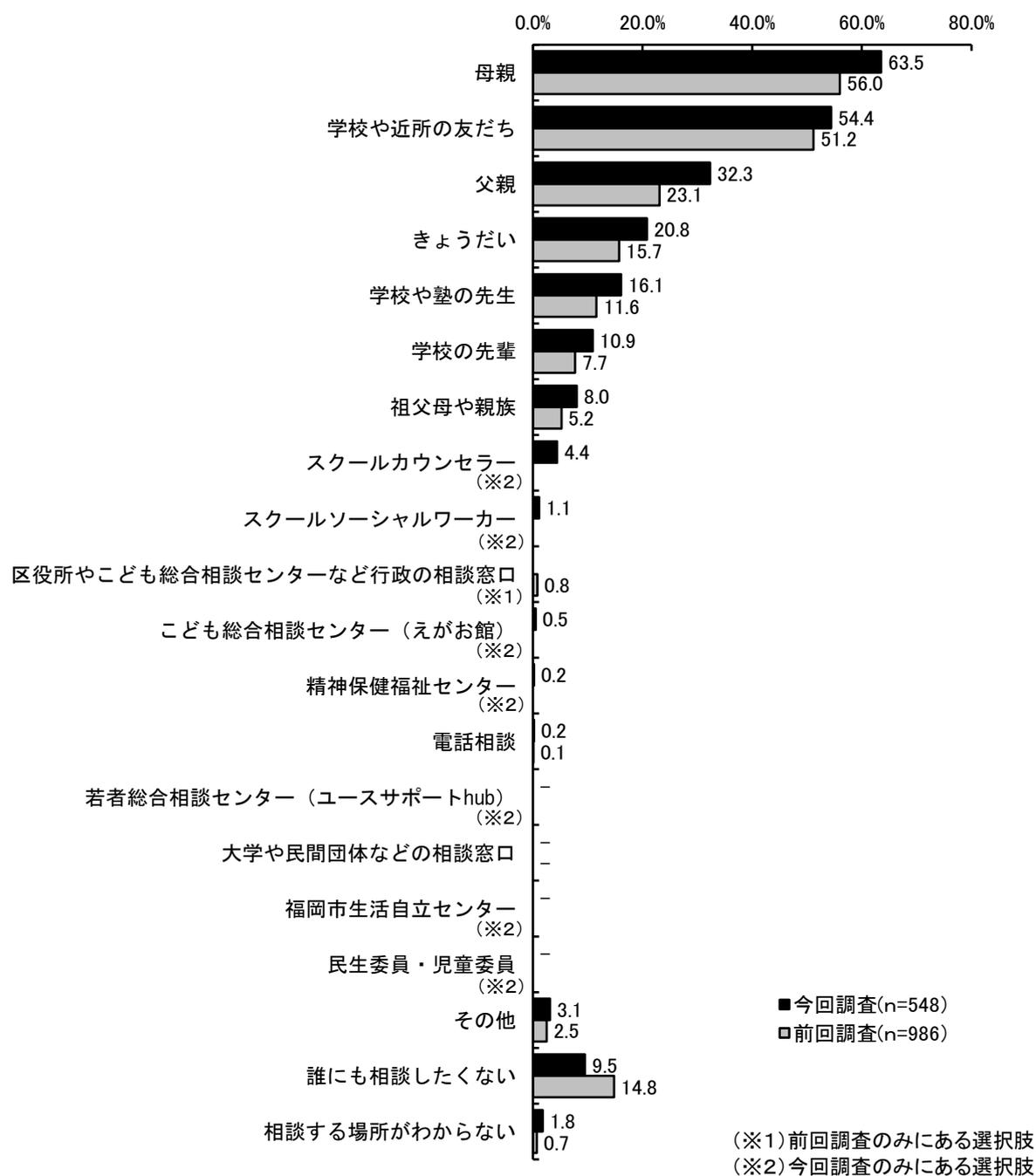
(単位: %)

		標本数 (人)	子育て総合相談センター (えがお館)	若者総合相談センター (ユースサポートhub)	福岡市生活自立支援センター	民生委員・児童委員	精神保健福祉センター	その他	無回答
全体		548	38.9	2.6	13.1	7.3	4.4	4.0	49.8
世代別	中学生	299	39.1	1.7	11.4	6.4	4.3	3.7	50.5
	高校生世代	247	38.5	3.6	15.4	8.5	4.5	4.5	49.0
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0

(3) 悩みや心配ごとの相談相手

問32 あなたは悩みや心配ごとを誰（何）に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

図表96 悩みや心配ごとの相談相手



悩みや心配ごとの相談相手については、「母親」の割合が63.5%で最も高く、次いで「学校や近所の友だち」が54.4%、「父親」が32.3%、「きょうだい」が20.8%、「学校や塾の先生」が16.1%、「学校の先輩」が10.9%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「父親」の割合は9.2ポイント増加し、「母親」の割合は7.5ポイント増加し、「きょうだい」の割合は5.1ポイント増加し、「誰にも相談したくない」の割合は5.3ポイント減少している。

## II 中学生・高校生等調査結果

世代別にみると、中学生では「学校や塾の先生」の割合が高校生世代に比べて高くなっている。  
 性・世代別にみると、中学生の男性では「学校や塾の先生」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。また、高校生世代の女性では「母親」の割合が他の性・世代に比べて高くなっている。  
 ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕では「母親」の割合が一般群に比べて低く、「誰にも相談したくない」の割合が一般群に比べて高くなっている。

図表97 世代別、性・世代別、ひきこもりの状況別 悩みや心配ごとの相談相手

(単位:%)

		標本数(人)	父親	母親	きょうだい	祖父母や親族	学校の先輩	学校や近所の友だち	学校や塾の先生	スクールカウンセラー	スクールソーシャルワーカー	こども総合相談センター(えがお館)
全体		548	32.3	63.5	20.8	8.0	10.9	54.4	16.1	4.4	1.1	0.5
世代別	中学生	299	33.8	62.9	21.1	8.4	11.4	53.5	18.4	5.7	1.7	1.0
	高校生世代	247	30.4	64.4	20.2	7.7	10.1	55.9	12.6	2.8	0.4	-
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	100.0	-	-	-
全体		548	32.3	63.5	20.8	8.0	10.9	54.4	16.1	4.4	1.1	0.5
性・世代別	中学生:男性	131	48.1	65.6	18.3	10.7	12.2	49.6	23.7	6.9	2.3	0.8
	中学生:女性	159	23.3	62.3	22.6	6.9	11.3	58.5	14.5	5.0	1.3	1.3
	中学生:その他	5	-	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-	-
	高校生世代:男性	120	36.7	59.2	12.5	6.7	12.5	47.5	14.2	0.8	-	-
	高校生世代:女性	119	26.1	71.4	28.6	9.2	8.4	65.5	10.9	5.0	0.8	-
	高校生世代:その他	7	-	28.6	14.3	-	-	28.6	-	-	-	-
	無回答	7	28.6	57.1	42.9	-	14.3	28.6	42.9	-	-	-
全体		548	32.3	63.5	20.8	8.0	10.9	54.4	16.1	4.4	1.1	0.5
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	28.6	28.6	14.3	-	-	-	-	14.3	-	-
	準ひきこもり	6	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	13	23.1	38.5	15.4	7.7	7.7	-	-	7.7	-	-
	一般群	531	32.8	64.4	20.9	7.9	10.9	55.7	16.4	4.1	0.9	0.4
	無回答	4	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0

(単位:%)

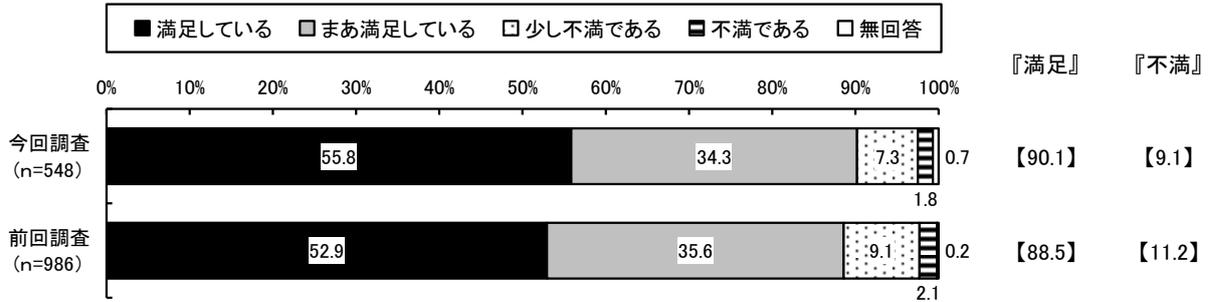
		標本数(人)	若者総合相談センター(ユースサポートHub)	大学や民間団体などの相談窓口	福岡市生活自立センター	民生委員・児童委員	精神保健福祉センター	電話相談	その他	誰にも相談したくない	相談する場所がわからない	無回答
全体		548	-	-	-	-	0.2	0.2	3.1	9.5	1.8	2.0
世代別	中学生	299	-	-	-	-	0.3	-	3.3	10.0	2.0	1.0
	高校生世代	247	-	-	-	-	-	0.4	2.8	8.9	1.6	3.2
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		548	-	-	-	-	0.2	0.2	3.1	9.5	1.8	2.0
性・世代別	中学生:男性	131	-	-	-	-	-	-	3.1	6.9	1.5	0.8
	中学生:女性	159	-	-	-	-	0.6	-	3.1	11.3	1.9	1.3
	中学生:その他	5	-	-	-	-	-	-	20.0	40.0	20.0	-
	高校生世代:男性	120	-	-	-	-	-	-	2.5	10.0	0.8	4.2
	高校生世代:女性	119	-	-	-	-	-	0.8	2.5	6.7	1.7	1.7
	高校生世代:その他	7	-	-	-	-	-	-	14.3	28.6	14.3	14.3
	無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	-
全体		548	-	-	-	-	0.2	0.2	3.1	9.5	1.8	2.0
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	-	-	-	-	-	-	14.3	28.6	14.3	-
	準ひきこもり	6	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	-	-
	広義のひきこもり	13	-	-	-	-	-	-	15.4	30.8	7.7	-
	一般群	531	-	-	-	-	-	0.2	2.8	8.9	1.7	1.9
	無回答	4	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	25.0

第7章 家族や家庭について

1. 家庭生活の満足度

問33 あなたは、今の自分の家庭での生活（家族との関係性）にどのくらい満足していますか。  
（○は1つ）

図表98 家庭生活の満足度



家庭生活の満足度については、『満足』（「満足している」と「まあ満足している」を合わせた割合）は90.1%となっている。

図表99 世代別 家庭生活の満足度

(単位:%)

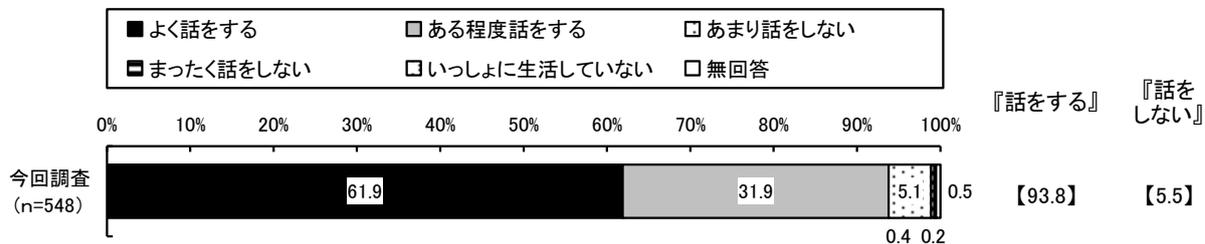
		標本数(人)	満足している	まあ満足している	少し不満である	不満である	無回答	『満足』	『不満』
全体		548	55.8	34.3	7.3	1.8	0.7	90.1	9.1
世代別	中学生	299	55.2	34.8	7.4	2.0	0.7	90.0	9.4
	高校生世代	247	56.7	33.6	7.3	1.6	0.8	90.3	8.9
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-

Ⅱ 中学生・高校生等調査結果

2. 保護者との会話

問34 あなたは家庭で保護者と話をする方ですか、それともあまり話さない方ですか。  
 (○は1つ)【あてはまるものがない場合は回答不要です。】

図表100 保護者との会話



保護者と『話をする』(「よく話をする」と「ある程度話をする」を合わせた割合)は、93.8%となっている。

ひきこもりの状況別にみると、『話をする』の割合は〔狭義のひきこもり〕で57.2%、〔準ひきこもり〕で100%となっている。

家庭での生活の満足度別にみると、『話をする』の割合は『満足』で96.2%、『不満』で74.0%となっている。

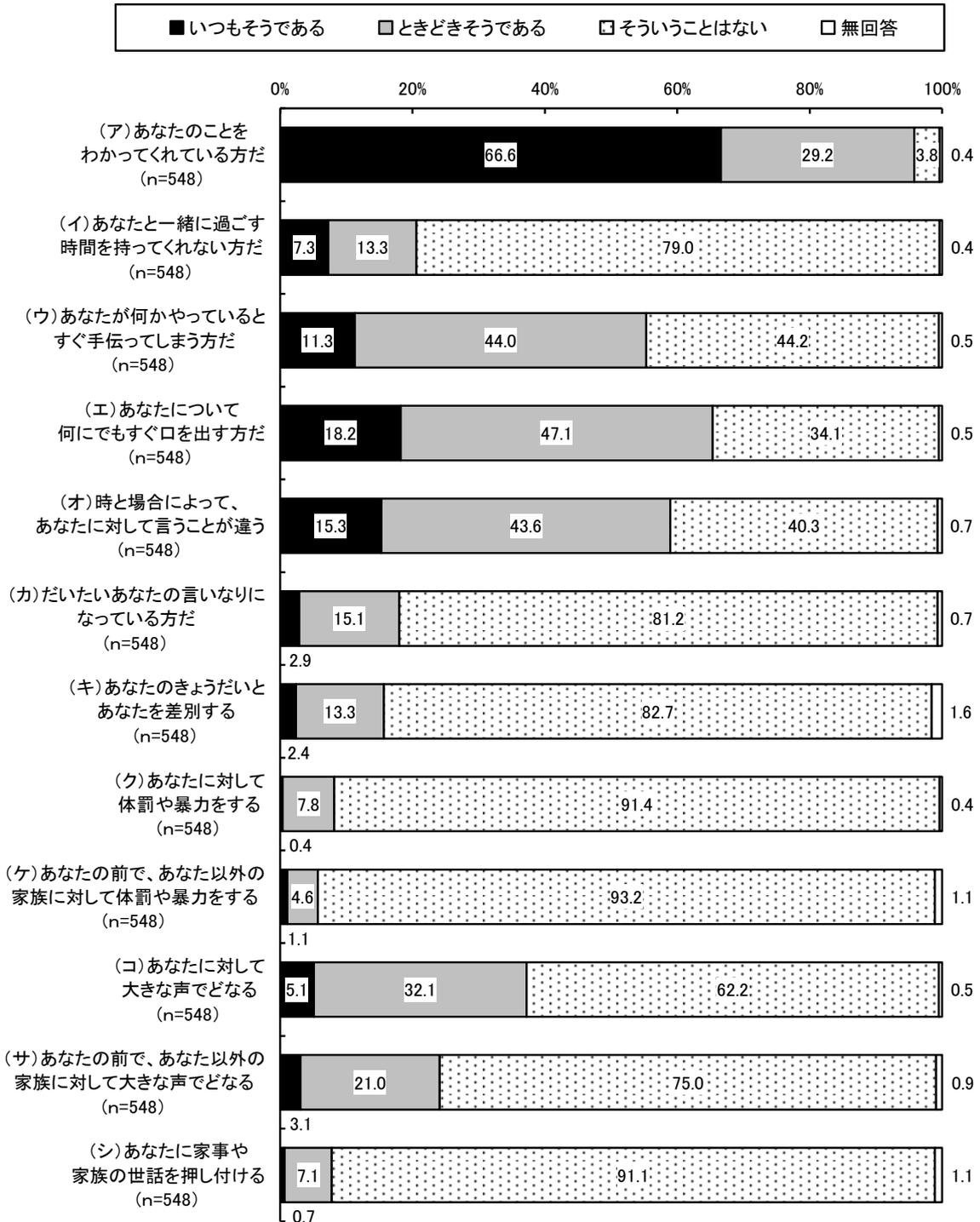
図表101 世代別、ひきこもりの状況別、家庭での生活の満足度別 保護者との会話

		標本数(人)	よく話をする	ある程度話をする	あまり話さない	まったく話さない	いっしょに生活していない	無回答	『話をする』	『話をしない』
全体		548	61.9	31.9	5.1	0.4	0.2	0.5	93.8	5.5
世代別	中学生	299	60.9	34.1	3.7	0.7	-	0.7	95.0	4.4
	高校生世代	247	63.2	29.1	6.9	-	0.4	0.4	92.3	6.9
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	-	100.0	-
全体		548	61.9	31.9	5.1	0.4	0.2	0.5	93.8	5.5
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	7	28.6	28.6	28.6	-	14.3	-	57.2	28.6
	準ひきこもり	6	83.3	16.7	-	-	-	-	100.0	-
	広義のひきこもり	13	53.8	23.1	15.4	-	7.7	-	76.9	15.4
	一般群	531	62.3	31.8	4.9	0.4	-	0.6	94.1	5.3
無回答		4	25.0	75.0	-	-	-	-	100.0	-
全体		548	61.9	31.9	5.1	0.4	0.2	0.5	93.8	5.5
満足度別	『満足』	494	65.8	30.4	3.4	0.2	0.2	-	96.2	3.6
	『不満』	50	24.0	50.0	22.0	2.0	-	2.0	74.0	24.0
	無回答	4	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-

3. 保護者の日ごろの様子について

問35 あなたの保護者の日ごろの様子についてうかがいます。次の（ア）から（シ）について、それぞれあてはまるものを1つずつ選んでください。

図表102 保護者の日ごろの様子について



## II 中学生・高校生等調査結果

保護者の日ごろの様子として『そうである』（「いつもそうである」と「ときどきそうである」を合わせた割合）をみると、

- < (ア) あなたのことをわかってきている方だ > は、95.8%、
- < (イ) あなたと一緒に過ごす時間を持ってくれない方だ > は、20.6%、
- < (ウ) あなたが何かやっているとすぐ手伝ってしまう方だ > は、55.3%、
- < (エ) あなたについて何にでもすぐ口を出す方だ > は、65.3%、
- < (オ) 時と場合によって、あなたに対して言うことが違う > は、58.9%、
- < (カ) だいたいあなたの言いなりになっている方だ > は、18.0%、
- < (キ) あなたのきょうだいとあなたを差別する > は、15.7%、
- < (ク) あなたに対して体罰や暴力をする > は、8.2%、
- < (ケ) あなたの前で、あなた以外の家族に対して体罰や暴力をする > は、5.7%、
- < (コ) あなたに対して大きな声でどなる > は、37.2%、
- < (サ) あなたの前で、あなた以外の家族に対して大きな声でどなる > は、24.1%、
- < (シ) あなたに家事や家族の世話を押し付ける > は、7.8%となっている。

『そうである』の割合について世代別にみると、中学生では< (ウ) あなたが何かやっているとすぐ手伝ってしまう方だ >、< (オ) 時と場合によって、あなたに対して言うことが違う > が高校生世代に比べて高くなっている。

図表103 世代別 保護者の日ごろの様子について（『そうである』の割合）

(単位: %)

		標本数 (人)	か(ア) かってあなたのことだ	い(イ) 方(イ) 間(イ) 持(イ) っ(イ) て(イ) く(イ) 緒(イ) な(イ) 過(イ)	ま(ウ) う(ウ) 方(ウ) だ(ウ)	に(エ) も(エ) す(エ) ぐ(エ) 口(エ) を(エ) 出(エ) つ(エ) す(エ) 方(エ) だ(エ)	こ(オ) と(オ) が(オ) 違(オ) う(オ) に(オ) 対(オ) し(オ) て(オ) 言(オ) う(オ)	だ(カ) 言(カ) い(カ) な(カ) り(カ) に(カ) な(カ) っ(カ) て(カ) い(カ) る(カ) 方(カ) の(カ)	い(キ) と(キ) あ(キ) な(キ) た(キ) の(キ) き(キ) よ(キ) う(キ) だ(キ)	罰(ク) や(ク) 暴(ク) 力(ク) を(ク) す(ク) る(ク) に(ク) 対(ク) し(ク) て(ク) 体(ク)
全体		548	95.8	20.6	55.3	65.3	58.9	18.0	15.7	8.2
世代別	中学生	299	95.3	23.1	59.5	68.9	63.3	18.7	16.7	9.7
	高校生世代	247	96.3	17.8	50.2	61.1	54.3	17.4	14.2	6.5
	無回答	2	100.0	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-

(単位: %)

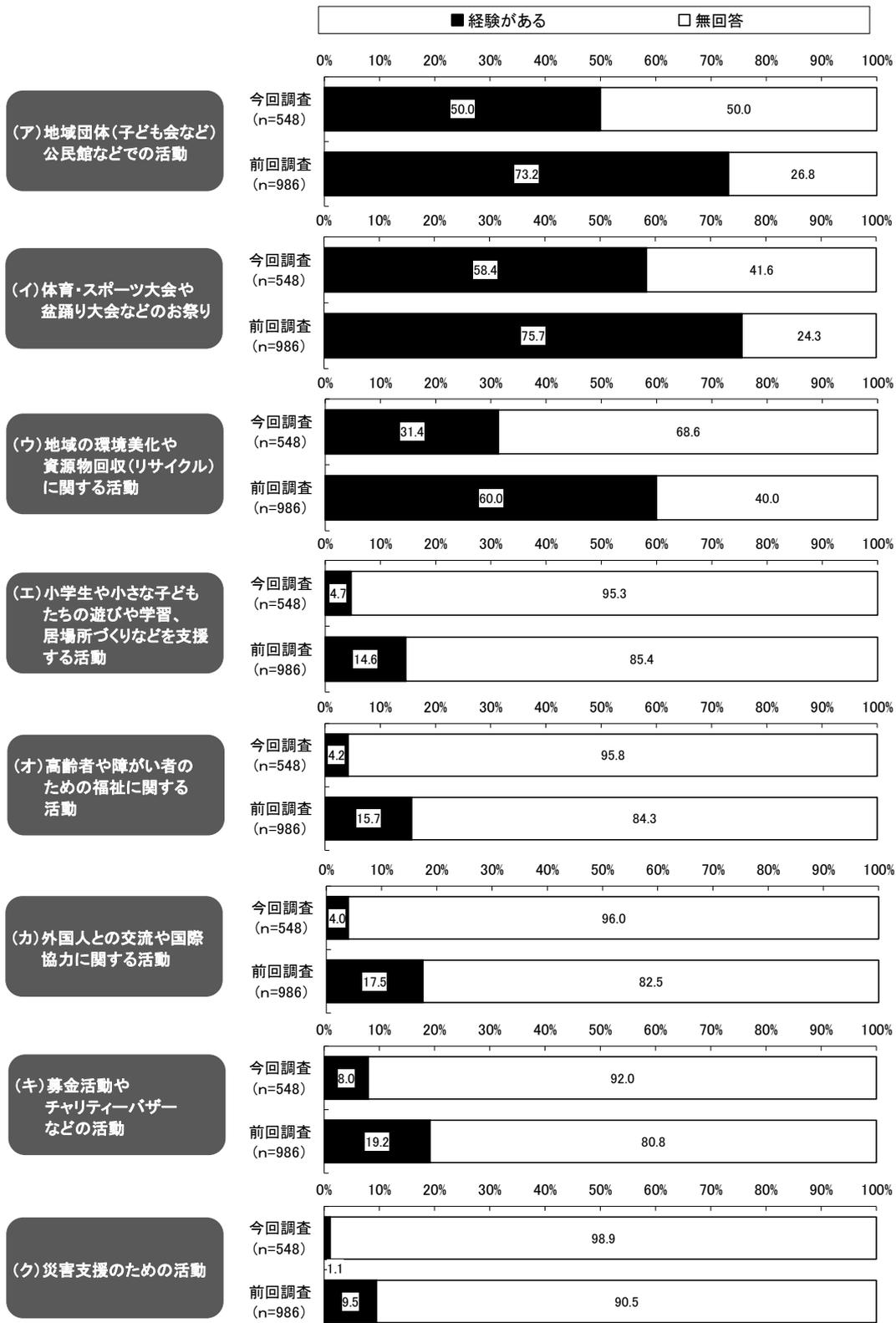
		標本数 (人)	体(ケ) 罰(ケ) や(ケ) 暴(ケ) 力(ケ) を(ケ) す(ケ) る(ケ) に(ケ) 対(ケ) し(ケ) て(ケ) あ(ケ)	き(コ) な(コ) 声(コ) で(コ) ど(コ) なる(コ) に(コ) 対(コ) し(コ) て(コ) 大(コ)	大(サ) な(サ) き(サ) な(サ) 声(サ) で(サ) ど(サ) なる(サ) に(サ) 対(サ) し(サ) て(サ) あ(サ)	族(シ) の(シ) 世(シ) 話(シ) を(シ) 押(シ) し(シ) 付(シ) け(シ) る(シ) 家(シ) や(シ) 家(シ)
全体		548	5.7	37.2	24.1	7.8
世代別	中学生	299	5.4	38.8	25.1	8.3
	高校生世代	247	6.1	35.3	22.6	7.3
	無回答	2	-	50.0	50.0	-

第8章 地域での活動やボランティア活動について

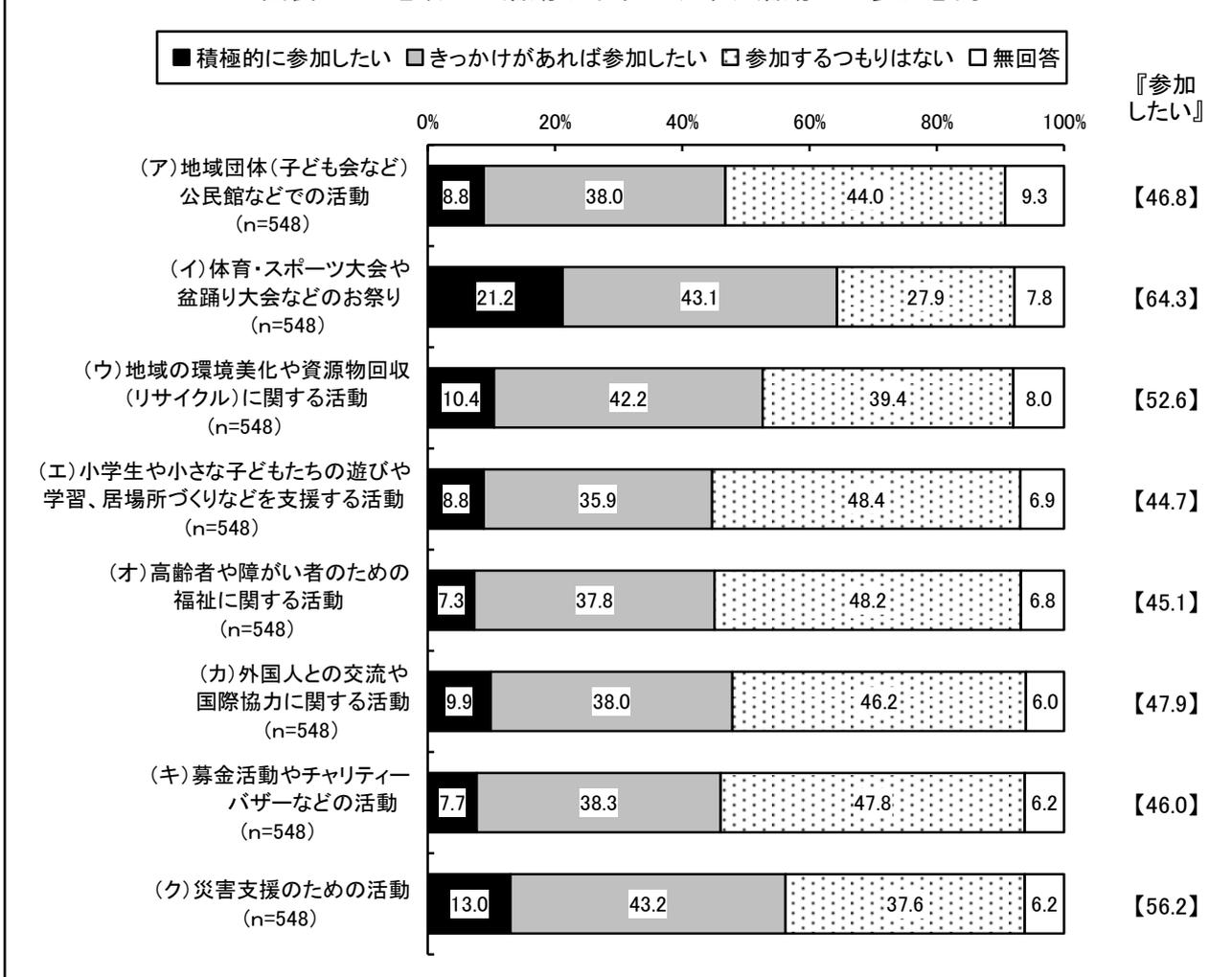
1. 地域での活動やボランティア活動への参加経験・参加意向

問36 次の(ア)から(ク)の活動について、今までの参加経験と今後参加したいかを1つずつ選んでください。

図表104 地域での活動やボランティア活動への参加経験



図表105 地域での活動やボランティア活動への参加意向



地域での活動やボランティア活動への参加経験者は、  
 <(ア) 地域団体(子ども会など) 公民館などでの活動>は、50.0%、  
 <(イ) 体育・スポーツ大会や盆踊り大会などのお祭り>は、58.4%、  
 <(ウ) 地域の環境美化や資源物回収(リサイクル)に関する活動>は、31.4%、  
 <(エ) 小学生や小さな子どもたちの遊びや学習、居場所づくりなどを支援する活動>は、4.7%、  
 <(オ) 高齢者や障がい者のための福祉に関する活動>は、4.2%、  
 <(カ) 外国人との交流や国際協力に関する活動>は、4.0%、  
 <(キ) 募金活動やチャリティーバザーなどの活動>は、8.0%、  
 <(ク) 災害支援のための活動>は、1.1%となっている。

前回調査と比較すると、「地域団体(子ども会など) 公民館などでの活動」の割合は23.2ポイント減少し、「地域の環境美化や資源物回収(リサイクル)に関する活動」の割合は28.6ポイント減少している。

また参加意向がある者（「積極的に参加したい」と「きっかけがあれば参加したい」を合わせた割合）は、

- ＜（ア）地域団体（子ども会など）公民館などでの活動＞は、46.8%、
- ＜（イ）体育・スポーツ大会や盆踊り大会などのお祭り＞は、64.3%、
- ＜（ウ）地域の環境美化や資源物回収（リサイクル）に関する活動＞は、52.6%、
- ＜（エ）小学生や小さな子どもたちの遊びや学習、居場所づくりなどを支援する活動＞は、44.7%、
- ＜（オ）高齢者や障がい者のための福祉に関する活動＞は、45.1%、
- ＜（カ）外国人との交流や国際協力に関する活動＞は、47.9%、
- ＜（キ）募金活動やチャリティーバザーなどの活動＞は、46.0%、
- ＜（ク）災害支援のための活動＞は、56.2%となっている。

『参加したい』の割合について世代別にみると、中学生では＜（ウ）地域の環境美化や資源物回収（リサイクル）に関する活動＞、＜（オ）高齢者や障がい者のための福祉に関する活動＞が高校生世代よりも高くなっている。

図表106 世代別 地域での活動やボランティア活動への参加経験

		(単位:%)									
	標本数(人)	地域団体(子ども会など)公民館などでの活動	体育・スポーツ大会やお祭り	地域の環境美化や資源物回収(リサイクル)に関する活動	小学生や小さな子どもたちの遊びや学習、居場所づくりなどを支援する活動	高齢者や障がい者のための福祉に関する活動	外国人との交流や国際協力に関する活動	募金活動やチャリティーバザーなどの活動	災害支援のための活動	無回答	
全体	548	50.0	58.4	31.4	4.7	4.2	4.0	8.0	1.1	31.2	
世代別											
中学生	299	49.5	57.2	28.1	4.7	3.0	2.7	5.0	1.3	31.4	
高校生世代	247	50.2	59.9	35.6	4.9	5.7	5.7	11.7	0.8	31.2	
無回答	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	

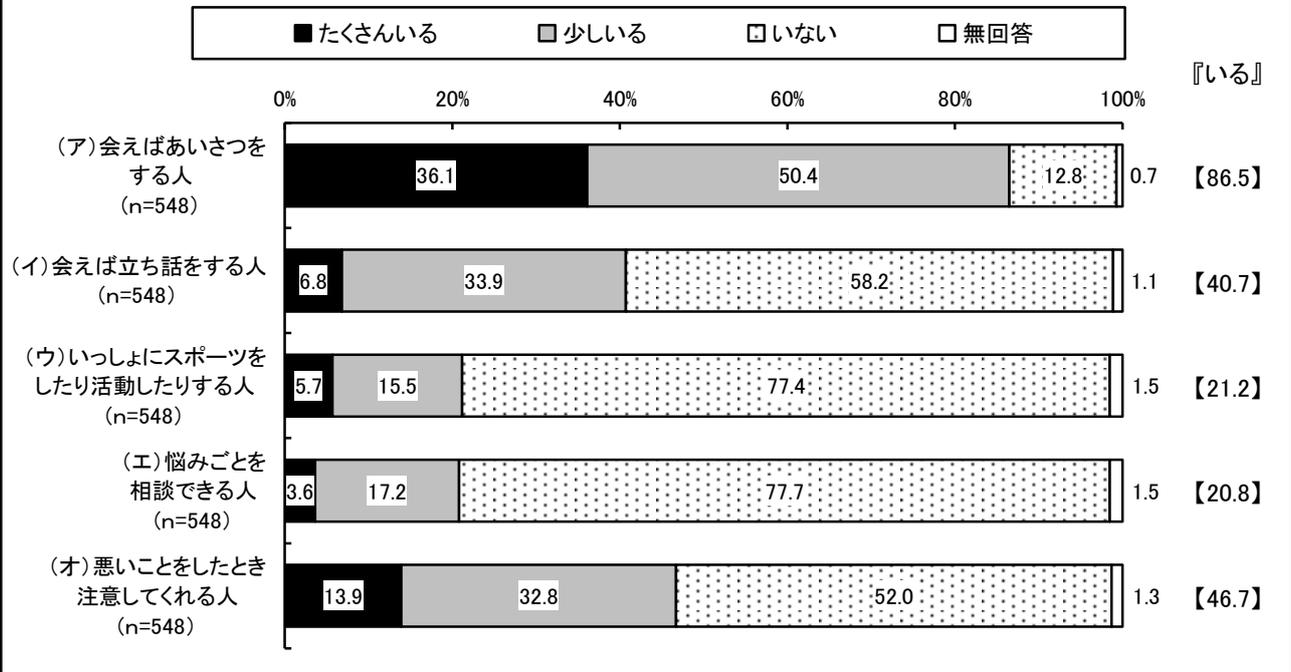
図表107 世代別 地域での活動やボランティア活動への参加意向（『参加したい』の割合）

		(単位:%)								
	標本数(人)	(ア)地域団体(子ども会など)公民館などでの活動	(イ)体育・スポーツ大会やお祭り	(ウ)地域の環境美化や資源物回収(リサイクル)に関する活動	(エ)小学生や小さな子どもたちの遊びや学習、居場所づくりなどを支援する活動	(オ)高齢者や障がい者のための福祉に関する活動	(カ)外国人との交流や国際協力に関する活動	(キ)募金活動やチャリティーバザーなどの活動	(ク)災害支援のための活動	
全体	548	46.8	64.3	52.6	44.7	45.1	47.9	46.0	56.2	
世代別										
中学生	299	48.9	66.3	54.9	43.8	47.5	46.2	46.5	56.2	
高校生世代	247	44.1	62.0	49.4	45.3	41.7	49.4	45.0	55.9	
無回答	2	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

2. 近所の大人との関係

問37 あなたには、次のような関係の「近所の大人」はいますか。(ア)から(オ)のそれぞれについて、1つずつ選んでください。

図表108 近所の大人との関係



近所の大人との関係性として『いる』（「たくさんいる」と「少しいる」を合わせた割合）をみると、

- <(ア) 会えばあいさつをする人>は、86.5%、
- <(イ) 会えば立ち話をする人>は、40.7%、
- <(ウ) いっしょにスポーツをしたり活動したりする人>は、21.2%、
- <(エ) 悩みごとを相談できる人>は、20.8%、
- <(オ) 悪いことをしたとき注意してくれる人>は、46.7%となっている。

『いる』の割合について世代別にみると、中学生では<(オ) 悪いことをしたとき注意してくれる人>が高校生世代に比べて高くなっている。

図表109 世代別 近所の大人との関係（『いる』の割合）

(単位: %)

世代別	標本数(人)	する(ア) 会えばあいさつをする人	る(イ) 会えば立ち話をする人	る(ウ) いっしょにスポーツをしたり活動したりする人	きる(エ) 悩みごとを相談できる人	き(オ) 悪いことをしたとき注意してくれる人
全体	548	86.5	40.7	21.2	20.8	46.7
中学生	299	89.0	41.4	23.1	22.1	49.9
高校生世代	247	83.8	39.7	18.6	19.0	43.0
無回答	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

## 第9章 自由意見

問38 福岡市に対して、意見や要望があれば、自由に記入してください。

回答者140人から、213件の意見が挙げられている。  
 主な項目を整理すると、以下のとおりである。

図表110 自由意見（1／3）

分 類		件数
<b>学校について</b>		46
不満点・改善希望 部活動の充実やサポート 教育内容について 給食の充実や時間の確保 校則について 教員について(資質、教育など) 気軽に相談、質問したい(サポート体制の強化) 制服・カバンについて 教員の増員、待遇の充実 不登校について 施設の整備(エアコンの設置、トイレ、図書室の充実等) 備品の整備 自転車通学について いじめについて 給食費の補助・無償化 その他	46	
	7	
	6	
	4	
	4	
	3	
	3	
	3	
	2	
	2	
	2	
	2	
	2	
	1	
	1	
4		
<b>勉強の場について</b>		21
不満点・改善希望 勉強ができる施設の充実(自習室等)	21	
	21	
<b>公園や公共施設について</b>		22
満足点・維持希望 公園の充実 図書館の充実 不満点・改善希望 多様な公園の増設(ボール遊びができる等) 図書館の充実 地域交流センターの充実 体育館の充実 市民プールの充実 公園の管理・整備(安全の確保、遊具の充実等) その他	2	
	1	
	1	
	20	
	7	
	4	
	2	
	1	
	1	
	1	
	4	
<b>遊び場について</b>		12
不満点・改善希望 遊園地の建設 フリースペースの設置 その他	12	
	5	
	3	
	4	

図表111 自由意見（2／3）

分 類		件数
<b>相談、交流、情報</b>		6
	満足点・維持希望	1
	イベントの充実、交流	1
	不満点・改善希望	5
	気軽に誰でも相談できる場の充実	3
	イベントの充実、交流	1
	その他	1
<b>経済的支援について</b>		23
	不満点・改善希望	23
	教育費や学用品代等の負担軽減	12
	子ども医療費助成制度の拡充	5
	その他	6
<b>交通、移動、安全</b>		31
	不満点・改善希望	31
	道路・歩道の整備(通学路の安全確保)	16
	公共交通機関の利便性(延伸や増便等)	7
	歩行者、車、自転車のマナー	2
	犯罪抑制への取組み	2
	公共交通化機関の設備	1
	その他	3
<b>住環境について</b>		11
	満足点・維持希望	4
	住み心地がいい	4
	不満点・改善希望	7
	住宅について	1
	その他	6
<b>商業施設について</b>		5
	不満点・改善希望	5
	大型商業施設の増設	2
	その他	3
<b>仕事、就職</b>		3
	不満点・改善希望	3
	昇給	1
	その他	2
<b>税金について</b>		4
	不満点・改善希望	4
	減税、税金の使い方	4

図表112 自由意見（3／3）

分 類		件数
その他		29
満足点・維持希望		1
福岡市が好き		1
不満点・改善希望		21
アンケートについて		5
その他		16
満足にも不満にも非該当		7
その他		7



### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果



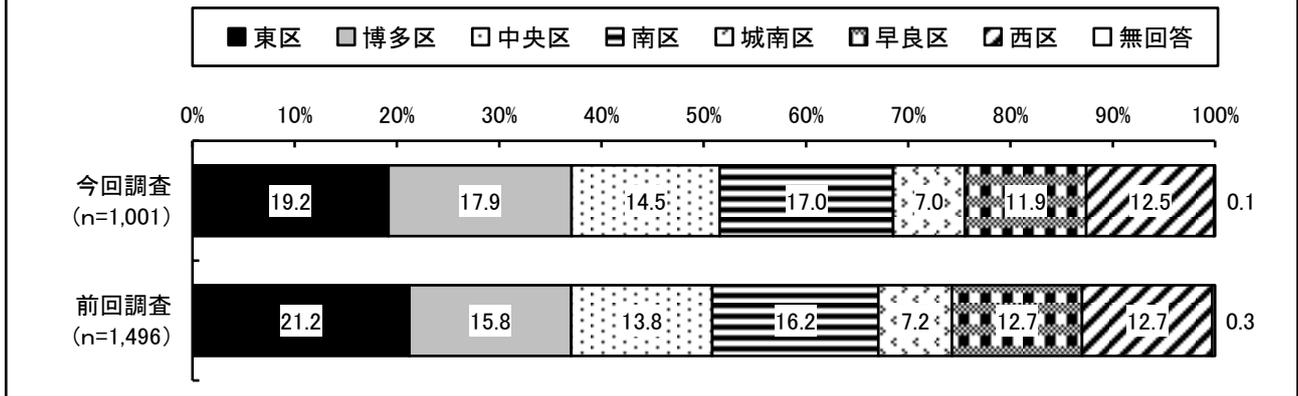
### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

#### 第1章 あなたのことについて

##### 1. 居住区

問1 あなたの住んでいる区を選んでください。（○は1つ）

図表1 居住区



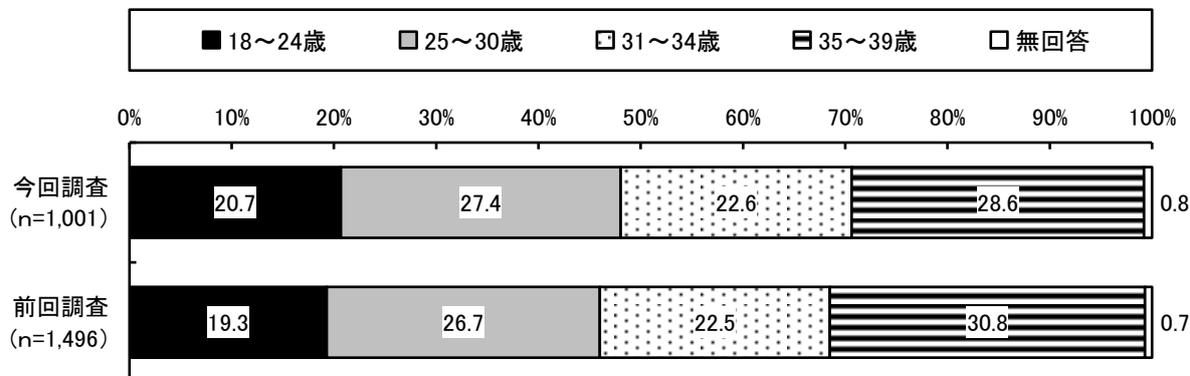
居住区については、「東区」の割合が19.2%で最も高く、次いで「博多区」が17.9%で、以下「南区」が17.0%、「中央区」が14.5%、「西区」が12.5%、「早良区」が11.9%、「城南区」が7.0%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

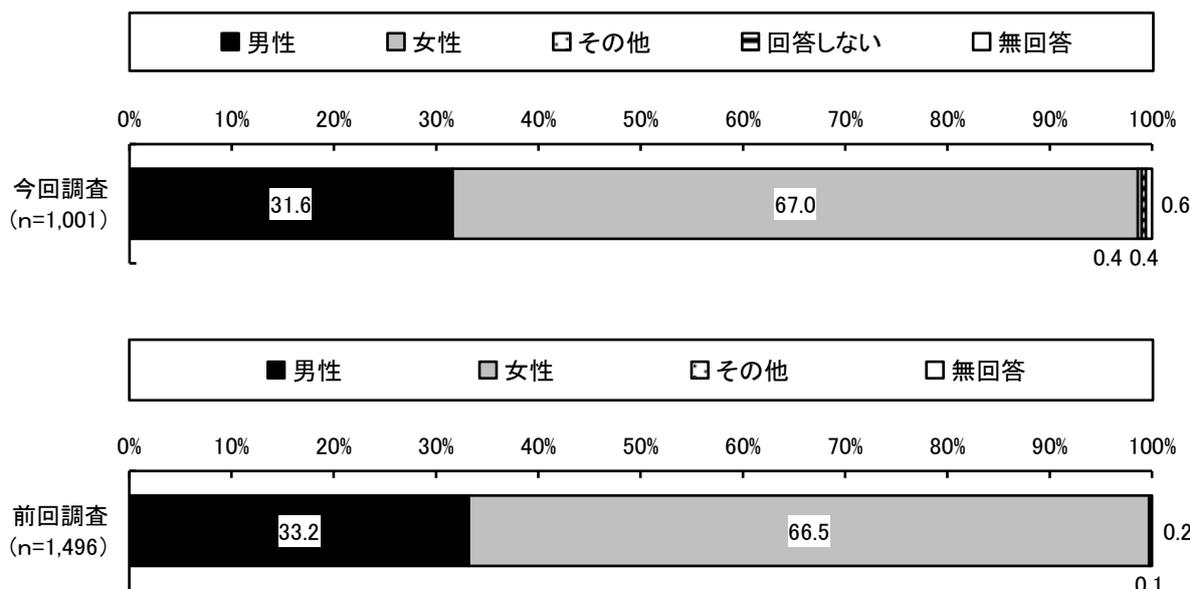
#### 2. 年齢・性別

問2 あなたの年齢、性別をご記入ください。（令和5年10月1日現在）

図表2 年齢



図表3 性別

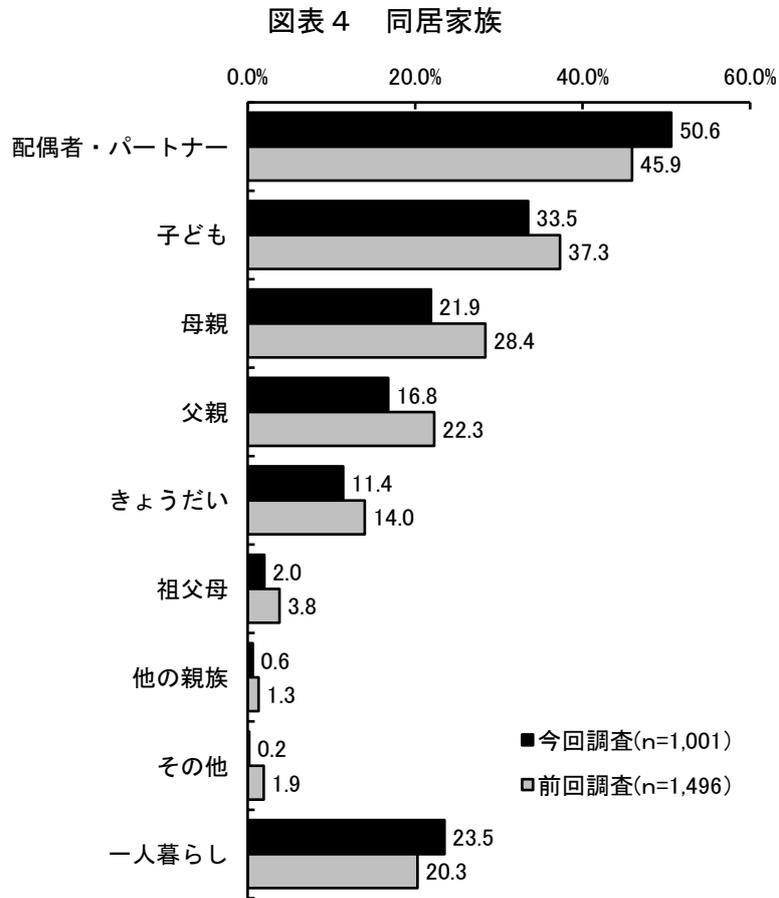


回答者の年齢については、「35～39歳」の割合が28.6%で最も高く、次いで「25～30歳」が27.4%、「31～34歳」が22.6%、「18～24歳」が20.7%となっている。

また回答者の性別については、「男性」が31.6%、「女性」が67.0%となっている。

3. 同居家族

問3 あなたと同居している方に、次にあげる方はいますか。あなたからの続柄で選んでください。(あてはまるものすべてに○)



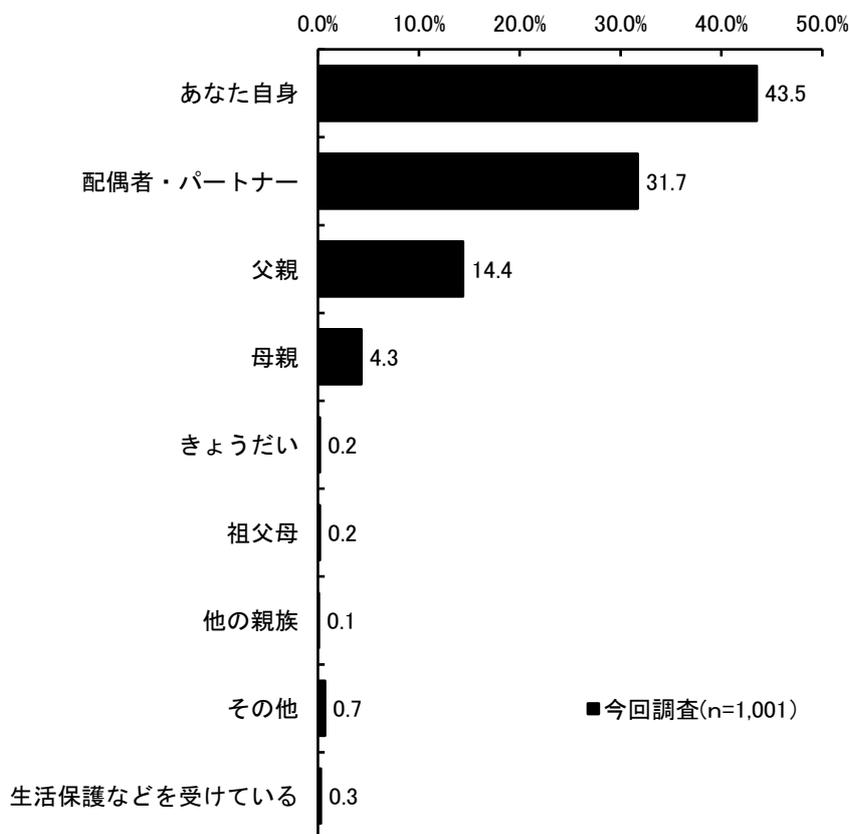
同居家族については、「配偶者・パートナー」の割合が50.6%で最も高く、次いで「子ども」が33.5%、「一人暮らし」が23.5%、「母親」が21.9%、「父親」が16.8%、「きょうだい」が11.4%となっている。

前回調査と比較すると、「父親」の割合は5.5ポイント減少し、「母親」の割合は6.5ポイント減少している。

4. 経済的に支えている人

問4 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担（または仕送り）している人をお答えください。  
（○は1つ）

図表5 経済的に支えている人



経済的に支えている人としては、「あなた自身」の割合が43.5%で最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が31.7%、「父親」が14.4%となっている。

図表6 年齢別 経済的に支えている人

(単位: %)

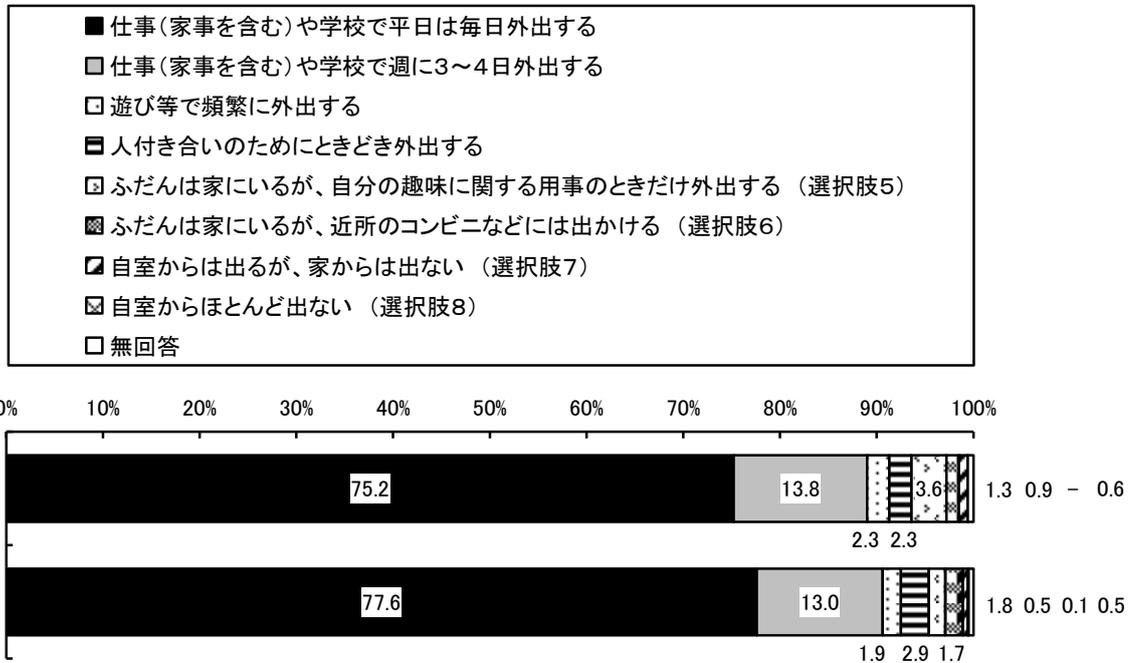
	標本数 (人)	支えている人									生活保護などを受けている	無回答
		あなた自身	配偶者・パートナー	父親	母親	きょうだい	祖父母	他の親族	その他			
全体	1,001	43.5	31.7	14.4	4.3	0.2	0.2	0.1	0.7	0.3	4.7	
年齢別	18～24歳	207	27.1	5.8	46.9	13.0	0.5	-	0.5	-	0.5	5.8
	25～30歳	274	53.6	28.5	9.9	2.9	-	0.7	-	0.7	0.7	2.9
	31～34歳	226	46.9	39.8	5.8	1.8	-	-	-	0.9	-	4.9
	35～39歳	286	43.4	47.6	2.4	1.4	0.3	-	-	1.0	-	3.8
	無回答	8	25.0	12.5	-	-	-	-	-	-	-	62.5

5. 普段の外出について

(1) 外出頻度

問7 ふだんどのくらい外出していますか（もっとも近いもの1つに○）

図表7 外出頻度



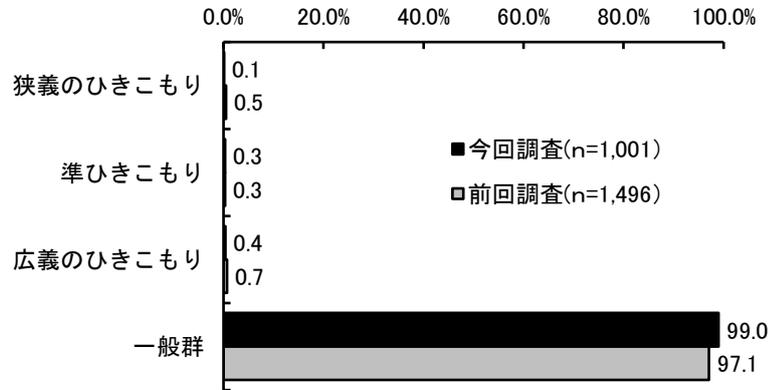
普段の外出頻度については、「仕事(家事を含む)や学校で平日は毎日外出する」の割合が75.2%で大半を占めている。一方、「自室からは出るが、家からは出ない」(0.9%)との回答もみられる。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

#### （2）ひきこもりの状況

問6（自宅での過ごし方）、問7（外出頻度）などの回答から、**ひきこもりの定義**にもとづきまとめると以下ようになる。

図表8 ひきこもりの状況



#### ひきこもりの定義

〔広義のひきこもり群〕

（問7「ふだんどのくらい外出していますか」の回答が5～8のいずれか）かつ  
（問7-1②「ふだんから家にいるようになってどのくらい経ちますか」の回答が2～6のいずれか）の者  
から

（問7-1③「ふだんから家にいるようになったきっかけは何ですか」の回答が7、8のいずれか もしくは  
〔9に、自宅での仕事をしている旨や、育児をしている旨を記入〕）又は  
（問6「ふだん自宅にいる時に、よくしていることは何ですか」の回答が9～12のいずれか）又は  
（問1 3③「現在の就業状況」の回答が1～5のいずれか）の者

を除いた群

〔準ひきこもり群〕 = 〔広義のひきこもり〕のうち、問7の回答が5の群

〔狭義のひきこもり群〕 = 〔広義のひきこもり〕のうち、問7の回答が6～8の群

〔一般群〕 = 全回答者（有効回収数） - 〔広義のひきこもり群〕

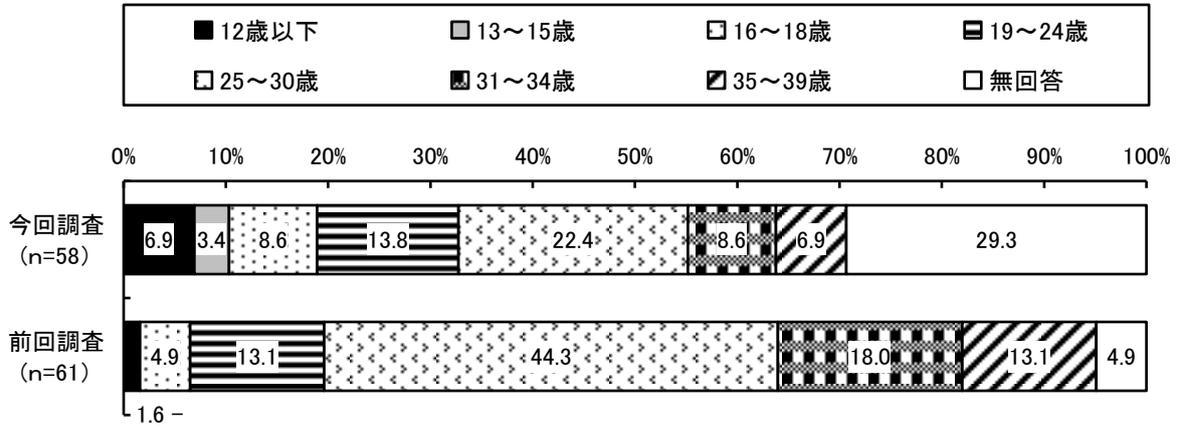
ひきこもりの状況を見ると、〔広義のひきこもり〕は0.4%（狭義のひきこもり0.1%+準ひきこもり0.3%）となっている。

青年等（18歳～39歳）全体の有効回答数（1,001）のうち〔広義のひきこもり〕に分類される割合は0.40%（4人）であり、この出現率0.40%を市内18～39歳人口449,020人（令和5年11月末）にかけた〔広義のひきこもり〕推計人口は、1,796人となる。

(3) 外出を普段しなくなった年齢

問7で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。  
 問7-1① ふだんから家にいることが多くなったのはあなたが何歳頃からですか。  
 (枠内に数字を記入)

図表9 外出を普段しなくなった年齢



外出を普段しなくなった年齢については、「25～30歳」の割合が22.4%で最も高く、次いで「19～24歳」が13.8%となっている。

前回調査と比較すると、「12歳以下」の割合は5.3ポイント増加し、「35～39歳」の割合は6.2ポイント減少し、「31～34歳」の割合は9.4ポイント減少し、「25～30歳」の割合は21.9ポイント減少している。

図表10 年齢別、ひきこもりの状況別 外出を普段しなくなった年齢

		標本数 (人)	12歳以下	13～15歳	16～18歳	19～24歳	25～30歳	31～34歳	35～39歳	無回答
全体		58	6.9	3.4	8.6	13.8	22.4	8.6	6.9	29.3
年齢別	18～24歳	8	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0
	25～30歳	19	5.3	-	15.8	26.3	10.5	-	-	42.1
	31～34歳	13	-	15.4	-	-	53.8	23.1	-	7.7
	35～39歳	16	6.3	-	-	6.3	25.0	12.5	25.0	25.0
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0
全体		58	6.9	3.4	8.6	13.8	22.4	8.6	6.9	29.3
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	広義のひきこもり	4	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0
	一般群	54	5.6	3.7	7.4	13.0	24.1	9.3	7.4	29.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

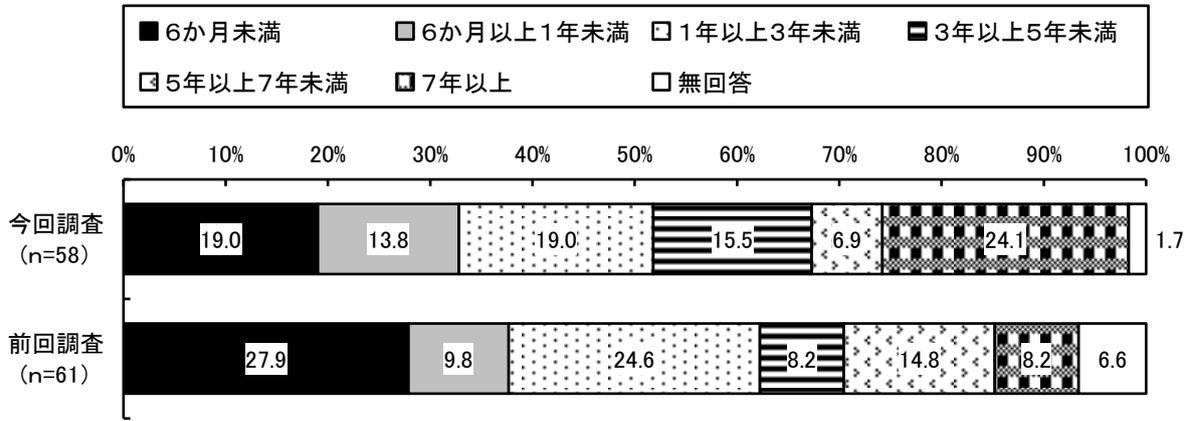
### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

#### （4）外出を普段しなくなっからの期間

問7で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問7-1② ふだんから家にいるようになってどのくらい経ちますか。（〇は1つ）

図表11 外出を普段しなくなっからの期間



外出を普段しなくなっからの期間については、「7年以上」の割合が24.1%で最も高く、次いで「6か月未満」が19.0%、「1年以上3年未満」が19.0%、「3年以上5年未満」が15.5%、「6か月以上1年未満」が13.8%となっている。

前回調査と比較すると、「7年以上」の割合は15.9ポイント増加し、「6か月未満」の割合は8.9ポイント減少している。

年齢別にみると、31～34歳を除くすべての年齢で「7年以上」の割合が2割半ばとなっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者（〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕）では、ふだんから家にいるようになってからの期間としては、3年以上となっている。

図表12 年齢別、ひきこもりの状況別 外出を普段しなくなっからの期間

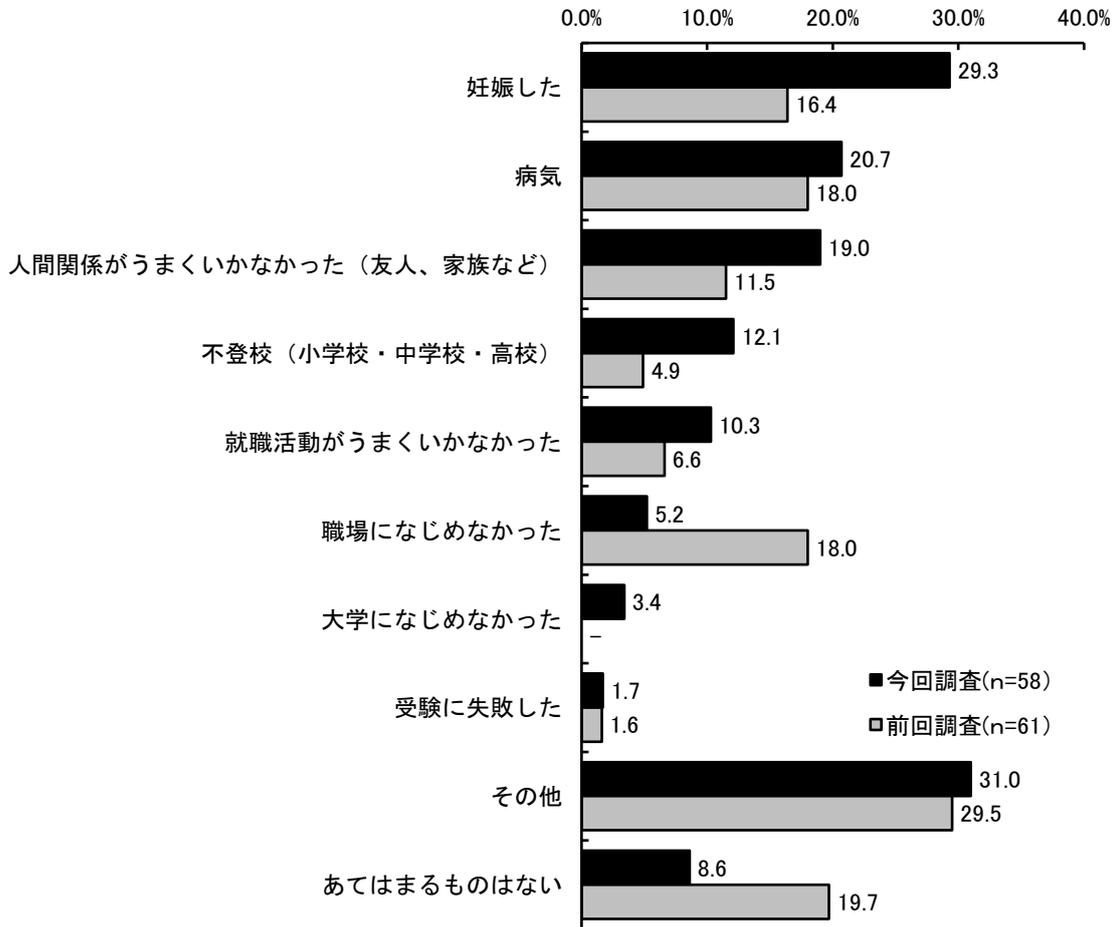
		標本数（人）	6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上7年未満	7年以上	無回答
全体		58	19.0	13.8	19.0	15.5	6.9	24.1	1.7
年齢別	18～24歳	8	12.5	-	37.5	12.5	12.5	25.0	-
	25～30歳	19	21.1	21.1	15.8	15.8	-	26.3	-
	31～34歳	13	15.4	7.7	30.8	15.4	15.4	15.4	-
	35～39歳	16	25.0	18.8	6.3	18.8	6.3	25.0	-
	無回答	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0
全体		58	19.0	13.8	19.0	15.5	6.9	24.1	1.7
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	100.0	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-
	広義のひきこもり	4	-	-	-	25.0	25.0	50.0	-
	一般群	54	20.4	14.8	20.4	14.8	5.6	22.2	1.9
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-

(5) 外出を普段しなくなったきっかけ

問7で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問7-1③ ふだんから家にいるようになったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表13 外出を普段しなくなったきっかけ



外出を普段しなくなったきっかけとしては、「妊娠した」の割合が29.3%で最も高く、次いで「病気」が20.7%、「人間関係がうまくいかなかった(友人、家族など)」が19.0%、「不登校(小学校・中学校・高校)」が12.1%、「就職活動がうまくいかなかった」が10.3%となっている。

前回調査と比較すると、「妊娠した」の割合は12.9ポイント増加し、「職場になじめなかった」の割合は12.8ポイント減少している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

年齢別にみると、年齢が下がるにつれて「不登校（小学校・中学校・高校）」、「就職活動がうまくいかなかった」、「人間関係がうまくいかなかった（友人、家族など）」の割合が高くなっている。また、25～30歳を除くすべての年齢で「その他」の割合が4割前後となっているが、その主な内容としては「リモートワークとなったため」、「家事・育児のため」となっている。

ひきこもりの状況別にみると、〔狭義のひきこもり〕では「不登校（小学校・中学校・高校）」、「人間関係がうまくいかなかった（友人、家族など）」、〔準ひきこもり〕では「不登校（小学校・中学校・高校）」、「就職活動がうまくいかなかった」、「人間関係がうまくいかなかった（友人、家族など）」と回答している。

図表14 年齢別、ひきこもりの状況別 外出を普段しなくなったきっかけ

(単位: %)

		標本数 (人)	不登校・ 高校(小 学校・中 学)	受 験 に 失 敗 し た	大 学 に な じ め な か っ た	就 職 活 動 が う ま く い か な か っ た	職 場 に な じ め な か っ た	ど か 人 間 関 係 が う ま く い か な か っ た (友 人、 家 族 い か な か っ た)	病 気	妊 娠 し た
全 体		58	12.1	1.7	3.4	10.3	5.2	19.0	20.7	29.3
年 齢 別	18～24歳	8	25.0	-	-	25.0	-	37.5	25.0	-
	25～30歳	19	15.8	-	10.5	10.5	5.3	26.3	21.1	42.1
	31～34歳	13	7.7	7.7	-	7.7	7.7	15.4	30.8	23.1
	35～39歳	16	-	-	-	6.3	6.3	6.3	6.3	37.5
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-
全 体		58	12.1	1.7	3.4	10.3	5.2	19.0	20.7	29.3
ひ き こ も り の 状 況 別	狭義のひきこもり	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-
	準ひきこもり	3	33.3	-	-	33.3	-	66.7	-	-
	広義のひきこもり	4	50.0	-	-	25.0	-	75.0	-	-
	一般群	54	9.3	1.9	3.7	9.3	5.6	14.8	22.2	31.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位: %)

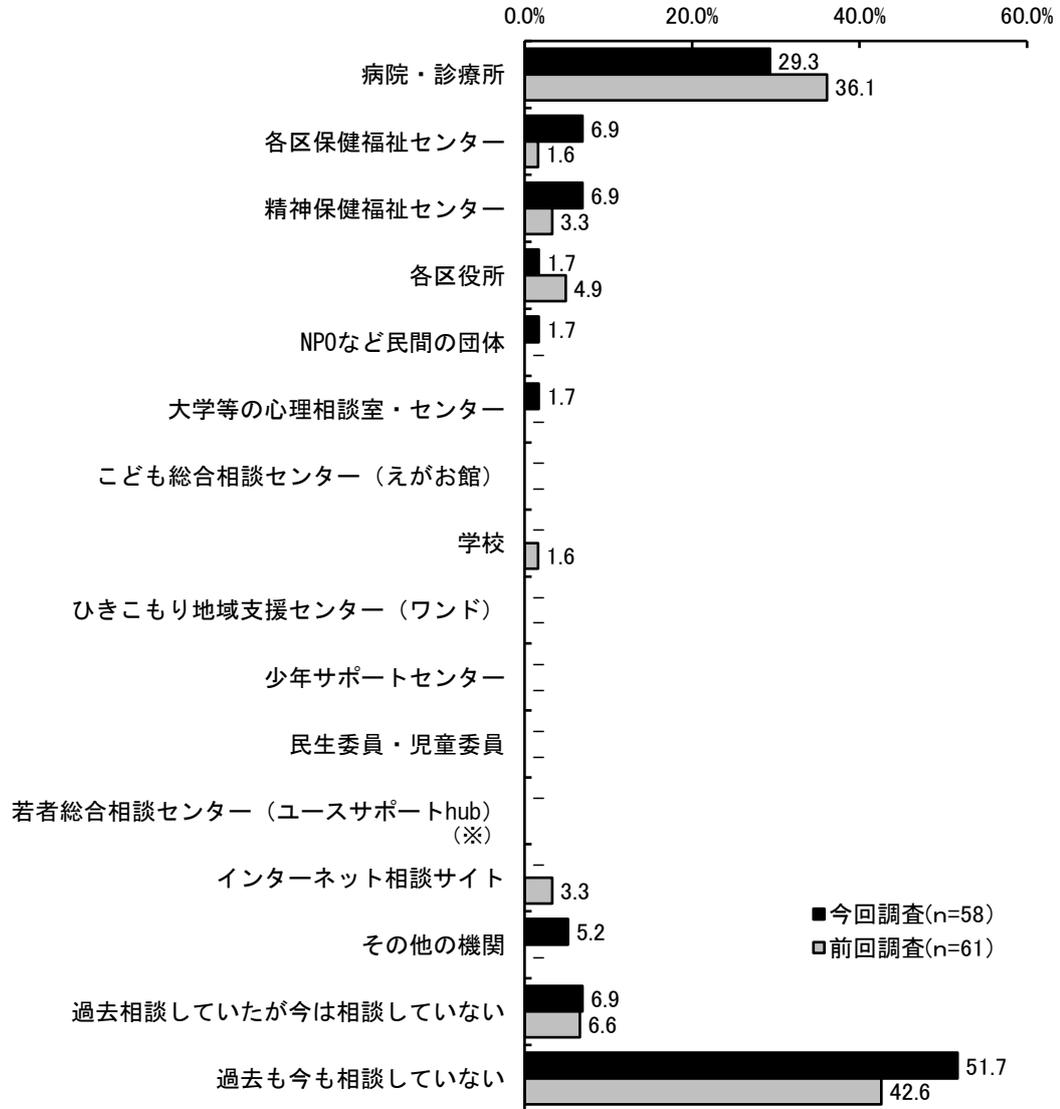
		標本数 (人)	そ の 他	あ て は ま る も の は な い	無 回 答
全 体		58	31.0	8.6	1.7
年 齢 別	18～24歳	8	37.5	-	-
	25～30歳	19	15.8	5.3	-
	31～34歳	13	38.5	-	7.7
	35～39歳	16	43.8	18.8	-
	無回答	2	-	50.0	-
全 体		58	31.0	8.6	1.7
ひ き こ も り の 状 況 別	狭義のひきこもり	1	-	-	-
	準ひきこもり	3	33.3	-	-
	広義のひきこもり	4	25.0	-	-
	一般群	54	31.5	9.3	1.9
	無回答	0	-	-	-

(6) 相談先 (外出を普段しない人)

問7で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問7-1④ 現在、以下の場所に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

図表15 相談先 (外出を普段しない人)



(※)今回調査のみにある選択肢

外出を普段しない人に、相談先をたずねたところ、「過去も今も相談していない」の割合が51.7%で最も高く、次いで「病院・診療所」が29.3%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「過去も今も相談していない」の割合は9.1ポイント増加し、「病院・診療所」の割合は6.8ポイント減少している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

ひきこもりの状況別にみると、〔狭義のひきこもり〕では「病院・診療所」、〔準ひきこもり〕では「過去も今も相談していない」と回答している。

図表16 ひきこもりの状況別 相談先（外出を普段しない人）

(単位:%)

		標本数(人)	病院・診療所	各区保健福祉センター	各区役所	精神保健福祉センター	こども総合相談センター (えがお館)	学校	ひきこもり地域支援センター (ワンド)	少年サポートセンター	民生委員・児童委員
全体		58	29.3	6.9	1.7	6.9	-	-	-	-	-
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般群	54	29.6	7.4	1.9	7.4	-	-	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

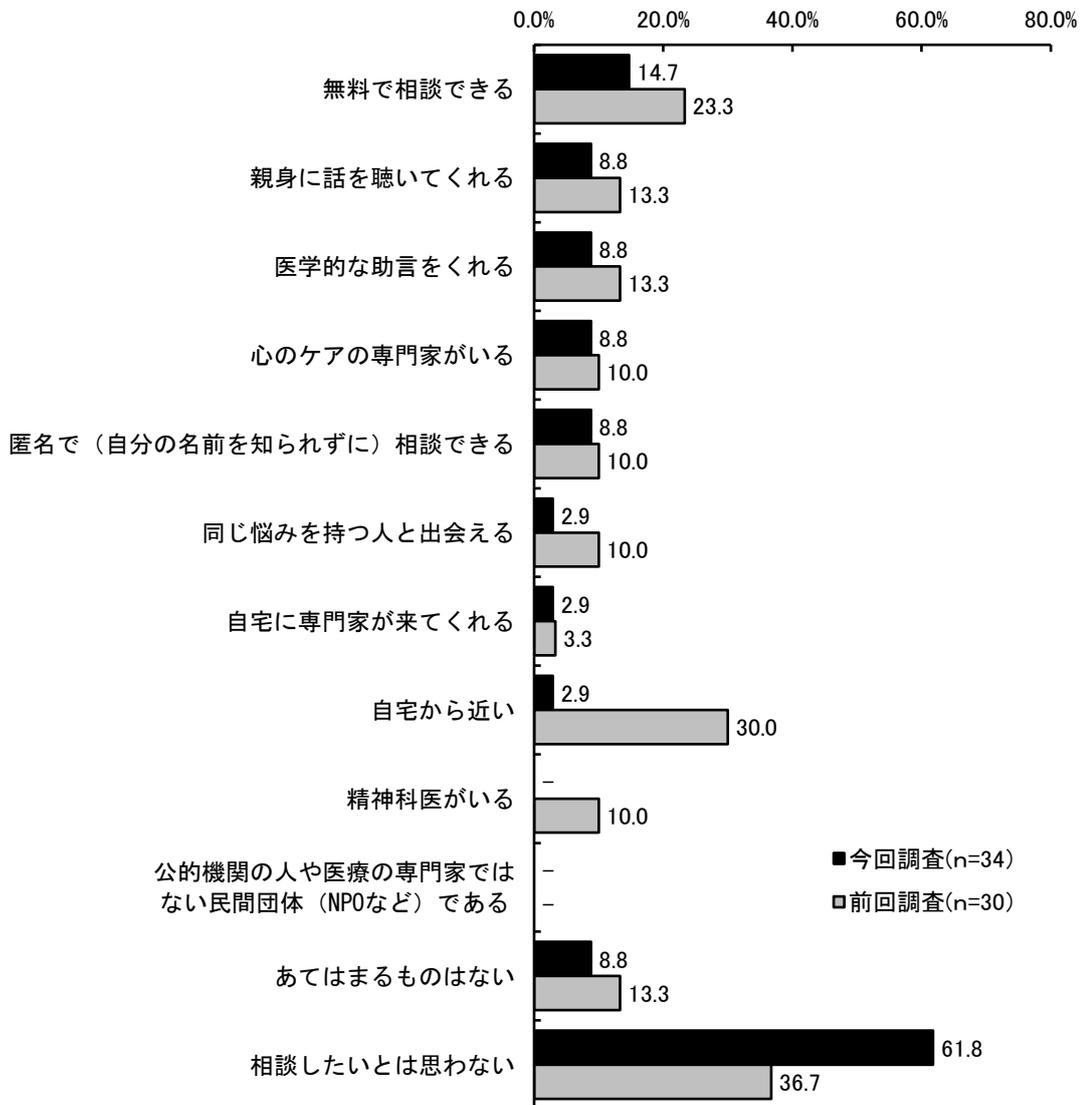
		標本数(人)	若者総合相談センター (ユースサポートhub)	NPOなど民間の団体	大学等の心理相談室・センター	インターネット相談サイト	その他の機関	過去相談していたが今は相談していない	過去も今も相談していない	無回答
全体		58	-	1.7	1.7	-	5.2	6.9	51.7	5.2
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	広義のひきこもり	4	-	-	-	-	-	-	75.0	-
	一般群	54	-	1.9	1.9	-	5.6	7.4	50.0	5.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(7) 相談したいと思える場所（外出を普段しない人）

問7-1④で「15」（過去相談していたが今は相談していない）または「16」（過去も今も相談していない）を選んだ方にうかがいます。

問7-1⑤ ふだんから家にいるようになったことについてどのような場所なら相談したいと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

図表17 相談したいと思える場所（外出を普段しない人）



外出を普段しておらず、相談をしていない人に、相談したいと思える場所についてたずねたところ、「相談したいとは思わない」の割合が61.8%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が14.7%となっている。

前回調査と比較すると、「相談したいとは思わない」の割合は25.1ポイント増加し、「自宅から近い」の割合は27.1ポイント減少している。

Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

図表18 ひきこもりの状況別 相談したいと思える場所（外出を普段しない人）

(単位:%)

		標本数（人）	親身に話を聴いてくれる	医学的な助言をくれる	心のケアの専門家がいる	精神科医がいる	同じ悩みを持つ人と出会える	匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる	無料で相談できる	公的機関の人や医療の専門家ではない民間団体（NPOなど）である
全体		34	8.8	8.8	8.8	-	2.9	8.8	14.7	-
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般群	31	9.7	9.7	9.7	-	3.2	9.7	16.1	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

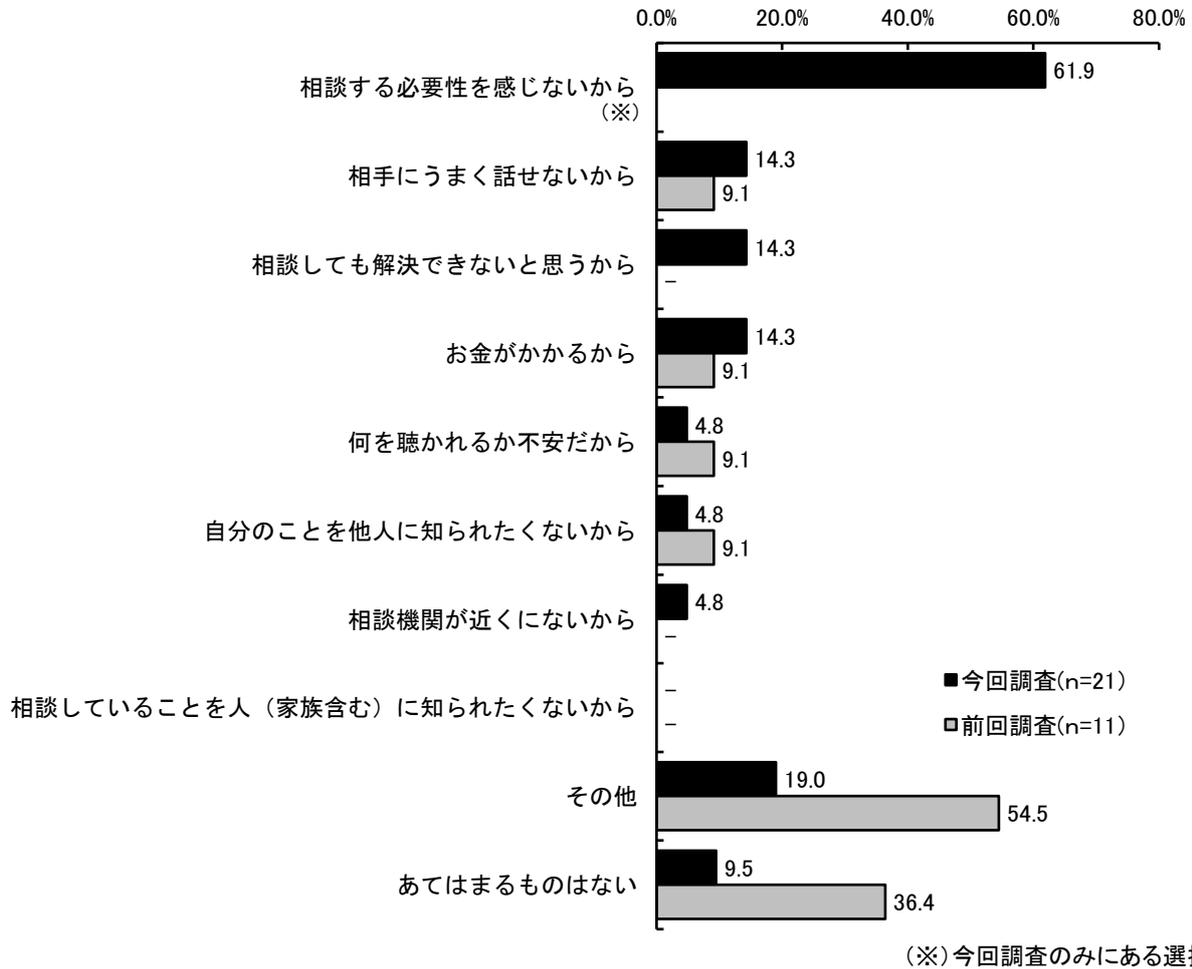
		標本数（人）	自宅に専門家が来てくれる	自宅から近い	あてはまるものはない	相談したいとは思わない	無回答
全体		34	2.9	2.9	8.8	61.8	2.9
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	0	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	100.0	-
	広義のひきこもり	3	-	-	-	100.0	-
	一般群	31	3.2	3.2	9.7	58.1	3.2
	無回答	0	-	-	-	-	-

(8) 相談したくない理由

問7-1⑤で「12」(相談したくない)を選んだ方にうかがいます。

問7-1⑥ 相談したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表19 相談したくない理由



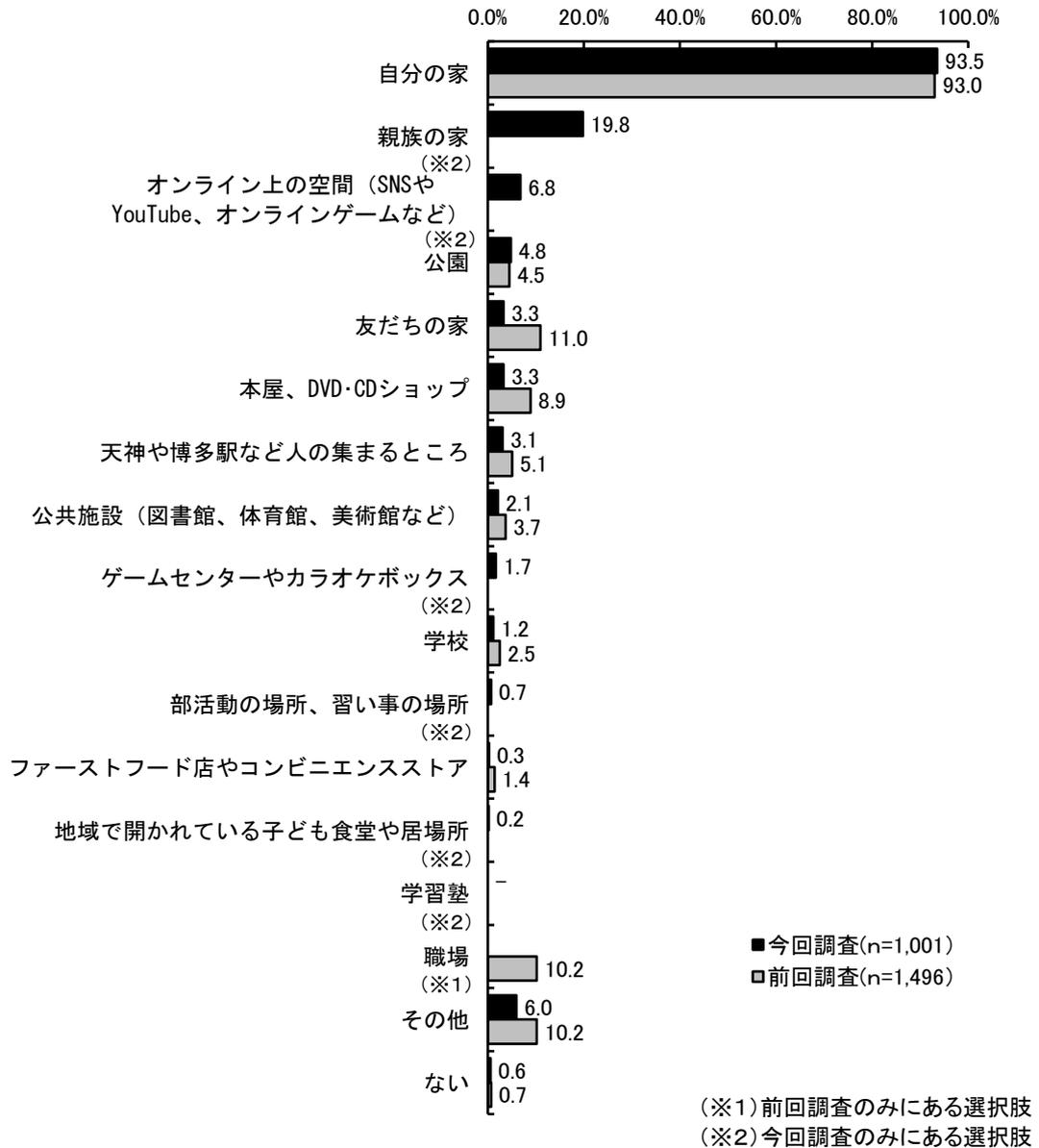
相談したくない人にその理由をたずねたところ、「相談する必要性を感じないから」の割合が61.9%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないから」が14.3%、「相談しても解決できないと思うから」が14.3%、「お金がかかるから」が14.3%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「相談しても解決できないと思うから」の割合は14.3ポイント増加している。

6. 居心地のいい場所

問5 あなたの居心地のいい場所はどこですか。（○は2つまで）

図表20 居心地のいい場所



居心地のいい場所については、「自分の家」の割合が93.5%で最も高く、次いで「親族の家」が19.8%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「本屋、DVD・CDショップ」の割合は5.6ポイント減少し、「友だちの家」の割合は7.7ポイント減少している。

ひきこもりの状況別にみると、「狭義のひきこもり」では「自分の家」、〔準ひきこもり〕では「自分の家」、「公園」と回答している。

図表21 年齢別、ひきこもりの状況別 居心地のいい場所

		(単位:%)									
		標本数(人)	自分の家	親族の家	友だちの家	学校	学習塾	部活動の場所、習い事の場所	地域で開かれていたりも食堂や居場所	公園	オンライン上の空間(YouTube、SNSやオンラインゲームなど)
全体		1,001	93.5	19.8	3.3	1.2	-	0.7	0.2	4.8	6.8
年齢別	18～24歳	207	91.3	14.0	7.7	4.3	-	2.9	0.5	4.3	6.3
	25～30歳	274	95.3	23.0	2.6	0.7	-	0.4	-	4.4	9.9
	31～34歳	226	93.8	23.9	0.9	0.4	-	-	0.4	5.8	7.5
	35～39歳	286	93.7	18.2	2.8	-	-	-	-	4.9	3.5
	無回答	8	75.0	-	-	-	-	-	-	-	12.5
全体		1,001	93.5	19.8	3.3	1.2	-	0.7	0.2	4.8	6.8
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	100.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	広義のひきこもり	4	100.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-
	一般群	991	93.6	20.0	3.3	1.2	-	0.7	0.2	4.7	6.9
	無回答	6	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-

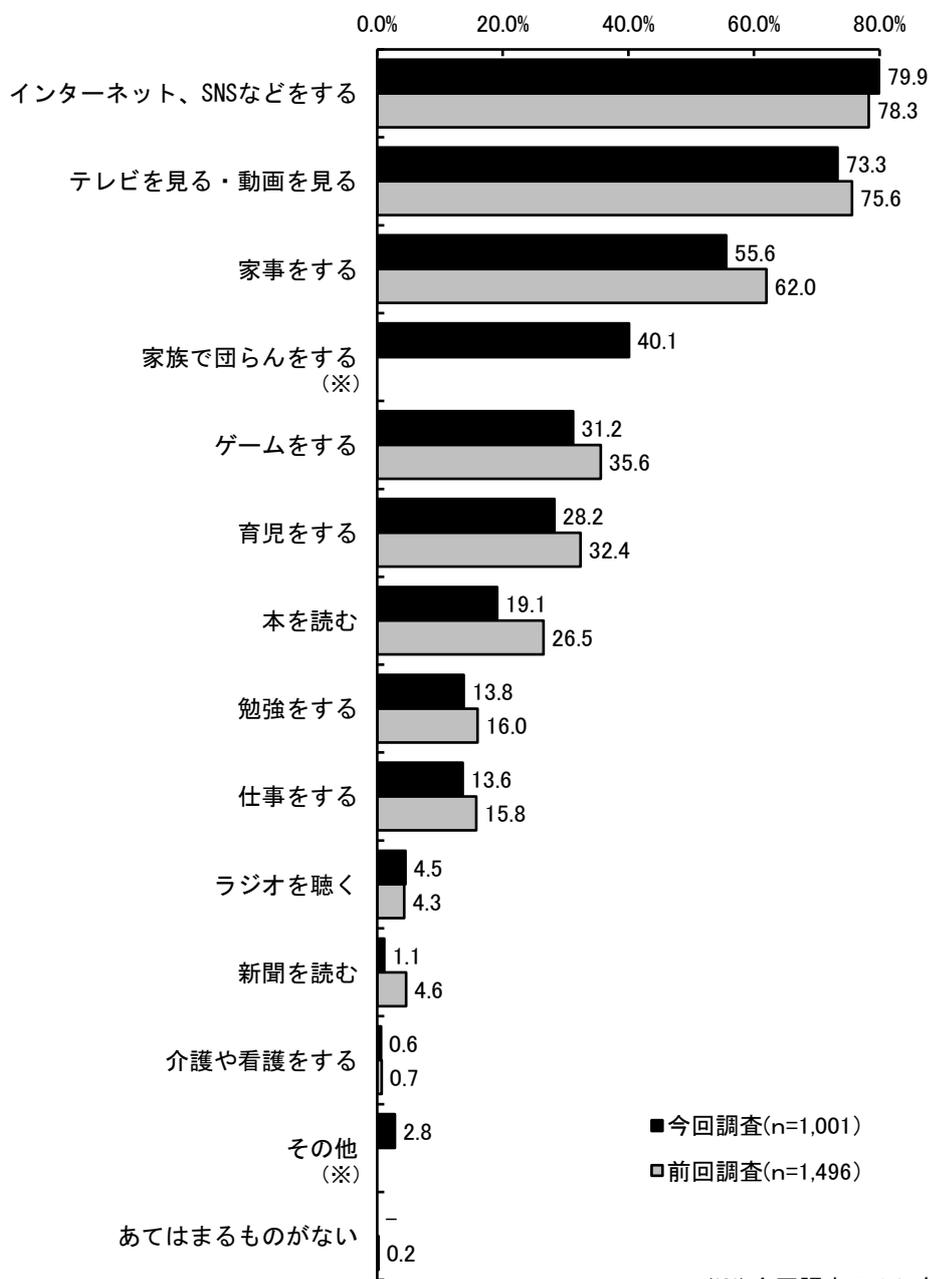
  

		(単位:%)									
		標本数(人)	ファミレスやコンビニエンスストア	ゲームセンターやカラオケボックス	本屋、DVD・CDショップ	天神や博多駅など人の集まる場所	公共施設(図書館、美術館など)	その他	ない	無回答	
全体		1,001	0.3	1.7	3.3	3.1	2.1	6.0	0.6	1.7	
年齢別	18～24歳	207	0.5	3.9	6.3	3.9	1.9	5.3	0.5	1.0	
	25～30歳	274	-	1.1	1.8	3.6	2.6	4.7	-	0.7	
	31～34歳	226	0.9	1.3	2.7	1.8	0.9	5.8	1.3	1.3	
	35～39歳	286	-	1.0	2.8	2.8	2.4	8.0	0.7	3.1	
	無回答	8	-	-	12.5	12.5	12.5	-	-	12.5	
全体		1,001	0.3	1.7	3.3	3.1	2.1	6.0	0.6	1.7	
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	準ひきこもり	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
	広義のひきこもり	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一般群	991	0.3	1.7	3.3	3.1	2.0	6.1	0.6	1.5	
	無回答	6	-	-	-	-	16.7	-	-	33.3	

7. 自宅での過ごし方

問6 ふだん自宅にいる時に、よくしていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

図表22 自宅での過ごし方



(※)今回調査のみにある選択肢

ふだん家にいるときによくしていることについては、「インターネット、SNS などをする」の割合が79.9%で最も高く、次いで「テレビを見る・動画を見る」が73.3%、「家事をする」が55.6%、「家族で団らんをする」が40.1%、「ゲームをする」が31.2%、「育児をする」が28.2%、「本を読む」が19.1%、「勉強をする」が13.8%、「仕事をする」が13.6%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「家事をする」の割合は6.4ポイント減少し、「本を読む」の割合は7.4ポイント減少している。

性別にみると、男性では「ゲームをする」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「家事をする」、「育児をする」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「家族で団らんをする」、「家事をする」、「育児をする」の割合が高くなっている。

ひきこもりの状況別にみると、ひきこもりの状況にある者（〔狭義のひきこもり〕〔準ひきこもり〕〔広義のひきこもり〕）では「インターネット、SNSなどをする」、「ゲームをする」、「テレビを見る・動画を見る」と回答している。

図表23 性別、年齢別、ひきこもりの状況別 自宅での過ごし方

(単位: %)

		標本数(人)	インターネット、SNSなどをする	ゲームをする	テレビを見る・動画を見る	ラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	勉強をする	家族で団らんをする
全体		1,001	79.9	31.2	73.3	4.5	19.1	1.1	13.8	40.1
性別	男性	316	76.9	44.3	70.9	5.7	20.9	1.6	19.0	36.1
	女性	671	81.7	24.7	74.8	3.9	18.0	0.7	11.0	42.2
	その他	4	75.0	75.0	50.0	25.0	75.0	-	75.0	-
	回答しない	4	75.0	25.0	75.0	-	25.0	25.0	25.0	50.0
	無回答	6	50.0	33.3	50.0	-	-	-	-	33.3
全体		1,001	79.9	31.2	73.3	4.5	19.1	1.1	13.8	40.1
年齢別	18～24歳	207	87.4	36.2	72.5	3.9	17.4	1.4	23.2	30.9
	25～30歳	274	82.8	31.0	76.6	5.5	16.4	0.7	13.1	38.3
	31～34歳	226	81.4	34.5	75.2	3.5	22.6	0.9	12.4	43.4
	35～39歳	286	71.0	24.5	69.2	4.5	20.6	1.0	9.1	46.9
	無回答	8	62.5	50.0	75.0	12.5	-	12.5	-	-
全体		1,001	79.9	31.2	73.3	4.5	19.1	1.1	13.8	40.1
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	66.7	33.3	66.7	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	4	75.0	50.0	75.0	-	-	-	-	-
	一般群	991	80.0	31.1	73.5	4.4	19.2	1.1	13.9	40.1
	無回答	6	66.7	33.3	50.0	16.7	16.7	-	-	66.7

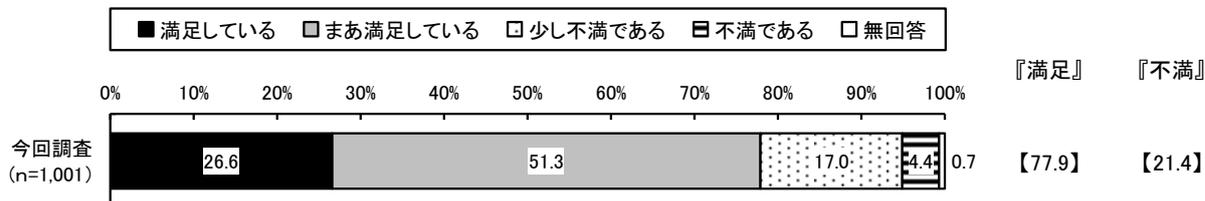
(単位: %)

		標本数(人)	仕事をする	家事をする	育児をする	介護や看護をする	その他	あてはまるものがない	無回答
全体		1,001	13.6	55.6	28.2	0.6	2.8	-	0.4
性別	男性	316	18.0	36.1	16.5	0.9	2.2	-	0.3
	女性	671	11.3	64.8	34.1	0.4	2.8	-	0.3
	その他	4	25.0	100.0	-	-	25.0	-	-
	回答しない	4	50.0	75.0	-	-	25.0	-	-
	無回答	6	-	16.7	16.7	-	-	-	16.7
全体		1,001	13.6	55.6	28.2	0.6	2.8	-	0.4
年齢別	18～24歳	207	8.2	33.8	3.4	0.5	3.9	-	-
	25～30歳	274	12.8	52.9	21.9	0.4	2.6	-	0.7
	31～34歳	226	16.8	63.3	36.7	0.4	3.1	-	-
	35～39歳	286	15.7	68.5	45.5	1.0	2.1	-	0.3
	無回答	8	12.5	37.5	25.0	-	-	-	12.5
全体		1,001	13.6	55.6	28.2	0.6	2.8	-	0.4
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	-	33.3	-	-
	広義のひきこもり	4	-	-	-	-	25.0	-	-
	一般群	991	13.7	55.9	28.4	0.6	2.7	-	0.3
	無回答	6	-	50.0	16.7	-	-	-	16.7

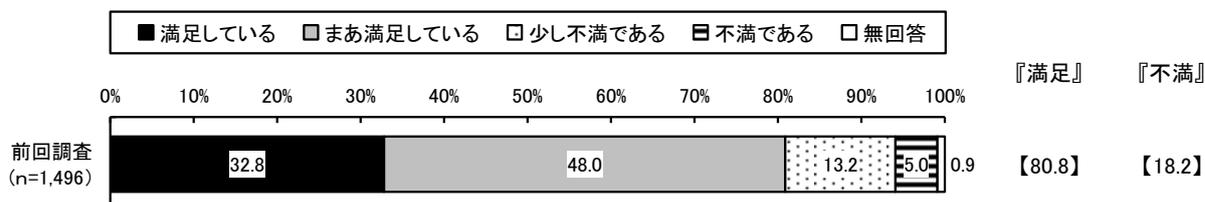
8. 今の生活の満足度

問8 あなたは、今の生活にどのくらい満足していますか。（〇は1つ）

図表24 今の生活の満足度



図表25 家庭生活の満足度



今の生活の満足度については、『満足』（「満足している」と「まあ満足している」を合わせた割合）は77.9%、『不満』（「少し不満である」と「不満である」を合わせた割合）は21.4%となっている。

設問文に相違があるが前回調査と比較すると、「満足している」の割合は6.2ポイント減少している。

年齢別にみると、18～24歳では『満足』の割合が他の年齢に比べて高くなっている。

同居家族別にみると、一人暮らしよりも同居家族がいるほうが『満足』の割合は高いが、きょうだいがいる場合では他の同居家族がいる場合に比べて低くなっている。また、他の親族と同居している場合は、『不満』の割合が他の同居家族がいる場合に比べて高くなっている。

現在の就業状況別にみると、パート・アルバイトで働いている場合では『満足』の割合が他の就業状況に比べて低くなっている。

図表26 年齢別、同居家族別、現在の就業状況別 今の生活の満足度

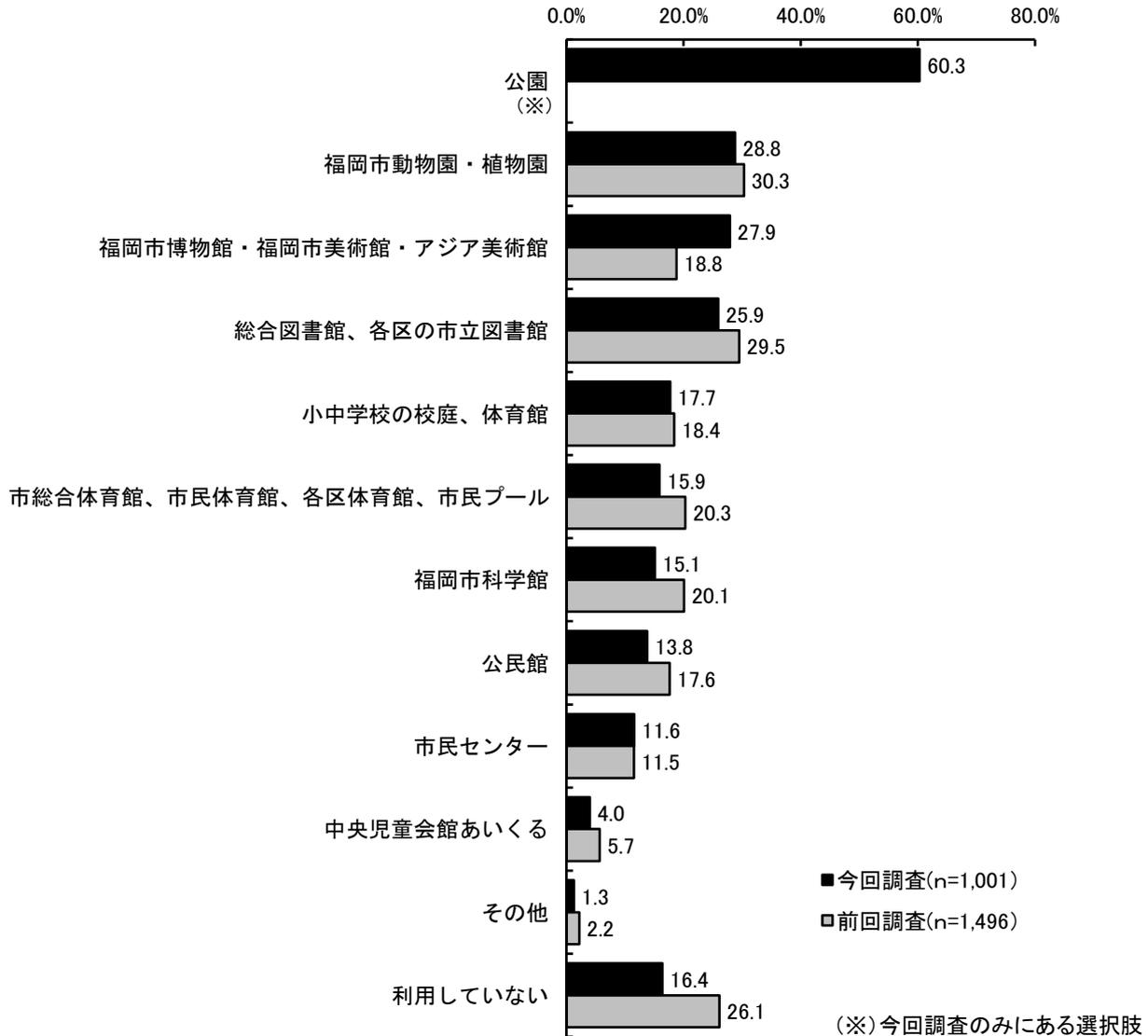
(単位:%)

		標本数 (人)	満足 している	まあ満足 している	少し不満 である	不満 である	無 回答	『満足』	『不満』
全体		1,001	26.6	51.3	17.0	4.4	0.7	77.9	21.4
年齢別	18～24歳	207	34.8	48.8	12.1	2.9	1.4	83.6	15.0
	25～30歳	274	22.3	53.6	19.3	4.0	0.7	75.9	23.3
	31～34歳	226	25.2	51.3	16.8	6.2	0.4	76.5	23.0
	35～39歳	286	26.6	50.3	18.2	4.5	0.3	76.9	22.7
	無回答	8	-	75.0	25.0	-	-	75.0	25.0
全体		1,001	26.6	51.3	17.0	4.4	0.7	77.9	21.4
同居家族別	配偶者・パートナー	507	28.6	52.1	15.6	3.4	0.4	80.7	19.0
	父親	168	31.5	47.6	15.5	4.2	1.2	79.1	19.7
	母親	219	32.0	47.5	16.4	2.7	1.4	79.5	19.1
	子ども	335	31.3	49.0	15.2	3.9	0.6	80.3	19.1
	祖父母	20	40.0	40.0	15.0	5.0	-	80.0	20.0
	きょうだい	114	27.2	44.7	20.2	5.3	2.6	71.9	25.5
	他の親族	6	16.7	50.0	16.7	16.7	-	66.7	33.4
	その他	2	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-
	一人暮らし	235	20.0	56.6	17.4	5.5	0.4	76.6	22.9
	無回答	7	-	57.1	28.6	14.3	-	57.1	42.9
全体		861	24.9	51.5	18.6	4.4	0.7	76.4	23.0
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	24.1	54.8	17.0	3.5	0.6	78.9	20.5
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	23.6	52.7	20.0	3.6	-	76.3	23.6
	働いている(パート・アルバイト)	118	21.2	44.1	25.4	8.5	0.8	65.3	33.9
	自営業・自由業	42	35.7	40.5	19.0	4.8	-	76.2	23.8
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	34.6	46.2	16.7	2.6	-	80.8	19.3
	その他の仕事	7	28.6	57.1	14.3	-	-	85.7	14.3
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	25.0	75.0	-	-	-	100.0	-
	無職	21	9.5	42.9	23.8	14.3	9.5	52.4	38.1
	無回答	21	23.8	47.6	23.8	4.8	-	71.4	28.6

9. 過去1年間に利用した公共施設

問9 あなたが過去1年間に利用したことがある公共施設はどこですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

図表27 過去1年間に利用した公共施設



過去1年間に利用した公共施設としては、「公園」の割合が60.3%で最も高く、次いで「福岡市動物園・植物園」が28.8%、「福岡市博物館・福岡市美術館・アジア美術館」が27.9%、「総合図書館、各区の市立図書館」が25.9%、「小中学校の校庭、体育館」が17.7%、「利用していない」が16.4%、「市総合体育館、市民体育館、各区体育館、市民プール」が15.9%、「福岡市科学館」が15.1%、「公民館」が13.8%、「市民センター」が11.6%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「福岡市博物館・福岡市美術館・アジア美術館」の割合は9.1ポイント増加し、「利用していない」の割合は9.7ポイント減少している。

年齢別にみると、31～34歳及び35～39歳では「公園」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。また、35～39歳では「小中学校の校庭、体育館」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。

同居家族別にみると、子どもがいる場合では「公園」、「福岡市動物園・植物園」の割合が高くなっている。また、一人暮らしでは「公園」の割合が最も高くなっている。

図表28 年齢別、同居家族別 過去1年間に利用した公共施設

(単位:%)

		標本数(人)	公民館	市民センター	総合図書館、各区の市立図書館	市総合体育館、市民体育館、各区体育館	小中学校の校庭、体育館	公園	福岡市動物園・植物園	福岡市博物館・美術館・福岡市美術館
全体		1,001	13.8	11.6	25.9	15.9	17.7	60.3	28.8	27.9
年齢別	18～24歳	207	9.2	10.1	27.5	21.3	10.1	52.2	15.5	28.0
	25～30歳	274	6.9	10.9	22.3	15.0	11.7	50.0	27.7	29.6
	31～34歳	226	12.8	11.9	22.6	9.3	13.7	70.4	35.8	31.0
	35～39歳	286	24.1	12.2	30.8	17.8	31.5	69.2	34.6	24.1
	無回答	8	25.0	37.5	25.0	25.0	37.5	25.0	-	12.5
全体		1,001	13.8	11.6	25.9	15.9	17.7	60.3	28.8	27.9
同居家族別	配偶者・パートナー	507	20.9	13.4	28.4	16.6	24.9	73.6	40.6	27.0
	父親	168	8.3	10.7	24.4	20.2	13.7	46.4	16.1	26.8
	母親	219	9.6	11.0	23.3	18.7	11.4	44.7	18.3	26.5
	子ども	335	29.9	18.5	33.4	19.4	37.3	86.0	52.8	22.7
	祖父母	20	10.0	5.0	20.0	10.0	5.0	40.0	15.0	30.0
	きょうだい	114	7.0	10.5	26.3	19.3	9.6	43.0	14.0	27.2
	他の親族	6	-	16.7	16.7	16.7	-	66.7	16.7	16.7
	その他	2	-	-	-	-	-	100.0	50.0	-
	一人暮らし	235	2.6	7.7	22.6	12.8	6.4	47.7	14.9	32.8
	無回答	7	14.3	28.6	28.6	-	28.6	42.9	-	14.3

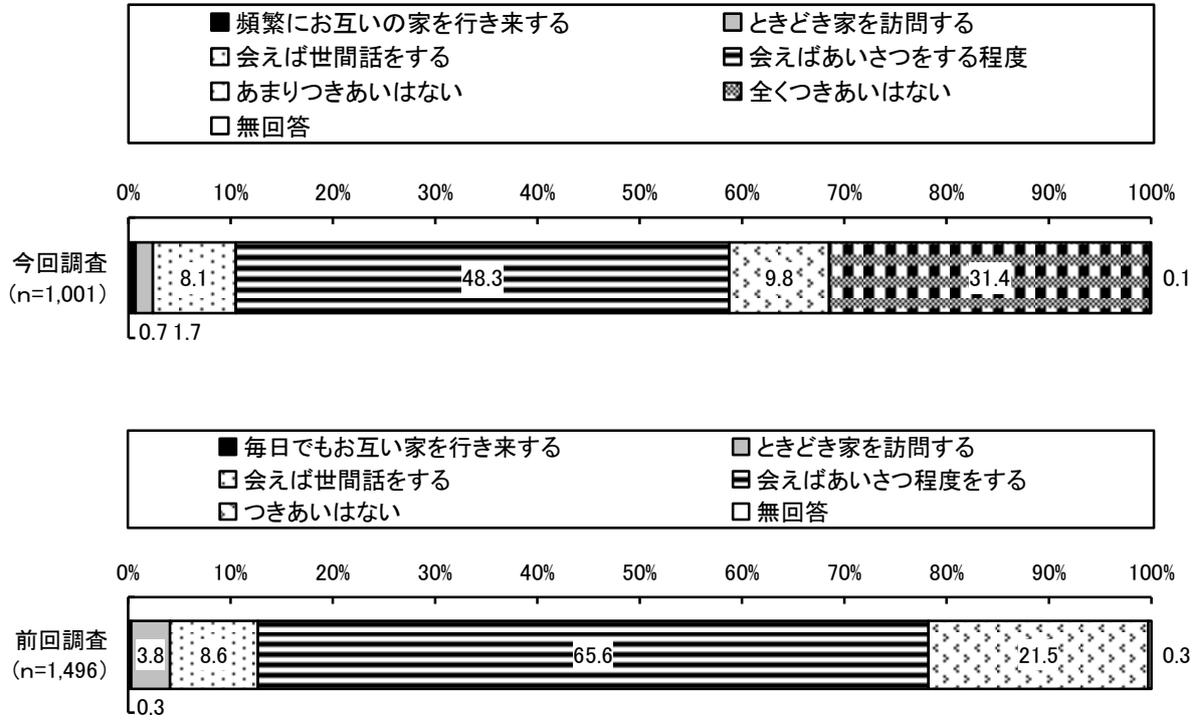
(単位:%)

		標本数(人)	中央児童会館あいくる	福岡市科学館	その他	利用していない	無回答
全体		1,001	4.0	15.1	1.3	16.4	0.7
年齢別	18～24歳	316	0.5	10.1	-	19.8	1.4
	25～30歳	671	2.2	15.7	1.8	19.7	0.4
	31～34歳	4	5.8	13.7	0.9	12.4	0.9
	35～39歳	4	7.0	19.2	2.1	13.3	0.3
	無回答	6	-	12.5	-	37.5	-
全体		1,001	4.0	15.1	1.3	16.4	0.7
同居家族別	配偶者・パートナー	507	7.5	17.4	1.8	8.9	0.4
	父親	168	-	12.5	-	22.6	0.6
	母親	219	0.5	13.7	-	24.2	1.4
	子ども	335	10.7	20.3	2.4	2.7	0.6
	祖父母	20	-	10.0	-	30.0	10.0
	きょうだい	114	0.9	11.4	-	26.3	0.9
	他の親族	6	16.7	-	-	33.3	-
	その他	2	-	-	-	-	-
	一人暮らし	235	-	12.8	0.9	23.8	0.9
	無回答	7	-	14.3	14.3	28.6	-

10. 近所づきあいの程度

問10 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。（○は1つ）

図表29 近所づきあいの程度



近所づきあいの程度については、「会えばあいさつをする程度」の割合が48.3%で最も高く、次いで「全くつきあいはない」が31.4%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「つきあいはない」（今回調査の「あまりつきあいはない」と「全くつきあいはない」）の割合は19.7ポイント増加し、「会えばあいさつをする程度」の割合は17.3ポイント減少している。

年齢別にみると、25～30歳では「全くつきあいはない」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。

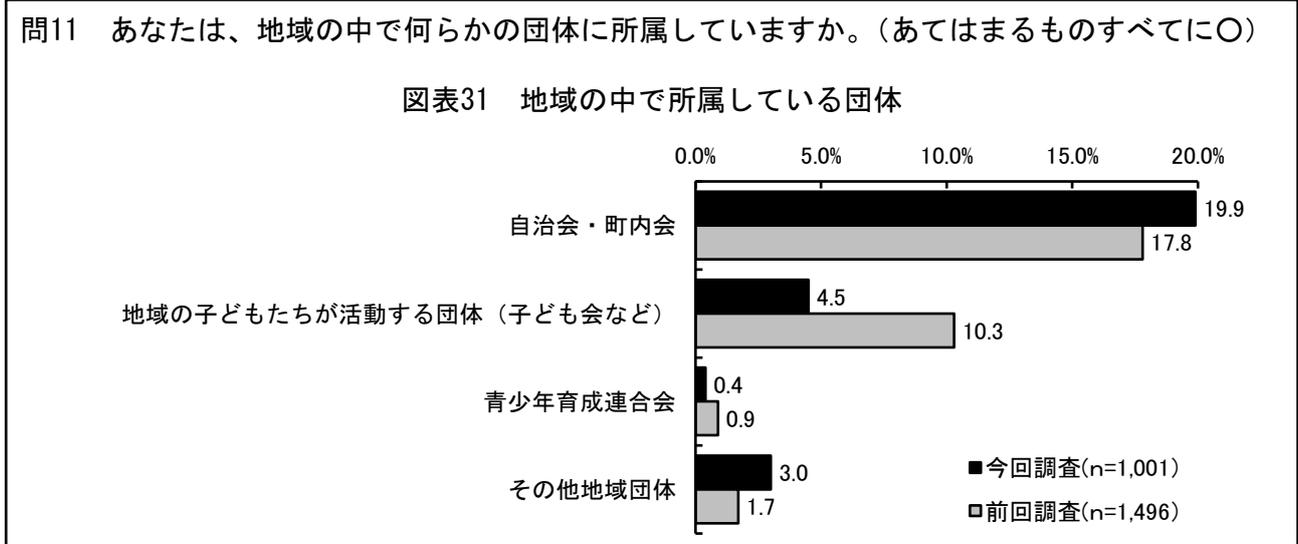
現在の就業状況別にみると、パート・アルバイトで働いている場合では「会えばあいさつをする程度」の割合が他の就業状況に比べて高くなっている。

図表30 年齢別、現在の就業状況別 近所づきあいの程度

(単位:%)

		標本数(人)	頻繁に 来する	ときどき家 を訪問する	会えば世間話 をする	度会 えばあいさつ をする程	あまり つきあいは ない	全く つきあいは ない	無 回答
全 体		1,001	0.7	1.7	8.1	48.3	9.8	31.4	0.1
年 齢 別	18～24歳	207	0.5	1.0	5.3	51.2	12.1	30.0	-
	25～30歳	274	0.4	1.5	4.4	42.3	10.2	41.2	-
	31～34歳	226	0.4	0.9	7.1	50.0	8.8	32.3	0.4
	35～39歳	286	1.4	3.1	14.0	49.7	8.7	23.1	-
	無回答	8	-	-	25.0	75.0	-	-	-
全 体		861	0.7	1.7	8.5	47.2	9.4	32.4	0.1
現 在 の 就 業 状 況 別	働いている(正社員)	511	0.2	1.6	6.8	45.6	9.8	36.0	-
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	-	-	1.8	41.8	12.7	41.8	1.8
	働いている(パート・アルバイト)	118	1.7	1.7	13.6	56.8	7.6	18.6	-
	自営業・自由業	42	2.4	2.4	7.1	47.6	7.1	33.3	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	1.3	5.1	17.9	48.7	7.7	19.2	-
	その他の仕事	7	-	-	-	42.9	-	57.1	-
	派遣会社などに登録している が現在は働いていない	8	12.5	-	12.5	25.0	25.0	25.0	-
	無職	21	-	-	9.5	38.1	14.3	38.1	-
	無回答	21	-	-	4.8	57.1	4.8	33.3	-

11. 地域の中で所属している団体



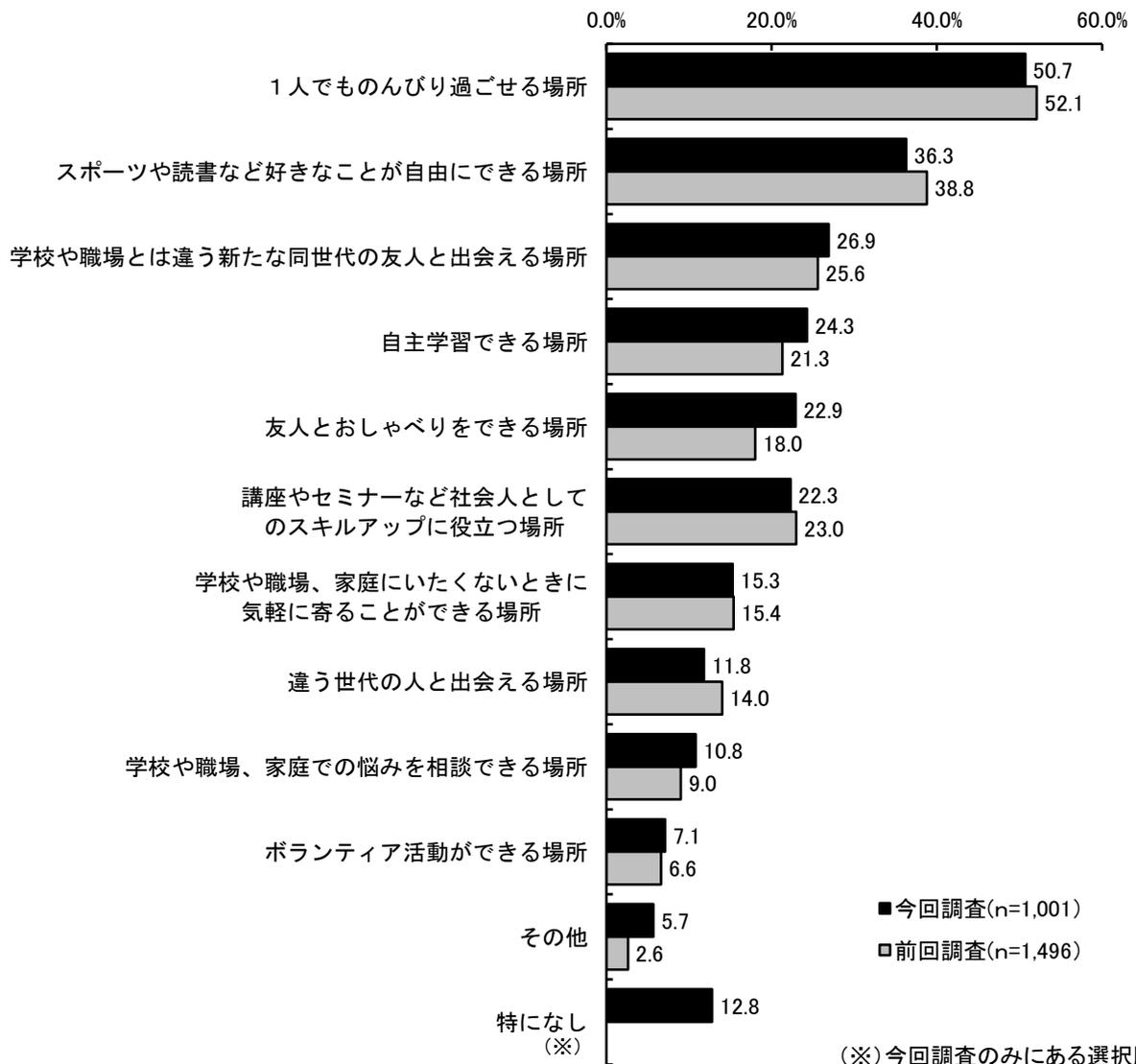
地域の中で所属している団体については、「自治会・町内会」の割合が19.9%で最も高くなっている。

前回調査と比較すると、「地域の子どもたちが活動する団体（子ども会など）」の割合は5.8ポイント減少している。

12. もっとあったらいいと思う場所

問12 もっとあったらいいと思う場所はどのような場所ですか。(あてはまるものすべてに○)

図表32 もっとあったらいいと思う場所



もっとあったらいいと思う場所としては、「1人でものんびり過ごせる場所」の割合が50.7%で最も高く、次いで「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」が36.3%、「学校や職場とは違う新たな同世代の友人と出会える場所」が26.9%、「自主学习できる場所」が24.3%、「友人とおしゃべりをできる場所」が22.9%、「講座やセミナーなど社会人としてのスキルアップに役立つ場所」が22.3%、「学校や職場、家庭にいたくないときに気軽に寄ることができる場所」が15.3%、「特になし」が12.8%、「違う世代の人と出会える場所」が11.8%、「学校や職場、家庭での悩みを相談できる場所」が10.8%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

年齢別にみると、18～24歳及び25～30歳では「自主学習できる場所」、「友人とおしゃべりができる場所」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。

ひきこもりの状況別にみると、〔狭義のひきこもり〕では「特になし」、〔準ひきこもり〕では「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」、「学校や職場とは違う新たな同世代の友人と出会う場所」、「特になし」と回答している。

図表33 年齢別、ひきこもりの状況別 もっとあったらいいと思う場所

(単位: %)

		標本数(人)	自主学習できる場所	人と役割として立つ場所	講座やセミナーなどスキルアップ会	スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所	友人とおしゃべりができる場所	ボランティア活動ができる場所	学校や職場とは違う新たな同世代の友人と出会う場所	違う世代の人と出会う場所	1人でものんびり過ごせる場所
全体		1,001	24.3	22.3	36.3	22.9	7.1	26.9	11.8	50.7	
年齢別	18～24歳	207	31.4	19.3	40.1	29.5	6.8	23.7	12.6	51.2	
	25～30歳	274	27.7	22.6	34.3	24.5	7.7	32.1	11.7	51.5	
	31～34歳	226	19.9	22.6	32.7	19.9	5.8	27.4	9.7	51.3	
	35～39歳	286	19.6	24.1	38.5	19.6	7.3	24.1	12.2	50.3	
	無回答	8	12.5	12.5	25.0	-	25.0	12.5	37.5	12.5	
全体		1,001	24.3	22.3	36.3	22.9	7.1	26.9	11.8	50.7	
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	準ひきこもり	3	-	-	33.3	-	-	33.3	-	-	
	広義のひきこもり	4	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	
	一般群	991	24.3	22.4	36.4	22.8	7.0	26.9	11.9	51.1	
	無回答	6	33.3	16.7	16.7	50.0	33.3	16.7	-	33.3	

(単位: %)

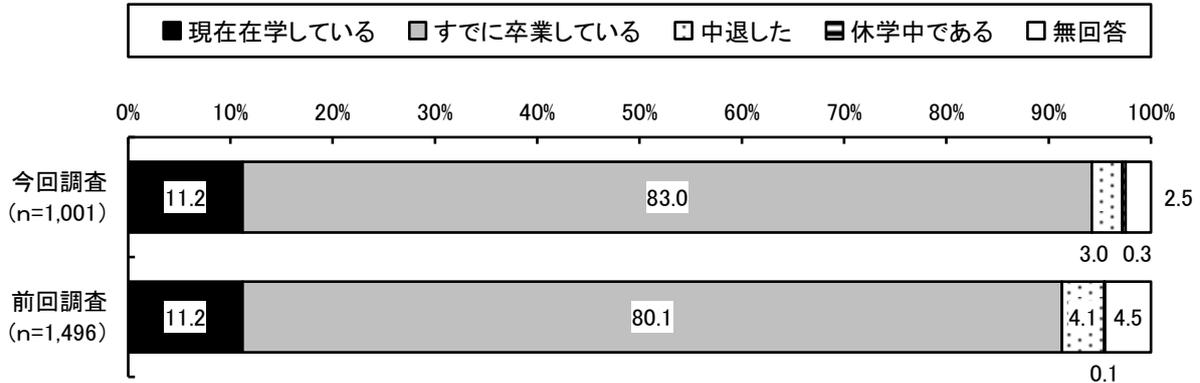
		標本数(人)	学校や職場、家庭での悩みを相談できる場所	学校や職場、家庭に気軽に寄ることができる場所	その他	特になし	無回答
全体		1,001	10.8	15.3	5.7	12.8	1.3
年齢別	18～24歳	207	5.8	11.6	1.4	11.1	1.4
	25～30歳	274	12.8	17.2	6.9	9.5	1.1
	31～34歳	226	10.2	15.0	6.2	15.9	1.3
	35～39歳	286	12.6	16.1	7.3	14.3	0.7
	無回答	8	25.0	25.0	-	25.0	25.0
全体		1,001	10.8	15.3	5.7	12.8	1.3
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	100.0	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	33.3	-
	広義のひきこもり	4	-	-	-	50.0	-
	一般群	991	10.8	15.4	5.8	12.7	1.3
	無回答	6	16.7	-	-	-	-

第2章 就業・就学状況について

1. 就学状況・最終学歴・現在の就業状況

問13① 現在の就学状況、学歴、現在の就業状況はどのようになっていますか。  
(○はそれぞれ1つ)

図表34 就学状況



現在の就学状況については、「すでに卒業している」の割合が83.0%で最も高く、次いで「現在在学している」が11.2%、「中退した」が3.0%、「休学中である」が0.3%となっている。

年齢別にみると、18～24歳では「現在在学している」の割合が4割半ばとなっている。

図表35 性別、年齢別 就学状況

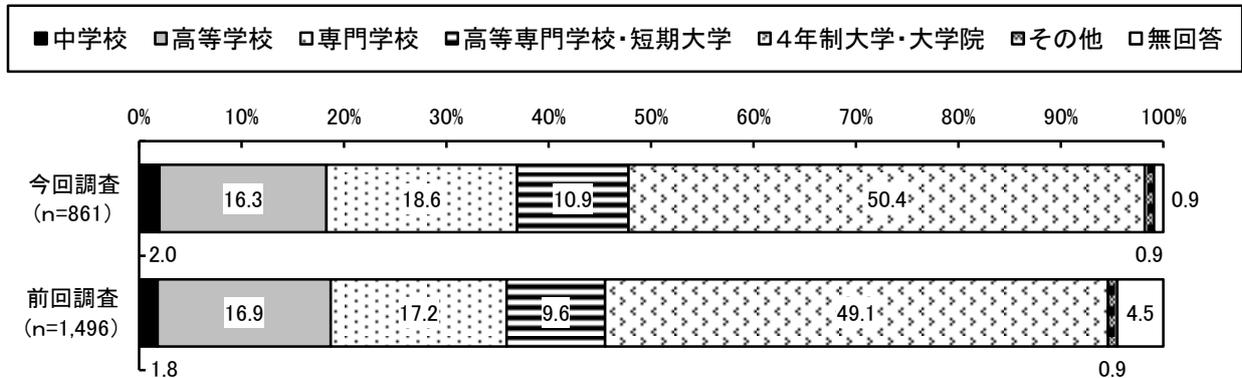
(単位: %)

		標本数 (人)	現在在学している	すでに卒業している	中退した	休学中である	無回答
全体		1,001	11.2	83.0	3.0	0.3	2.5
性別	男性	316	14.6	78.5	3.5	-	3.5
	女性	671	9.5	85.7	2.7	0.4	1.6
	その他	4	-	75.0	25.0	-	-
	回答しない	4	25.0	50.0	-	-	25.0
	無回答	6	16.7	50.0	-	-	33.3
全体		1,001	11.2	83.0	3.0	0.3	2.5
年齢別	18～24歳	207	45.4	48.8	4.3	0.5	1.0
	25～30歳	274	4.0	90.5	2.6	-	2.9
	31～34歳	226	0.9	92.9	3.1	-	3.1
	35～39歳	286	1.7	93.0	2.4	0.7	2.1
	無回答	8	-	75.0	-	-	25.0

Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

問13①で「2」（すでに卒業している）または「3」（中退した）に○をつけた方  
 問13② 現在の就学状況、学歴、現在の就業状況はどのようになっていますか。  
 （○はそれぞれ1つ）

図表36 最終学歴



※前回調査では就学状況に関わらず、すべての回答者が対象

現在学校に在籍していない人の最終学歴については、「4年制大学・大学院」の割合が50.4%で最も高く、次いで「専門学校」が18.6%、「高等学校」が16.3%、「高等専門学校・短期大学」が10.9%、「中学校」が2.0%となっている。

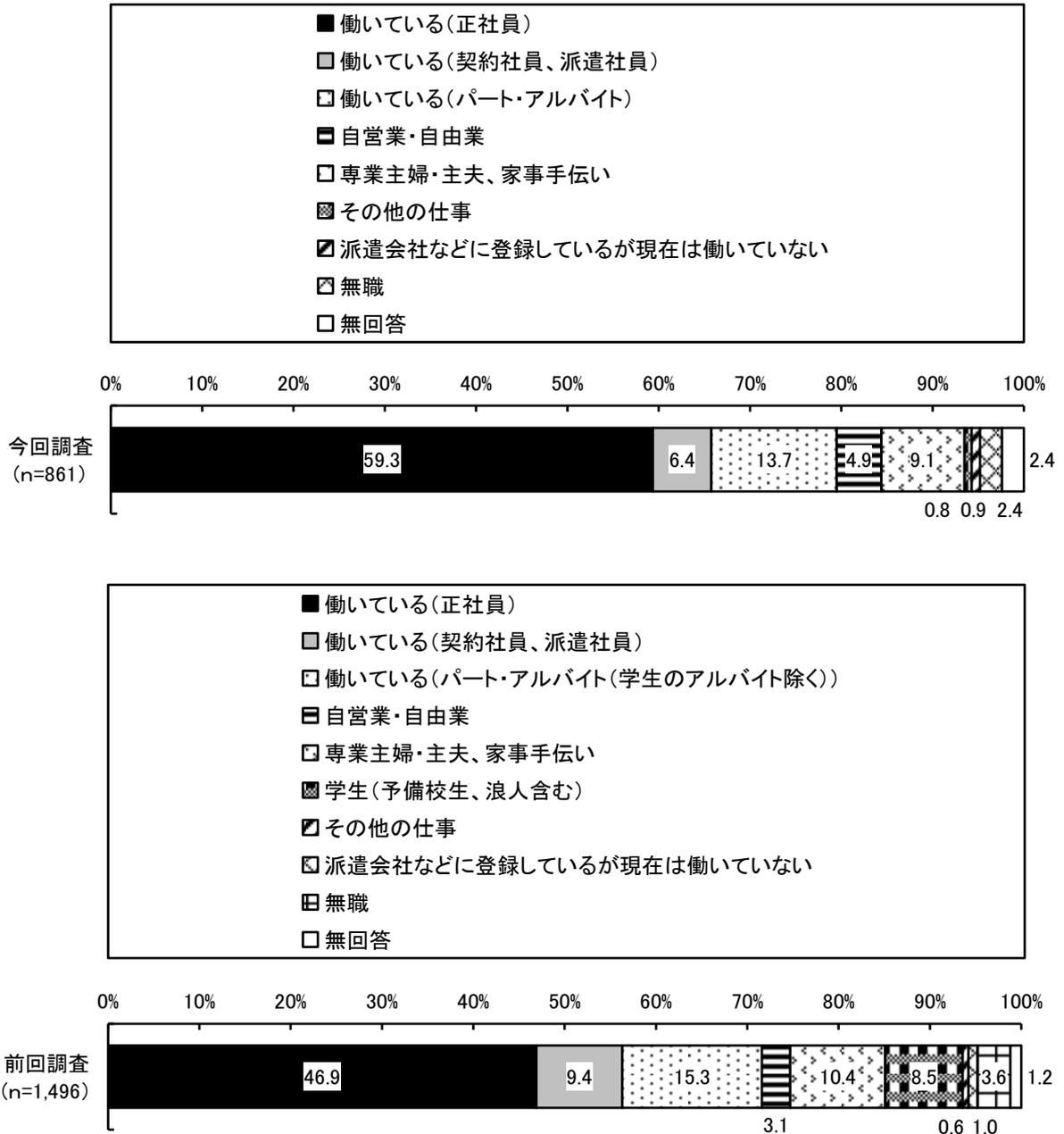
性別にみると、男性では「4年制大学・大学院」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「専門学校」の割合が男性に比べて高くなっている。

図表37 性別、ひきこもりの状況別 最終学歴

		標本数 (人)	中学校	高等学校	専門学校	高等専門学校・短期大学	4年制大学・大学院	その他	無回答
全体		861	2.0	16.3	18.6	10.9	50.4	0.9	0.9
性別	男性	259	1.9	17.8	11.6	5.0	62.9	-	0.8
	女性	593	2.0	15.2	21.8	13.5	45.2	1.3	1.0
	その他	4	-	50.0	-	-	50.0	-	-
	回答しない	2	-	100.0	-	-	-	-	-
	無回答	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-
全体		861	2.0	16.3	18.6	10.9	50.4	0.9	0.9
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	2	-	100.0	-	-	-	-	-
	一般群	854	1.9	15.9	18.6	11.0	50.7	0.9	0.9
	無回答	5	20.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-

問13①で「2」(すでに卒業している)または「3」(中退した)に○をつけた方  
 問13③ 現在の就学状況、学歴、現在の就業状況はどのようになっていますか。  
 (○はそれぞれ1つ)

図表38 現在の就業状況



現在学校に在籍していない人の就業状況については、「働いている(正社員)」の割合が59.3%で最も高く、次いで「働いている(パート・アルバイト)」が13.7%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、男女ともに「働いている（正社員）」の割合が最も高く、男性で73.0%、女性で53.6%となっている。また、女性では「働いている（パート・アルバイト）」、「専業主婦・主夫、家事手伝い」の割合が男性に比べて高くなっている。

最終学歴別にみると、4年制大学・大学院では「働いている（正社員）」の割合が7割となっている。

図表39 性別、年齢別、最終学歴別 現在の就業状況

(単位:%)

		標本数 (人)	働いている (正社員)	働いている (パート・ア ルバイト)	自営業・自由業	専業主婦・主夫、 家事手	その他の仕事	派遣会社などに 登録しているが 現在には働いて いない	無職	無回答	
全体		861	59.3	6.4	13.7	4.9	9.1	0.8	0.9	2.4	2.4
性別	男性	259	73.0	5.0	6.9	7.7	0.4	1.2	0.4	3.5	1.9
	女性	593	53.6	7.1	16.5	3.7	12.8	0.7	1.2	1.7	2.7
	その他	4	25.0	-	50.0	-	-	-	-	25.0	-
	回答しない	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	無回答	3	66.7	-	-	-	33.3	-	-	-	-
全体		861	59.3	6.4	13.7	4.9	9.1	0.8	0.9	2.4	2.4
年齢別	18～24歳	110	58.2	6.4	15.5	1.8	3.6	1.8	-	8.2	4.5
	25～30歳	255	63.5	9.4	11.0	5.5	5.9	-	0.8	2.4	1.6
	31～34歳	217	62.2	5.5	12.9	5.5	9.2	0.9	1.4	0.9	1.4
	35～39歳	273	53.8	4.0	16.5	5.1	13.6	1.1	1.1	1.5	3.3
	無回答	6	50.0	16.7	-	-	33.3	-	-	-	-
全体		861	59.3	6.4	13.7	4.9	9.1	0.8	0.9	2.4	2.4
最終学歴別	中学校	17	11.8	5.9	47.1	-	17.6	-	5.9	5.9	5.9
	高等学校	140	40.0	5.0	27.1	8.6	8.6	1.4	2.9	4.3	2.1
	専門学校	160	56.9	8.1	14.4	7.5	11.3	-	0.6	1.3	-
	高等専門学校・短期大学	94	48.9	10.6	16.0	-	17.0	2.1	-	2.1	3.2
	4年制大学・大学院	434	71.0	5.3	6.9	4.1	6.2	0.5	0.5	2.3	3.2
	その他	8	37.5	-	37.5	-	12.5	12.5	-	-	-
	無回答	8	62.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	-

青年等（18歳～39歳）全体の有効回答数（1,001人）のうち、働いておらず主婦(夫)でも学生でもない『無業』の者の割合は2.90%（29人）（派遣会社などに登録しているが現在は働いていない0.80%、無職2.10%）であり、この出現率2.90%を市内18～39歳人口449,020人（令和5年11月末）にかけた『無業』の者の推計人口は、13,022人となる。

図表40 現在の就業状況（学生含む）

(上段:人 下段:%)

標本数	働いている (正社員)	働いている (パート・ア ルバイト)	自営業・自由業	専業主婦・主夫、 家事手	その他の仕事	派遣会社などに 登録しているが 現在には働いて いない	無職	学生 (休学中も含 む)	無回答	
1,001	511	55	118	42	78	7	8	21	115	46
100.0	51.0	5.5	11.8	4.2	7.8	0.7	0.8	2.1	11.5	4.6

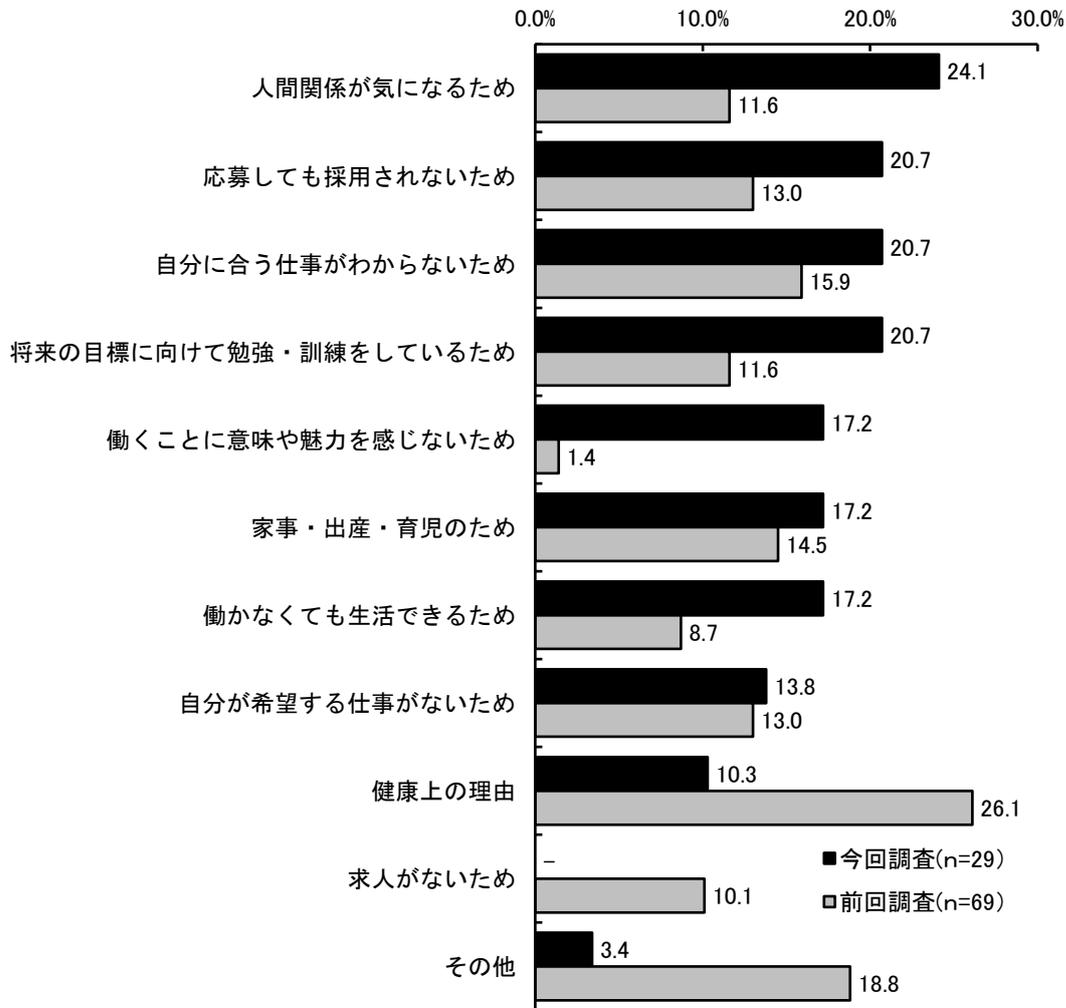
2. 現在働いていない人の状況

(1) 現在働いていない理由

問13③で「7」(派遣会社などに登録しているが現在は働いていない)または「8」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問13-1 現在働いていない理由としてあてはまるものを選んでください。(〇は3つまで)

図表41 現在働いていない理由



現在働いていない人が働いていない理由については、「人間関係が気になるため」の割合が24.1%で最も高く、次いで「応募しても採用されないため」が20.7%、「自分に合う仕事が見つからないため」が20.7%、「将来の目標に向けて勉強・訓練をしているため」が20.7%、「働くことに意味や魅力を感じないため」が17.2%、「家事・出産・育児のため」が17.2%、「働かなくても生活できるため」が17.2%、「自分が希望する仕事がないため」が13.8%、「健康上の理由」が10.3%となっている。

前回調査と比較すると、「働くことに意味や魅力を感じないため」の割合は15.8ポイント増加し、「人間関係が気になるため」の割合は12.5ポイント増加し、「将来の目標に向けて勉強・訓練をしているため」の割合は9.1ポイント増加し、「働かなくても生活できるため」の割合は8.5ポイント増加し、「応募しても採用されないため」の割合は7.7ポイント増加し、「求人がないため」の割合は10.1ポイント減少し、「健康上の理由」の割合は15.8ポイント減少している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

ひきこもりの状況別にみると、「狭義のひきこもり」では「自分に合う仕事が見つからないため」、「人間関係が気になるため」と回答している。

図表42 年齢別、ひきこもりの状況別 現在働いていない理由

(単位: %)

		標本数(人)	自分が希望する仕事がないため	応募しても採用されないため	求人がないため	自分に合う仕事が見つからないため	働くことに意味や魅力を感じないため	家事・出産・育児のため	強・将来の目標に向けて訓練をしているため	働かなくても生活できるため
全体		29	13.8	20.7	-	20.7	17.2	17.2	20.7	17.2
年齢別	18～24歳	9	11.1	-	-	33.3	22.2	-	33.3	11.1
	25～30歳	8	-	37.5	-	-	-	37.5	12.5	-
	31～34歳	5	20.0	60.0	-	20.0	-	40.0	-	40.0
	35～39歳	7	28.6	-	-	28.6	42.9	-	28.6	28.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		29	13.8	20.7	-	20.7	17.2	17.2	20.7	17.2
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	準ひきこもり	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	一般群	26	15.4	19.2	-	19.2	19.2	19.2	23.1	19.2
	無回答	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-

(単位: %)

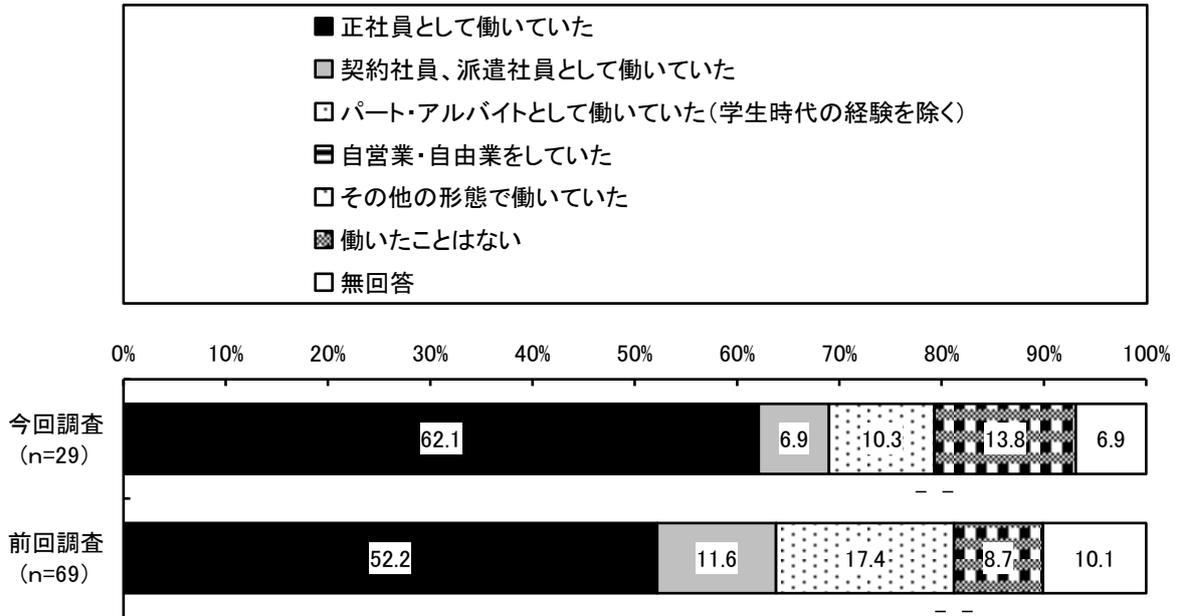
		標本数(人)	人間関係が気になるため	健康上の理由	その他	無回答
全体		29	24.1	10.3	3.4	13.8
年齢別	18～24歳	9	33.3	22.2	-	22.2
	25～30歳	8	12.5	12.5	12.5	12.5
	31～34歳	5	20.0	-	-	-
	35～39歳	7	28.6	-	-	14.3
	無回答	0	-	-	-	-
全体		29	24.1	10.3	3.4	13.8
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	100.0	-	-	-
	準ひきこもり	0	-	-	-	-
	広義のひきこもり	1	100.0	-	-	-
	一般群	26	23.1	11.5	-	11.5
	無回答	2	-	-	50.0	50.0

(2) 現在働いていない人の就労経験

問13③で「7」(派遣会社などに登録しているが現在は働いていない)または「8」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問13-2① あなたは今までに働いていたことはありますか。  
(もっともあてはまるものに1つに○)

図表43 現在働いていない人の就労経験



現在働いていない人の就労経験については、「正社員として働いていた」の割合が62.1%で最も高く、次いで「働いたことはない」が13.8%、「パート・アルバイトとして働いていた(学生時代の経験を除く)」が10.3%となっている。

前回調査と比較すると、「正社員として働いていた」の割合は9.9ポイント増加し、「働いたことはない」の割合は5.1ポイント増加し、「パート・アルバイトとして働いていた(学生時代の経験を除く)」の割合は7.1ポイント減少している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

年齢別にみると、18～24歳では「働いたことはない」の割合が最も高くなっている。  
ひきこもりの状況別にみると、〔狭義のひきこもり〕では「働いたことはない」と回答している。

図表44 年齢別、ひきこもりの状況別 現在働いていない人の就労経験

(単位:%)

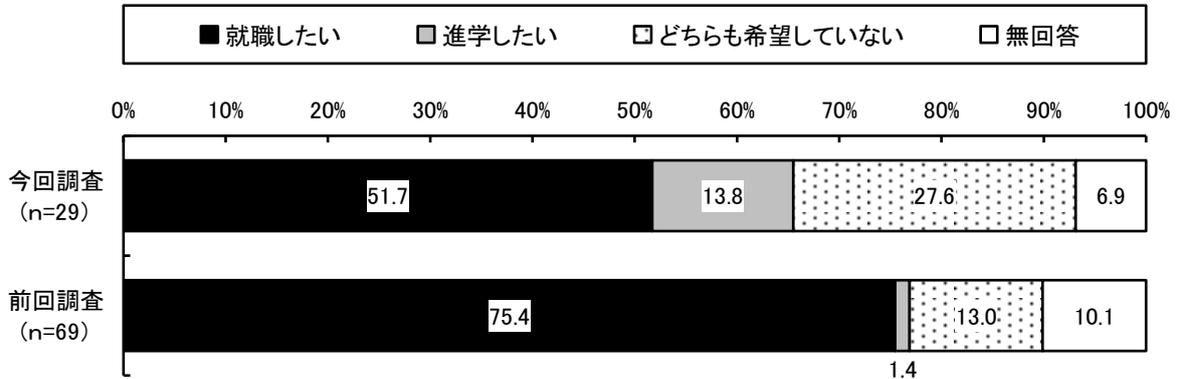
		標本数 (人)	正社員として働いていた	契約社員、派遣社員として働いていた	パート・アルバイト(学生時代を除く)	自営業・自由業をしていた	その他の形態で働いていた	働いたことはない	無回答
全体		29	62.1	6.9	10.3	-	-	13.8	6.9
年齢別	18～24歳	9	33.3	-	11.1	-	-	44.4	11.1
	25～30歳	8	75.0	12.5	12.5	-	-	-	-
	31～34歳	5	60.0	20.0	20.0	-	-	-	-
	35～39歳	7	85.7	-	-	-	-	-	14.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-
全体		29	62.1	6.9	10.3	-	-	13.8	6.9
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	100.0	-
	準ひきこもり	0	-	-	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	100.0	-
	一般群	26	65.4	7.7	11.5	-	-	11.5	3.8
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0

(3) 現在働いていない人の就職・進学希望

問13③で「7」(派遣会社などに登録しているが現在は働いていない)または「8」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問13-2② 現在就職又は進学を希望していますか。(○は1つ)

図表45 現在働いていない人の就職・進学希望



現在働いていない人の就職又は進学の希望については、「就職したい」の割合が51.7%で最も高く、次いで「どちらも希望していない」が27.6%、「進学したい」が13.8%となっている。

前回調査と比較すると、「どちらも希望していない」の割合は14.6ポイント増加し、「進学したい」の割合は12.4ポイント増加し、「就職したい」の割合は23.7ポイント減少している。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「どちらも希望していない」の割合が高くなっている。

図表46 年齢別、ひきこもりの状況別 現在働いていない人の就職・進学希望

(単位:%)

		標本数(人)	就職したい	進学したい	どちらも希望していない	無回答
全体		29	51.7	13.8	27.6	6.9
年齢別	18~24歳	9	33.3	44.4	11.1	11.1
	25~30歳	8	75.0	-	25.0	-
	31~34歳	5	60.0	-	40.0	-
	35~39歳	7	42.9	-	42.9	14.3
	無回答	0	-	-	-	-
全体		29	51.7	13.8	27.6	6.9
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	100.0
	準ひきこもり	0	-	-	-	-
	広義のひきこもり	1	-	-	-	100.0
	一般群	26	53.8	15.4	30.8	-
	無回答	2	50.0	-	-	50.0

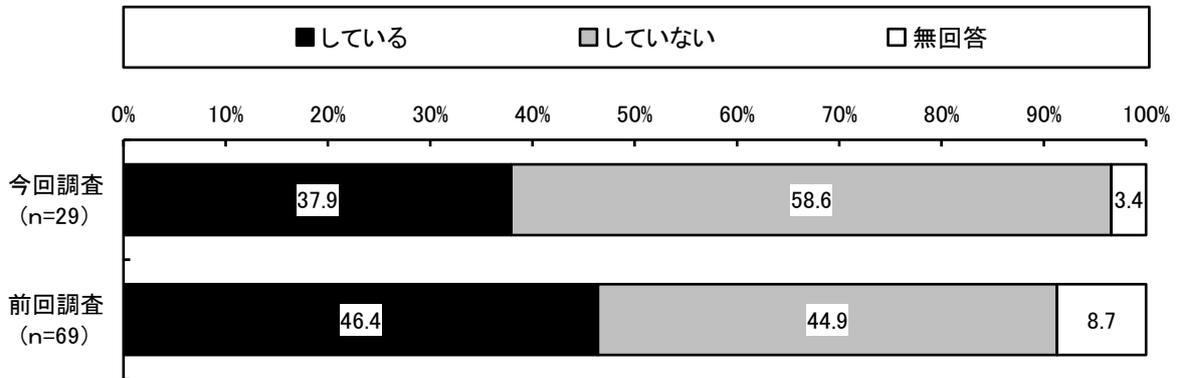
### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

#### （4）現在働いていない人の就職活動の状況

問13③で「7」派遣会社などに登録しているが現在は働いていない）または「8」（無職）を選んだ方にうかがいます。

問13-2③ 現在就職活動をしていますか。（○は1つ）

図表47 現在働いていない人の就職活動の状況



現在働いていない人の就職活動の状況については、「していない」の割合が58.6%、「している」の割合が37.9%となっている。

前回調査と比較すると、「していない」の割合は13.7ポイント増加し、「している」の割合は8.5ポイント減少している。

年齢別にみると、18～24歳では「していない」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。

図表48 年齢別 現在働いていない人の就職活動の状況

(単位: %)

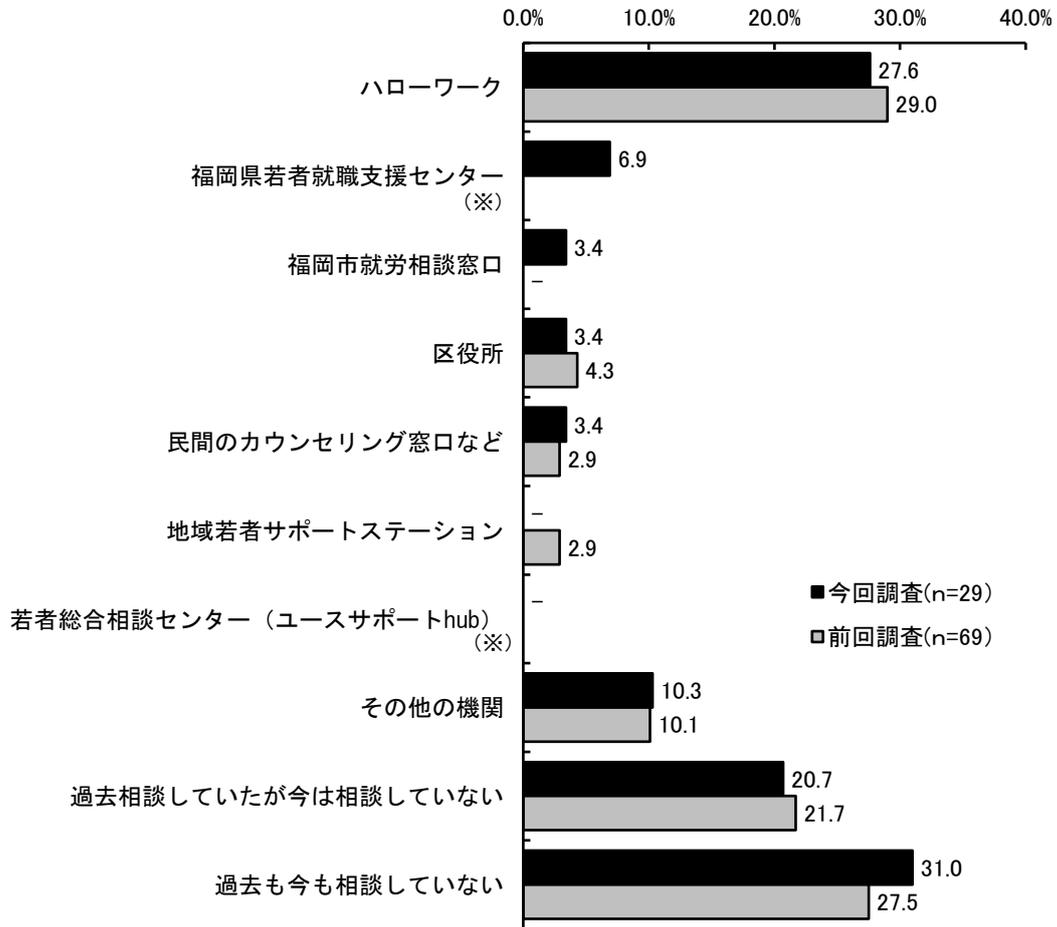
		標本数 (人)	している	していない	無回答
全体		29	37.9	58.6	3.4
年齢別	18～24歳	9	22.2	77.8	-
	25～30歳	8	62.5	37.5	-
	31～34歳	5	40.0	60.0	-
	35～39歳	7	28.6	57.1	14.3
	無回答	0	-	-	-

(5) 現在働いていない人の相談先

問13③で「7」派遣会社などに登録しているが現在は働いていない) または「8」(無職)を選んだ方にうかがいます。

問13-2④ 就職の悩みについてどこかに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

図表49 現在働いていない人の相談先



(※) 今回調査のみにある選択肢

現在働いていない人の就職の悩みの相談先については、「過去も今も相談していない」の割合が31.0%で最も高く、次いで「ハローワーク」が27.6%、「過去相談していたが今は相談していない」が20.7%、「その他の機関」が10.3%となっている。

Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

図表50 年齢別 現在働いていない人の相談先

(単位:%)

		標本数(人)	ハローワーク	福岡市就労相談窓口	福岡県若者就職支援センター	地域若者サポートステーション	若者総合相談センター(ユースサポートhub)	区役所	民間のカウンセリング窓口など	その他の機関
全体		29	27.6	3.4	6.9	-	-	3.4	3.4	10.3
年齢別	18～24歳	9	22.2	11.1	11.1	-	-	11.1	-	-
	25～30歳	8	25.0	-	-	-	-	-	12.5	37.5
	31～34歳	5	40.0	-	-	-	-	-	-	-
	35～39歳	7	28.6	-	14.3	-	-	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:%)

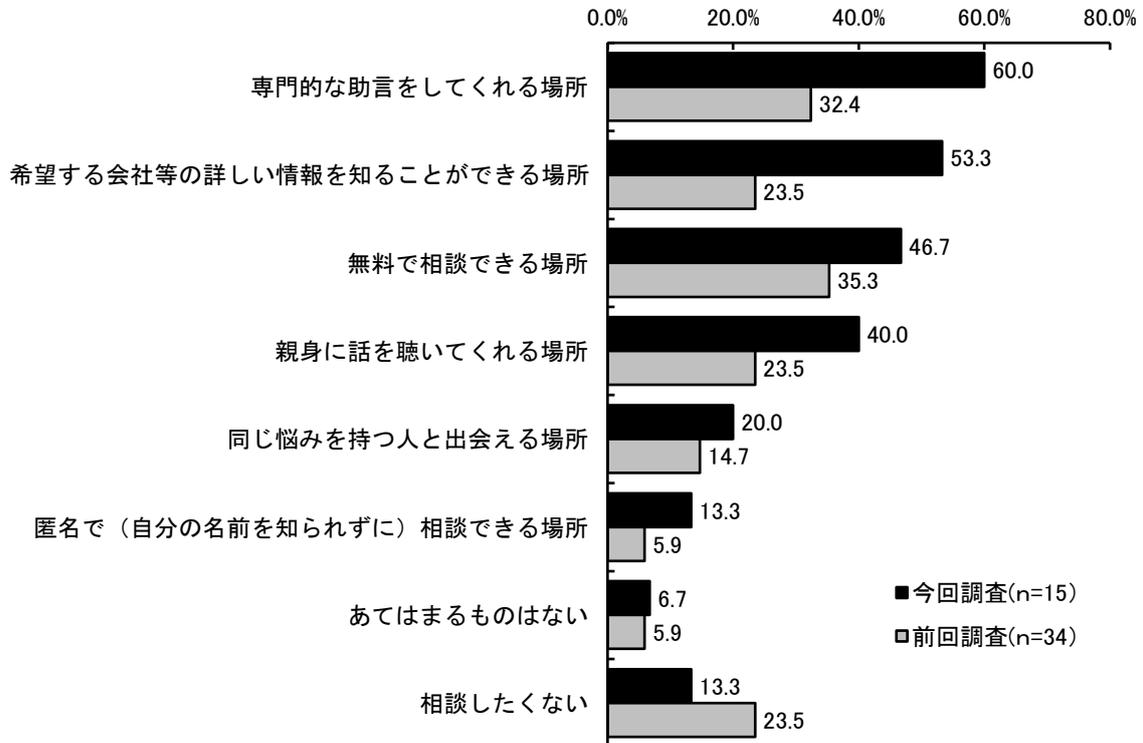
		標本数(人)	過去相談していたが今は相談していない	過去も今も相談していない	無回答
全体		29	20.7	31.0	10.3
年齢別	18～24歳	9	-	66.7	-
	25～30歳	8	25.0	25.0	-
	31～34歳	5	-	20.0	40.0
	35～39歳	7	57.1	-	14.3
	無回答	0	-	-	-

(6) 就職の悩みを相談したいと思える場所

問13-2④で「9」（過去相談していたが今は相談していない）または「10」（過去も今も相談していない）を選んだ方にうかがいます。

問13-2⑤ 就職の悩みについてどのような場所なら相談したいと思えますか。  
（あてはまるものすべてに○）

図表51 就職の悩みを相談したいと思える場所



現在働いていない人で就職の悩みを相談していない（したことがない）人が相談したいと思える場所については、「専門的な助言をしてくれる場所」の割合が60.0%で最も高く、次いで「希望する会社等の詳しい情報を知ることができる場所」が53.3%、「無料で相談できる場所」が46.7%、「親身に話を聴いてくれる場所」が40.0%、「同じ悩みを持つ人と出会える場所」が20.0%、「匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる場所」が13.3%、「相談したくない」が13.3%となっている。

前回調査と比較すると、「希望する会社等の詳しい情報を知ることができる場所」の割合は29.8ポイント増加し、「専門的な助言をしてくれる場所」の割合は27.6ポイント増加し、「相談したくない」の割合は10.2ポイント減少している。

図表52 年齢別 就職の悩みを相談したいと思える場所

(単位:%)

	標本数(人)	親身に話を聴いてくれる場所	専門的な助言をしてくれる場所	希望する会社等の詳しい情報を知ることができる場所	同じ悩みを持つ人と出会える場所	匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる場所	無料で相談できる場所	あてはまるものはない	相談したくない	無回答
全体	15	40.0	60.0	53.3	20.0	13.3	46.7	6.7	13.3	-
年齢別	18～24歳	6	33.3	66.7	33.3	-	33.3	-	33.3	-
	25～30歳	4	50.0	75.0	75.0	-	50.0	-	-	-
	31～34歳	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	35～39歳	4	50.0	50.0	75.0	25.0	50.0	75.0	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

#### （7）就職の悩みを相談したくない理由

問13-2⑤で「8」（相談したくない）を選んだ方にうかがいます。  
 問13-2⑥ 相談したくない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

現在働いていない人で就職の悩みを相談していない（したことがない）人のうち相談したくない人（2人）の理由については、「相手にうまく話せないから」（2人）、「何を聴かれるか不安だから」（1人）、「相談していることを人に知られたくないから」（1人）、「自分のことを他人に知られたくないから」（1人）、「相談しても解決できないと思うから」（1人）、「お金がかかるから」（1人）となっている。

図表53 性別、年齢別 就職の悩みを相談したくない理由

(単位:%)

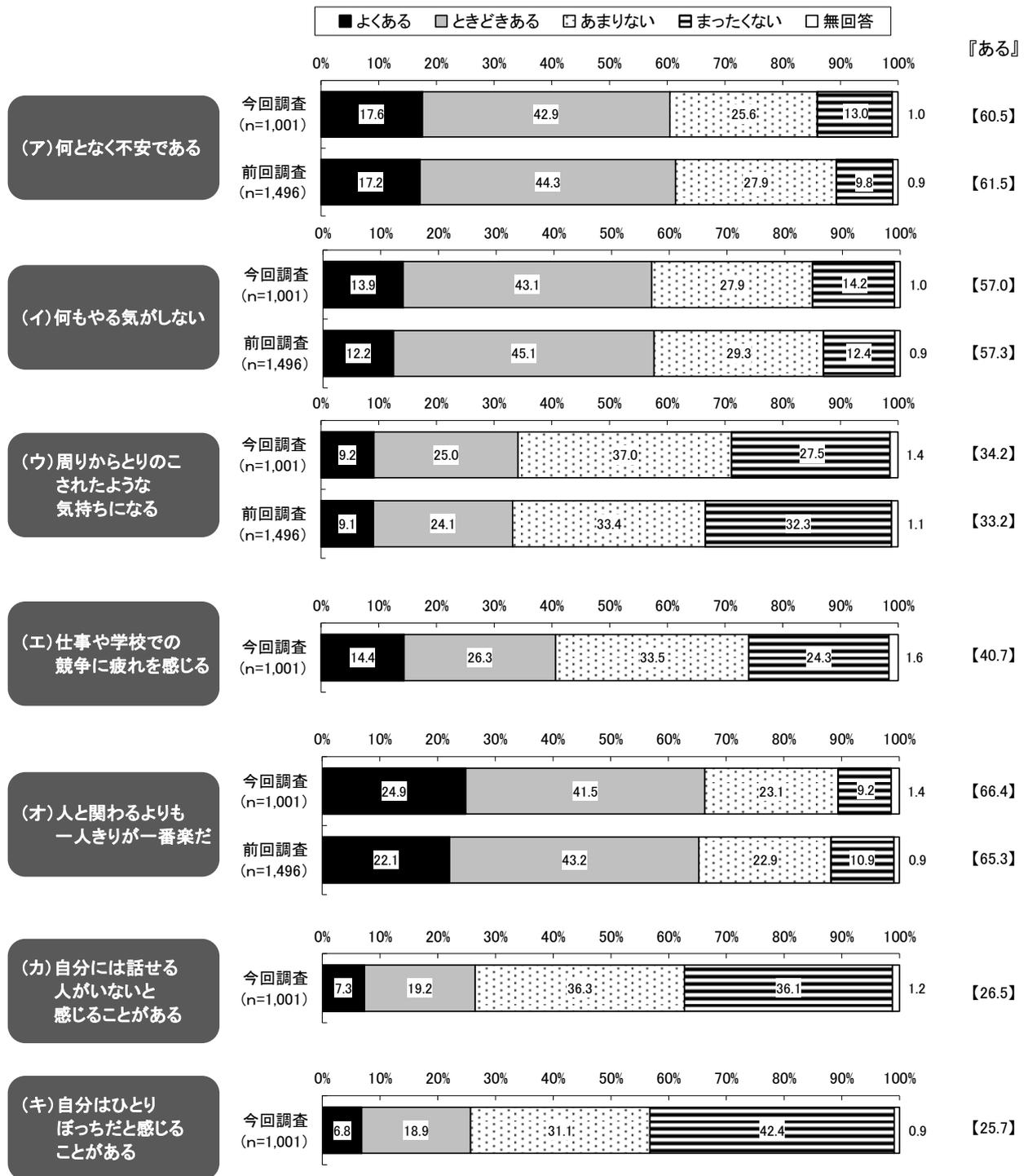
		標本数(人)	何を聴かれるか不安だから	相手にうまく話せないから	相談したくないことを人に知られたくないから	自分のことを他人に知られたくないから	相談しても解決できないと思うから	お金がかかるから	その他	あてはまるものはない	無回答
全体		2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
性別	男性	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性	2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
年齢別	18～24歳	2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
	25～30歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	31～34歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	35～39歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3章 日ごろの悩みなどについて

1. 無気力感や気分の減退

問14 あなたは日ごろ、次の(ア)から(キ)のような気持ち(無気力感や気分の減退)になることがどのくらいありますか。それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

図表54 無気力感や気分の減退



※(エ)、(カ)、(キ)は今回調査のみにある項目

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

日ごろ無気力感や気分の減退を感じる程度について、『ある』（「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合）をみると、

- ＜（ア）何となく不安である＞は、60.5%、
- ＜（イ）何もやる気がしない＞は、57.0%、
- ＜（ウ）周りからとりのこされたような気持ちになる＞は、34.2%、
- ＜（エ）仕事や学校での競争に疲れを感じる＞は、40.7%、
- ＜（オ）人と関わるよりも一人きりが一番楽だ＞は、66.4%、
- ＜（カ）自分には話せる人がいないと感じることがある＞は、26.5%、
- ＜（キ）自分はひとりぼっちだと感じる＞は、25.7%、

年齢別にみると、＜（オ）人と関わるよりも一人きりが一番楽だ＞の『ある』の割合は年齢が上がるにつれて高くなっている。

図表55 年齢別、ひきこもりの状況別 無気力感や気分の減退（『ある』の割合）

（単位：%）

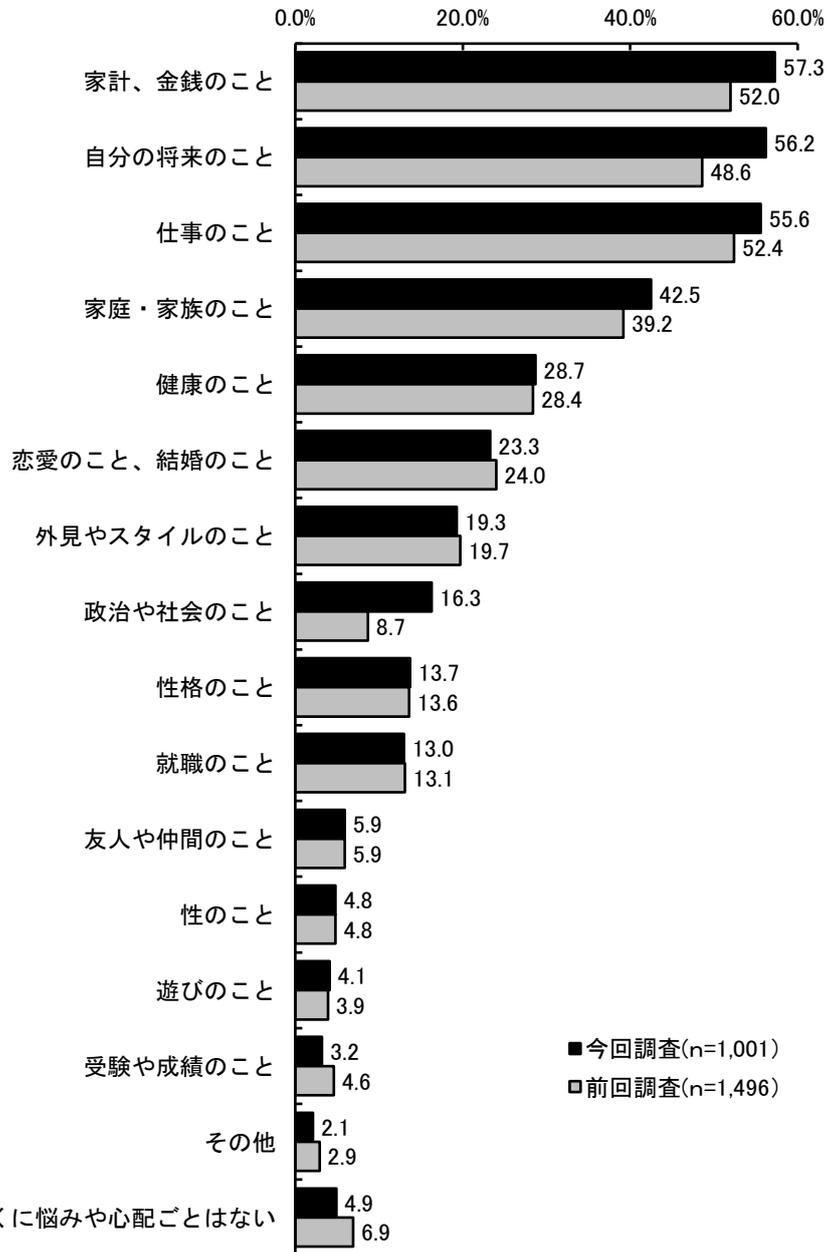
		標本数（人）	る（ア）何となく不安である	い（イ）何もやる気がしない	るさ（ウ）周りからとりのこされたような気持ちになる	争（エ）仕事や学校での競争に疲れを感じる	一（オ）人と関わるよりも一人きりが一番楽だ	あ（カ）自分には話せることがないと感じることがある	ち（キ）自分はひとりぼっちだと感じる
全体		1,001	60.5	57.0	34.2	40.7	66.4	26.5	25.7
年齢別	18～24歳	207	62.8	58.9	35.2	43.9	58.5	22.7	24.6
	25～30歳	274	60.5	59.5	36.1	43.0	64.6	26.6	29.2
	31～34歳	226	62.8	57.1	38.1	36.3	69.9	31.5	26.6
	35～39歳	286	55.9	53.1	29.0	39.2	70.7	25.1	22.4
	無回答	8	87.5	50.0	12.5	50.0	75.0	25.0	25.0
全体		1,001	60.5	57.0	34.2	40.7	66.4	26.5	25.7
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	100.0
	準ひきこもり	3	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	100.0	100.0
	広義のひきこもり	4	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	75.0	100.0
	一般群	991	60.3	56.7	33.9	40.6	66.2	26.1	25.5
	無回答	6	66.7	66.7	33.3	33.4	66.7	66.7	16.7

2. 悩みや心配ごと

(1) 悩みや心配ごと

問15 あなたには現在、どんな悩みや心配ごとがありますか。(あてはまるものすべてに○)

図表56 悩みや心配ごと



悩みや心配ごととしては、「家計、金銭のこと」の割合が57.3%で最も高く、次いで「自分の将来のこと」が56.2%、「仕事のこと」が55.6%、「家庭・家族のこと」が42.5%、「健康のこと」が28.7%、「恋愛のこと、結婚のこと」が23.3%、「外見やスタイルのこと」が19.3%、「政治や社会のこと」が16.3%、「性格のこと」が13.7%、「就職のこと」が13.0%となっている。

前回調査と比較すると、「自分の将来のこと」の割合は7.6ポイント増加し、「政治や社会のこと」の割合は7.6ポイント増加し、「家計、金銭のこと」の割合は5.3ポイント増加している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、女性では「家庭・家族のこと」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「家庭・家族のこと」、「健康のこと」の割合が高くなり、年齢が下がるにつれて「外見やスタイルのこと」の割合が高くなっている。

現在の就業状況別にみると、契約社員、派遣社員で働いている場合では「自分の将来のこと」の割合が6割半ばとなっている。

図表57 性別、年齢別、ひきこもりの状況別、現在の就業状況別  
悩みや心配ごと（1/2）

（単位：%）

		標本数（人）	仕事のこと	受験や成績のこと	就職のこと	自分の将来のこと	家庭・家族のこと	友人や仲間のこと	恋愛のこと、結婚のこと	家計、金銭のこと	遊びのこと
全体		1,001	55.6	3.2	13.0	56.2	42.5	5.9	23.3	57.3	4.1
性別	男性	316	58.9	4.4	15.5	50.9	31.6	5.4	23.4	53.5	5.4
	女性	671	54.5	2.7	11.6	58.7	47.8	6.0	23.1	58.9	3.1
	その他	4	50.0	-	25.0	75.0	25.0	25.0	50.0	100.0	50.0
	回答しない	4	50.0	-	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	75.0	25.0
	無回答	6	16.7	-	16.7	50.0	33.3	-	-	50.0	-
全体		1,001	55.6	3.2	13.0	56.2	42.5	5.9	23.3	57.3	4.1
年齢別	18～24歳	207	40.6	11.6	33.3	59.4	17.4	7.2	32.9	45.4	5.8
	25～30歳	274	60.2	1.5	7.7	56.9	33.2	5.8	28.5	61.7	4.4
	31～34歳	226	61.1	0.4	8.4	54.4	54.4	5.8	23.0	61.1	3.5
	35～39歳	286	58.7	1.0	7.3	54.9	59.8	5.2	12.2	59.1	3.1
	無回答	8	25.0	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-
全体		1,001	55.6	3.2	13.0	56.2	42.5	5.9	23.3	57.3	4.1
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	66.7	33.3	33.3	66.7	66.7	-	-	66.7	-
	広義のひきこもり	4	50.0	25.0	25.0	75.0	50.0	-	-	50.0	-
	一般群	991	55.5	3.1	12.9	56.1	42.5	5.9	23.4	57.2	4.0
	無回答	6	83.3	-	16.7	66.7	33.3	16.7	16.7	83.3	16.7
全体		861	60.7	0.6	8.0	55.9	45.8	5.3	23.0	60.3	4.1
現在の就業状況別	働いている（正社員）	511	68.7	0.2	2.9	57.3	44.4	4.5	28.0	57.1	4.1
	働いている（契約社員、派遣社員）	55	58.2	-	12.7	65.5	32.7	5.5	34.5	65.5	-
	働いている（パート・アルバイト）	118	50.0	0.8	11.0	50.8	50.0	5.9	13.6	70.3	5.9
	自営業・自由業	42	61.9	2.4	4.8	50.0	42.9	9.5	21.4	54.8	7.1
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	29.5	1.3	16.7	51.3	71.8	9.0	1.3	62.8	2.6
	その他の仕事	7	57.1	-	-	14.3	42.9	-	14.3	42.9	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	50.0	-	37.5	50.0	62.5	-	12.5	75.0	-
	無職	21	38.1	4.8	61.9	71.4	9.5	9.5	14.3	66.7	9.5
	無回答	21	76.2	-	14.3	52.4	28.6	-	23.8	61.9	-

図表58 性別、年齢別、ひきこもりの状況別、現在の就業状況別  
悩みや心配ごと（2/2）

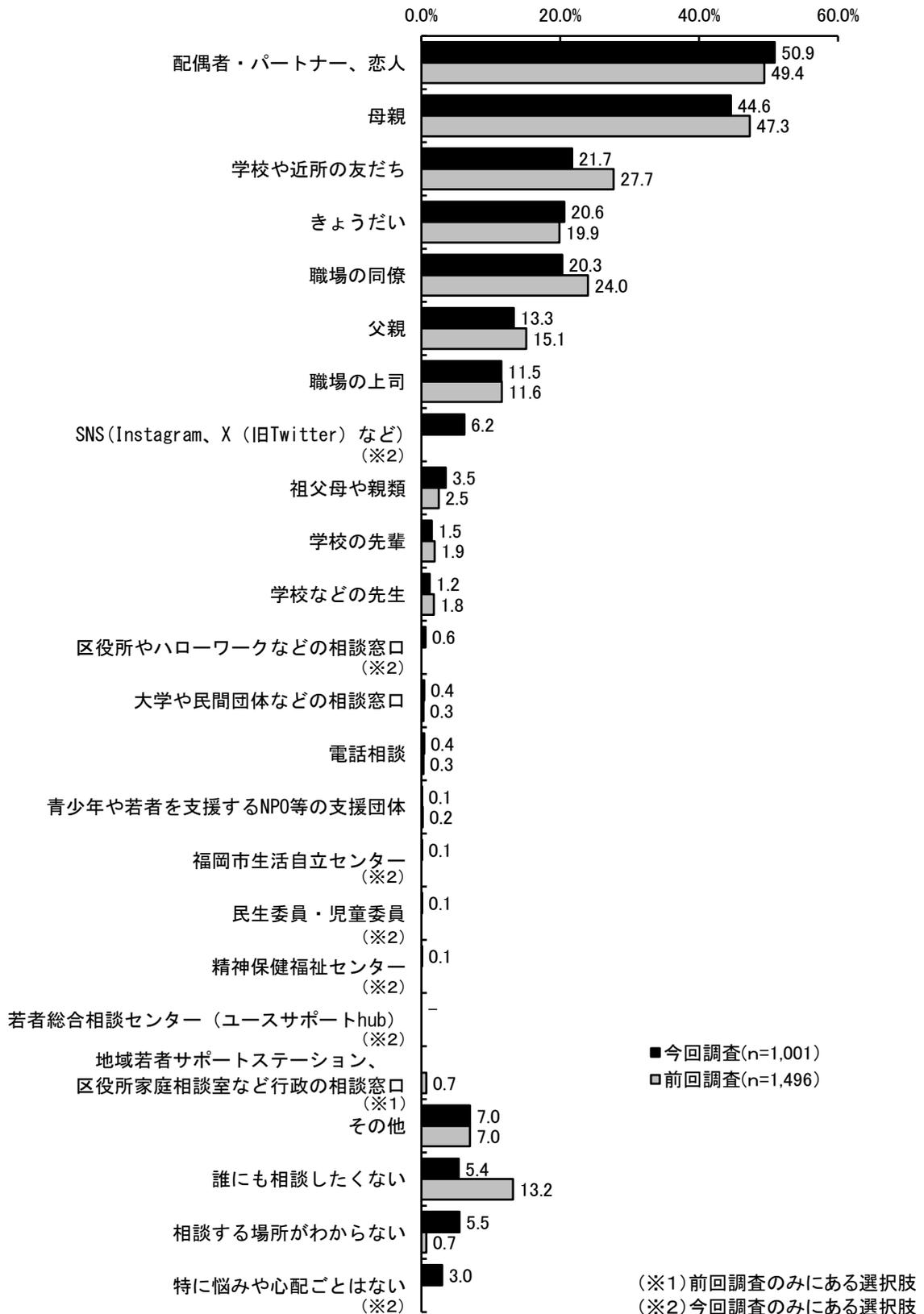
（単位：%）

		標本数（人）	性格のこと	健康のこと	性のこと	外見やスタイルのこと	政治や社会のこと	その他	なとくに悩みや心配ごとは	無回答
全体		1,001	13.7	28.7	4.8	19.3	16.3	2.1	4.9	0.6
性別	男性	316	9.8	25.0	8.2	12.3	17.7	1.3	6.0	0.9
	女性	671	15.4	30.1	2.7	22.2	15.6	2.4	4.5	0.3
	その他	4	50.0	50.0	75.0	25.0	50.0	25.0	-	-
	回答しない	4	25.0	50.0	25.0	75.0	-	-	-	-
無回答		6	-	33.3	-	16.7	-	-	-	16.7
全体		1,001	13.7	28.7	4.8	19.3	16.3	2.1	4.9	0.6
年齢別	18～24歳	207	15.9	18.8	7.7	23.7	13.5	1.4	7.2	-
	25～30歳	274	14.6	20.8	3.3	21.2	18.2	1.1	4.0	0.7
	31～34歳	226	9.3	35.8	4.9	17.3	21.2	4.0	4.9	0.4
	35～39歳	286	14.7	37.4	4.2	16.1	12.6	2.1	4.2	0.7
	無回答	8	12.5	37.5	-	12.5	12.5	-	-	12.5
全体		1,001	13.7	28.7	4.8	19.3	16.3	2.1	4.9	0.6
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-
	広義のひきこもり	4	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-
	一般群	991	13.5	28.8	4.7	19.2	16.3	2.1	4.9	0.6
	無回答	6	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	-	-	-
全体		861	13.4	30.5	4.9	19.0	16.4	2.3	4.6	0.5
現在の就業状況別	働いている（正社員）	511	11.2	26.0	5.1	17.6	15.7	2.2	2.9	0.6
	働いている（契約社員、派遣社員）	55	5.5	36.4	3.6	23.6	20.0	1.8	7.3	-
	働いている（パート・アルバイト）	118	21.2	34.7	2.5	22.0	16.1	3.4	7.6	-
	自営業・自由業	42	7.1	26.2	9.5	16.7	26.2	-	11.9	2.4
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	17.9	44.9	-	16.7	16.7	2.6	6.4	-
	その他の仕事	7	14.3	28.6	14.3	14.3	-	14.3	28.6	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	25.0	62.5	12.5	37.5	25.0	-	-	-
	無職	21	28.6	42.9	14.3	33.3	14.3	-	-	-
	無回答	21	19.0	33.3	9.5	19.0	9.5	4.8	-	-

(2) 悩みや心配ごとの相談相手

問16 あなたは悩みや心配ごとを誰（何）に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

図表59 悩みや心配ごとの相談相手



(※1) 前回調査のみにある選択肢  
(※2) 今回調査のみにある選択肢

悩みや心配ごとの相談相手については、「配偶者・パートナー、恋人」の割合が50.9%で最も高く、次いで「母親」が44.6%、「学校や近所の友だち」が21.7%、「きょうだい」が20.6%、「職場の同僚」が20.3%、「父親」が13.3%、「職場の上司」が11.5%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「学校や近所の友だち」の割合は6.0ポイント減少し、「誰にも相談したくない」の割合は7.8ポイント減少している。

性別にみると、女性では「母親」、「配偶者・パートナー、恋人」、「きょうだい」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「配偶者・パートナー、恋人」の割合が高くなっている。

現在の就業状況別にみると、専業主婦・主夫、家事手伝いでは「配偶者・パートナー、恋人」の割合が他の就業状況に比べて高くなっている。

現在の悩みや心配ごと別にみると、〔家庭・家族のこと〕では「配偶者・パートナー、恋人」の割合が6割強となっている。また、〔友人や仲間のこと〕では「きょうだい」の割合が3割となっている。

Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

図表60 性別、年齢別、ひきこもりの状況別、現在の就業状況別、現在の悩みや心配ごと別  
悩みや心配ごとの相談相手（1/2）

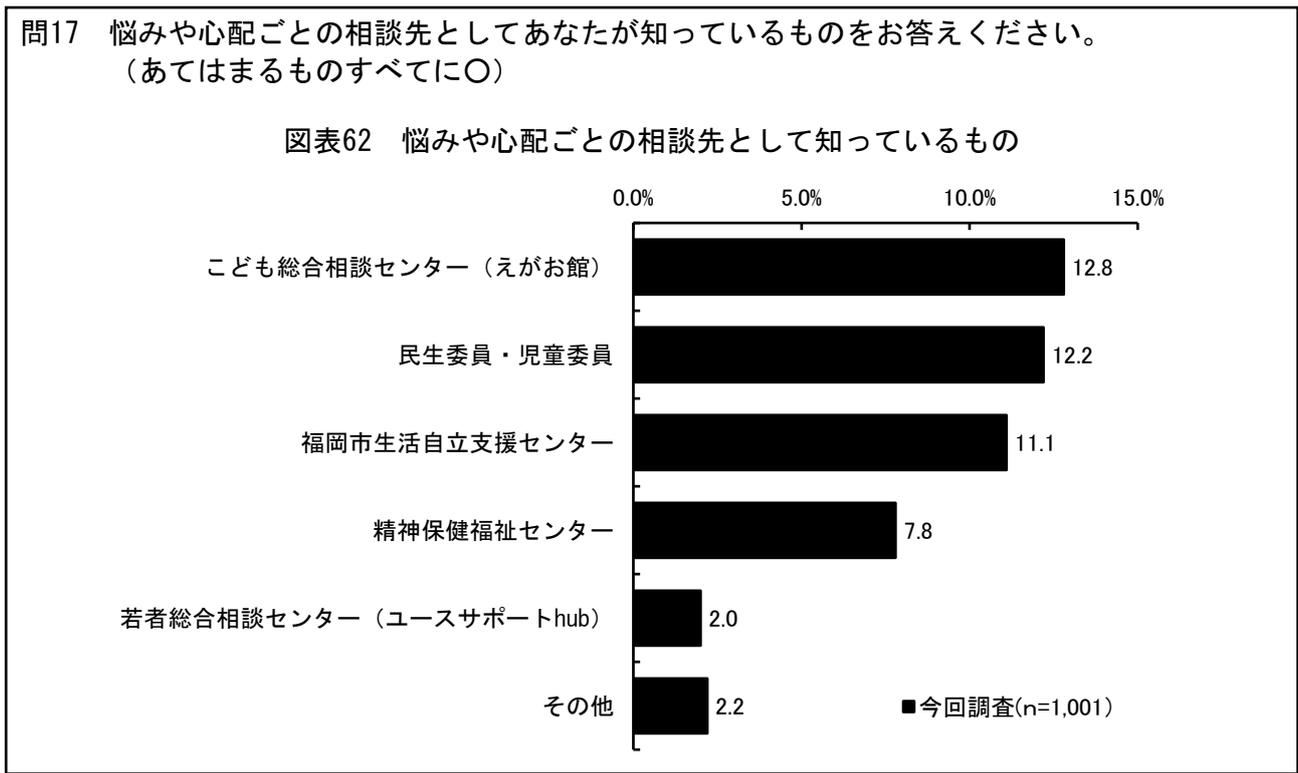
(単位:%)

	標本数(人)	父親	母親	人配偶者・パートナー、恋	きょうだい	祖父母や親類	職場の上司	職場の同僚	学校の先輩	学校や近所の友だち	学校などの先生	NPO等や若者を支援する	区役所やハローワークなどの相談窓口
全体	1,001	13.3	44.6	50.9	20.6	3.5	11.5	20.3	1.5	21.7	1.2	0.1	0.6
性別	男性	316	17.1	30.7	44.0	9.2	3.2	13.9	19.3	2.2	17.7	0.6	0.3
	女性	671	11.3	51.3	54.7	25.9	3.6	10.3	20.9	1.2	23.7	1.5	0.7
	その他	4	-	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	-
	回答しない	4	25.0	75.0	50.0	50.0	-	25.0	-	-	50.0	-	-
	無回答	6	33.3	33.3	16.7	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-
全体	1,001	13.3	44.6	50.9	20.6	3.5	11.5	20.3	1.5	21.7	1.2	0.1	0.6
年齢別	18～24歳	207	22.2	55.6	26.6	19.3	3.4	5.8	13.5	4.3	44.4	4.3	0.5
	25～30歳	274	14.2	50.7	51.8	24.8	4.4	18.2	24.1	1.5	17.5	-	0.4
	31～34歳	226	11.1	37.6	56.6	21.7	3.1	11.9	21.7	-	13.3	0.9	0.4
	35～39歳	286	7.3	37.1	64.0	17.1	2.8	9.1	21.0	0.7	16.1	0.3	0.7
	無回答	8	25.0	12.5	25.0	-	12.5	-	-	-	12.5	-	12.5
全体	1,001	13.3	44.6	50.9	20.6	3.5	11.5	20.3	1.5	21.7	1.2	0.1	0.6
ひきこもりの状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-
	広義のひきこもり	4	-	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-
	一般群	991	13.3	44.6	51.0	20.7	3.5	11.6	20.4	1.5	21.8	1.2	0.6
	無回答	6	16.7	50.0	83.3	-	-	-	16.7	-	16.7	-	-
全体	861	12.2	43.8	55.2	20.6	3.3	12.5	22.8	0.6	17.7	0.3	0.1	0.6
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	13.5	41.1	53.6	21.1	3.1	17.2	28.8	0.8	16.0	0.4	0.2
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	14.5	49.1	41.8	18.2	-	5.5	23.6	-	10.9	-	-
	働いている(パート・アルバイト)	118	11.9	50.0	52.5	22.0	2.5	9.3	16.9	0.8	22.0	0.8	0.8
	自営業・自由業	42	14.3	40.5	64.3	14.3	4.8	4.8	14.3	-	16.7	2.4	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	3.8	52.6	82.1	24.4	5.1	1.3	3.8	-	21.8	-	2.6
	その他の仕事	7	14.3	28.6	57.1	-	-	14.3	14.3	-	-	-	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	12.5	37.5	62.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	37.5	-	-
	無職	21	9.5	38.1	23.8	4.8	4.8	-	-	-	23.8	-	4.8
	無回答	21	4.8	47.6	52.4	28.6	4.8	4.8	23.8	-	28.6	-	-
全体	1,001	13.3	44.6	50.9	20.6	3.5	11.5	20.3	1.5	21.7	1.2	0.1	0.6
現在の悩みや心配ごと別	仕事のこと	557	12.4	43.1	54.2	21.2	4.1	14.7	25.5	0.9	21.0	0.5	0.2
	受験や成績のこと	32	25.0	53.1	25.0	21.9	6.3	9.4	12.5	15.6	56.3	12.5	-
	就職のこと	130	19.2	54.6	32.3	18.5	5.4	6.2	10.8	4.6	39.2	3.8	1.5
	自分の将来のこと	563	14.0	44.8	45.5	19.4	4.3	11.7	20.4	1.8	24.0	1.2	0.7
	家庭・家族のこと	425	12.5	43.8	63.3	23.5	3.5	15.1	22.6	1.2	17.4	1.4	0.7
	友人や仲間のこと	59	20.3	44.1	42.4	30.5	3.4	8.5	15.3	3.4	33.9	6.8	-
	恋愛のこと、結婚のこと	233	14.6	43.8	24.5	22.3	4.3	11.6	29.6	2.1	31.8	2.1	0.4
	家計、金銭のこと	574	13.8	45.8	56.4	23.0	3.1	14.1	21.8	1.9	21.4	1.4	0.2
	遊びのこと	41	19.5	46.3	34.1	22.0	7.3	19.5	29.3	7.3	29.3	2.4	2.4
	性格のこと	137	10.2	39.4	40.1	19.7	2.9	6.6	16.8	0.7	27.0	2.2	0.7
	健康のこと	287	14.3	49.8	54.4	22.3	3.8	15.0	25.8	1.0	18.5	1.4	0.3
	性的なこと	48	25.0	33.3	35.4	20.8	2.1	16.7	22.9	6.3	25.0	4.2	-
	外見やスタイルのこと	193	13.5	46.6	46.1	22.3	4.7	16.1	22.8	2.6	27.5	2.6	0.5
	政治や社会のこと	163	23.9	48.5	58.9	22.1	5.5	12.9	22.7	1.8	20.2	2.5	0.6
	その他	21	19.0	57.1	52.4	33.3	-	19.0	14.3	-	19.0	-	-
	とくに悩みや心配ごとはない	49	12.2	34.7	40.8	10.2	2.0	-	14.3	2.0	16.3	-	-
無回答	6	16.7	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	

図表61 性別、年齢別、ひきこもりの状況別、現在の就業状況別、現在の悩みや心配ごと別  
悩みや心配ごとの相談相手（2/2）

		(単位:%)												
		標本数(人)	若者総合相談センター (ユースサポートHub)	大学や民間団体などの相 談窓口	福岡市生活自立センター	民生委員・児童委員	精神保健福祉センター	eamNS(X-Insta-gr (など))	電話相談	その他	誰にも相談したくない	相談する場所がわからない	特に悩みや心配ごとはな	無回答
全体		1,001	-	0.4	0.1	0.1	0.1	6.2	0.4	7.0	5.4	5.5	3.0	1.5
性別	男性	316	-	0.6	0.3	0.3	0.3	4.4	-	4.4	7.3	6.0	6.3	2.8
	女性	671	-	0.3	-	-	-	6.7	0.6	8.2	4.5	5.1	1.5	0.7
	その他	4	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	25.0	-	-
	回答しない	4	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	25.0	-	-
	無回答	6	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7
全体		1,001	-	0.4	0.1	0.1	0.1	6.2	0.4	7.0	5.4	5.5	3.0	1.5
年齢別	18~24歳	207	-	0.5	-	-	-	5.3	-	4.8	6.8	4.3	3.4	1.4
	25~30歳	274	-	0.4	-	-	-	8.0	-	4.7	4.7	4.0	2.9	0.7
	31~34歳	226	-	-	-	-	0.4	6.6	0.9	10.2	4.4	7.5	3.1	0.9
	35~39歳	286	-	0.7	0.3	0.3	-	4.5	0.3	8.4	5.9	5.9	2.8	2.4
	無回答	8	-	-	-	-	-	12.5	12.5	-	-	12.5	-	12.5
全体		1,001	-	0.4	0.1	0.1	0.1	6.2	0.4	7.0	5.4	5.5	3.0	1.5
ひきこもりの 状況別	狭義のひきこもり	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	準ひきこもり	3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-
	広義のひきこもり	4	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	-	25.0	-
	一般群	991	-	0.4	0.1	0.1	0.1	6.2	0.4	7.0	5.3	5.4	2.9	1.5
	無回答	6	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-
全体		861	-	0.2	0.1	0.1	0.1	6.3	0.3	7.5	5.3	5.6	2.7	1.6
現在の就業 状況別	働いている(正社員)	511	-	0.2	-	-	0.2	6.1	0.2	5.3	6.5	5.7	2.3	1.2
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	-	-	-	-	-	3.6	-	9.1	5.5	3.6	3.6	-
	働いている(パート・アルバイト)	118	-	0.8	0.8	0.8	-	7.6	0.8	13.6	2.5	6.8	5.1	1.7
	自営業・自由業	42	-	-	-	-	-	4.8	-	7.1	2.4	2.4	4.8	4.8
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	-	-	-	-	-	7.7	1.3	7.7	1.3	5.1	-	1.3
	その他の仕事	7	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	-	14.3	-
	派遣会社などに登録している が現在は働いていない	8	-	-	-	-	-	12.5	-	25.0	-	-	-	-
	無職	21	-	-	-	-	-	14.3	-	14.3	19.0	19.0	-	4.8
	無回答	21	-	-	-	-	-	-	-	9.5	4.8	-	-	9.5
全体		1,001	-	0.4	0.1	0.1	0.1	6.2	0.4	7.0	7.8	5.5	3.6	1.5
現在の悩みや 心配ごと別	仕事のこと	557	-	0.4	0.2	0.2	0.2	6.1	0.2	7.4	8.1	6.5	0.7	0.7
	受験や成績のこと	32	-	-	-	-	-	12.5	-	6.3	6.3	6.3	3.1	-
	就職のこと	130	-	1.5	-	-	0.8	13.1	0.8	8.5	7.7	10.8	-	0.8
	自分の将来のこと	563	-	0.5	0.2	0.2	0.2	8.7	0.5	7.6	10.5	8.0	0.9	1.6
	家庭・家族のこと	425	-	0.2	-	-	0.2	6.6	0.7	7.5	8.0	6.6	0.2	1.4
	友人や仲間のこと	59	-	1.7	-	-	-	16.9	1.7	6.8	6.8	6.8	-	3.4
	恋愛のこと、結婚のこと	233	-	0.9	-	-	0.4	11.6	0.9	6.0	11.2	8.6	1.3	0.9
	家計、金銭のこと	574	-	0.5	0.2	0.2	0.2	8.5	0.5	8.4	7.8	6.3	0.7	0.9
	遊びのこと	41	-	2.4	2.4	2.4	-	12.2	-	9.8	7.3	17.1	-	-
	性格のこと	137	-	2.2	0.7	0.7	-	12.4	1.5	10.9	10.9	16.8	-	0.7
	健康のこと	287	-	0.7	0.3	0.3	0.3	7.3	1.0	10.1	8.0	6.3	0.3	1.4
	性的なこと	48	-	-	-	-	2.1	18.8	-	2.1	16.7	18.8	-	-
	外見やスタイルのこと	193	-	0.5	-	-	-	13.0	1.0	8.3	9.3	5.7	0.5	-
	政治や社会のこと	163	-	0.6	-	-	0.6	8.6	1.8	11.0	5.5	7.4	1.2	0.6
	その他	21	-	-	-	-	-	9.5	-	42.9	9.5	9.5	-	-
とくに悩みや心配ごとはない	49	-	-	-	-	-	-	2.0	6.1	-	-	49.0	-	
無回答	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	

(3) 悩みや心配ごとの相談先として知っているもの



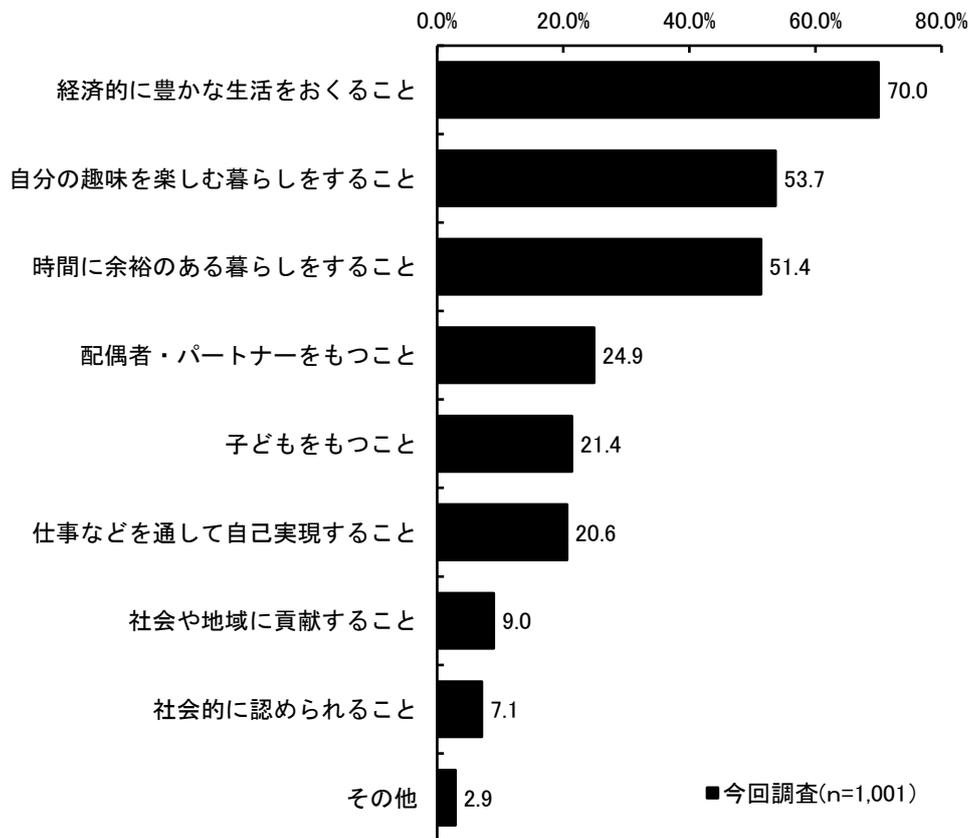
悩みや心配ごとの相談先として知っているものについては、「こども総合相談センター（えがお館）」の割合が12.8%で最も高く、次いで「民生委員・児童委員」が12.2%、「福岡市生活自立支援センター」が11.1%となっている。

## 第4章 価値観について

## 1. 人生において優先したいこと

問18 あなたの人生において、優先したいことはどれですか。(〇は3つまで)

図表63 人生において優先したいこと



人生において優先したいことについては、「経済的に豊かな生活をおくること」の割合が70.0%で最も高く、次いで「自分の趣味を楽しむ暮らしをすること」が53.7%、「時間に余裕のある暮らしをすること」が51.4%、「配偶者・パートナーをもつこと」が24.9%、「子どもをもつこと」が21.4%、「仕事などを通して自己実現すること」が20.6%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

年齢別にみると、18～24歳では「自分の趣味を楽しむ暮らしをすること」の割合が他の年齢に比べて高く、「時間に余裕のある暮らしをすること」の割合が他の年齢に比べて低くなっている。

図表64 年齢別 人生において優先したいこと

(単位: %)

		標本数 (人)	経済的に豊かな生活をおくること	仕事などを通して自己実現すること	社会や地域に貢献すること	社会的に認められること	自分の趣味を楽しむ暮らしをすること	時間に余裕のある暮らしをすること	配偶者・パートナーをもつこと	子どもをもつこと
全体		1,001	70.0	20.6	9.0	7.1	53.7	51.4	24.9	21.4
年齢別	18～24歳	207	67.1	20.3	7.2	8.2	61.4	44.9	30.4	14.0
	25～30歳	274	71.5	20.4	7.7	7.3	54.4	51.1	28.1	24.5
	31～34歳	226	71.7	21.2	9.3	8.0	54.9	58.0	22.1	20.4
	35～39歳	286	70.3	20.6	10.8	5.6	45.8	51.7	20.3	24.8
	無回答	8	37.5	12.5	25.0	-	87.5	37.5	12.5	12.5

(単位: %)

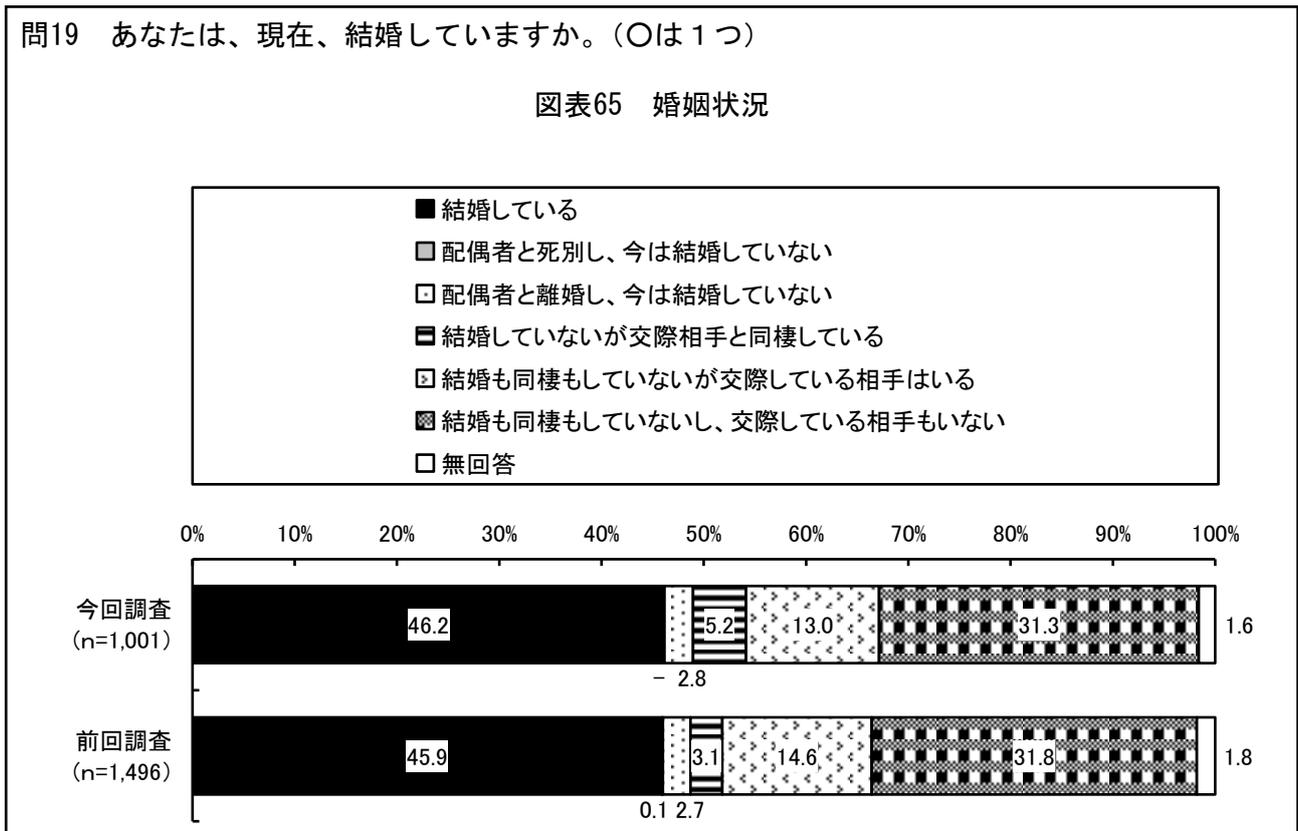
		標本数 (人)	その他	無回答
全体		1,001	2.9	1.4
年齢別	18～24歳	207	1.9	1.4
	25～30歳	274	2.2	0.7
	31～34歳	226	1.8	1.3
	35～39歳	286	5.2	2.1
	無回答	8	-	-

2. 結婚の状況について

(1) 婚姻状況

問19 あなたは、現在、結婚していますか。(○は1つ)

図表65 婚姻状況



現在の結婚の状況については、「結婚している」の割合が46.2%で最も高く、次いで「結婚も同棲もしていないし、交際している相手もない」が31.3%、「結婚も同棲もしていないが交際している相手はある」が13.0%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、男性では「結婚も同棲もしていないし、交際している相手もない」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「結婚している」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「結婚している」の割合が高くなっている。また、年齢が下がるにつれて「結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる」、「結婚も同棲もしていないし、交際している相手もない」の割合が高くなっている。

現在の就業状況別にみると、契約社員、派遣社員で働いている場合には「結婚も同棲もしていないし、交際している相手もない」の割合が4割半ばとなっている。

図表66 性別、年齢別、現在の就業状況別 婚姻状況

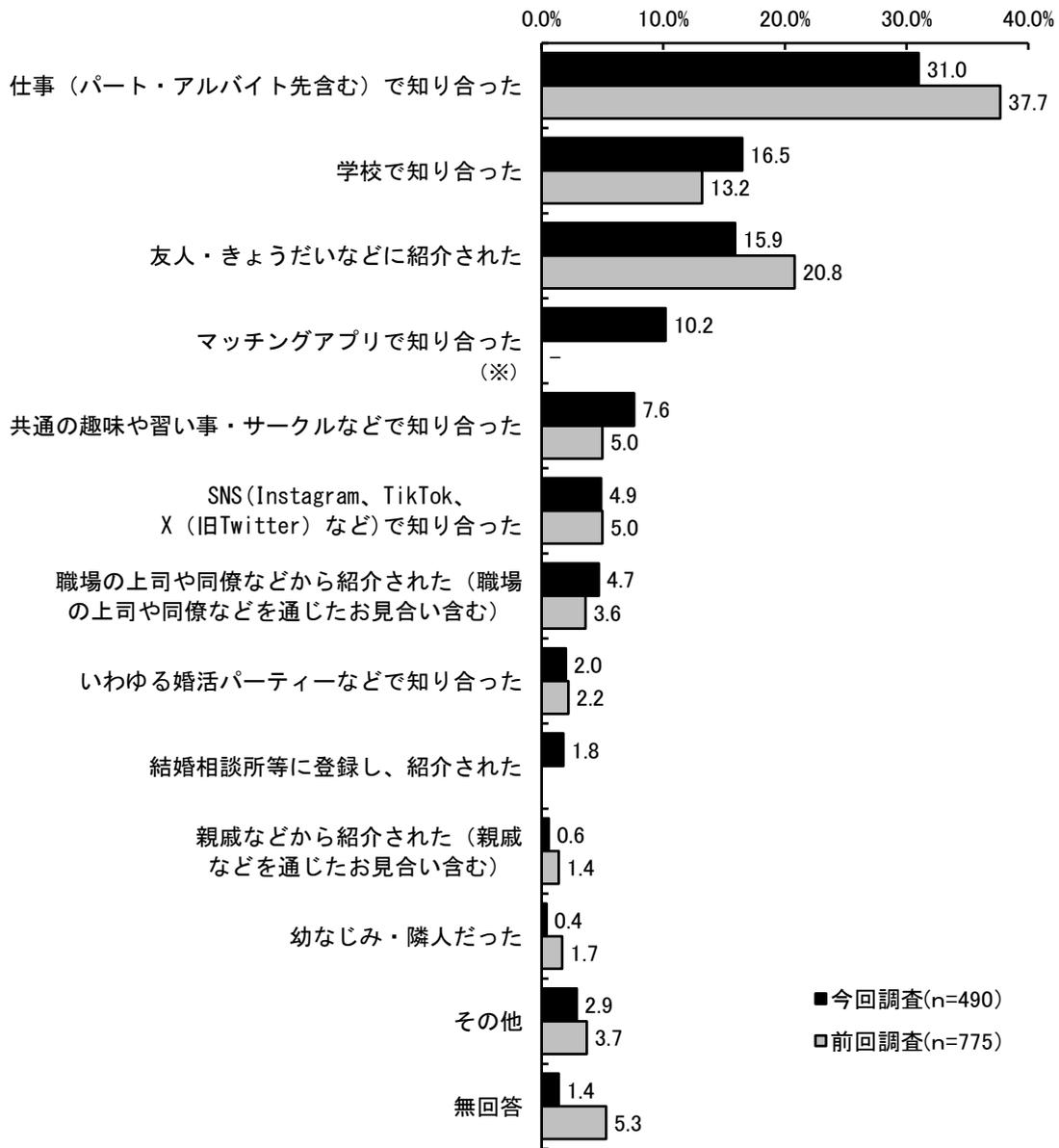
(単位:%)

		標本数(人)	結婚している	婚配者としていないが死別し、今は結婚している	婚配者としていないが離婚し、今は結婚している	結婚して同棲していないが交際相手と同居している	結婚も同棲もしていないし、交際している相手はない	結婚も同棲もしていないし、交際している相手もない	無回答
全体		1,001	46.2	-	2.8	5.2	13.0	31.3	1.6
性別	男性	316	41.1	-	0.9	4.1	10.8	40.8	2.2
	女性	671	49.3	-	3.6	5.7	13.9	26.5	1.0
	その他	4	-	-	-	25.0	-	75.0	-
	回答しない	4	-	-	-	-	50.0	50.0	-
	無回答	6	16.7	-	16.7	-	16.7	16.7	33.3
全体		1,001	46.2	-	2.8	5.2	13.0	31.3	1.6
年齢別	18～24歳	207	5.8	-	1.0	3.9	28.0	60.4	1.0
	25～30歳	274	39.8	-	2.9	8.8	15.7	31.8	1.1
	31～34歳	226	60.6	-	2.7	4.4	6.6	23.5	2.2
	35～39歳	286	70.6	-	3.5	3.5	4.9	16.1	1.4
	無回答	8	25.0	-	25.0	-	-	25.0	25.0
全体		861	51.6	-	2.9	5.8	11.3	27.1	1.4
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	48.1	-	2.7	6.1	13.5	28.6	1.0
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	21.8	-	1.8	10.9	18.2	45.5	1.8
	働いている(パート・アルバイト)	118	56.8	-	6.8	6.8	5.1	22.9	1.7
	自営業・自由業	42	57.1	-	2.4	2.4	11.9	21.4	4.8
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	94.9	-	-	2.6	-	2.6	-
	その他の仕事	7	57.1	-	-	-	14.3	28.6	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	75.0	-	-	12.5	-	12.5	-
	無職	21	14.3	-	-	4.8	4.8	71.4	4.8
	無回答	21	38.1	-	4.8	-	23.8	28.6	4.8

(2) 結婚相手と出会ったきっかけ

問19で「1」～「3」のいずれかを選んだ方にうかがいます。(結婚歴がある方)  
 問19-1 結婚している(していた)人について、どういうきっかけで相手と出会いましたか。  
 (〇は1つ)

図表67 結婚相手と出会ったきっかけ



(※)今回調査のみにある選択肢

結婚しているもしくはしたことがある人が相手と出会ったきっかけについては、「仕事(パート・アルバイト先含む)で知り合った」の割合が31.0%で最も高く、次いで「学校で知り合った」が16.5%、「友人・きょうだいなどに紹介された」が15.9%、「マッチングアプリで知り合った」が10.2%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「仕事(パート・アルバイト先含む)で知り合った」の割合は6.7ポイント減少している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

年齢別にみると、年齢が下がるにつれて「マッチングアプリで知り合った」の割合が高くなっている。

図表68 年齢別、現在の就業状況別 結婚相手と出会ったきっかけ

(単位: %)

	標本数(人)	学校で知り合った	共通の趣味や習い事・サークルなどで知り合った	仕事(パート・アルバイト先含む)で知り合った	職場の上司や同僚などから紹介された(職場の上司や同僚などを通じてお見合い含む)	友人・きょうだいなどに紹介された	親戚などから紹介された(含む)	幼なじみ・隣人だった	(単位: %)	
									その他	無回答
全体	490	16.5	7.6	31.0	4.7	15.9	0.6	0.4	4.9	
年齢別	18～24歳	14	21.4	-	21.4	-	14.3	-	-	7.1
	25～30歳	117	27.4	12.0	22.2	2.6	12.0	0.9	-	4.3
	31～34歳	143	9.8	5.6	36.4	5.6	16.1	0.7	0.7	7.7
	35～39歳	212	15.1	7.1	33.5	5.2	17.5	0.5	0.5	3.3
	無回答	4	-	-	-	25.0	50.0	-	-	-
全体	469	16.6	7.7	31.1	4.5	15.6	0.6	0.4	4.9	
現在の就業状況別	働いている(正社員)	260	16.9	7.7	32.7	5.0	13.1	1.2	0.4	3.8
	働いている(契約社員、派遣社員)	13	23.1	15.4	30.8	-	-	-	-	15.4
	働いている(パート・アルバイト)	75	24.0	5.3	26.7	2.7	20.0	-	-	5.3
	自営業・自由業	25	8.0	4.0	32.0	12.0	8.0	-	4.0	4.0
	専業主婦・主夫、家事手伝い	74	14.9	10.8	24.3	2.7	24.3	-	-	6.8
	その他の仕事	4	-	-	50.0	-	25.0	-	-	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	6	-	16.7	50.0	-	-	-	-	-
	無職	3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	33.3
	無回答	9	-	-	55.6	11.1	22.2	-	-	-

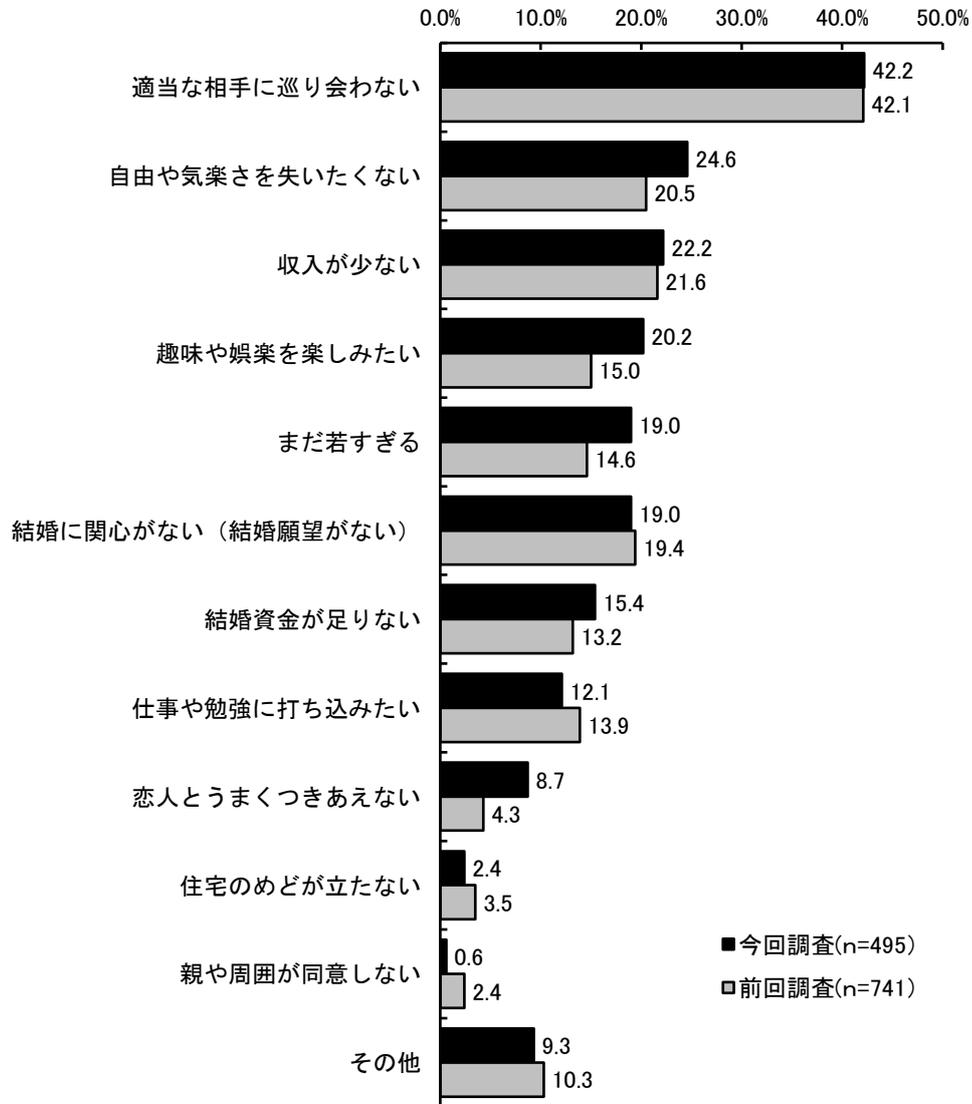
(単位: %)

	標本数(人)	マッチングアプリで知り合った	結婚相談所等に登録し、紹介された	いわゆる婚活パーティーなどで知り合った	その他	無回答
全体	490	10.2	1.8	2.0	2.9	1.4
年齢別	18～24歳	14	21.4	-	-	7.1
	25～30歳	117	14.5	-	0.9	2.6
	31～34歳	143	12.6	0.7	1.4	2.1
	35～39歳	212	5.7	3.8	3.3	3.3
	無回答	4	-	-	-	-
全体	469	10.4	1.9	1.9	3.0	1.3
現在の就業状況別	働いている(正社員)	260	11.2	2.3	1.5	2.7
	働いている(契約社員、派遣社員)	13	7.7	7.7	-	-
	働いている(パート・アルバイト)	75	9.3	-	1.3	5.3
	自営業・自由業	25	28.0	-	-	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	74	5.4	2.7	2.7	2.7
	その他の仕事	4	-	-	-	25.0
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	6	16.7	-	16.7	-
	無職	3	-	-	-	-
	無回答	9	-	-	11.1	-

(3) 結婚していない理由

問19で「4」～「6」のいずれかを選んだ方にうかがいます。(未婚の方)  
 問19-2 まだ結婚していない人について、その理由は何ですか。(〇は3つまで)

図表69 結婚していない理由



結婚したことがない人が結婚していない理由については、「適当な相手に巡り会わない」の割合が42.2%で最も高く、次いで「自由や気楽さを失いたくない」が24.6%、「収入が少ない」が22.2%、「趣味や娯楽を楽しみたい」が20.2%、「まだ若すぎる」が19.0%、「結婚に関心がない(結婚願望がない)」が19.0%、「結婚資金が足りない」が15.4%、「仕事や勉強に打ち込みたい」が12.1%となっている。

前回調査と比較すると、「趣味や娯楽を楽しみたい」の割合は5.2ポイント増加している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、男性では「適当な相手に巡り会わない」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「自由や気楽さを失いたくない」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、25～30歳では「収入が少ない」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。また、35～39歳では「自由や気楽さを失いたくない」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。さらに、年齢が上がるにつれて「結婚に関心がない（結婚願望がない）」の割合が高くなっている。

現在の結婚の状況別にみると、〔結婚していないが交際相手と同棲している〕では「収入が少ない」、「結婚資金が足りない」の割合が、〔結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる〕では「まだ若すぎる」の割合が、〔結婚も同棲もしていないし、交際している相手もいない〕では「適当な相手に巡り会わない」、「趣味や娯楽を楽しみたい」、「結婚に関心がない（結婚願望がない）」の割合がそれぞれ他の区分に比べて高くなっている。

図表70 性別、年齢別、現在の就業状況別、現在の結婚の状況別  
結婚していない理由（1/2）

		(単位:%)								
		標本数 (人)	い適 当な 相手 に 巡 り 会 わ な い	い恋 人 と う ま く つ き あ え な い	い仕 事 や 勉 強 に 打 ち 込 み た い	趣 味 や 娯 楽 を 楽 し み た い	自 由 や 気 楽 さ を 失 いた く な い	収 入 が 少 な い	結 婚 資 金 が 足 り な い	住 宅 の め ど が 立 た な い
全 体		495	42.2	8.7	12.1	20.2	24.6	22.2	15.4	2.4
性 別	男性	176	46.6	10.2	13.1	21.0	20.5	25.6	15.9	0.6
	女性	309	40.8	8.1	11.7	18.8	26.2	20.7	14.9	3.6
	その他	4	25.0	-	-	50.0	50.0	25.0	25.0	-
	回答しない	4	-	-	25.0	75.0	50.0	-	25.0	-
	無回答	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-
全 体		495	42.2	8.7	12.1	20.2	24.6	22.2	15.4	2.4
年 齢 別	18～24歳	191	36.6	5.8	17.8	19.4	16.8	16.2	13.6	0.5
	25～30歳	154	43.5	11.7	11.7	24.0	27.9	32.5	20.8	5.2
	31～34歳	78	51.3	7.7	9.0	12.8	24.4	23.1	15.4	3.8
	35～39歳	70	45.7	11.4	1.4	22.9	38.6	14.3	7.1	-
	無回答	2	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-
全 体		380	44.5	9.5	9.2	20.8	27.9	25.8	18.2	3.2
現 在 の 就 業 状 況 別	働いている(正社員)	246	49.2	6.9	9.8	21.5	26.4	24.4	19.1	2.8
	働いている(契約社員、派遣社員)	41	43.9	9.8	4.9	22.0	34.1	31.7	17.1	2.4
	働いている(パート・アルバイト)	41	29.3	9.8	4.9	24.4	17.1	34.1	24.4	7.3
	自営業・自由業	15	40.0	26.7	26.7	-	13.3	20.0	6.7	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	4	25.0	50.0	25.0	-	75.0	75.0	25.0	25.0
	その他の仕事	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	2	-	-	-	-	50.0	100.0	-	-
	無職	17	29.4	23.5	11.8	23.5	58.8	-	5.9	-
	無回答	11	54.5	9.1	-	27.3	36.4	27.3	18.2	-
全 体		495	42.2	8.7	12.1	20.2	24.6	22.2	15.4	2.4
現 在 の 結 婚 の 状 況 別	結婚していないが交際相手と同棲している	52	1.9	3.8	9.6	9.6	11.5	51.9	46.2	5.8
	結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる	130	10.8	4.6	16.2	7.7	21.5	21.5	23.8	6.9
	結婚も同棲もしていないし、交際している相手もいない	313	62.0	11.2	10.9	27.2	28.1	17.6	6.7	-

図表71 性別、年齢別、現在の就業状況別、現在の結婚の状況別  
結婚していない理由（2/2）

(単位:%)

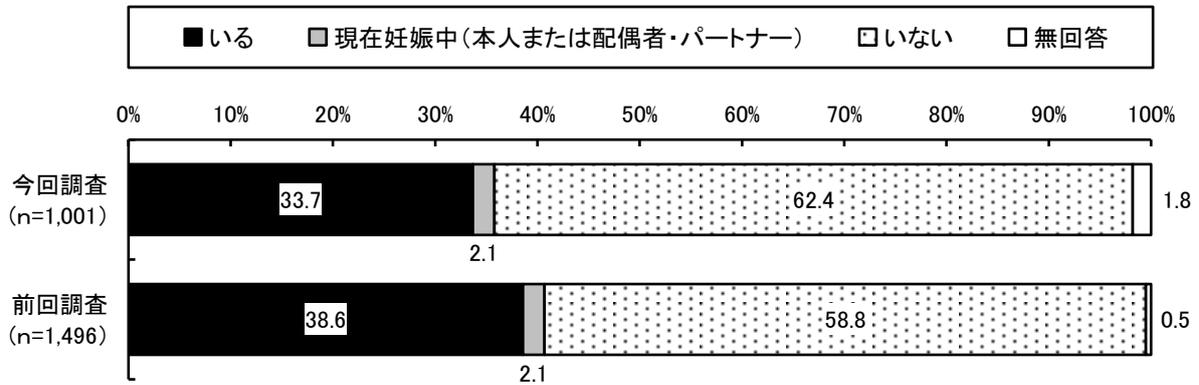
		標本数(人)	親や周囲が同意しない	まだ若すぎる	結婚に関心がない(結婚願望がない)	その他	無回答
全体		495	0.6	19.0	19.0	9.3	2.2
性別	男性	176	0.6	21.0	16.5	6.8	1.7
	女性	309	0.6	17.8	20.1	10.4	2.3
	その他	4	-	-	25.0	50.0	-
	回答しない	4	-	25.0	25.0	-	25.0
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-
全体		495	0.6	19.0	19.0	9.3	2.2
年齢別	18～24歳	191	0.5	44.0	13.6	5.2	2.6
	25～30歳	154	0.6	5.2	18.2	9.7	0.6
	31～34歳	78	-	2.6	21.8	15.4	2.6
	35～39歳	70	1.4	-	30.0	12.9	4.3
	無回答	2	-	-	100.0	-	-
全体		380	0.8	8.7	19.5	10.5	2.6
現在の就業状況別	働いている(正社員)	246	0.8	8.9	17.9	10.2	1.6
	働いている(契約社員、派遣社員)	41	-	7.3	17.1	9.8	4.9
	働いている(パート・アルバイト)	41	2.4	9.8	24.4	9.8	7.3
	自営業・自由業	15	-	13.3	20.0	13.3	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	4	-	-	-	-	-
	その他の仕事	3	-	-	66.7	66.7	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	2	-	-	50.0	-	-
	無職	17	-	11.8	29.4	11.8	5.9
	無回答	11	-	-	18.2	9.1	-
全体		495	0.6	19.0	19.0	9.3	2.2
現在の結婚の状況別	結婚していないが交際相手と同棲している	52	1.9	7.7	13.5	19.2	5.8
	結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる	130	0.8	33.1	7.7	13.8	2.3
	結婚も同棲もしていないし、交際している相手もいない	313	0.3	15.0	24.6	5.8	1.6

3. 子どもの状況について

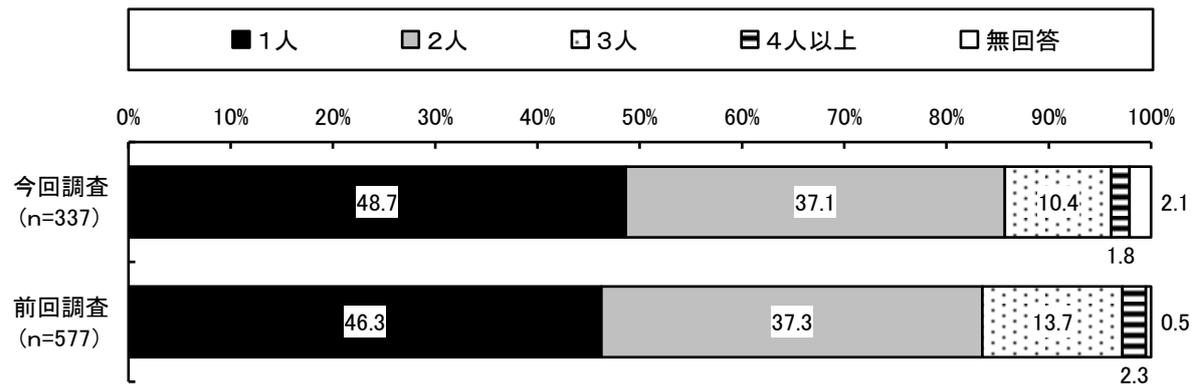
(1) 子どもの有無と人数

問20 あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。(○は1つ)

図表72 子どもの有無



図表73 子どもの人数



子どもがいるかどうかについては、「いない」の割合が62.4%で最も高く、次いで「いる」が33.7%、「現在妊娠中（本人または配偶者・パートナー）」が2.1%となっている。

子どもの人数については、「1人」の割合が48.7%で最も高く、次いで「2人」が37.1%、「3人」が10.4%となっている。

図表74 性別、年齢別、現在の就業状況別 子どもの有無

(単位:%)

		標 本 数 (人)	い る	配現在 偶在妊 者娠中 ・パート ・(本人 パート ナーま たは	い ない	無 回 答
全 体		1,001	33.7	2.1	62.4	1.8
性 別	男性	316	26.3	1.6	69.9	2.2
	女性	671	37.6	2.4	58.7	1.3
	その他	4	-	-	100.0	-
	回答しない	4	-	-	100.0	-
	無回答	6	33.3	-	33.3	33.3
全 体		1,001	33.7	2.1	62.4	1.8
年 齢 別	18～24歳	207	3.9	-	94.2	1.9
	25～30歳	274	23.0	3.3	73.0	0.7
	31～34歳	226	42.5	3.5	51.3	2.7
	35～39歳	286	58.0	1.4	38.8	1.7
	無回答	8	50.0	-	37.5	12.5
全 体		861	37.0	2.4	58.9	1.6
現 在 の 就 業 状 況 別	働いている(正社員)	511	29.9	2.3	66.9	0.8
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	14.5	1.8	83.6	-
	働いている(パート・アルバイト)	118	52.5	1.7	43.2	2.5
	自営業・自由業	42	38.1	4.8	54.8	2.4
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	79.5	5.1	11.5	3.8
	その他の仕事	7	57.1	-	42.9	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	50.0	-	50.0	-
	無職	21	4.8	-	85.7	9.5
	無回答	21	42.9	-	52.4	4.8

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

現在の就業状況別にみると、パート・アルバイトで働いている場合には「2人」の割合が最も高くなっている。

図表75 性別、年齢別、現在の就業状況別 子どもの人数

(単位:%)

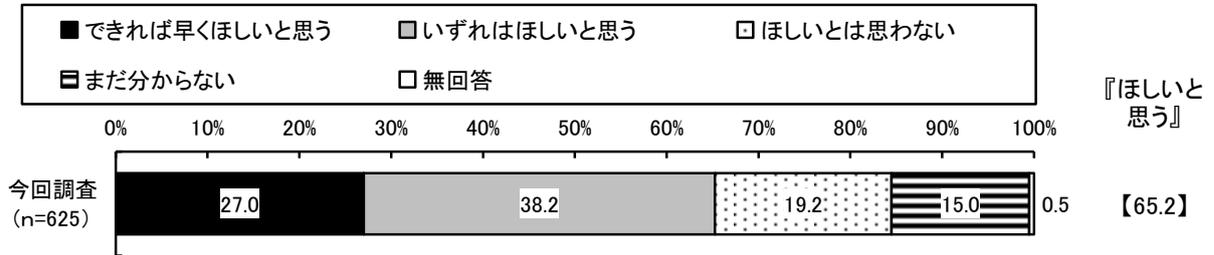
		標本数 (人)	1人	2人	3人	4人以上	無回答
全体		337	48.7	37.1	10.4	1.8	2.1
性別	男性	83	59.0	30.1	8.4	-	2.4
	女性	252	45.2	39.7	10.7	2.4	2.0
	その他	0	-	-	-	-	-
	回答しない	0	-	-	-	-	-
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-
全体		337	48.7	37.1	10.4	1.8	2.1
年齢別	18～24歳	8	87.5	12.5	-	-	-
	25～30歳	63	69.8	28.6	1.6	-	-
	31～34歳	96	57.3	34.4	6.3	2.1	-
	35～39歳	166	34.3	42.8	16.9	2.4	3.6
	無回答	4	25.0	50.0	-	-	25.0
全体		319	48.0	37.6	10.7	1.9	1.9
現在の就業状況別	働いている(正社員)	153	57.5	33.3	7.2	0.7	1.3
	働いている(契約社員、派遣社員)	8	62.5	25.0	-	12.5	-
	働いている(パート・アルバイト)	62	30.6	48.4	16.1	3.2	1.6
	自営業・自由業	16	25.0	50.0	18.8	-	6.3
	専業主婦・主夫、家事手伝い	62	45.2	37.1	12.9	3.2	1.6
	その他の仕事	4	50.0	25.0	25.0	-	-
	派遣会社などに登録している が現在は働いていない	4	50.0	50.0	-	-	-
	無職	1	-	100.0	-	-	-
	無回答	9	55.6	22.2	11.1	-	11.1

(2) 将来の子どもの希望

問20で「3」(いない)を選んだ方にうかがいます。

問20-1 あなたは将来子どもがほしいと思いますか。(○は1つ)

図表76 将来の子どもの希望



現在子どもがいない人が将来子どもがほしいかどうかについて、『ほしいと思う』(「できれば早くほしいと思う」と「いずれはほしいと思う」を合わせた割合)は65.2%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、男性では「いずれはほしいと思う」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「できれば早くほしいと思う」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、25歳以上では年齢が上がるにつれて『ほしいと思う』の割合が低くなっている。

現在の就業状況別にみると、正社員で働いている場合では『ほしいと思う』の割合は7割となっている。

現在の結婚の状況別にみると、『ほしいと思う』の割合は〔結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる〕で81.4%、〔結婚も同棲もしていないし、交際している相手もいない〕で55.3%となっている。

図表77 性別、年齢別、現在の就業状況別、現在の結婚の状況別 将来の子どもの希望

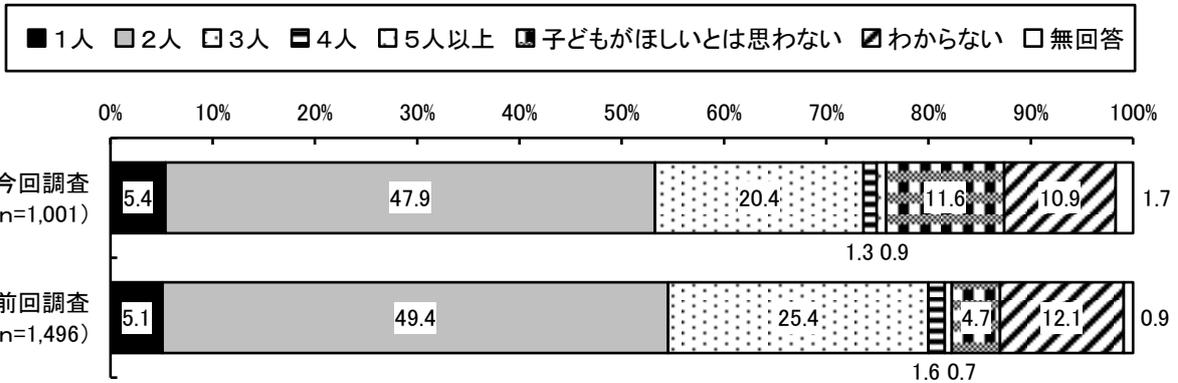
(単位:%)

		標本数(人)	できれば早くほしいと思う	いずれはほしいと思う	ほしいとは思わない	まだ分からない	無回答	『ほしいと思う』
全体		625	27.0	38.2	19.2	15.0	0.5	65.2
性別	男性	221	21.3	46.6	15.4	16.3	0.5	67.9
	女性	394	30.7	33.8	21.1	14.0	0.5	64.5
	その他	4	-	25.0	25.0	50.0	-	25.0
	回答しない	4	25.0	50.0	-	25.0	-	75.0
	無回答	2	-	-	100.0	-	-	-
全体		625	27.0	38.2	19.2	15.0	0.5	65.2
年齢別	18～24歳	195	15.9	52.3	12.3	19.0	0.5	68.2
	25～30歳	200	32.0	39.5	18.5	10.0	-	71.5
	31～34歳	116	31.0	31.0	24.1	13.8	-	62.0
	35～39歳	111	34.2	19.8	25.2	18.9	1.8	54.0
	無回答	3	-	-	100.0	-	-	-
全体		507	30.6	35.7	19.9	13.4	0.4	66.3
現在の就業状況別	働いている(正社員)	342	33.9	38.0	16.1	11.7	0.3	71.9
	働いている(契約社員、派遣社員)	46	19.6	37.0	28.3	15.2	-	56.6
	働いている(パート・アルバイト)	51	25.5	23.5	29.4	19.6	2.0	49.0
	自営業・自由業	23	43.5	30.4	26.1	-	-	73.9
	専業主婦・主夫、家事手伝い	9	44.4	22.2	11.1	22.2	-	66.6
	その他の仕事	3	-	-	66.7	33.3	-	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	50.0
	無職	18	-	27.8	38.9	33.3	-	27.8
	無回答	11	18.2	63.6	9.1	9.1	-	81.8
全体		625	27.0	38.2	19.2	15.0	0.5	65.2
現在の結婚の状況別	結婚している	124	46.0	29.8	14.5	9.7	-	75.8
	配偶者と死別し、今は結婚していない	-	-	-	-	-	-	-
	配偶者と離婚し、今は結婚していない	7	28.6	28.6	28.6	14.3	-	57.2
	結婚していないが交際相手と同棲している	51	33.3	29.4	17.6	19.6	-	62.7
	結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる	129	28.7	52.7	10.1	7.8	0.8	81.4
	結婚も同棲もしていないし、交際している相手もいない	309	18.1	37.2	24.6	19.4	0.6	55.3
	無回答	5	-	40.0	40.0	20.0	-	40.0

(3) 理想の子どもの人数

問21 あなたの理想として、子どもは何人が望ましいですか。(○は1つ)

図表78 理想の子どもの人数



理想とする子どもの人数については、「2人」の割合が47.9%で最も高く、次いで「3人」が20.4%、「子どもがほしいとは思わない」が11.6%、「わからない」が10.9%となっている。前回調査と比較すると、「子どもがほしいとは思わない」の割合は6.9ポイント増加している。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、女性では「3人」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、年齢が下がるにつれて「子どもがほしいとは思わない」の割合が高くなっている。

現在の就業状況別にみると、契約社員、派遣社員で働いている場合では「3人」の割合が1割未満となっている。

図表79 性別、年齢別、現在の就業状況別 理想の子ども的人数

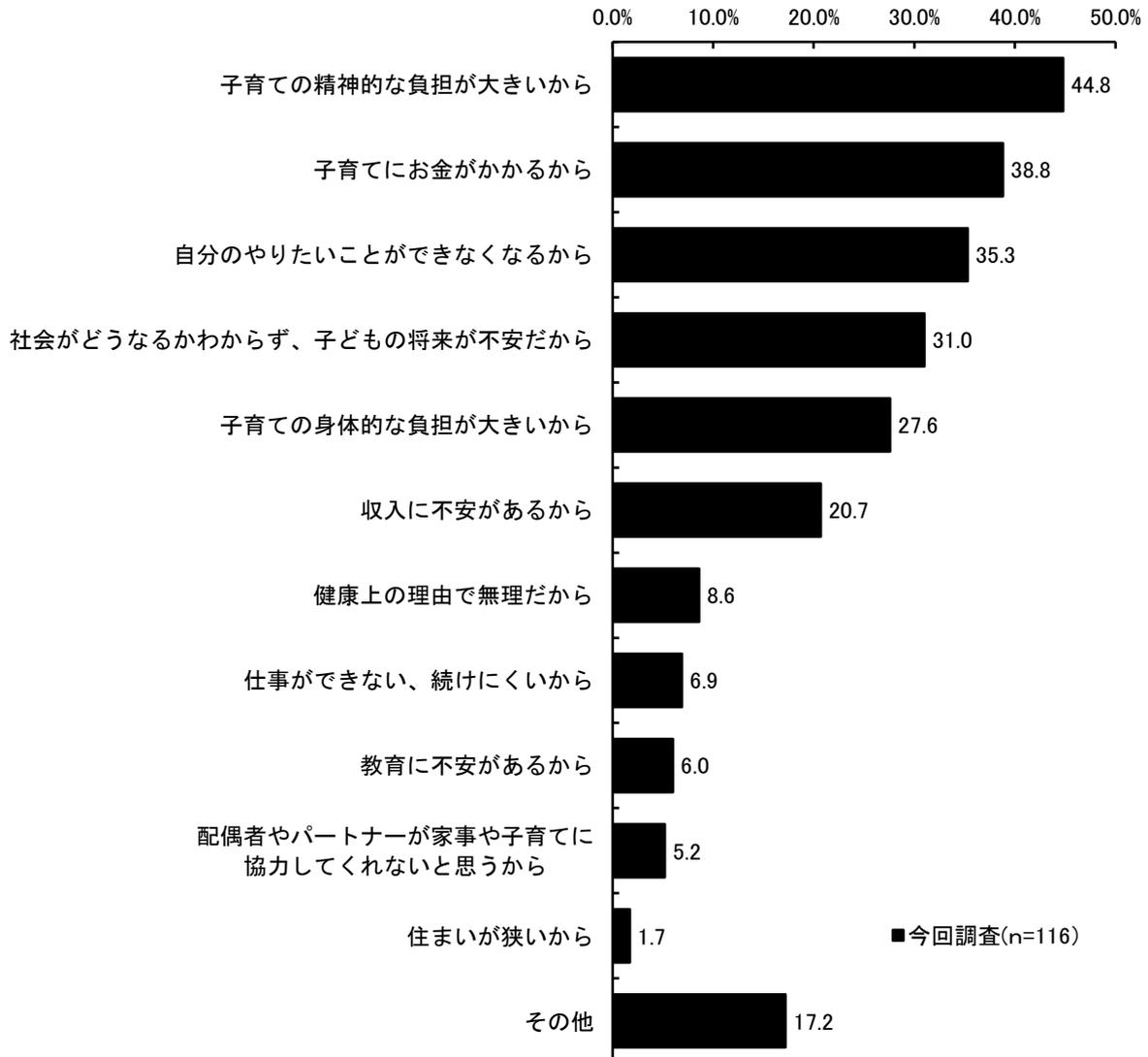
(単位:%)

		標本数 (人)	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもがほしいとは思わない	わからない	無回答
全体		1,001	5.4	47.9	20.4	1.3	0.9	11.6	10.9	1.7
性別	男性	316	6.3	50.0	16.5	0.9	0.3	9.8	14.2	1.9
	女性	671	4.9	47.5	22.5	1.5	1.2	11.9	8.9	1.5
	その他	4	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-
	回答しない	4	25.0	50.0	-	-	-	-	25.0	-
	無回答	6	-	-	16.7	-	-	50.0	16.7	16.7
全体		1,001	5.4	47.9	20.4	1.3	0.9	11.6	10.9	1.7
年齢別	18～24歳	207	3.4	49.3	17.4	0.5	1.0	13.0	14.0	1.4
	25～30歳	274	4.4	52.2	20.1	1.8	0.4	12.4	7.7	1.1
	31～34歳	226	7.1	46.9	17.7	2.7	0.4	10.6	12.4	2.2
	35～39歳	286	6.3	44.8	25.2	0.3	1.7	9.8	10.1	1.7
	無回答	8	12.5	-	12.5	-	-	37.5	25.0	12.5
全体		861	5.5	48.2	20.9	1.5	1.0	11.1	10.1	1.6
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	5.7	51.9	21.1	0.8	1.0	9.6	9.0	1.0
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	5.5	50.9	7.3	3.6	-	21.8	10.9	-
	働いている(パート・アルバイト)	118	5.9	33.9	26.3	2.5	2.5	11.9	13.6	3.4
	自営業・自由業	42	4.8	40.5	28.6	4.8	-	14.3	4.8	2.4
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	6.4	53.8	21.8	-	1.3	2.6	11.5	2.6
	その他の仕事	7	-	28.6	14.3	-	-	28.6	28.6	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	-	62.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-
	無職	21	-	19.0	4.8	4.8	-	47.6	19.0	4.8
	無回答	21	4.8	57.1	23.8	-	-	-	9.5	4.8

## (4) 子どもがほしいと思わない理由

問21で「6」(子どもがほしいと思わない)を選んだ方にうかがいます。  
問21-1 子どもがほしいとは思わない理由は何ですか。(〇は3つまで)

図表80 子どもがほしいと思わない理由



子どもがほしいとは思わない理由については、「子育ての精神的な負担が大きいため」の割合が44.8%で最も高く、次いで「子育てにお金がかかるから」が38.8%、「自分のやりたいことができなくなるから」が35.3%、「社会がどうなるかわからず、子どもの将来が不安だから」が31.0%、「子育ての身体的な負担が大きいため」が27.6%、「収入に不安があるから」が20.7%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、男性では「社会がどうなるかわからず、子どもの将来が不安だから」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「子育ての精神的な負担が大きいから」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、18～24歳では「社会がどうなるかわからず、子どもの将来が不安だから」の割合が他の年齢に比べて低くなっている。また、25～30歳では「収入に不安があるから」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。さらに、31～34歳では「子育ての身体的な負担が大きいから」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。その他、年齢が下がるにつれて「自分のやりたいことができなくなるから」の割合が高くなっている。

図表81 性別、年齢別、現在の就業状況別 子どもがほしいと思わない理由（1／2）

		(単位:%)								
		標本数 (人)	大きいから 子育ての身体的な負担が	大きいから 子育ての精神的な負担が	配偶者やパートナーと協力して 子育てに思うから	子育てにお金がかかるから	収入に不安があるから	住まいが狭いから	自分のやりたいことができなくなるから	仕事からできない、続けるに
全体		116	27.6	44.8	5.2	38.8	20.7	1.7	35.3	6.9
性別	男性	31	25.8	38.7	-	38.7	22.6	-	35.5	6.5
	女性	80	28.8	48.8	7.5	37.5	21.3	2.5	33.8	6.3
	その他	2	-	-	-	50.0	-	-	100.0	-
	回答しない	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	33.3	-	66.7	-	-	33.3	33.3
全体		116	27.6	44.8	5.2	38.8	20.7	1.7	35.3	6.9
年齢別	18～24歳	27	3.7	48.1	7.4	48.1	18.5	-	48.1	11.1
	25～30歳	34	32.4	50.0	8.8	44.1	29.4	2.9	38.2	8.8
	31～34歳	24	54.2	50.0	-	12.5	16.7	4.2	29.2	8.3
	35～39歳	28	21.4	35.7	3.6	46.4	17.9	-	25.0	-
	無回答	3	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3	-
全体		96	28.1	42.7	5.2	37.5	21.9	2.1	33.3	5.2
現在の就業状況別	働いている(正社員)	49	40.8	44.9	10.2	30.6	20.4	2.0	32.7	6.1
	働いている(契約社員、派遣社員)	12	8.3	25.0	-	41.7	41.7	-	41.7	-
	働いている(パート・アルバイト)	14	21.4	42.9	-	50.0	21.4	-	21.4	-
	自営業・自由業	6	33.3	66.7	-	16.7	-	-	50.0	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	2	-	50.0	-	100.0	100.0	50.0	-	-
	その他の仕事	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-
	無職	10	10.0	40.0	-	40.0	10.0	-	40.0	20.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-

図表82 性別、年齢別、現在の就業状況別 子どもがほしいと思わない理由（2/2）

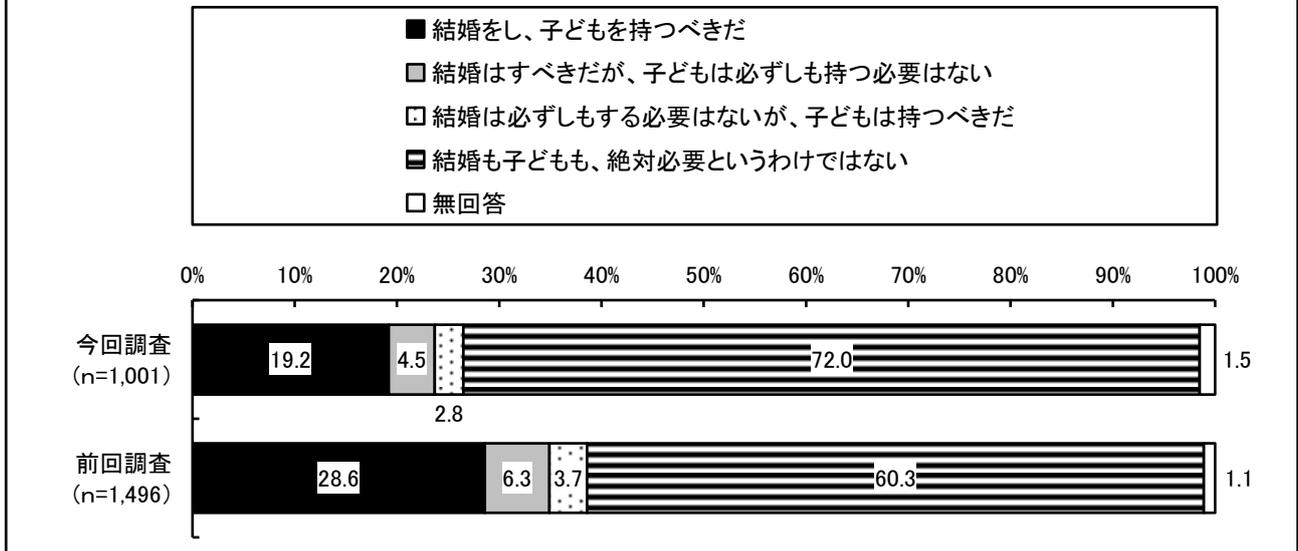
（単位：％）

		標本数（人）	健康上の理由で無理だから	教育に不安があるから	社会がどうなるかわからず、子どもの将来が不安だから	その他	無回答
全体		116	8.6	6.0	31.0	17.2	4.3
性別	男性	31	9.7	9.7	41.9	16.1	3.2
	女性	80	7.5	5.0	27.5	17.5	5.0
	その他	2	50.0	-	-	50.0	-
	回答しない	0	-	-	-	-	-
	無回答	3	-	-	33.3	-	-
全体		116	8.6	6.0	31.0	17.2	4.3
年齢別	18～24歳	27	3.7	14.8	18.5	25.9	-
	25～30歳	34	11.8	-	32.4	14.7	2.9
	31～34歳	24	12.5	4.2	37.5	8.3	8.3
	35～39歳	28	7.1	7.1	35.7	21.4	3.6
	無回答	3	-	-	33.3	-	33.3
全体		96	8.3	6.3	34.4	17.7	5.2
現在の就業状況別	働いている（正社員）	49	6.1	4.1	34.7	12.2	8.2
	働いている（契約社員、派遣社員）	12	-	-	41.7	25.0	8.3
	働いている（パート・アルバイト）	14	7.1	14.3	21.4	35.7	-
	自営業・自由業	6	-	-	66.7	-	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	2	-	-	-	-	-
	その他の仕事	2	50.0	50.0	-	50.0	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	1	-	-	100.0	-	-
	無職	10	30.0	10.0	30.0	20.0	-
無回答		0	-	-	-	-	-

4. 結婚や出産についての考え方

問22 結婚や出産について、あなたはどのような考えを持っていますか。（○は1つ）

図表83 結婚や出産についての考え方



結婚や出産についての考え方としては、「結婚も子どもも、絶対必要というわけではない」の割合が72.0%で最も高く、次いで「結婚をし、子どもを持つべきだ」が19.2%となっている。

前回調査と比較すると、「結婚も子どもも、絶対必要というわけではない」の割合は11.7ポイント増加し、「結婚をし、子どもを持つべきだ」の割合は9.4ポイント減少している。

性別にみると、男性では「結婚をし、子どもを持つべきだ」の割合が女性に比べて高くなっている。また、女性では「結婚も子どもも、絶対必要というわけではない」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、18～24歳では「結婚をし、子どもを持つべきだ」の割合が他の年齢に比べて高くなっている。

図表84 性別、年齢別、現在の就業状況別 結婚や出産についての考え方

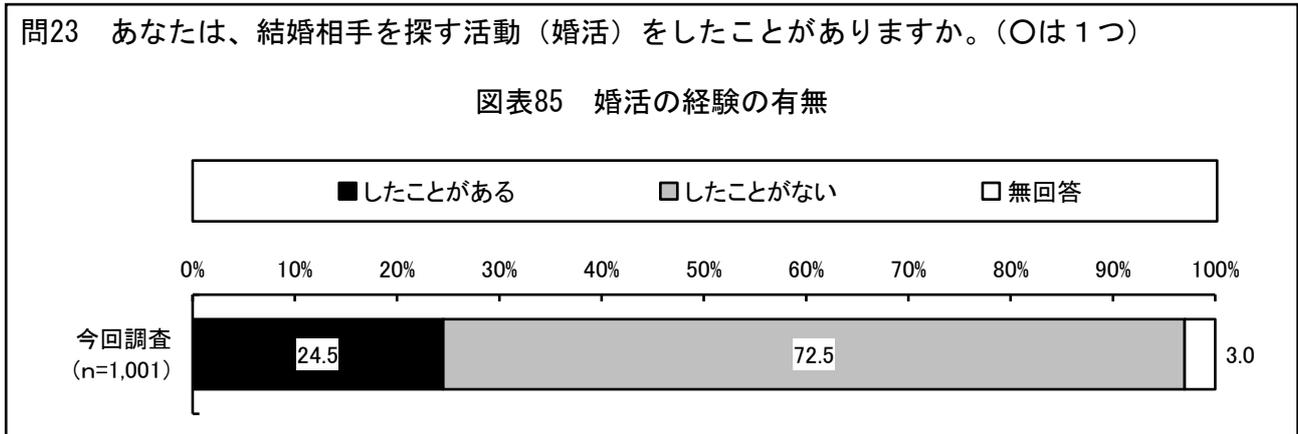
(単位:%)

		標本数 (人)	べき結婚 だをし、 子どもを 持つ	なも結 いは必 ずし も持 つが、 要子 はど	べき結 はな い必 ずし も持 つ	要結 婚と いう わけ でも は、 絶対 必	無 回 答
全体		1,001	19.2	4.5	2.8	72.0	1.5
性別	男性	316	29.1	8.2	2.8	57.9	1.9
	女性	671	14.6	2.7	2.7	78.8	1.2
	その他	4	25.0	-	-	75.0	-
	回答しない	4	-	-	25.0	75.0	-
	無回答	6	16.7	16.7	-	50.0	16.7
全体		1,001	19.2	4.5	2.8	72.0	1.5
年齢別	18～24歳	207	25.1	6.3	2.9	64.7	1.0
	25～30歳	274	19.0	4.4	3.3	72.3	1.1
	31～34歳	226	16.4	4.0	2.7	74.8	2.2
	35～39歳	286	17.1	3.8	2.4	75.2	1.4
	無回答	8	25.0	-	-	62.5	12.5
全体		861	18.1	4.6	2.6	73.3	1.4
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	20.5	6.3	1.6	71.2	0.4
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	14.5	-	5.5	78.2	1.8
	働いている(パート・アルバイト)	118	12.7	1.7	3.4	80.5	1.7
	自営業・自由業	42	23.8	2.4	9.5	61.9	2.4
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	12.8	5.1	2.6	74.4	5.1
	その他の仕事	7	-	-	-	100.0	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	12.5	-	-	87.5	-
	無職	21	14.3	-	4.8	76.2	4.8
	無回答	21	19.0	4.8	-	71.4	4.8

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

#### 5. 婚活について

##### （1）婚活の経験の有無



婚活の経験については、「したことがある」の割合が24.5%となっている。

図表86 年齢別 婚活の経験の有無

(単位: %)

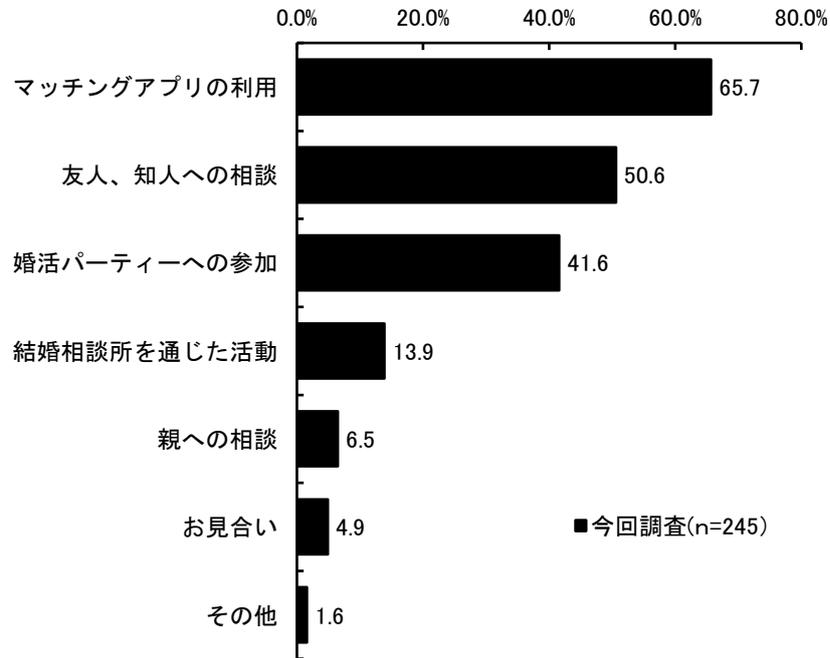
		標本数 (人)	したことがある	したことがない	無回答
全体		1,001	24.5	72.5	3.0
年齢別	18～24歳	207	5.3	92.3	2.4
	25～30歳	274	25.5	72.6	1.8
	31～34歳	226	32.3	65.5	2.2
	35～39歳	286	30.8	65.0	4.2
	無回答	8	37.5	25.0	37.5

## (2) 経験がある婚活の種類

問23で「1」(したことがある)を選んだ方にうかがいます。

問23-1 どのような婚活を行ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

図表87 経験がある婚活の種類



経験がある婚活の種類としては、「マッチングアプリの利用」の割合が65.7%で最も高く、次いで「友人、知人への相談」が50.6%、「婚活パーティーへの参加」が41.6%、「結婚相談所を通じた活動」が13.9%となっている。

### Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

性別にみると、女性では「友人、知人への相談」、「婚活パーティーへの参加」の割合が男性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、年齢が下がるにつれて「マッチングアプリの利用」の割合が高くなっている。また、年齢が上がるにつれて「結婚相談所を通じた活動」、「婚活パーティーへの参加」の割合が高くなっている。

図表88 性別、年齢別、現在の就業状況別 経験がある婚活の種類

(単位:%)

		標本数(人)	友人、知人への相談	親への相談	お見合い	マッチングアプリの利用	結婚相談所を通じた活動	婚活パーティーへの参加	その他	無回答
全体		245	50.6	6.5	4.9	65.7	13.9	41.6	1.6	0.8
性別	男性	56	42.9	3.6	1.8	62.5	12.5	28.6	1.8	-
	女性	186	53.2	7.5	5.9	67.2	14.5	46.2	1.6	0.5
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	2	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		245	50.6	6.5	4.9	65.7	13.9	41.6	1.6	0.8
年齢別	18～24歳	11	63.6	-	-	81.8	-	-	-	-
	25～30歳	70	47.1	10.0	1.4	81.4	4.3	35.7	-	-
	31～34歳	73	52.1	8.2	4.1	71.2	9.6	43.8	-	1.4
	35～39歳	88	52.3	3.4	8.0	47.7	26.1	48.9	4.5	1.1
	無回答	3	-	-	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-
全体		237	50.6	6.8	4.6	66.2	14.3	43.0	1.7	0.8
現在の就業状況別	働いている(正社員)	152	53.3	5.9	4.6	68.4	14.5	39.5	1.3	0.7
	働いている(契約社員、派遣社員)	13	15.4	7.7	7.7	76.9	15.4	38.5	7.7	-
	働いている(パート・アルバイト)	21	57.1	14.3	-	71.4	9.5	38.1	4.8	-
	自営業・自由業	18	55.6	5.6	5.6	83.3	11.1	55.6	-	-
	専業主婦・主夫、家事手伝い	23	47.8	8.7	8.7	30.4	21.7	60.9	-	4.3
	その他の仕事	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	3	100.0	-	-	33.3	-	33.3	-	-
	無職	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-
	無回答	4	-	-	-	75.0	25.0	75.0	-	-

図表89 結婚相手と出会ったきっかけ別 経験がある婚活の種類

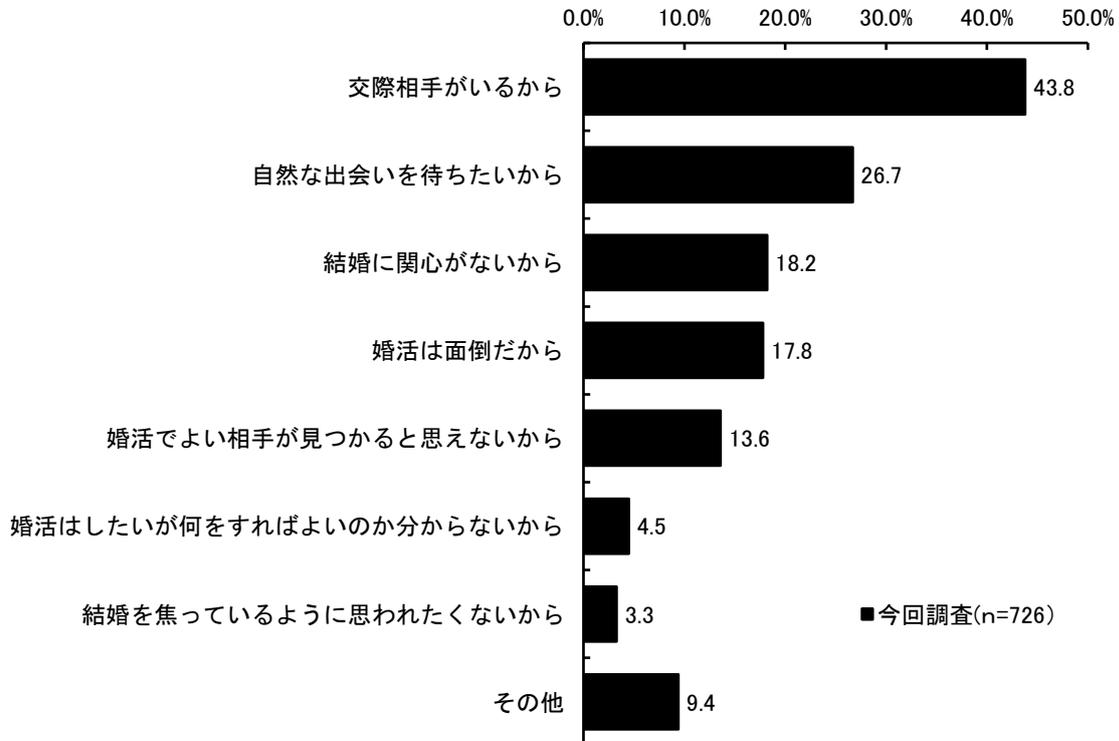
(単位:%)

		標本数 (人)	友人、 知人への相談	親への 相談	お見 合い	マッ チン グア プ リ の 利 用	結 婚 相 談 所 を 通 じ た 活 動	婚 活 パ ー テ ー へ の 参 加	そ の 他	無 回 答
全 体		134	56.7	6.7	6.7	51.5	17.9	45.5	2.2	0.7
結 婚 相 手 と 出 会 っ た き っ か け 別	学校で知り合った	4	75.0	25.0	-	50.0	25.0	-	-	-
	共通の趣味や習い事・サークルなどで知り合った	10	30.0	10.0	10.0	50.0	-	60.0	-	-
	仕事(パート・アルバイト先含む)で知り合った	24	66.7	4.2	-	37.5	20.8	54.2	4.2	4.2
	職場の上司や同僚などから紹介された(職場の上司や同僚などを通)	10	80.0	10.0	20.0	30.0	-	40.0	-	-
	友人・きょうだいなどに紹介された	24	75.0	8.3	-	37.5	8.3	37.5	8.3	-
	親戚などから紹介された(親戚などを通じたお見合い含む)	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	幼なじみ・隣人だった	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SNS(Instagram、TikTok、X(旧Twitter)など)で知り合った	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マッチングアプリで知り合った	38	50.0	5.3	7.9	94.7	15.8	42.1	-	-
	結婚相談所等に登録し、紹介された	9	11.1	-	-	22.2	88.9	33.3	-	-
	いわゆる婚活パーティーなどで知り合った	9	66.7	-	11.1	11.1	11.1	88.9	-	-
	その他	3	33.3	-	-	66.7	-	33.3	-	-
	無回答	1	-	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-

(3) 婚活をしない理由

問23で「2」（したことがない）を選んだ方にうかがいます。  
問23-2 婚活をしない理由は何ですか。（〇は3つまで）

図表90 婚活をしない理由



婚活をしない理由については、「交際相手がいるから」の割合が43.8%で最も高く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」が26.7%、「結婚に関心がないから」が18.2%、「婚活は面倒だから」が17.8%、「婚活でよい相手が見つかると思えないから」が13.6%となっている。

性別にみると、女性では「交際相手がいるから」の割合が男性に比べて高くなっている。  
 年齢別にみると、年齢が下がるにつれて「自然な出会いを待ちたいから」、「結婚に関心がないから」の割合が高くなっている。

図表91 性別、年齢別、現在の就業状況別 婚活をしない理由

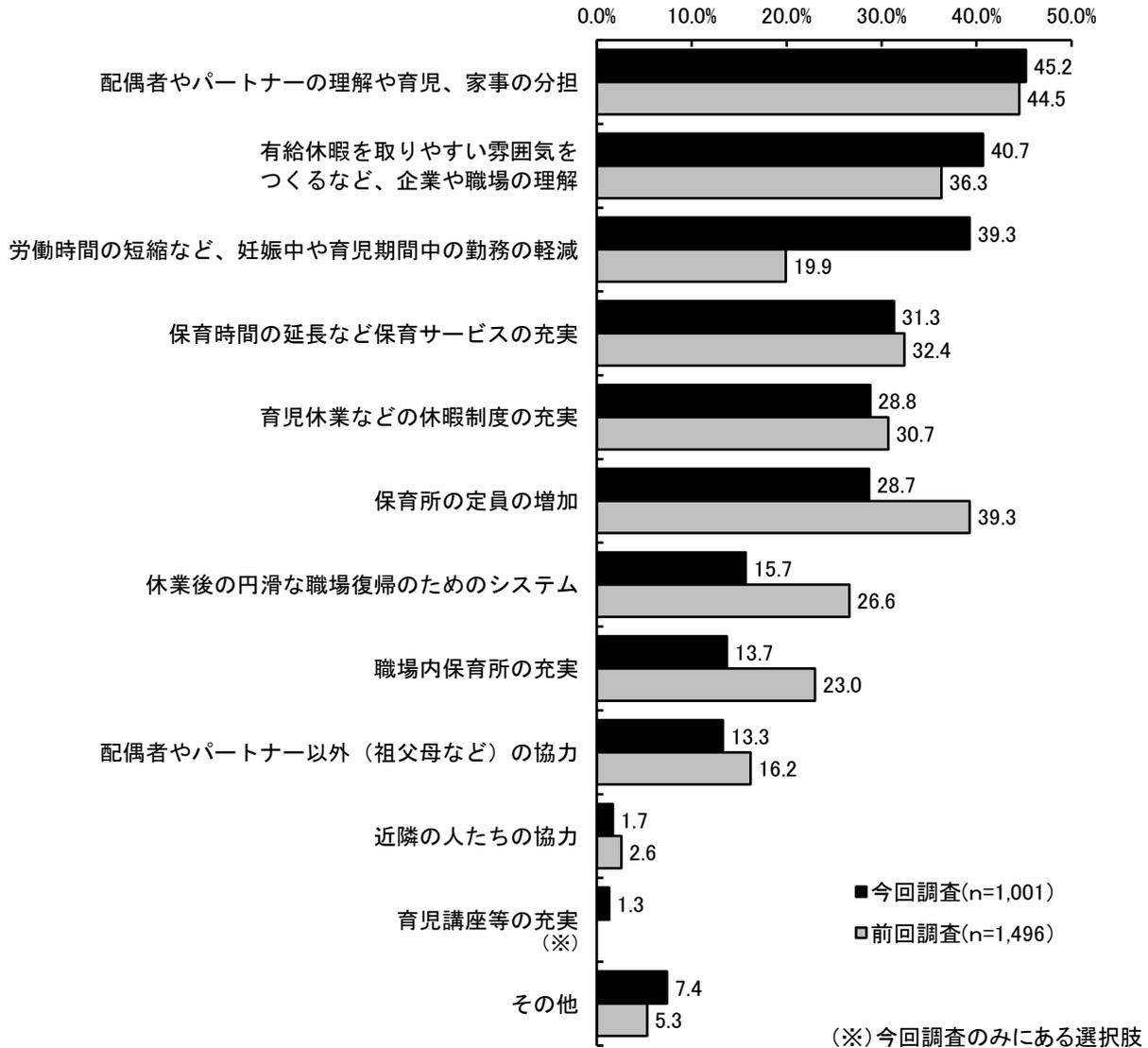
(単位:%)

		標本数(人)	交際相手がいるから	らば婚活よいのか分らないからすれ	から自然な出会いを待ちたい	る婚活でよい相手が見つかると思えないから	婚活は面倒だから	結婚を焦っていているように思われたくないから	結婚に関心がないから	その他	無回答
全体		726	43.8	4.5	26.7	13.6	17.8	3.3	18.2	9.4	6.1
性別	男性	249	35.3	7.6	29.7	11.6	18.5	4.0	18.9	10.0	5.6
	女性	469	48.4	3.0	24.9	14.7	17.5	3.0	17.7	9.0	6.4
	その他	3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-
	回答しない	2	-	-	100.0	-	50.0	-	-	-	-
	無回答	3	66.7	-	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-
全体		726	43.8	4.5	26.7	13.6	17.8	3.3	18.2	9.4	6.1
年齢別	18~24歳	191	33.5	5.2	35.6	13.1	18.8	1.6	20.9	13.1	3.7
	25~30歳	199	51.3	4.5	27.1	17.1	14.6	5.5	18.1	4.0	4.5
	31~34歳	148	45.3	4.1	24.3	12.2	20.9	2.7	17.6	10.1	8.1
	35~39歳	186	45.7	4.3	19.4	11.8	17.7	3.2	15.1	10.8	8.6
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
全体		600	47.0	5.0	24.5	14.2	18.5	3.5	17.5	7.5	6.3
現在の就業状況別	働いている(正社員)	348	48.3	5.7	24.7	15.2	19.0	3.2	18.4	6.6	5.5
	働いている(契約社員、派遣社員)	41	43.9	2.4	22.0	24.4	22.0	4.9	12.2	14.6	-
	働いている(パート・アルバイト)	94	44.7	6.4	26.6	11.7	12.8	3.2	12.8	6.4	9.6
	自営業・自由業	22	54.5	-	27.3	-	13.6	9.1	31.8	13.6	9.1
	専業主婦・主夫、家事手伝い	53	56.6	1.9	18.9	7.5	20.8	1.9	13.2	9.4	7.5
	その他の仕事	6	33.3	-	-	-	16.7	-	33.3	16.7	16.7
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	5	80.0	-	20.0	60.0	20.0	-	-	-	-
	無職	18	16.7	5.6	27.8	16.7	16.7	-	33.3	5.6	11.1
	無回答	13	23.1	7.7	38.5	7.7	38.5	15.4	15.4	-	7.7

6. 子育てと仕事の両立に必要なだと思うこと

問24 子育てと仕事を両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
 (○は3つまで)

図表92 子育てと仕事の両立に必要なと思うこと



子育てと仕事を両立させるために必要だと思うことについては、「配偶者やパートナーの理解や育児、家事の分担」の割合が45.2%で最も高く、次いで「有給休暇を取りやすい雰囲気をつくるなど、企業や職場の理解」が40.7%、「労働時間の短縮など、妊娠中や育児期間中の勤務の軽減」が39.3%、「保育時間の延長など保育サービスの充実」が31.3%、「育児休業などの休暇制度の充実」が28.8%、「保育所の定員の増加」が28.7%、「休業後の円滑な職場復帰のためのシステム」が15.7%、「職場内保育所の充実」が13.7%、「配偶者やパートナー以外（祖父母など）の協力」が13.3%となっている。

選択肢に相違があるが前回調査と比較すると、「労働時間の短縮など、妊娠中や育児期間中の勤務の軽減」の割合は19.4ポイント増加し、「職場内保育所の充実」の割合は9.3ポイント減少し、「保育所の定員の増加」の割合は10.6ポイント減少し、「休業後の円滑な職場復帰のためのシステム」の割合は10.9ポイント減少している。

性別にみると、女性では「配偶者やパートナーの理解や育児、家事の分担」の割合が男性よりも高くなっている。

年齢別にみると、年齢が下がるにつれて「育児休業などの休暇制度の充実」の割合が高くなっている。また、年齢が上がるにつれて「配偶者やパートナーの理解や育児、家事の分担」の割合が高くなっている。

現在の就業状況別にみると、正社員で働いている場合では「保育時間の延長など保育サービスの充実」の割合が他の就業状況に比べて高くなっている。また、契約社員、派遣社員で働いている場合では「育児休業などの休暇制度の充実」の割合が他の就業状況に比べて高くなっている。

図表93 性別、年齢別、現在の就業状況別 子育てと仕事の両立に必要なと思うこと（1/2）

(単位:%)

		標本数(人)	保育所の定員の増加	サービス時間の延長など保育	職場内保育所の充実	の軽減や育	の育児休業などの休暇制度	の休業後の円滑な職場復帰	や困窮を解消するなどの企業	解配や育児、家事の分担の理
全体		1,001	28.7	31.3	13.7	39.3	28.8	15.7	40.7	45.2
性別	男性	316	28.2	31.0	13.0	36.4	31.3	16.1	39.9	31.6
	女性	671	29.1	31.9	14.0	40.5	27.7	14.9	40.8	51.9
	その他	4	50.0	-	-	50.0	25.0	75.0	50.0	25.0
	回答しない	4	25.0	-	50.0	75.0	50.0	25.0	75.0	-
	無回答	6	-	16.7	-	16.7	-	33.3	33.3	50.0
全体		1,001	28.7	31.3	13.7	39.3	28.8	15.7	40.7	45.2
年齢別	18～24歳	207	23.7	24.2	11.6	34.3	36.2	19.8	43.5	39.1
	25～30歳	274	32.5	33.2	12.8	42.7	33.9	14.6	38.0	43.8
	31～34歳	226	29.6	32.3	13.7	38.5	24.8	16.4	41.2	48.2
	35～39歳	286	28.0	34.3	16.1	39.9	22.4	11.9	41.3	48.6
	無回答	8	25.0	12.5	12.5	50.0	-	62.5	25.0	37.5
全体		861	29.3	33.0	13.9	41.1	27.5	14.2	39.8	46.3
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	29.0	37.8	13.5	43.1	28.6	13.3	41.1	42.9
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	32.7	27.3	7.3	36.4	36.4	14.5	43.6	47.3
	働いている(パート・アルバイト)	118	29.7	22.0	17.8	34.7	25.4	14.4	39.8	51.7
	自営業・自由業	42	40.5	35.7	-	35.7	19.0	-	26.2	64.3
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	23.1	21.8	23.1	43.6	21.8	26.9	39.7	48.7
	その他の仕事	7	42.9	28.6	14.3	57.1	28.6	-	42.9	57.1
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	25.0	25.0	12.5	37.5	37.5	-	37.5	62.5
	無職	21	14.3	33.3	19.0	33.3	23.8	19.0	42.9	38.1
	無回答	21	38.1	33.3	9.5	47.6	28.6	19.0	23.8	52.4

Ⅲ 青年等（18～39歳）調査結果

図表94 性別、年齢別、現在の就業状況別 子育てと仕事の両立に必要なと思うこと（2／2）

(単位: %)

		標本数(人)	(配偶者やパートナ ー以外の協力)	近隣の人たちの協力	育児講座等の充実	その他	無回答
全体		1,001	13.3	1.7	1.3	7.4	4.9
性別	男性	316	15.8	2.8	2.2	8.9	6.3
	女性	671	12.2	1.2	0.9	6.9	4.0
	その他	4	25.0	-	-	-	-
	回答しない	4	-	-	-	-	-
	無回答	6	-	-	-	-	33.3
全体		1,001	13.3	1.7	1.3	7.4	4.9
年齢別	18～24歳	207	12.6	0.5	2.9	5.3	8.2
	25～30歳	274	13.5	2.9	1.1	6.2	3.3
	31～34歳	226	12.4	1.8	0.9	8.0	4.4
	35～39歳	286	14.7	1.4	0.7	9.8	4.2
	無回答	8	-	-	-	-	12.5
全体		861	13.6	2.0	0.8	7.8	4.6
現在の就業状況別	働いている(正社員)	511	14.7	1.6	1.0	7.0	4.1
	働いている(契約社員、派遣社員)	55	10.9	3.6	1.8	1.8	7.3
	働いている(パート・アルバイト)	118	11.9	1.7	-	8.5	5.1
	自営業・自由業	42	23.8	2.4	2.4	23.8	2.4
	専業主婦・主夫、家事手伝い	78	10.3	1.3	-	6.4	5.1
	その他の仕事	7	-	-	-	-	-
	派遣会社などに登録しているが現在は働いていない	8	-	12.5	-	-	12.5
	無職	21	14.3	4.8	-	9.5	9.5
	無回答	21	4.8	4.8	-	14.3	4.8

## 第5章 自由意見

問25 就職や結婚、地域のことなどで、日ごろ感じていること、また、福岡市に対して、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にご記入ください。

回答者324人から、563件の意見が挙げられている。  
主な項目を整理すると、以下のとおりである。

図表95 自由意見（1／5）

分 類	件数
<b>子育て支援について</b>	128
満足点・維持希望	39
おむつと安心定期便	18
保育料の軽減・補助・無償化	6
病児・病後児デイケアの無償化	5
保育園の増設、待機児童の解消	2
子どもプラザの充実	1
産前・産後のサポート	1
その他	6
不満点・改善希望	89
保育園の増設、待機児童の解消	16
保育士の増員、処遇の改善	16
病児・病後児デイケアの受入れ体制などの充実	9
おむつと安心定期便	6
保育料の軽減・補助・無償化	6
一時預かりの充実	5
ベビーシッター・家事代行ヘルパーの充実	3
保育園入園・継続条件の緩和	2
土日祝の保育園利用の充実	2
幼稚園の入園枠拡張	2
障がい児への支援(療育の充実等)	2
子育てに対する周囲の理解の促進	1
延長保育の充実(料金一律化等)	1
その他	18

図表96 自由意見（2／5）

分 類	件数
<b>経済的支援について</b>	76
満足点・維持希望	1
子ども医療費助成制度の拡充	1
不満点・改善希望	75
児童手当の増額・延長・所得制限撤廃	6
ひとり親家庭への助成	5
出産や育休に関する手当の増額	5
教育費や学用品代等の負担軽減	5
ひとり親家庭に限らない助成	3
不妊治療への助成	3
児童扶養手当の所得制限撤廃	3
医療費負担の軽減等(任意の予防接種含む)	2
住宅費の補助	2
中高生以上の子どもへの支援	1
就学援助の所得制限撤廃	1
子ども習い事応援事業の対象拡大や充実	1
受給までのスピードや受給日の柔軟化	1
その他	37
<b>学校、教育、放課後等について</b>	24
不満点・改善希望	24
給食費の補助・無償化	5
教育内容について	3
教員の増員・処遇の改善	2
保護者の負担解消(PTA、育成会など)	2
給食の充実	1
学区割の見直し	1
放課後児童クラブについて(利用時間の延長、利用条件の緩和など)	1
制服・カバンについて	1
不登校について	1
支援級・情緒級の充実	1
その他	6

図表97 自由意見（3／5）

分 類		件数
<b>公園や公共施設について</b>		36
公園や公共施設について	満足点・維持希望	5
	子育て交流サロンの充実	1
	公園が多い	1
	図書館の充実	1
	その他	2
	不満点・改善希望	31
	多様な公園の増設(ボール遊びができる等)	7
	公園の管理・整備(トイレや遊具の充実、清掃、安全など)	4
	図書館の充実	3
	屋内の遊び場の充実	2
	公共施設の駐車場の整備(設置、料金補助等)	2
	こども総合相談センターの充実	1
	勉強ができる施設の充実(自習室等)	1
	体育館の充実	1
	公園の増設	1
その他	9	
<b>相談、交流、情報</b>		20
相談、交流、情報	不満点・改善希望	20
	イベントの充実、交流	5
	安全な大人の交流の場(趣味等)	4
	子育てに関する情報の提供	3
	育児相談窓口の充実	3
	様々な制度に関する情報の提供	1
	その他	4
<b>保健、医療</b>		8
保健、医療	満足点・維持希望	1
	医療体制の充実	1
	不満点・改善希望	7
	医療・介護に携わる人たちの処遇の改善	3
	地域包括センターの充実	2
	医療体制の充実	1
その他	1	

図表98 自由意見（4／5）

分 類	件数
<b>交通、移動、安全</b>	46
満足点・維持希望	2
公共交通機関の利便性(延伸や増便等)	2
不満点・改善希望	44
道路・歩道の整備	15
歩行者・自動車・自転車のマナー	7
公共交通機関の利便性(延伸や増便等)	7
渋滞の緩和	5
公共交通機関でのマナー	3
犯罪抑制への取組み	3
その他	4
<b>住環境について</b>	32
満足点・維持希望	13
住み心地が良い	11
ゴミ・資源について	2
不満点・改善希望	19
ゴミ・資源について	9
住宅について	7
地域内での交流	1
騒音について	1
その他	1
<b>仕事、就職</b>	57
満足点・維持希望	2
起業への支援体制	1
雇用、働き方について	1
不満点・改善希望	55
子育てや不妊治療と仕事の両立ができる職場の環境整備	19
昇給	11
雇用、働き方について	9
育児休業制度・時間短縮制度をとりやすくする	6
男性の育児に関わる休暇取得の促進・勤務時間の見直し	1
その他	9
<b>結婚、子育てについて</b>	37
不満点・改善希望	37
結婚・子育てに積極的になれる社会にしてほしい	14
結婚・子育てに対する価値観の尊重	11
出会いの場の充実	8
その他	4
<b>税金について</b>	17
不満点・改善希望	17
減税、税金の使い方	17

図表99 自由意見（5／5）

分 類		件数
商業施設について		9
満足点・維持希望	商業施設の整備	1
		1
不満点・改善希望		8
商業施設の整備	商業施設の整備	3
	遊園地がほしい	2
	その他	3
その他		73
満足点・維持希望		21
アンケートについて	アンケートについて	5
	その他	16
不満点・改善希望		49
アンケートについて	アンケートについて	5
	性的マイノリティへの理解や支援	5
	様々な手続きや申請を簡単にしてほしい(オンライン化等)	3
	男性の育児・家事等への参加	1
	市の職員の対応	1
	その他	34
	その他	34
満足にも不満にも非該当		3
その他		3



## IV 調査票



# 福岡市青少年の意識と行動調査

(中学生・高校生等 ※ご本人)

## 福岡市の青少年の健全育成や体験活動の検討のため、ぜひアンケートにご協力ください。

- ◇ このアンケートは、住民基本台帳(令和5年9月1日時点)から無作為で選び、お送りしています。
- ◇ ご回答いただいた内容は、福岡市の子ども・若者の育成や体験活動の検討にのみ利用いたします。他の目的に利用することは一切ありません。
- ◇ **回答が難しかったり、答えたくない質問については、無理に回答する必要はありません。可能な範囲でお答えください。**

### ご記入にあたってのお願い

- (1) 中学生・高校生等ご本人が回答してください。
- (2) 答えが「2つまで」と書いてある場合は、〇は1つでもかまいません。
- (3) 答えが「3つまで」と書いてある場合は、〇は1つでも2つでもかまいません。
- (4) **回答は郵送もしくはオンラインでの1回限りです。**  
提出する際には、誤りがないか確認のうえ、提出してください。
- (5) このアンケートについては分からないことがあれば、下記の「問合せ先」に連絡してください。

### 郵送で回答する場合

- (1) 回答の記入は、なるべく黒または青のボールペンや鉛筆を使ってください。
- (2) 記入が終わりましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、**11月30日(木)までに**ポストに投函してください。返信用封筒に切手はいりません。
- (3) 調査票や返信用封筒に、あなたの氏名を記入する必要はありません。

### オンラインで回答する場合

- (1) パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスし、画面の指示に従って回答してください。なお、回答の際にはインターネット通信料がかかります。
- (2) 途中で一時保存する場合は、回答ページ下部の「一時保存」ボタンを押すと、再開URLが発行されます。(データの保存期間は7日間) **再開URLはメモをとるなど、必ず保管してください。**

### ◇調査専用画面URL

<https://src3.webcas.net/form/pub/src2/fukuokakodomo4>



### 問合せ先

福岡市こども未来局こども政策課  
 電話：092-707-1019 FAX：092-733-5534  
 メール：kodomoseisaku.CB@city.fukuoka.lg.jp  
 担当：森、岩倉  
 ※電話受付 時間：平日9時～17時30分

## あなたのことについて

問1 あなたの住んでいる区を選んでください。(〇は1つ)

1. 東 区
2. 博多区
3. 中央区
4. 南区
5. 城南区
6. 早良区
7. 西区

問2 あなたの性別を選んでください。(〇は1つ)

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 回答しない

問3 同居している家族について選んでください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 父親
2. 母親
3. きょうだい(あなたを除いて 人)
4. 祖父・祖母
5. おじ・おば
6. その他(具体的に )

問4 あなたが過去1年間に、学校の授業や部活動以外で利用したことがある公共施設はどこですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 公民館
2. 市民センター
3. 総合図書館、各区の市立図書館
4. 市総合体育館、市民体育館、各区体育館、市民プール
5. 小中学校の校庭、体育館
6. 公園
7. 福岡市動物園・植物園
8. 福岡市博物館・福岡市美術館・アジア美術館
9. 中央児童会館あいくる
10. 福岡市科学館
11. その他( )
12. 利用していない

問5 あなたは、地域の中で何らかの団体に所属していますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 自治会・町内会
2. 青少年育成連合会
3. 地域の子どもたちが活動する団体(子ども会など)
4. その他地域団体

## 携帯電話やインターネットの使用状況について

問6 あなたは携帯電話やスマートフォン、パソコンを持っていますか。(〇は1つ)

※学校から配布されているものは除く。

1. 持っている
2. 持っていない

**問6で「1」を選んだ方にうかがいます。**  
**問6-1 携帯電話やスマートフォンやパソコンなどをどのような目的で使うことが多いですか。**  
**(Oは3つまで)**

1. 家族とメールやメッセージのやりとり、通話をする
2. 友達とメロメロやメッセージのやりとり、通話をする
3. SNS (Instagram, TikTok, X (旧 Twitter) など) やブログ、掲示板などを閲覧したり投稿したりする
4. ゲームをする
5. 音楽を聴く、または動画を見る
6. 勉強や進路、趣味、遊びに関することなど調べ物をする
7. 写真を撮る
8. 日記や手帳などメモとして使用する
9. ネットショッピングをする
10. その他 ( )

**すべての方にうかがいます。**  
**問7 ① あなたは、平日1日あたりどれくらいインターネットやSNS (Instagram, TikTok, X (旧 Twitter) など) を使用していますか。(Oは1つ)**

1. 30分未満
2. 30分以上1時間未満
3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上3時間未満
5. 3時間以上4時間未満
6. 4時間以上
7. 使っていない
8. 分からない

**② あなたは、インターネットやSNS (Instagram, TikTok, X (旧 Twitter) など) を使って以下のようなことを経験したことはありませんか。(あてはまるものすべてにO)**

1. 悪口やいやがらせのメッセージなどを送られたり、書き込みをされたことがある
2. 悪口やいやがらせのメッセージなどを送ったり、書き込みをしたことがある
3. 他人が閲覧できる掲示板などで、自分や他人の情報 (名前、写真、メールアドレスなど) を書き込んだことがある
4. 保護者に話しくいサイトを見たことがある
5. ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある
6. 自分が知らない人やお店などからメッセージなどが届いたことがある
7. 迷惑メールなどが送られてきたことがある
8. インターネットで知り合った人とメッセージなどのやりとりをしたことがある
9. インターネットで知り合った同性と会ったことがある
10. インターネットで知り合った異性と会ったことがある
11. インターネットにのめり込んで勉強に集中できなくなったり睡眠不足になったりしたことがある
12. その他困ったことがある (具体的に: )
13. あてはまるものはない
14. 分からない

**問8 あなたの家では、インターネットやSNS (Instagram, TikTok, X (旧 Twitter) など)、メールの使い方について何かルールはありますか。(あてはまるものすべてにO)**

1. 利用時間を決めている
2. 利用場所を決めている
3. メールやメッセージを送る相手を制限している
4. 利用するサイトやアプリを制限している
5. 他人を誹謗中傷する書き込みをしないなど送信・投稿する内容を決めている
6. パスワードなどの大事な情報が漏れないようにしている
7. ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている
8. 困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている
9. その他 ( )
10. 特にルールを決めていない
11. 分からない

**問9 あなたは、青少年に不適切なサイト (出会い系やアダルトサイトなど) やネットいじめの問題などインターネットの危険性について、これまでに説明を受けたり学んだりしたことがありますか。(あてはまるものすべてにO)**

1. 学校で学んだ
2. 保護者から学んだ
3. きょうだいから学んだ
4. 機器を購入した時にお店の販売員から説明を受けた
5. 機器を購入した時に配布された資料で知った
6. 友達から教えてもらった
7. テレビや本・パンフレットなどで知った
8. インターネットで知った
9. その他 ( )
10. 特に教えてもらったり学んだりしたことはない
11. 分からない

**就学・就業の状況について**

問 10 あなたの現在の学校または就業の状況を選んでください。(○は1つ)

- 1. 中学校
- 2. 高等学校
- 3. 専門学校
- 4. 高等専門学校
- 5. 仕事をしている
- 6. 無職
- 7. その他 ( )

問 10で「5」または「6」を選んだ方にうかがいます。

問 10-1 あなたが最後に卒業(中退)した学校はどれですか。(○は1つ)

- 1. 中学校
- 2. 高等学校
- 3. 専門学校
- 4. 高等専門学校
- 5. その他 ( )

問 10で「6」を選んだ方にうかがいます。

問 10-2 あなたの家の暮らしを経済的に一番支えているのはどなたですか(仕送りも含む)。経済的に支えている方が何人かいる場合は、主な人をお答えください。(○は1つ)

- 1. あなた自身
- 2. 父
- 3. 母
- 4. 配偶者
- 5. きょうだい
- 6. 祖父母
- 7. 他の親族
- 9. その他 ( )
- 10. 分からない
- 8. 生活保護などを受けている

問 10で「6」を選んだ方にうかがいます。

問 10-3 ① 現在、就職又は進学を希望していますか。(○は1つ)

- 1. 就職したい
- 2. 進学したい
- 3. どちらも希望していない

② 現在、就職の悩みについてどこかに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. ハローワーク
- 2. 福岡市就労相談窓口
- 3. 福岡県若者就職支援センター
- 4. 地域若者サポートステーション
- 5. 若者総合相談センター(ユースサポート hub)
- 6. 区役所
- 7. 民間のカウンセリング窓口など
- 8. その他の機関

9. 過去に相談していたが今は相談していない

10. 過去も今も相談していない

上記②で「9」または「10」を選んだ方にうかがいます。

③ どのような場所なら相談したいと思えますか(あてはまるものすべてに○)

- 1. 親身に話を聴いてくれる場所
- 2. 専門的な助言をしてくれる場所
- 3. 希望する会社等の詳しい情報を知ることができる場所
- 4. 同じ悩みを持つ人と出会える場所
- 5. 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる場所
- 6. 無料で相談できる場所
- 7. その他 ( )
- 8. 相談したいとは思わない

上記③で「8」を選んだ方にうかがいます。

④ 相談したいとは思わない理由は何ですか(あてはまるものすべてに○)

- 1. 何を聴かれるか不安だから
- 2. 相手にうまく話せないから
- 3. 相談していることを人に知られたくないから
- 4. 自分のことを他人に知られたくないから
- 5. 相談しても解決できないと思うから
- 6. お金がかかるから
- 7. その他 ( )
- 8. 分からない

**ふだんのことについて**

問 11 あなたは、ふだん何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。枠内に数字を記入してください。(時間は24時間制で記入してください)

寝る時刻  時  時  時  時  時  時

起きる時刻  時  時  時  時  時  時

【24時間制で記入 例：午後10時→22時】

問 12 あなたは次のようなことをどの程度していますか。(ア) から (カ) のそれぞれについて、1つずつ選んでください。

	いつもしている	ときどきしている	していません
(ア) 親や家族に頼らず朝一人で起きる	1	2	3
(イ) 自分のベッドを整えるまたは布団の上げ下げをする	1	2	3
(ウ) 自分の部屋の掃除をする	1	2	3
(エ) 親や家族がやる家事の手伝い	1	2	3
(オ) あなたを中心に家事をする	1	2	3
(カ) 家族の世話をする	1	2	3

問12で(オ)もしくは(カ)を「1. いつもしている」「2. ときどきしている」に○をした方にならうかがいます。

問12-1 家事や家族の世話をすることで、自分のことをする時間が取れなかったり、やりたいこと(勉強・部活・遊び・睡眠等)ができなかったりすることがありますか。(○は1つ)

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. ない

すべての方にならうかがいます。

問13 あなたは「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つ)

※「ヤングケアラー」とは、本来大人が行うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どものごこととされています。

- 1. 聞いたことがあります
- 2. 聞いたことにはあるが、内容はよく知らない
- 3. 聞いたことはない

問13-1 あなた自身は、「ヤングケアラー」に当てはまると思えますか。(○は1つ)

- 1. 当てはまると思う
- 2. 当てはまらないと思う
- 3. 分からない

問14 ふだん自宅にいる時に、よくしていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. ゲームをする
- 2. テレビを見る・動画を見る
- 3. ラジオを聴く
- 4. 本を読む
- 5. 新聞を読む
- 6. 仕事をする
- 7. 勉強をする
- 8. 家族で団らんをする
- 9. 家事をする
- 10. 育児をする
- 11. 介護や看護をする
- 12. インターネット、SNSなどをする
- 13. その他 ( )

問15 あなたの勉強、テレビ、遊びなどの時間は、平日で1日当たり平均してどのくらいですか。(ア)から(コ)についてそれぞれ1つずつ選んでください。

	なし	30分以内	1時間くらい	2時間くらい	3時間くらい	4時間くらい	5時間以上
(ア) 家庭での勉強時間	1	2	3	4	5	6	7
(イ) 学習塾の時間	1	2	3	4	5	6	7
(ウ) 部活動や習い事の時間	1	2	3	4	5	6	7
(エ) テレビ、動画を見る時間	1	2	3	4	5	6	7
(オ) ゲームをする時間	1	2	3	4	5	6	7
(カ) 携帯電話、スマートフォンやパソコンを使う時間	1	2	3	4	5	6	7
(キ) 読書をする時間	1	2	3	4	5	6	7
(ク) 趣味や遊びの時間(上記以外)	1	2	3	4	5	6	7
(ケ) 家事をする時間	1	2	3	4	5	6	7
(コ) 家族の世話をする時間	1	2	3	4	5	6	7

問16 あなたは、学校が休みの日はどのような過ごしが多いですか。(○は3つまで)

- 1. パソコンやスマートフォン、タブレットでインターネットやメール、SNSをする
- 2. テレビや動画、音楽を楽しむ
- 3. ゲームをする
- 4. 本や雑誌を読む
- 5. 買い物に行く
- 6. 自宅で勉強をする
- 7. 塾に行く
- 8. ピアノ、ギターなど楽器を演奏する
- 9. 部活動や習い事をする
- 10. 部活動以外で運動やスポーツを行う
- 11. 友達と会う
- 12. ゲームセンターやカラオケボックスへ行く
- 13. 地域に開かれている子ども食堂や居場所へ行く
- 14. 公園や海、川、野原、空地などで遊ぶ
- 15. ハイキング、鉄道、ドライブなどの小旅行を楽しむ
- 16. ボランティア活動や地域での活動をする
- 17. 家事
- 18. 家族の世話
- 19. 家族で団らんする
- 20. なんとなく過ごす
- 21. その他 ( )

問17 あなたは日ごろ、放課後や学校が休みの日には、誰といっしょに過ごすことが一番多いですか。それぞれ2つまで選んで、下の欄の□の中に番号を記入してください。オンライン上の空間(SNSやYouTube、オンラインゲームなど)で過ごすものも含めて選んでください。

- 1. 家族
- 2. 交際相手
- 3. 学校の友だち
- 4. 塾や習い事の友だち
- 5. 近所の友だちや幼なじみ
- 6. ゲームセンターなどの遊び友だち
- 7. 地域で開かれている子ども食堂や居場所での仲間
- 8. SNSなどで知り合った友だち
- 9. その他 ( )
- 10. ひとりだけで過ごすことが多い

《放課後は》 → □ □ □ 《休みの日は》 → □ □ □

問 18 あなたが居心地のいい場所はどこですか。(○は2つまで)

1. 自分の家
2. 親族の家
3. 友だちの家
4. 学校
5. 学習塾
6. 部活動や習い事の活動場所
7. 地域で開かれている子ども食堂や居場所
8. 公園
9. オンライン上の空間 (SNS や YouTube、オンラインゲームなど)
10. ファストフード店やコンビニエンスストア
11. ゲームセンターやカラオケボックス
12. 本屋、DVD・CD ショップ
13. 天神や博多駅など人の集まるところ
14. 公共施設 (図書館、体育館、美術館など)
15. その他 ( )
16. ない

問 18-1 問 18 の選択肢以外で、もっとあたらしいなと思う場所はどんな場所ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自主学習できる場所
2. 学校や学習塾以外で勉強を教えてくれる人がいる場所
3. スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所
4. 友人とおしゃべりできる場所
5. ボランティア活動ができる場所
6. 学校とは違う新たな同世代の友人と出会える場所
7. 違う世代の人と出会える場所
8. 1 人でものんびり過ごせる場所
9. 学校や家庭での悩みを相談できる場所
10. 学校や家庭にいたくないときに気軽に寄ることができる場所
11. その他 ( )
12. 特になし

問 19 ふだんどのくらい外出していますか。(もっとも近いもの1つに○)

1. 学校や仕事で平日は毎日外出する
2. 学校や仕事で週に 3～4 日外出する
3. 遊びなどで頻繁に外出する
4. 人付き合いのためにときどき外出する
5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のとだけ外出する
6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7. 自分の部屋からは出るが、家からは出ない
8. 自分の部屋からはほとんど出ない

⇒問 20へ

問 19-1 「5」～「8」のいずれかを選んで方にうかがいます。

問 19-1 ① ふだんから家にいることが多くなったのはあなたが何歳ごろからですか。(特内に数字を記入)

歳ごろから

② ふだんから家にいるようになってどのくらい経ちますか。(○は1つ)

1. 6 か月未満
2. 6 か月以上1 年未満
3. 1 年以上3 年未満
4. 3 年以上5 年未満
5. 5 年以上7 年未満
6. 7 年以上

③ ふだんから家にいるようになってきたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 不登校 (小学校・中学校・高校)
2. 受験に失敗した
3. 就職活動がうまくいかなかった
4. 職場になじめなかった
5. 人間関係がうまくいかなかった (友人・家族など)
6. 家事や家族の世話
7. 病气
8. 妊娠した
9. その他 ( )
10. 分からない

④ 現在、以下のいずれかの場所に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学校
2. こども総合相談センター (えがお館)
3. 区役所
4. 若者総合相談センター (ユースサポート hub)
5. ひきこもり地域支援センター (ワンド)
6. ヤングケアラー相談窓口
7. 少年サポートセンター
8. 精神保健福祉センター
9. 病院・診療所
10. 民生委員・児童委員
11. NPO など民間の団体
12. 大学等の心理相談室・センター
13. インターネット相談サイト
14. その他の機関

15. 過去相談していたが今は相談していない

16. 過去も今も相談していない

上記④で「15」または「16」を選んだ方にうかがいます。

⑤ ふだんから家にいるようになったことについてどのような場所なら相談したいと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親身に話を聞いてくれる
2. 医学的な助言をしてくれる
3. 心のケアの専門家がいる
4. 精神科医がいる
5. 同じ悩みを持つ人と出会える
6. 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる
7. 無料で相談できる
8. 公的機関の人や医療の専門家ではない団体(NPOなど)である
9. 自宅に専門家が来てくれる
10. 自宅から近い
11. その他( )
12. 相談したくない

上記⑤で「12」を選んだ方にうかがいます。

⑥ 相談したくない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 何を聴かれるか不安だから
2. 相手にうまく話せないから
3. 相談していることを人(家族含む)に知られたくないから
4. 自分のことを他人に知られたくないから
5. 相談しても解決できないと思うから
6. お金がかかるから
7. 相談する場所が近くにないから
8. 相談する必要性を感じないから
9. その他( )
10. あてはまるものはない

図 20 悩みや心配ごとの相談先としてあなたが知っているものはありませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. こども総合相談センター(えがお館)
2. 若者総合相談センター(ユースサポート hub)
3. 福岡市生活自立支援センター
4. 民生委員・児童委員
5. 精神保健福祉センター
6. その他( )

友だちや交際相手との関係について

問 21 あなたと友だち(交際相手を除く)とのつきあいの中で、次のようなことがありますが、(あてはまるものすべてに○)

1. 友だちに好きな人や恋愛のことを話す
2. 友だちと将来のことについて真剣に話し合う
3. 友だちに家や親、家族に対する不満を話す
4. 失敗は友だちとお互いにかばいあう
5. 友だちとはなるべく言い合ったり争ったりしたくないと思う
6. 友だちが悪いことをしたら注意する
7. 友だちと本気でけんかする
8. お金や大切にしているものを友だちと貸したり借りたりする
9. 広く浅く付き合いより、一人の友だちとの深いつきあいを大切にしている
10. 友だちといつしよにいるときでも別々のことをしていることが多い
11. 気の合わない人とのつきあいをできるだけ避ける
12. 友だちというよりも一人でいる方が気持ちが悪く落ち着く

問 22 次のような行為を、あなた自身が経験したり、または周りの人の中で見たり聞いたりしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

《①あなた自身が経験したもの》

1. 交際相手に話しかけても長い間無視をされる
2. 交際相手から、どなられたり、おどされたりする
3. 交際相手から、人前でバカにされたり、ののしられたりする
4. 交際相手から、デート代やお金を無理やり出させられる
5. 交際相手から、叩かれたり、蹴られたりする
6. 交際相手から、物でなぐられたり、物を投げられたりする
7. 交際相手から、無理やりからだを触られる
8. 交際相手から、携帯電話の着信・発信履歴やメール・メッセージ等のチェックをされる
9. 交際相手から、常に自分の行動を報告するように命じられる

《②あなたの周りの人の中で見たり聞いたりしたもの》

1. 交際相手に話しかけても長い間無視をされる
2. 交際相手から、どなられたり、おどされたりする
3. 交際相手から、人前でバカにされたり、ののしられたりする
4. 交際相手から、デート代やお金を無理やり出させられる
5. 交際相手から、叩かれたり、蹴られたりする
6. 交際相手から、物でなぐられたり、物を投げられたりする
7. 交際相手から、無理やりからだを触られる
8. 交際相手から、携帯電話の着信・発信履歴やメール・メッセージ等のチェックをされる
9. 交際相手から、常に自分の行動を報告するように命じられる

問23 交際相手から以下のような行為があった場合、あなたはどのようになっていますか。(ア)から(ケ)についてそれぞれ1つずつ選んでください。

※交際相手がいない場合は、交際相手がいる場合を想定して回答してください。

	暴力だと思わない	暴力だと思わない	どちらともいえない
(ア) 話しかけても長い間無視をする	1	2	3
(イ) どなったり、おどしたりする	1	2	3
(ウ) 人前でバカにしたり、ののしったりする	1	2	3
(エ) デート代やお金を無理やり出させる	1	2	3
(オ) 叫んだり、蹴ったりする	1	2	3
(カ) 物でなぐったり、物を投げつける	1	2	3
(キ) 無理やりからだを触る	1	2	3
(ク) 携帯電話の着信・発信履歴やメール・メッセージ等のチェックをする	1	2	3
(ケ) 常に自分の行動を報告させるように命じる	1	2	3

問24 「DV」「デートDV」「デートDV」という言葉について、あなたはどの程度知っていますか。(ア)から(イ)についてそれぞれ1つずつ選んでください。

※「DV」とは、ドメスティックバイオレンスの略です。

	内容を知っている	内容は知らないが聞いたことはある	知らない
(ア) DV	1	2	3
(イ) デートDV	1	2	3

問25 交際相手からの暴力に関する相談ができる専門の場所について、あなたは知っていますか。(ア)から(イ)まで1つずつ選んでください。

1. 福岡市DV相談専用電話
2. アミカスDV相談ダイヤル
3. 区役所 (保健福祉センターなど)
4. こども総合相談センター (えがお館)
5. 子どもの人権110番
6. 警察署
7. その他 (具体的に)
8. 1つも知らない

あなたが日ごろ考えていることについて

問26 あなたは将来の目標がありますか。(○は1つ)

1. はっきりある
2. だいたいある
3. まだない
4. 考えたことがない

問27 将来、あなたが希望する仕事は次のどれですか。(○は3つまで)

1. 自分の趣味や能力 (専門知識や特技) が生かせる仕事
2. 仲間と楽しく働ける仕事
3. 働く時間が短い仕事
4. 休みがきちんと取れる仕事
5. 収入や雇用が安定している仕事
6. 仕事と家庭生活やプライベートが両立できる仕事
7. 高い収入が得られる仕事
8. 責任者として人を動かしたりできる仕事
9. 独立して (人に使われずに) やれる仕事
10. 世の中のためになるような仕事
11. 世間の人気を集めるような仕事
12. その他 ( )
13. 特定の会社に就職するつもりはない (アルバイト、フリーターなど)

問28 あなたが高校などを選ぶときに大切にしている (した) ことは次のどれですか。(○は3つまで)

1. 学校のイメージ
2. 学科・コース・教育内容
3. 自分の学力
4. 卒業後の進路
5. 通学時間
6. 制服
7. 部活動
8. 施設・設備
9. まわりの勧め
10. 学費
11. その他 ( )
12. 分らない
13. 高校などに進学しない ⇒問29へ

問29 「1」～「12」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問28-1 あなたが高校などで学びたいことは次のどれですか。(○は3つまで)

1. 自分が興味のある分野
2. 大学などへの進学に必要な学力
3. 就職するための知識・技能
4. 地域の課題等を解決できる力
5. 社会のルールやマナーなど
6. 国際的なコミュニケーション能力
7. IT・プログラミング等のスキル
8. 部活動
9. 資格取得
10. その他 ( )
11. 分らない

問 29 あなたは日ごろ、次の (ア) から (ケ) のような気持ちになることがどのくらいありますか。  
それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
(ア) 何となく不安である	1	2	3	4
(イ) 何もやる気がしない	1	2	3	4
(ウ) 周りからとりのこされたような気持ちになる	1	2	3	4
(エ) 学校や仕事での競争に疲れを感じる	1	2	3	4
(オ) 人と関わるよりも一人きりが一番楽だ	1	2	3	4
(カ) 自分には話せる人がいないと感じることがある	1	2	3	4
(キ) 自分はひとりぼっちだと感じることがある	1	2	3	4
(ク) 家族や学校で言いたいことをがまんすることがある	1	2	3	4
(ケ) 自分の意見が大切にされていないように感じることがある	1	2	3	4

問 30 「子どもの権利条約」について、あなたはどの程度知っていますか (○は1つ)

- よく知っている
- 少しは知っている
- 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 名前も内容もまったく知らない

問 31 あなたには現在、どんな悩みや心配ごとがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 受験や成績のこと
- 就職のこと
- 自分の将来のこと
- 家庭・家族のこと
- 友人や仲間のこと
- 好きな人や恋愛のこと
- お金のこと
- 遊びのこと
- 性格のこと
- 健康のこと
- 性のこと
- 外見やスタイルのこと
- 政治や社会のこと
- 学校生活のこと
- 体罰のこと
- いじめのこと
- その他 ( )
- とくに悩みや心配ごとはない

問 32 あなたは悩みや心配ごとを誰 (何) に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 父親
- 母親
- きょうだい
- 祖父母や親族
- 学校の先輩
- 学校や近所の友だち
- 学校や塾の先生
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー
- 子ども総合相談センター (えがお館)
- 若者総合相談センター (ユースサポート hub)
- 大学や民間団体などの相談窓口
- 福岡市生活自立センター
- 民生委員・児童委員
- 精神保健福祉センター
- 電話相談 (具体的に: )
- その他 ( )
- 誰にも相談したくない
- 相談する場所がわからない

### 家庭について

問 33 あなたは、今の自分の家庭での生活 (家族との関係性) にどのくらい満足していますか。(○は1つ)

- 満足している
- まあ満足している
- 少し不満である
- 不満である

問 34 あなたは家庭で保護者と話をする方ですか、それともあまり話さない方ですか。(○は1つ)  
【あてはまるものがない場合は回答不要です。】

- よく話をする
- ある程度話をする
- あまり話をしない
- まったく話をしない
- いっしょに生活してはいない

問 35 あなたの保嬰者の日ごろの様子についてうかがいます。  
次の(ア)から(シ)について、それぞれあてはまるものを1つずつ選んでください。

	そうである	そうでもない	どちらとも そうである	どちらとも ない
(ア) あなたのことをわかってきている方だ	1	2	3	3
(イ) あなたと一緒に過ごす時間を持ってくれない方だ	1	2	3	3
(ウ) あなたが何かやっているとすぐ手伝ってしまいう方だ	1	2	3	3
(エ) あなたについて何にでもすぐ口を出す方だ	1	2	3	3
(オ) 時と場合によって、あなたに対して言うことが違う	1	2	3	3
(カ) だいたいあなたの言いなりになっている方だ	1	2	3	3
(キ) あなたのきょうだいとあなたを差別する	1	2	3	3
(ク) あなたに対して体罰や暴力をする	1	2	3	3
(ケ) あなたの前で、あなた以外の家族に対して体罰や暴力をする	1	2	3	3
(コ) あなたに対して大きな声でどなる	1	2	3	3
(サ) あなたの前で、あなた以外の家族に対して大きな声でどなる	1	2	3	3
(シ) あなたに家事や家族の世話を押し付ける	1	2	3	3

### 地域での活動やボランティア活動について

問 36 次の(ア)から(ク)の活動について、今までの参加経験と今後参加したいかを1つずつ選んでください。

	今までの参加 経験の有無 も の 験 に か が あ る ○	今後、参加したいか 積極 的に 参加 したい	積極 的に 参加 したい が あ れ な い	参加 する も り は な い
(ア) 地域団体(子ども会など) 公民館などの活動		1	2	3
(イ) 体育・スポーツ大会や盆踊り大会などのお祭り		1	2	3
(ウ) 地域の環境美化や資源物回収(リサイクル)に 関する活動		1	2	3
(エ) 小学生や小さな子どもたちの遊びや学習、居場 所づくりなどを支援する活動		1	2	3
(オ) 高齢者や障がい者のための福祉に関する活動		1	2	3
(カ) 外国人との交流や国際協力に関する活動		1	2	3
(キ) 募金活動やチャリティイベントなどの活動		1	2	3
(ク) 災害支援のための活動		1	2	3

問 37 あなたには、次のような関係の「近所の大人」はいますか。(ア)から(オ)のそれぞれについて、  
1つずつ選んでください。

	たくさん いる	少し いる	い ない
(ア) 会えばあいさつをする人	1	2	3
(イ) 会えば立ち話をしている人	1	2	3
(ウ) いっしょにスポーツをしたり活動したりする人	1	2	3
(エ) 悩みごとを相談できる人	1	2	3
(オ) 悪いことをしたとき注意してくれる人	1	2	3

問 38 福岡市に対して、意見や要望があれば、自由に記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れて、切手は貼らずに投函してください。

# 福岡市青少年の意識と行動調査

(18～39歳の方)

**福岡市子ども・若者の育成や体験活動の検討のため、ぜひアンケートにご協力ください。**

- ◇ このアンケートは、住民基本台帳(令和5年9月1日時点)から無作為で選び、お送りしています。
- ◇ ご回答いただいた内容は、福岡市子ども・若者の育成や体験活動の場の検討にのみ利用させていただきます。他の目的に利用することは一切ございません。
- ◇ **回答が難しかったり、答えたくない質問については、無理にご回答いただく必要はありません。**  
可能な範囲でお答えください。

## ご記入にあたってのお願い

- (1) 18～39歳の方**ご本人**が回答してください。
- (2) 答えが「2つまで」と書いてある場合は、〇は1つでもかまいません。
- (3) 答えが「3つまで」と書いてある場合は、〇は1つでも2つでもかまいません。
- (4) **回答は郵送もしくはオンラインでの1回限り**です。誤りがないか確認のうえ、提出してください。
- (5) このアンケートについてご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

### 郵送で回答する場合

- (1) 回答の記入は、なるべく黒または青のボールペンや鉛筆を使ってください。
- (2) 記入が終わりましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、**11月30日(木)まで**にポストに投函してください。返信用封筒に切手は不要です。
- (3) 調査票や返信用封筒に、あなたの氏名を記入する必要はありません。

### オンラインで回答する場合

- (1) パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスしていただき、画面の指示に従って回答してください。なお、回答の際にはインターネット通信料がかかりますので、ご了承ください。
- (2) 途中で一時保存する場合は、回答ページ下部の「一時保存」ボタンを押すと、再開URLが発行されます。(回答データの保存期間は7日間です) **再開URLは必ず控えてください。**

### ◇調査専用画面URL

<https://src3.webcas.net/form/pub/src2/fukuokakodomo5>



### 問合せ先

福岡市子ども未来局こども政策部こども政策課  
 電話：092-707-1019 FAX：092-733-5534  
 メール：kodomoseisaku.CB@city.fukuoka.lg.jp  
 担当：森、岩倉  
 ※電話受付時間：平日9時～17時30分

## あなたのことについて

問1 あなたの住んでいる区を選んでください。(〇は1つ)

- 1. 東区      2. 博多区      3. 中央区      4. 南区
- 5. 城南区      6. 早良区      7. 西区

問2 あなたの年齢、性別をご記入ください。(令和5年10月1日現在)

《年齢》(枠内に数字を記入)

歳

《性別》(〇は1つ)

- 1. 男性      2. 女性      3. その他      4. 回答しない

問3 あなたと同居している方に、次にあげる方はいますか。あなたからの続柄で選んでください。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 配偶者・パートナー      4. 子ども      7. 他の親族
- 2. 父親      5. 祖父母      8. その他 (      )
- 3. 母親      6. きょうだい      9. 一人暮らし

問4 あなたの家の生計を立てているのは主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負擔(または仕送り)している人をお答えください。(〇は1つ)

- 1. あなた自身      4. 母親      7. 他の親族
- 2. 配偶者・パートナー      5. きょうだい      8. その他 (      )
- 3. 父親      6. 祖父母      9. 生活保護などを受けている

問5 あなたの居心地のいい場所はどこですか。(〇は2つまで)

- 1. 自分の家      10. ファーストフード店やコンビニエンスストア
- 2. 親族の家      11. ゲームセンターやカラオケボックス
- 3. 友だちの家      12. 本屋、DVD・CDショップ
- 4. 学校      13. 天神や博多駅など人の集まるところ
- 5. 学習塾      14. 公共施設(図書館、体育館、美術館など)
- 6. 部活動の場所、習い事の場所      15. その他 (      )
- 7. 地域で開かれている子ども食堂や居場所      16. ない
- 8. 公園
- 9. オンライン上の空間(SNSやYouTube、オンラインゲームなど)

問6 ふだん自宅にいる時に、よくしていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. インターネット、SNS などをする
2. ゲームをする
3. テレビを見る・動画を見る
4. ラジオを聴く
5. 本を読む
6. 新聞を読む
7. 勉強をする
8. 家族で囲らんをする
9. 仕事をする
10. 家事をする
11. 育児をする
12. 介護や看護をする
13. その他 ( )
14. あてはまるものがない

問7 ふだんどのくらい外出していますか (もっとも近いもの1つに○)

1. 仕事 (家事を含む) や学校で平日は毎日外出する
  2. 仕事 (家事を含む) や学校で週に3～4日外出する
  3. 遊び等で頻繁に外出する
  4. 人付き合いのためにときどき外出する
  5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事るときだけ外出する
  6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
  7. 自室からは出るが、家からは出ない
  8. 自室からほとんど出ない
- ⇒問8へ

問7で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問7-1 ① ふだんから家にいることが多くなったのはあなたが何歳頃からですか。(枠内に数字を記入)

- 歳ごろから
- ② ふだんから家にいるようになってどのくらい経ちますか。(○は1つ)
  1. 6か月未満
  2. 6か月以上1年未満
  3. 1年以上3年未満
  4. 3年以上5年未満
  5. 5年以上7年未満
  6. 7年以上

③ ふだんから家にいるようになったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 不登校 (小学校・中学校・高校)
2. 受験に失敗した
3. 大学になじめなかった
4. 就職活動がうまくいかなかった
5. 職場になじめなかった
6. 人間関係がうまくいかなかった (友人、家族など)
7. 病氣
8. 妊娠した
9. その他 ( )
10. あてはまるものはない

④ 現在、以下の場所に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病院・診療所
2. 各区保健福祉センター
3. 各区役所
4. 精神保健福祉センター
5. こども総合相談センター (えがお館)
6. 学校
7. ひきこもり地域支援センター (ワンド)
8. 少年サポートセンター
9. 民生委員・児童委員
10. 若者総合相談センター (ユースサポート hub)
11. NPO など民間の団体
12. 大学等の心理相談室・センター
13. インターネット相談サイト
14. その他の機関
15. 過去相談していたが今は相談していない
16. 過去も今も相談していない

上記④で「15」または「16」を選んだ方にうかがいます。

⑤ ふだんから家にいるようになったことについてのどのような場所なら相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親身に話を聴いてくれる
2. 医学的な助言をくれる
3. 心のケアの専門家がいます
4. 精神科医がいます
5. 同じ悩みを持つ人と出会える
6. 匿名で (自分の名前を知られずに) 相談できる
7. 無料で相談できる
8. 公的機関の人や医療の専門家ではない民間団体 (NPO など) である
9. 自宅に専門家が来てくれる
10. 自宅から近い
11. あてはまるものはない
12. 相談したいとは思わない

上記⑤で「12」を選んだ方にうかがいます。

⑥ 相識したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 何を聴かれるか不安だから
2. 相手にうまく話せないから
3. 相談していることを人(家族含む)に知られたくないから
4. 自分を他人に知られたくないから
5. 相談しても解決できないと思うから
6. お金がかかるから
7. 相談機関が近くにないから
8. 相談する必要を感じないから
9. その他 ( )
10. あてはまるものはない

すべての方にうかがいます。

問8 あなたは、今の生活にどのくらい満足していますか。(○は1つ)

1. 満足している
2. まあ満足している
3. 少し不満である
4. 不満である

問9 あなたが過去1年間に利用したことがある公共施設はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 公民館
2. 市民センター
3. 総合図書館、各区の市立図書館
4. 市総合体育館、市民体育館、各区体育館、市民プール
5. 小中学校の校庭、体育館
6. 公園
7. 福岡市動物園・植物園
8. 福岡市博物館・福岡市美術館・アジア美術館
9. 中央児童会館あいくる
10. 福岡市科学館
11. その他 ( )
12. 利用していない

問10 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。(○は1つ)

1. 頻繁にお互いの家を行き来する
2. ときどき家を訪問する
3. 会えば世間話をする
4. 会えばあいさつをする程度
5. あまりつきあいはない
6. 全くつきあいはない

問11 あなたは、地域の中で何らかの団体に所属していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会・町内会
2. 青少年育成連合会
3. 地域の子どもたちが活動する団体(子ども会など)
4. その他地域団体

問12 もっとあつたらしいなと思う場所はどのような場所ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自主学習できる場所
2. 講座やセミナーなど社会人としてのスキルアップに役立つ場所
3. スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所
4. 友人とおしゃべりができる場所
5. ボランティア活動ができる場所
6. 学校や職場とは違う新たな同世代の友人と出会える場所
7. 違う世代の人と出会える場所
8. 1人でものんびり過ごせる場所
9. 学校や職場、家庭での悩みを相談できる場所
10. 学校や職場、家庭にいたくないときに気軽に寄ることができ場所
11. その他 ( )
12. 特になし

就業・就学状況について

問13 現在の就学状況、学歴、現在の就業状況はどのようになっていますか。(○はそれぞれ1つ)

《①現在の就学状況》

1. 現在在学している
2. すでに卒業している
3. 中退した
4. 休学中である

《②最終学歴》①で「2」もしくは「3」に○をつけた方

1. 中学校
2. 高等学校
3. 専門学校
4. 高等専門学校・短期大学
5. 4年制大学・大学院
6. その他

《③現在の就業状況》①で「2」もしくは「3」に○をつけた方

1. 働いている(正社員)
2. 働いている(契約社員、派遣社員)
3. 働いている(パート・アルバイト)
4. 自営業・自由業
5. 専業主婦・主夫、家事手伝い
6. その他の仕事
7. 派遣会社などに登録しているが現在は働いていない
8. 無職

⇒問14へ

問 13-③で「7」または「8」を選んだ方にうかがいます。

問 13-1 現在働いていない理由としてあてはまるものを選んでください。(○は3つまで)

1. 自分が希望する仕事がないため
2. 応募しても採用されなかったため
3. 求人がないため
4. 自分に合う仕事が見つからないため
5. 働くことに意味や魅力を感じないため
6. 家事・出産・育児のため
7. 将来の目標に向けて勉強・訓練をしているため
8. 働かなくても生活できるため
9. 人間関係が気になるため
10. 健康上の理由
11. その他 ( )

問 13-③で「7」または「8」を選んだ方にうかがいます。

問 13-2 ① あなたは今までに働いていたことはありますか。(もっともあてはまるものに1つに○)

1. 正社員として働いていた
2. 契約社員、派遣社員として働いていた
3. パート・アルバイトとして働いていた (学生時代の経験を除く)
4. 自営業・自由業をしていた
5. その他の形態で働いていた
6. 働いたことはない

② 現在就職又は進学を希望していますか。(○は1つ)

1. 就職したい
2. 進学したい
3. どちらも希望していない

③ 現在就職活動をしていますか。(○は1つ)

1. している
2. していない

④ 就職の悩みについてどこかに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ハローワーク
2. 福岡市就労相談窓口
3. 福岡県若者就職支援センター
4. 地域若者サポートステーション
5. 若者総合相談センター (ユースサポート hub)
6. 区役所
7. 民間のカウンセリング窓口など
8. その他の機関

9. 過去相談していたが今は相談していない

10. 過去も今も相談していない

上記④で「9」または「10」を選んだ方にうかがいます。

⑤ 就職の悩みについてどのような場所なら相談したいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 親身に話を聞いてくれる場所
2. 専門的な助言をしてくれる場所
3. 希望する会社等の詳しい情報を知ることができる場所
4. 同じ悩みを持つ人と出会える場所
5. 匿名で (自分の名前を知られずに) 相談できる場所
6. 無料で相談できる場所
7. あてはまるものはない
8. 相談したくない

上記⑤で「8」を選んだ方にうかがいます。

⑥ 相談したくない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 何を聴かれるか不安だから
2. 相手にうまく話せないから
3. 相談していることを人に知られたくないから
4. 自分のことを他人に知られたくないから
5. 相談しても解決できないと思うから
6. お金がかかるから
7. その他 ( )
8. あてはまるものはない

## 日ごろの悩みなどについて

問 14 あなたは日ごろ、次の(ア)から(キ)のような気持ち(無気力感や気分の減退)になることがどのくらいありますか。それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
(ア) 何となく不安である	1	2	3	4
(イ) 何もやる気がしない	1	2	3	4
(ウ) 周りからとりのこされたような気持ちになる	1	2	3	4
(エ) 仕事や学校での競争に疲れを感じる	1	2	3	4
(オ) 人と関わるよりも一人きりが一番楽だ	1	2	3	4
(カ) 自分には話せる人がいないと感じることがある	1	2	3	4
(キ) 自分はひとりぼっちだと感じることがある	1	2	3	4

問 15 あなたには現在、どんな悩みや心配ことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事のこと
2. 受験や成績のこと
3. 就職のこと
4. 自分の将来のこと
5. 家庭・家族のこと
6. 友人や仲間のこと
7. 恋愛のこと、結婚のこと
8. 家計、金銭のこと
9. 遊びのこと
10. 性格のこと
11. 健康のこと
12. 性のこと
13. 外見やスタイルのこと
14. 政治や社会のこと
15. その他 ( )
16. とくに悩みや心配ごとはない

問 16 あなたは悩みや心配ごとを誰(何)に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父親
2. 母親
3. 配偶者・パートナー、恋人
4. きょうだい
5. 祖父母や親類
6. 職場の上司
7. 職場の同僚
8. 学校の先輩
9. 学校や近所の友だち
10. 学校などの先生
11. 青少年や若者を支援するNPO等の支援団体
12. 区役所やハローワークなどの相談窓口
13. 若者総合相談センター(ユースサポート hub)
14. 大学や民間団体などの相談窓口
15. 福岡市生活自立センター
16. 民生委員・児童委員
17. 精神保健福祉センター
18. SNS(Instagram, X(旧 Twitter) など)
19. 電話相談(具体的に: )
20. その他 ( )
21. 誰にも相談したくない
22. 相談する場所がわからない
23. 特に悩みや心配ごとはない

問 17 悩みや心配ごとの相談先としてあなたが知っているものをお書きください。(あてはまるものすべてに○)

1. こども総合相談センター(えがお館)
2. 若者総合相談センター(ユースサポート hub)
3. 福岡市生活自立支援センター
4. 民生委員・児童委員
5. 精神保健福祉センター
6. その他 ( )

### 価値観について

問 18 あなたの人生において、優先したいことはどれですか。(○は3つまで)

1. 経済的に豊かな生活をおくること
2. 仕事などを通して自己実現すること
3. 社会や地域に貢献すること
4. 社会的に認められること
5. 自分の趣味を楽しむ暮らしをすること
6. 時間に余裕のある暮らしをすること
7. 配偶者・パートナーをもつこと
8. 子どもをもつこと
9. その他 ( )

問 19 あなたは、現在、結婚していますか。(○は1つ)

1. 結婚している
2. 配偶者と死別し、今は結婚していない
3. 配偶者と離婚し、今は結婚していない
4. 結婚していないが交際相手と同棲している
5. 結婚も同棲もしていないが交際している相手はいる
6. 結婚も同棲もしていないし、交際している相手もいない

問 19で「1」～「3」のいずれかを選んだ方にうかがいます。(結婚歴がある方)

問 19-1 結婚している(している)人について、どういうきっかけで相手と出会いましたか。(○は1つ)

1. 学校で知り合った
2. 共通の趣味や習い事・サークルなどで知り合った
3. 仕事(パート・アルバイト先含む)で知り合った
4. 職場の上司や同僚などから紹介された(職場の上司や同僚などを通じたお見合い含む)
5. 友人・きょうだいなどに紹介された
6. 親戚などから紹介された(親戚などを通じたお見合い含む)
7. 幼なじみ・隣人だった
8. SNS(Instagram, TikTok, X(旧 Twitter) など)で知り合った
9. マッチングアプリで知り合った
10. 結婚相談所等に登録し、紹介された
11. いわゆる婚活パーティーなどで知り合った
12. その他 ( )

問 19で「4」～「6」のいずれかを選んだ方にうかがいます。(未婚の方)

問 19-2 まだ結婚していない人について、その理由は何か。(○は3つまで)

1. 適当な相手に巡り会わない
2. 恋人とうまくつきあえない
3. 仕事や勉強に打ち込みたい
4. 趣味や娯楽を楽しみたい
5. 自由や気楽さを失いたくない
6. 収入が少ない
7. 結婚資金が足りない
8. 住宅のめどが立たない
9. 親や周囲が同意しない
10. まだ若すぎる
11. 結婚に関心がない(結婚願望がない)
12. その他 ( )

すべての方にうかがいます。

問 20 あなたには、お子さんがいらっしゃるでしょうか。(○は1つ)

1. いる  人
2. 現在妊娠中 (本人または配偶者・パートナー)
3. いない

問 20 で「3」を選んだ方にうかがいます。

問 20-1 あなたは将来子どもがほしいと願いますか。(○は1つ)

1. できれば早くほしいと思う
2. いずれはほしいと思う
3. ほしいとは思わない
4. まだ分からない

すべての方にうかがいます。

問 21 あなたの理想として、子どもは何人が望ましいですか。(○は1つ)

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上
6. 子どもがほしいとは思わない
7. わからない

問 21 で「6」を選んだ方にうかがいます。

問 21-1 子どもがほしいとは思わない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 子育ての身体的な負担が大きいため
2. 子育ての精神的な負担が大きいため
3. 配偶者やパートナーが家事や子育てに協力してくれないと思うから
4. 子育てにお金がかかるから
5. 収入に不安があるから
6. 住まいが狭いから
7. 自分のやりたいことができなくなるから
8. 仕事ができず、続けにくいから
9. 健康上の理由で無理だから
10. 教育に不安があるから
11. 社会がどうなるかわからず、子どもの将来が不安だから
12. その他 ( )

すべての方にうかがいます。

問 22 結婚や出産について、あなたはどのような考えを持っていますか。(○は1つ)

1. 結婚をし、子どもを持つべきだ
2. 結婚はすべきだが、子どもは必ずしも持つ必要はない
3. 結婚は必ずしもする必要はないが、子どもは持つべきだ
4. 結婚も子どもも、絶対必要というわけではない

問 23 あなたは、結婚相手を探す活動(婚活)をしたことがありますか。(○は1つ)

1. したことがある
2. したことがない

問 23 で「1」を選んだ方にうかがいます。

問 23-1 どのような婚活を行ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人、知人への相談
2. 親への相談
3. お見合い
4. マッチングアプリの利用
5. 結婚相談所を通じた活動
6. 婚活パーティーへの参加
7. その他 ( )

問 23 で「2」を選んだ方にうかがいます。

問 23-2 婚活をしない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 実際相手がいるから
2. 婚活をしたいが何をすればよいか分からないから
3. 自然な出会いを待ちたいから
4. 婚活でよい相手が見つかると思えないから
5. 婚活は面倒だから
6. 結婚を焦っているように思われたくないから
7. 結婚に関心がないから
8. その他 ( )

すべての方にかがいます。

問24 子育てと仕事を両立させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 保育所の定員の増加
2. 保育時間の延長など保育サービスの充実
3. 職場内保育所の充実
4. 労働時間の短縮など、妊娠中や育児期間中の勤務の軽減
5. 育児休業などの休暇制度の充実
6. 休業後の円滑な職場復帰のためのシステム
7. 有給休暇を取りやすい雰囲気をつくるなど、企業や職場の理解
8. 配偶者やパートナーの理解や育児、家事の分担
9. 配偶者やパートナー以外(祖父母など)の協力
10. 近隣の人たちの協力
11. 育児講座等の充実
12. その他 ( )

問25 就職や結婚、地域のことなどで、日ごろ感じていること、また、福岡市に対して、ご意見・ご要望などがありましたら、自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れて、切手は貼らずに投函してください。



**青少年の意識と行動調査報告書**  
**【中学生・高校生等、青年等(18～39歳)】**

令和6年9月発行

発行 福岡市こども未来局

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号

TEL (092)707-1019

FAX (092)733-5534